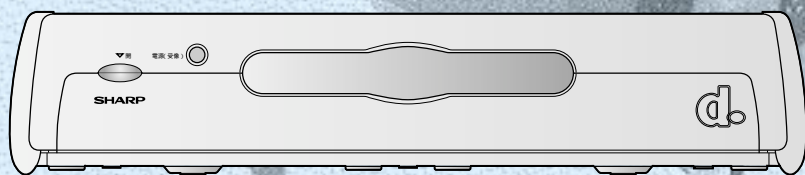
SHARP

取扱説明書

デジタル録画機能付き
BSデジタルハイビジョンチューナー

形 名 TU-HVR100（ティー ユー エイチ ブイ アール）

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受けとりください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

必ずお読みください

- **大切な録画の場合は……事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。VTRを使ったビデオテープへの録画などと併用されることをおすすめします。**
- **録画(録音)内容の補償はできません……万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画(録音)されなかった場合の録画(録音)内容の補償については、ご容赦ください。**
- **著作権について……あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組や外部からの入力信号の録画(録音)はできません。**
- **録画防止機能について……本機に内蔵のBSデジタルチューナーや別売のBSデジタルチューナー、CSデジタルチューナーで番組をご視聴の場合、あるいは、VTRやDVDを外部入力に接続してご視聴の場合、番組(ソフト)に録画(録音)防止機能(コピーガード)がついている場合があります。この場合、番組(ソフト)によっては録画(録音)できないものがありますので、ご注意ください。**
- **保証について……本機を分解しますと、保証が無効になります。**

■ご自分で設置されるときは17ページをご覧の上、手順にしたがって設置してください。

はじめに

接続のしかたと初期設定

もくじ（つづき）

番組を録画・予約する（つづき）

録画された番組を楽しむ

便利な使いかた

いろいろな設定

ご注意 お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※ 本取扱説明書に記載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

絵表示について　この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告　人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

注意　人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味
（絵表示の一例です）

記号は、気をつける必要があることを表しています。

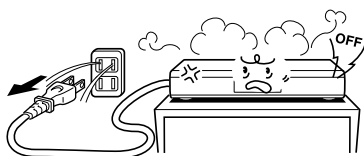
記号は、してはいけないことを表しています。

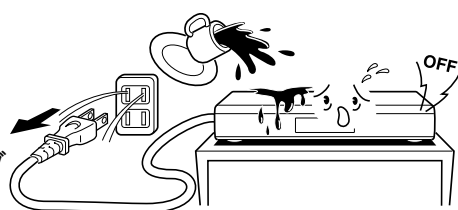
記号は、しなければならないことを表しています。

警告

煙が出ている、変なにおいや音がする、画面が映らない、音が出ないなど異常の場合は、

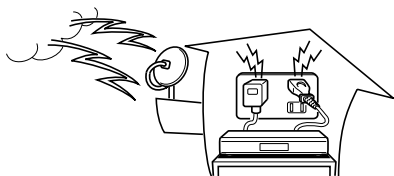
すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。

電源プラグを抜く

内部に水や異物が入った場合は、

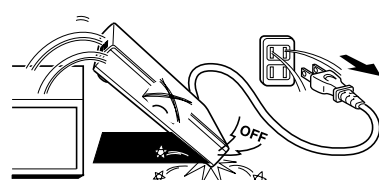
まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

雷がなりはじめたら本機・アンテナ線・電源コードに触れない

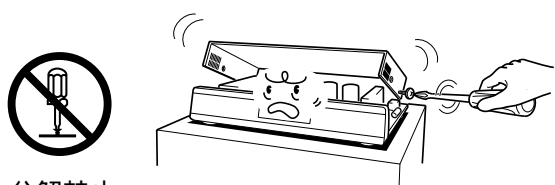
感電の原因となります。

接触禁止

落としたり、キャビネットがこわれた場合は、

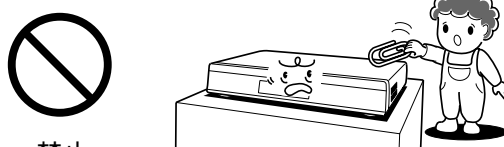
機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

⚠ 警告

キャビネットを外したり、改造しない

内部には電圧の高い部分がありますので火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

異物を入れない

開口部（通風孔など）から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災･感電の原因となります。特にお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

禁止

風呂、シャワー室では使用しない

火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室での使用禁止

上に物を置かない、内部に水気を入れない

花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
また雨天、降雪中、海岸、水辺では濡らしたり、水気が入らないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

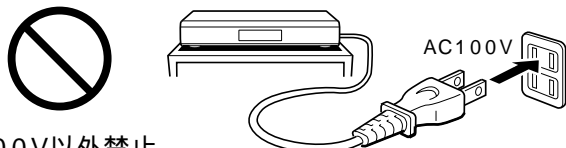
水ぬれ禁止

表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しない。

火災・感電の原因となります。

100V以外禁止

電源コード・プラグは大切に扱う

電源コードを傷つけたり、加工したり、束ねたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。コードに傷がつき火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。

禁止

プラグ刃先および、刃の付近はホコリや金属物が付着しないようにしてください。接続が不完全ですと火災・感電の原因となります。

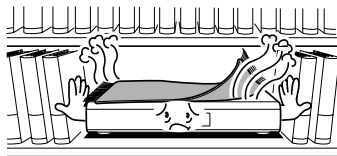
安全にお使いいただくために(つづき)

⚠ 注意

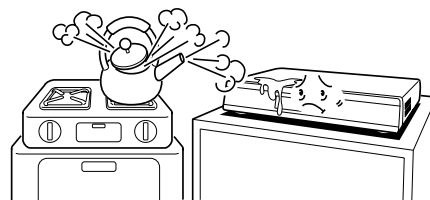
通風孔をふさがない

キャビネットの通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。設置は壁から10cm以上の間隔を置いてください。
つぎのような使いかたはしないでください。

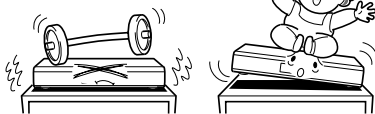
- あお向けや横倒し、逆さまにする。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。

禁止

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない

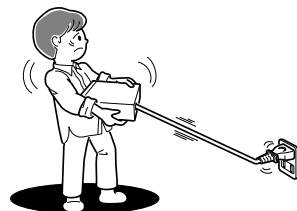
湿気やほこりの多い所、調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁止

上に重いものを置かない

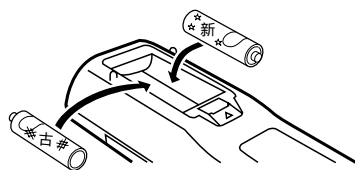
重いものを置くとバランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
上に乗らないでください。特に、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。落ちたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

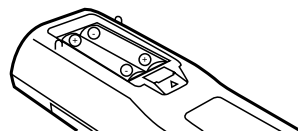
禁止

移動させるときは、接続線をはずす

機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続線、外部接続線や転倒防止具をはずしたことを確認の上、移動を行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

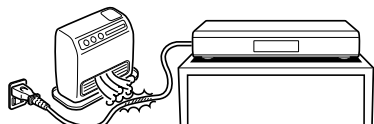
電池の破れつ、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁止

電池を入れるときは、極性表示(プラス±　とマイナス⊖)の向きに注意する

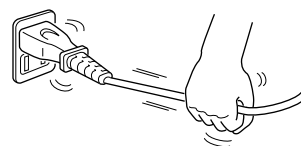
電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラス±　とマイナス⊖)に注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。
間違えますと電池の破れつ、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない

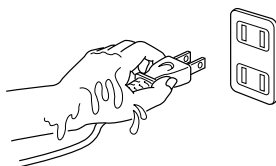
コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

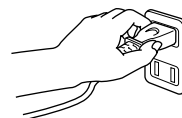
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

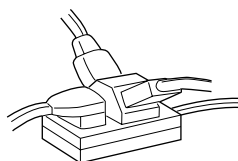
感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

電源プラグは確実に差し込む

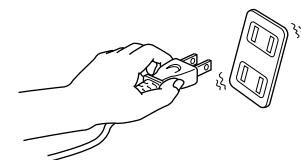
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり埃が付着して、火災の原因となることがあります。

また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

タコ足配線をしない

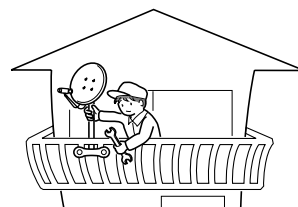
感電・火災の原因となることがあります。

禁止

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください

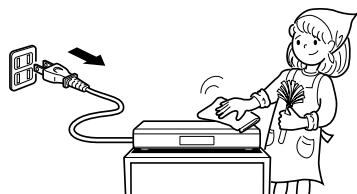
送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。

安全にお使いいただくために（つづき）

⚠ 注意

お手入れをするときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

お手入れのときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

3年に1度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する

本機器の内部に埃がたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

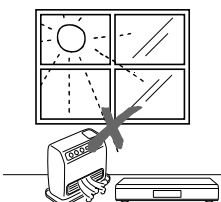
注意

ご注意 **お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。**

※ 本取扱説明書では、デジタル録画機能付きBSデジタルハイビジョンチューナーを「本機」と表現しています。
※ 本取扱説明書に記載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

守っていただきたいこと

直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようにご注意ください。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- このデジタル録画機能付きＢＳデジタルハイビジョンチューナーが使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This BS digital high-vision tuner is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

ICカードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。

守っていただきたいこと

- ICカードの中にはICが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意して行ってください。

電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットや操作パネル部分はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BSデジタル放送用のアンテナ線には、必ず衛星放送用同軸ケーブルを使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。

結露(つゆつき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

ハードディスクについて

- 本機は、ハードディスクに番組を記録します。ハードディスクには衝撃や振動、埃からデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、つぎの点に特にご注意ください。
  ー衝撃を与えないでください。
  ー振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
  ー電源を入れたまま本機を動かさないでください。
  ー録画中や再生中は、コンセントを抜いたりしないでください。電源を「切」にしてからコンセントを抜き差ししてください。
  ー急激な温度変化(毎時10℃以上の変化)のある場所では使用しないでください。
  ー寒い場所(5℃以下)や極端に暑い場所(35℃以上)での使用は、故障の原因となります。
  ー寒いところから暖かい部屋に持ちこんで使用する場合は、しばらく放置してからお使いください。
- 万が一何らかの原因でハードディスクが故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。お早めに当社のお客様ご相談窓口(**193**ページ)までご連絡ください。なお、データが消失した場合、または録画・録音されなかった場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。

本機について

■本機は、ビデオテープで録画・再生する従来のビデオカセットレコーダーとは異なり、ハードディスク(ディスク容量60GB)を搭載しており、これを使って放送番組(地上放送、BSデジタル放送、CATV放送)や接続した他のAV機器からの入力映像(外部入力)を録画・再生します。録画内容(コンテンツ)はハードディスク内にデジタルデータとして保存されます。

■地上放送(UHF、VHF)の録画では、映像データと音声データを圧縮記録することにより、最長48時間の長時間録画を達成しています。また、BSデジタル放送の録画では、受信したデータをそのまま(ビットストリーム)の形で記録しますので、高画質・高音質での再生を実現しています。

■本機は、オンエアの放送の一時停止、早戻し、リプレイといった「タイムシフト視聴」や、従来のビデオカセットレコーダーでは不可能だったさまざまな再生方法(ジャンプ、スキップ、区間リピートなど)が楽しめます。

※外部入力からのコピーガードがかかった映像は、タイムシフト視聴できません。

■サービスについてのお問い合わせは、シャープお客様ご相談窓口(**193**ページ)までお願いいたします。

- 寒いところ(温度の低い場所)でご使用になる場合、電源を「入」にした後、ハードディスクの準備が完了するまでは、ライブ視聴のみの動作となります。タイムシフト視聴や録画、ビデオリストの表示、コンテンツの再生はできません。ハードディスクの準備ができるまでお待ちください。
- ハードディスクエラーを示すメッセージが表示されたときなど、ハードディスクが故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。また、データの修復は不可能です。再生が可能であれば、録画内容をビデオテープ等に再度録画したうえで、シャープお客様ご相談窓口(**193**ページ)までご連絡ください。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送の特長

情報を圧縮して多くのデータを送ることができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが可能になりました。

多チャンネルのデジタルハイビジョン放送
いままでのBS(アナログ)放送では、ハイビジョン放送が1チャンネルだけでしたが、BSデジタル放送ではデジタルハイビジョン放送が7チャンネルに増えました。

データ放送
静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる新しい放送です。テレビ放送等と連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。

- 本機ではデータ放送番組を表示する際、データ放送事業者が提供する番組の表示画面と一部異なる場合があります。
- データ放送は記録できません。

ラジオ放送
CD並みの高音質の音楽を含むラジオ放送です。

電子番組表(EPG)
BSデジタル放送では、送られてくるデータの中に番組の情報が含まれています。その番組情報をもとにテレビ画面に番組表を表示したものが電子番組表(EPG)です。この電子番組表を使って、番組を探したり、番組の内容を確認したりできます。

新しい放送サービス
BSデジタル放送では、マルチビューサービスや臨時編成サービス(**15**ページ参照)など、従来のテレビ放送になかった、新しい便利な放送サービスがあります。

BSデジタル放送について（つづき）

BSデジタル放送のチャンネル番号表

BSデジタル放送では、チャンネル番号が3桁になっています。

100番台～200番台のチャンネル番号 ･････････テレビ放送のチャンネル番号
300番台～500番台のチャンネル番号 ･････････ラジオ放送のチャンネル番号
600番台～900番台のチャンネル番号 ･････････独立したデータ放送のチャンネル番号

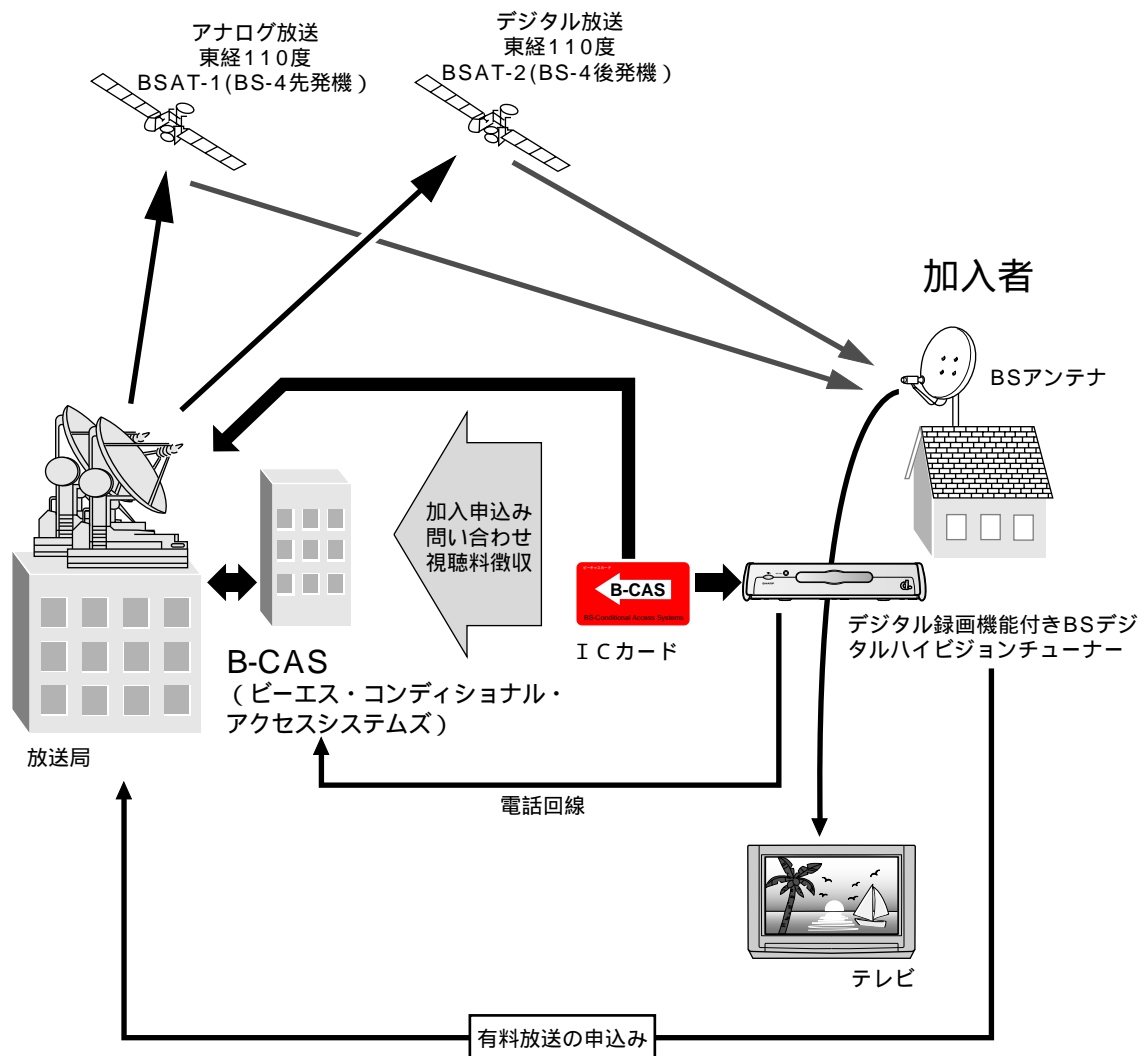
BSデジタル放送のチャンネル番号一覧表

	委託放送事業者	チャンネル番号		
		テレビ放送の場合	ラジオ放送の場合	独立データ放送の場合
統合(テレビ／ラジオ／データ)	NHK BS1	101	なし	700～709
	NHK BS2	102		
	NHK ハイビジョン	103 (臨時編成サービス時：104、105)		
	BS日テレ	140～143、145～149 (臨時編成サービス時：144)	440～449	740～749
	BS朝日	150～157 (臨時編成サービス時：158、159)	450～459	750～759
	BS-i	160～168 (臨時編成サービス時：169)	460～469	760～769
	BSジャパン	170～179 (臨時編成サービス時：未定)	470～479	770～779
	BSフジ	180～187 (臨時編成サービス時：188、189)	488、489	780～789
	WOWOW	191、192、193 (臨時編成サービス時：198、199)	491、492	790～799
	スターチャンネル	200～209	なし	800～809
ラジオ／データ	BSC	なし	300、301	なし
	ミュージックバード	なし	310～319	610～619
	JFNサテライト	なし	320～329	620～629
	セント・ギガ	なし	330～339	630～639
データのみ	メガポート放送	なし	なし	900～909
	ウェザーニュース	なし	なし	910～919
	DCI	なし	なし	930～939
	日本データ放送	なし	なし	940～949
	メディアサーブ	なし	なし	950～959
	日本メディアーク	なし	なし	960～969
	日本ビーエス放送	なし	なし	990～999
	HPA	なし	なし	929、928

(2000年12月現在)

(臨時編成サービス：**15**ページをご覧ください。)

BSデジタル放送について（つづき）

放送サービスのイメージ

その他の特長

BSデジタル放送ではチャンネル編成のしかたが新しく決められたため、つぎのように今までになかった便利なサービスが可能です。

●**臨時編成サービス**…………野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送することができます。このようなサービスを「臨時編成サービス」といいます。

- タイムシフト視聴中に臨時編成サービスが開始した場合は、ライブ放送に戻してからチャンネルを切り換えてください。

●**マルチビューサービス**……1つの番組の中で、カメラアングルを変えて3つの場面に分けて放送されるサービスを「マルチビューサービス」といいます。例えば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像の3つの映像を1つのチャンネルで放送することができます。

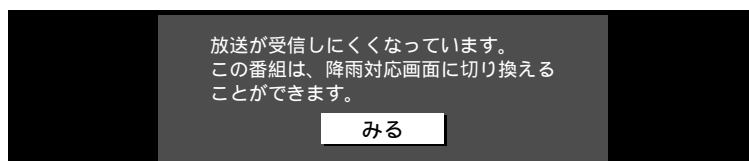
- 主映像以外の映像は、タイムシフト視聴や特殊再生ができません。

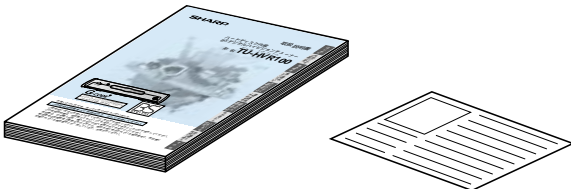
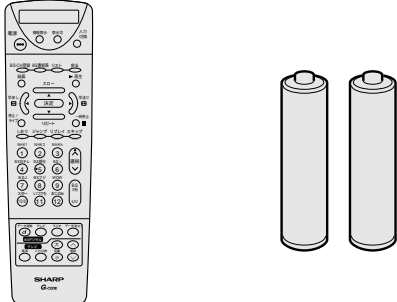
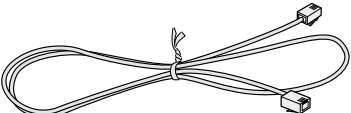
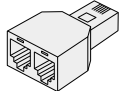
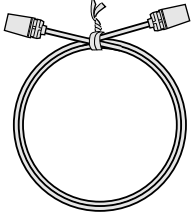
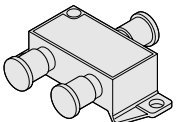
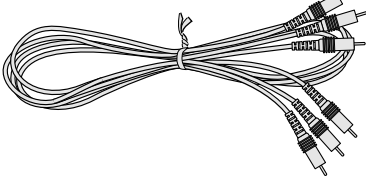
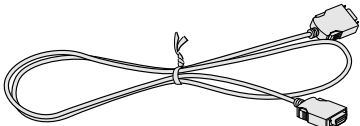
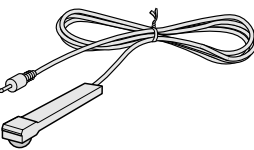
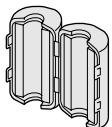
●**降雨対応放送**………………BSデジタル放送では衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受けられなくなることがあります。これを避けるため、送るデータを少なくすることで映像・音声の内容を途切れなく視聴できるサービスが降雨対応放送です。「放送が受信できません」の表示が出たときに、画面を小さくして番組を見ることができます。

- 降雨等によって受信しにくくなった場合、自動的に録画が停止することがあります。

降雨対応放送への切り換え方法

降雨等によって受信しにくくなったとき、その番組が降雨対応画面を用意していると、その旨を画面に表示してお知らせします。(図−1)

リモコンの決定ボタンを押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。(図−2)

(図−1)

降雨対応放送の画像イメージ

(図−2)

箱の中身を確認する（付属品）

箱を開けて、本機とつぎの付属品が揃っているか確認してください。

ご注意 **ICカード（B-CASカード）は開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。**

取扱説明書／保証書／シャープユーザー登録はがき	ワイヤレスリモコン（1個）／単3形乾電池（2個）

ICカード（1枚）	電話線（10m）（1本）、モジュラー分配器（1個）
使いかた→４１ページ （B-CASユーザー登録はがき、B-CASカード使用許諾契約約款付き）	使いかた→２６ページ 電話線　モジュラー分配器

75Ω同軸ケーブル（1本）、UHF/VHF用2分配器（1個）	AVケーブル（1本）
使いかた→２７ページ 75Ω同軸ケーブル　UHF/VHF用2分配器	使いかた→２６ページ

D端子ケーブル（1本）	ビデオコントローラー、フェライトコア（各1個）
使いかた→３０ページ	使いかた→１６７ページ ビデオコントローラー　フェライトコア

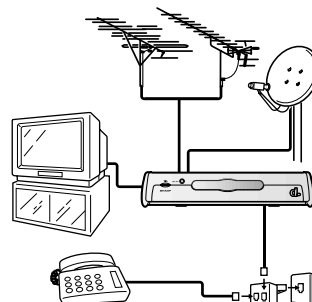
ご使用前の準備

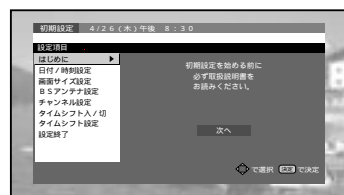
ご使用前につぎの手順にしたがって設置と初期設定を行ってください。

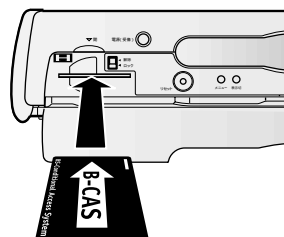
1 リモコンに乾電池を入れる

………２２ページ

2 テレビ、アンテナ、電話回線と接続する

………２６ページ

3 初期設定をする

………３３ページ

4 ICカードを入れる

………４１ページ

5 受信契約をする

………４２ページ

以上で設置と準備は終わりです

各部のなまえ(チューナー)

本体前面

▼扉を閉じたところ

▽開
電源(受像)
SHARP

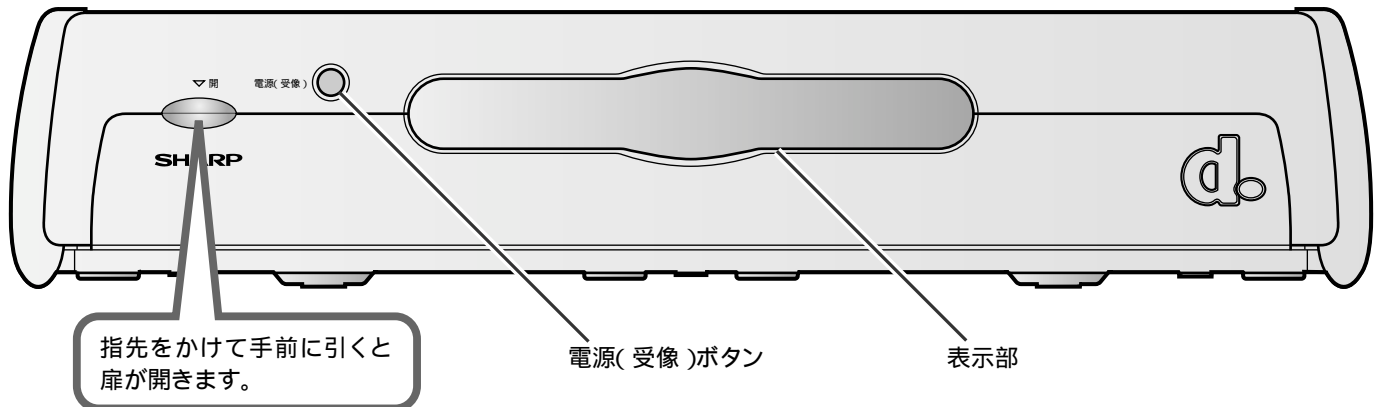
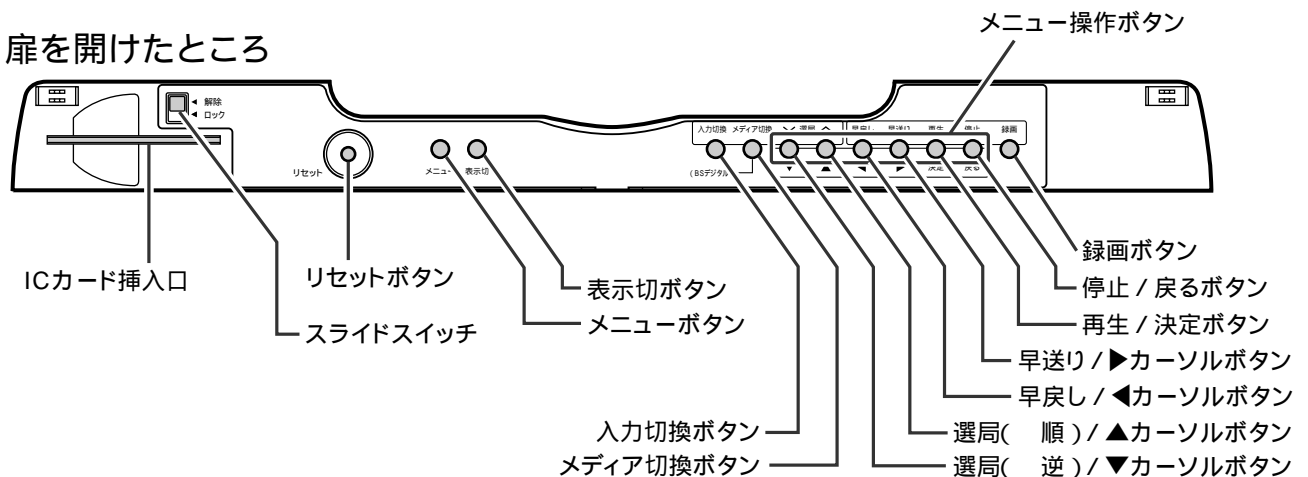
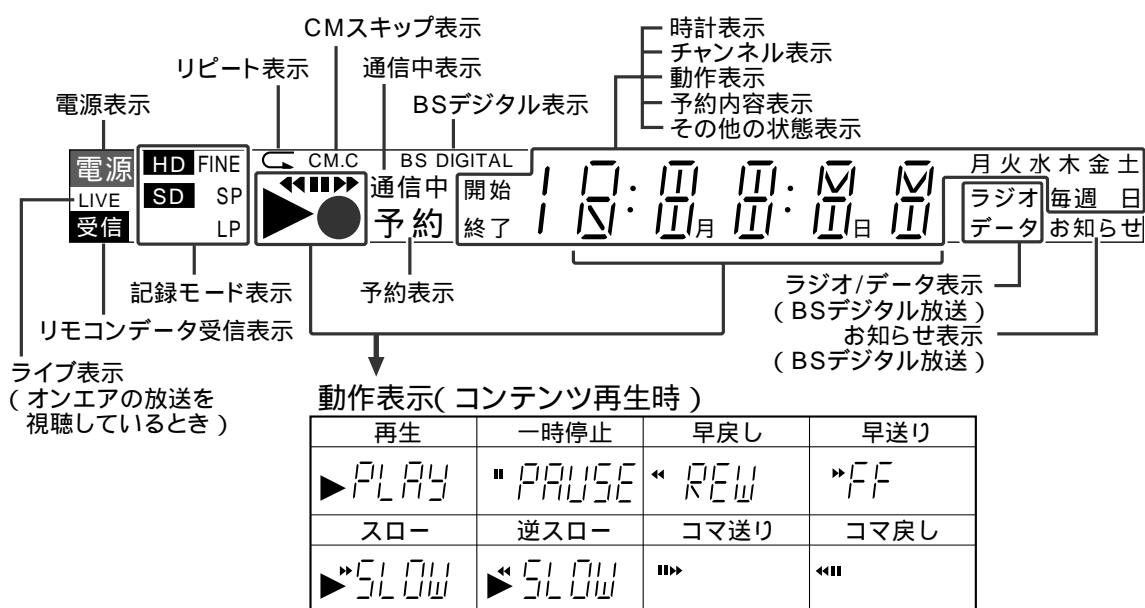
指先をかけて手前に引くと扉が開きます。

電源(受像)ボタン

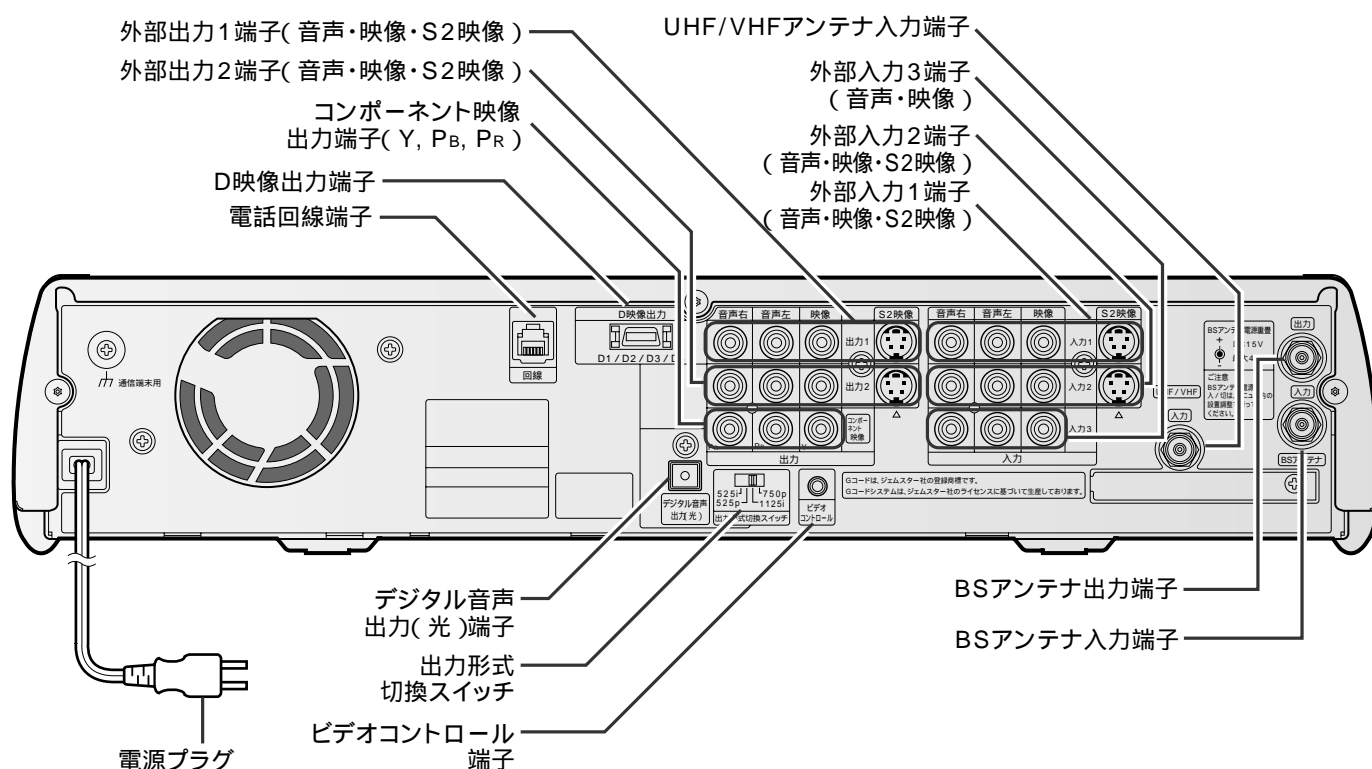
表示部

▼扉を開けたところ

メニュー操作ボタン

ICカード挿入口
リセットボタン
スライドスイッチ
表示切ボタン
メニューボタン
入力切換ボタン
メディア切換ボタン
録画ボタン
停止／戻るボタン
再生／決定ボタン
早送り／▶カーソルボタン
早戻し／◀カーソルボタン
選局(∧順)／▲カーソルボタン
選局(∨逆)／▼カーソルボタン

▼本体表示部

● 低温時や停電後など、本体表示部に「Hdd」と表示される場合があります。この表示が出ている間は、ハードディスクが準備中のため、ライブ視聴のみの動作となります。タイムシフト視聴や録画、ビデオリストの表示、コンテンツの再生はできません。予約録画なども実行されない可能性があります。「Hdd」の表示が消えるまでお待ちください。

本体後面

■ 各部の機能

スライドスイッチ ………………… ICカード（B-CASカード）を挿入した後、ロックするためのスイッチです。このスイッチでカードをロックしないと、ICカードは働きません。

メニューボタン …………………… メニュー画面を表示したり、消したりします。

表示切ボタン ……………………… 画面表示（チャンネル表示など）を消します。

入力切換ボタン …………………… 外部入力を切り換えます。（L1 → L2 → L3 → 放送入力 → L1）

メディア切換ボタン ……………… 受信メディア（テレビ／ラジオ／データ）を切り換えます。

選局（∧順／∨逆）ボタン ……… BSデジタル放送とUHF/VHF放送を選局します。

早戻し／早送り／再生／
停止／録画ボタン ……………… 録画、再生、特殊再生などの操作に使います。

カーソル（▲▼◀▶）ボタン …… メニューや項目を選びます。

決定ボタン ………………………… カーソルボタンで選んだメニューや項目を決定したり、いろいろな設定の変更などを確定します。

戻るボタン ………………………… メニュー操作中などに1つ前の状態に戻ります。

D映像出力端子 …………………… D1、D2、D3、D4端子対応のテレビやモニターと接続して、高画質の放送や再生が楽しめます。

出力形式切換スイッチ …………… D映像、コンポーネント映像の出力フォーマットを切り換えます。切り換え後は、いったん電源を切り、再度電源を入れてください。

ビデオコントロール端子 ………… 付属のビデオコントローラーを接続して、ビデオ連動予約録画やオートパイロット録画ができます。

おしらせ

- 電源を入／切するとき、映像が表示されたり消えるまでに多少時間がかかる場合があります。
- 停電時は、ハードディスク保護のため、待機状態になる場合があります。
  その場合、実行中の動作（録画、再生等）は中断されます。
- 停電の後や、電源を入れたまま電源プラグをコンセントから抜いた後は、つぎに電源を入れたとき、ハードディスクがしばらく準備中になります。（このとき本体表示部に「Hdd」と表示されます。）ハードディスク準備中は、ライブ視聴のみの動作となり、タイムシフト視聴や録画、ビデオリストの表示、コンテンツの再生はできません。

各部のなまえ(リモコン)

本機では、多くの操作を画面を見ながらリモコンで行います。

扉を閉じたところ

情報表示 51
視聴中の放送や再生中の内容を表示します。

電源 33
待機状態から電源の入/切をします。

BS番組表 58
BSデジタル放送の番組表(EPG)を表示します。

BS-CH登録 123
BSチャンネルの登録/確認画面などを表示します。

録画 66
現在視聴中の番組を録画します。

早戻し(左カーソル/コマ戻し) 89
再生中、タイムシフト視聴中の早戻しをします。

停止/ライブ 64
タイムシフト視聴中にライブ画面(現在画面)に切り換えたり、再生を停止したりします。

ジャンプ(カラーボタン: 赤) 93
ジャンプモードに入ります。

しおり(カラーボタン: 青) 94
録画・再生中にしおり情報を挿入します。

チャンネル/数字ボタン 50
チャンネルの選局や数字の入力に使います。

いつでも 115
登録されたいつでも番組を再生します。

おこのみ 116
おこのみ番組メニューを表示します。

BSデジタル操作ボタン
- データ連動 51
- テレビ 51
- ラジオ 53
- データ(独立) 54

テレビ操作ボタン 25
接続しているテレビを操作するのに使います。
- テレビ電源
- 入力切換
- 音量(大/小)
- 選局(∧順/∨逆)

発信部

液晶表示部 21

表示切 58
画面表示(チャンネル表示など)を消します。

入力切換
外部入力を切り換えます。
→ L1 → L2 → L3 → 放送入力 →

リスト 88
記録リストを表示します。

戻る 88
ビデオリスト操作中などに、1つ前の状態に戻ります。

再生 89
記録内容の再生を行います。

スロー(上カーソル) 90
スロー再生/逆スロー再生を行います。

早送り(右カーソル/コマ送り) 89
再生中、タイムシフト視聴中の早送りをします。

決定 33
いろいろな動作を実行します。

リピート(下カーソル) 92
再生中のリピート指定やリピート再生をします。

一時停止 64
再生中、タイムシフト視聴中の一時停止をします。

スキップ(カラーボタン: 黄) 91
30秒先から再生します。

リプレイ(カラーボタン: 緑) 64
8秒前に戻って再生します。

選局(∧順/∨逆) 51
BSデジタル ↔ UHF/VHF

BS3桁 50
BSチャンネルを3桁入力で選局するとき、このボタンを押してから数字ボタンでチャンネル番号を入力します。

UV 56
UHF/VHF(地上放送)チャンネルを選局するとき、このボタンを押してから数字ボタンでチャンネル番号を入力します。

- 上下左右カーソルボタンおよび決定ボタンは、メニュー画面やビデオリスト画面などが表示されているとき、画面内の項目、コンテンツ等の選択や決定に使います。
- カラーボタン(青、赤、緑、黄)は、画面にカラーの機能ボタンが表示されているとき、そのボタンに書かれている機能を実行するボタンになります。

液晶表示部

扉を開けたところ

毎週／毎日 76
くり返し録画を指定します。

予約設定 78
液晶表示部を予約設定モードにします。

CATV／BS 78
予約のとき、CATV、BSにすぐに切り換えられます。

Gコード予約操作ボタン 76
- Gコード
- Gコード修正
- Gコード決定

数字ボタン 76
Gコード番号を入力します。

BSデジタル
- 字幕 130
- 映像切換 52

録画モード 76
録画モード（FINE/SP/LP）を選択します。

録画保存 76
録画内容の消去ロックを指示します。

予約確認 81
予約内容の確認をするとき押します。

メニュー操作ボタン 49
- カーソル（上/下/左/右）
- 決定
- メニュー
- 戻る

送り 77
予約内容などを本体に送信します。

チャンネル設定 142
液晶表示で地域コードを入力します。

リモコン設定 163
チャンネルスキップを設定します。

時計合わせ 23
リモコンの日付・時刻情報を設定します。

取消／リセット

音声切換 52

- 「毎週／毎日」「録画モード」「録画保存」「CATV／BS」の各ボタンは、リモコンでの予約設定中のみ有効です。
- メニュー操作ボタンの「上下左右カーソル」「決定」「戻る」の各ボタンは、リモコンでのチャンネル設定中や予約設定中は、本体の操作には使えません。扉を閉じ、リモコンでの設定を解除してから、本体に向けてボタンを押してください。
- リモコン扉内の数字ボタンは、Gコード番号入力専用で、他の数字入力には使えません。

リモコンの準備と使いかた

リモコンに乾電池を入れる

乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂することがありますので、つぎのことをお守りください。

- 種類の違うものや新旧を混ぜて使わない。
- 乾電池を充電したり、分解しない。
- ± 極と⊖極を正しく入れる。
- ショートさせない。

おしらせ

- 付属の乾電池は保管状態により短期間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長時間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 新しい乾電池に交換してもリモコンが動作しないときは、電池を取り出し、電池の向きを確かめて、入れなおしてください。

1 カバーを開ける

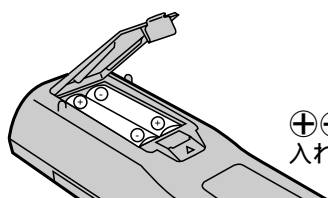
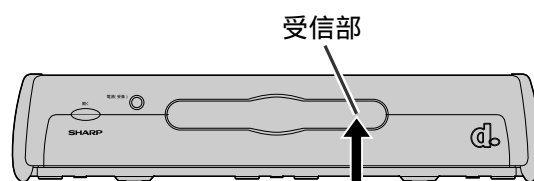
▽部に指をかけ、カバーを上に引き上げます。

2 付属の単3乾電池を入れ、カバーを閉める

⊕⊖の表示どおりに入れてください。

リモコン使用上のご注意

■ リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり温度の高いところには置かないでください。

■ リモコン受信部に直接日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。
照明または本機の向きを変えてください。

受信部に向けて操作してください。間に障害物があると、操作の妨げになります。

時計を合わせる

■ 予約設定の前にリモコンの時計合わせを行ってください。
リモコンの時計合わせがされていないと、Gコード予約などの設定ができません。

扉を開けたところ

<例> 2001年4月26日の午後6時30分に合わせる

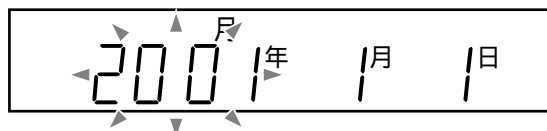
1 時計合わせ 0 を押す

- **一度時計合わせをした後、日付・時刻を修正するときは、時計合わせボタンを約2秒間押し続けます。**

▼リモコン表示部

- **「年」が点滅します。**

2 ▲▼で「年」を合わせ、▶を押す

- **上カーソルボタンを押すと、年が進みます。**
- **下カーソルボタンを押すと、年が戻ります。**

おしらせ

- 時計合わせ中、約1分間何も操作しないと、それまでの設定内容がキャンセルされます。再設定したいときは、手順**1**からやりなおしてください。
- 設定内容を途中で変更したいときは、戻るボタンを押し、修正したい項目を点滅させ、設定しなおしてください。

3 ▲▼で「月」を合わせ、▶を押す

- **上カーソルボタンを押すと、月が進みます。**
- **下カーソルボタンを押すと、月が戻ります。**

4 ▲▼で「日」を合わせ、決定を押す

- **上カーソルボタンを押すと、日が進みます。**
- **下カーソルボタンを押すと、日が戻ります。**

リモコンの準備と使いかた(つづき)

扉を開けたところ

5 ▲▼で「時」を合わせ、▶を押す

- 上カーソルボタンを押すと、時が進みます。
- 下カーソルボタンを押すと、時が戻ります。

おしらせ

- 昼の12時は「0：00 PM」、夜の12時は「0：00 AM」と設定します。

6 ▲▼で「分」を合わせ、決定を押す

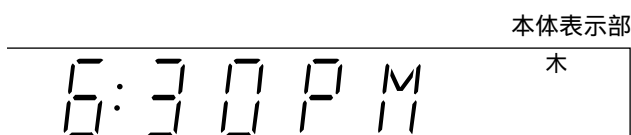
- 上カーソルボタンを押すと、分が進みます。
- 下カーソルボタンを押すと、分が戻ります。

- これでリモコンの時計合わせは完了しました。
- リモコン表示部の送信マーク「 」が点滅します。

7 リモコンの発信部を本体のリモコン受信部に向け送りを押す

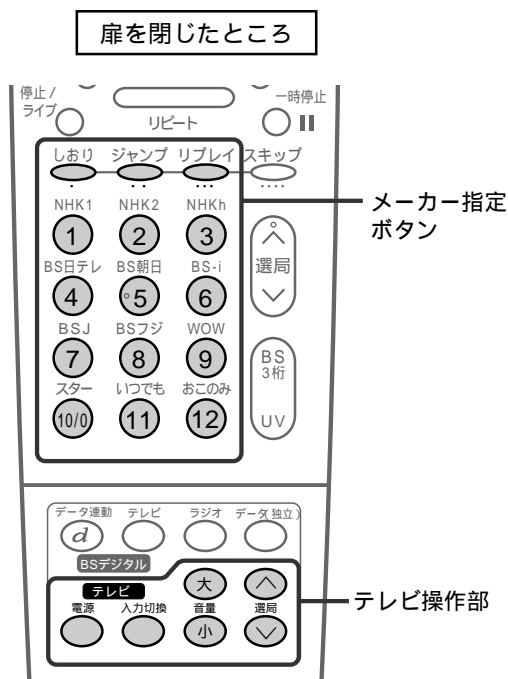
- 本体表示部に時刻が表示されます。

▼本体表示部

6:30 PM 木

- これで本体の時計合わせは完了しました。

おしらせ

- BSデジタル放送を受信している場合は、本体の時計は放送で送られている日付・時刻に自動的にセットされます。
- 本体とリモコンの表示時刻が異なる場合は、リモコンの時刻を本体の時刻に合わせて設定してください。

■本機のリモコンは、国内メーカー11社のテレビのリモコンコードを記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておけば、お手持ちのテレビを操作することができます。
■工場出荷時は「シャープA」に設定されております。

シャープ A 対応形名	シャープ B 対応形名
● 右記以外のテレビのとき（1986年以降に発売のもの） ● 右記以外で、1985年以前のテレビは操作できません。	14C-S1, 14C-S2, 14C-S6, 14C-S8, 14C-M2, 14C-N10, 14C-F1, 14C-D31, 15C-S5, 15C-F7, 15C-A1, 16C-S1, 16C-S6, 18C-S3, 19C-S1, 19C-S4, 19C-S7, 19C-S10, 19C-S11, 19C-S12, 19C-M1, 19C-M4, 19C-M11, 19C-M12, 19C-M16, 19C-N10, 19C-K1, 19C-K5, 20C-S3, 21C-S9, 21C-S10, 21C-S11, 21C-M1, 21C-M3F, 21C-M4, 21C-M11, 21C-M12, 21C-M20, 21C-M21, 21C-N10, 21C-K1, 21C-K5, 21C-G1, 21C-L1, 28C-S10, 28C-M10, 28C-M21, 28C-G10, 37C-M6M (19C-S12A, 19C-S9A, 21C-S12Aは除く)

メーカー指定のしかた

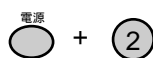
メーカー指定ボタン

指定ボタン	メーカー	指定ボタン	メーカー
電源+1	シャープA	電源+9	日立
電源+2	シャープB	電源+10/0	東芝
電源+3	シャープC	電源+11	パイオニア
電源+4	松下1（新）	電源+12	三洋1
電源+5	松下2（旧）	電源+しおり	三洋2
電源+6	ビクター	電源+ジャンプ	NEC
電源+7	ソニー	電源+リプレイ	富士通ゼネラル
電源+8	三菱	電池交換時	シャープA

1 **テレビ電源ボタンを押したまま、「メーカー指定ボタン」（左の表参照）を約5秒間押す**

- **リモコンをテレビに向けます。**
- **テレビはテレビに付属のリモコンで電源「切」の状態にしておきます。**

<例> シャープB

電源 + 2

2 **操作できるか確認する**

電源 ……. **テレビの電源の入／切**
※電源「入」の状態で操作します。

選局 ……. **テレビの選局**

入力切換 ……. **テレビの入力の切換え**

音量 大/小 ……. **テレビの音量の調整**

- テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作部は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。
- **リモコンの乾電池を入れ換えたときは…**
  メーカーの設定は「シャープA」に戻ります。再度メーカーを設定してください。

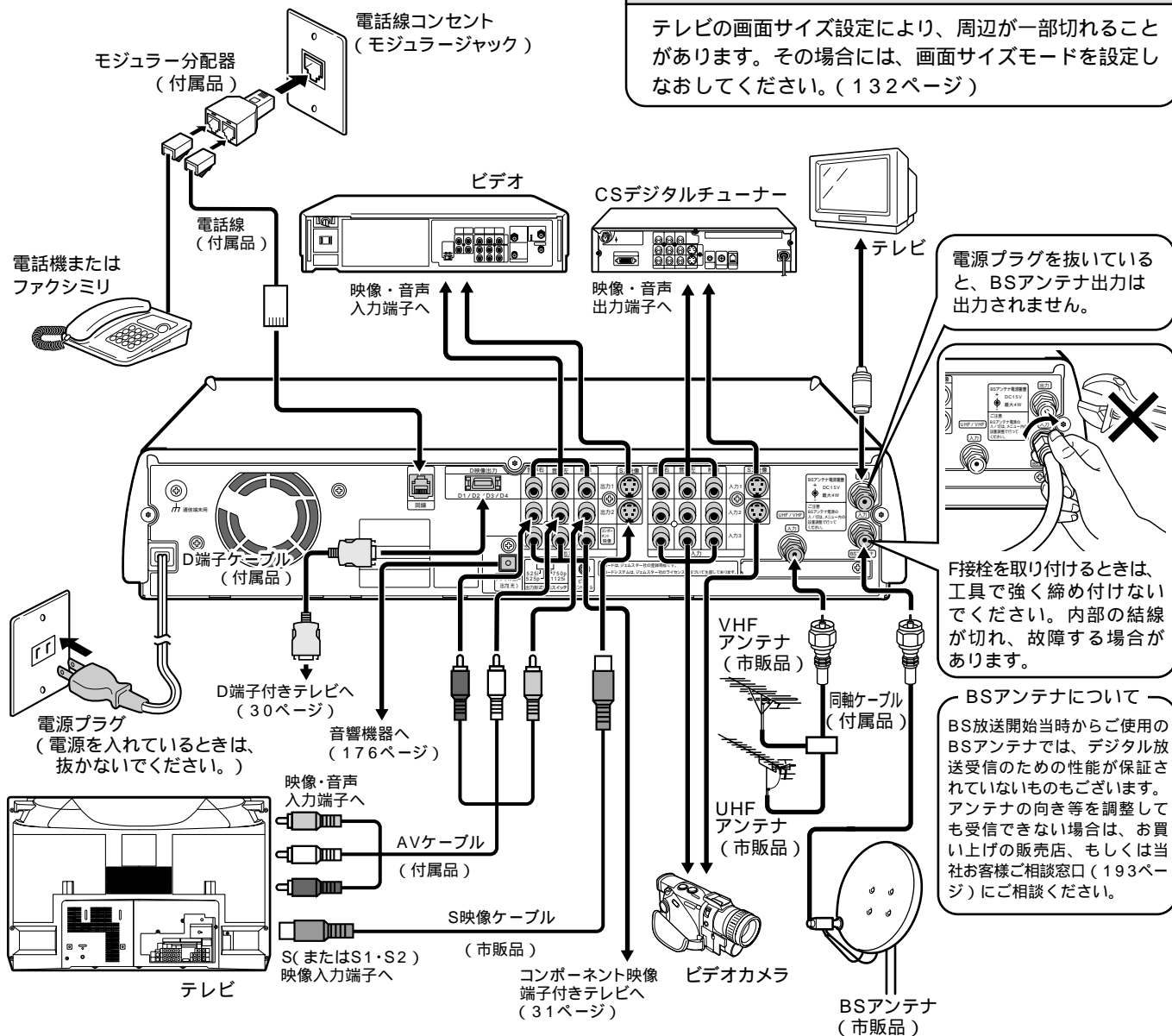
本機を接続する

アンテナ、テレビ、電話回線と接続します。

ワイドテレビでご覧になる場合

テレビの画面サイズ設定により、周辺が一部切れることがあります。その場合には、画面サイズモードを設定しなおしてください。（**132**ページ）

BSアンテナについて

BS放送開始当時からご使用のBSアンテナでは、デジタル放送受信のための性能が保証されていないものもございます。アンテナの向き等を調整しても受信できない場合は、お買い上げの販売店、もしくは当社お客様ご相談窓口（**193**ページ）にご相談ください。

きれいな映像をお楽しみいただくために

■ アンテナ線は同軸ケーブルにF接栓を接続してご使用ください。
■ BS／UV分波器・分配器をお使いの際は、金属シールドタイプをご使用ください。
■ 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音等を避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。

- ビデオカセットレコーダーの映像端子を介してテレビをご覧にならないでください。録画禁止の放送を受信しているとき、録画禁止信号の影響により映像が乱れることがあります。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のPPV（ペイパービュー）での使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。本機を分解しますと、保証が無効になります。
- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

電源について

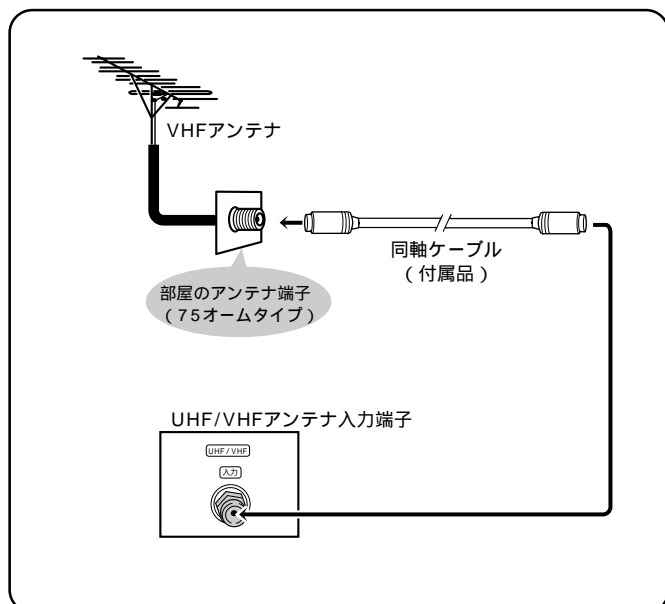
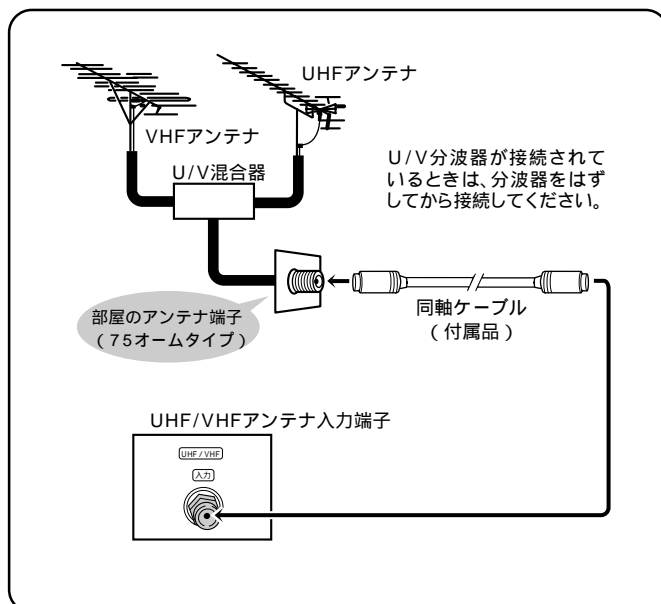
- 電源プラグをコンセントに差し込んだままご使用ください。
- 本機は電源「切」のとき、放送局との通信のため、自動的に電源が入り動作することがあります。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、番組予約が消去されることがあります。この場合「初期設定画面」が表示されますので、再度設定を行ってください。（**33**ページ参照）また、電源「入」のまま電源プラグを抜いた場合、つぎに電源を入れたとき、ハードディスクがしばらく準備中となります。この間はライブ視聴のみ動作します。
- 低温時に電源を入れた場合、ハードディスクが動作可能な温度になるまでは、ライブ視聴のみの動作となります。

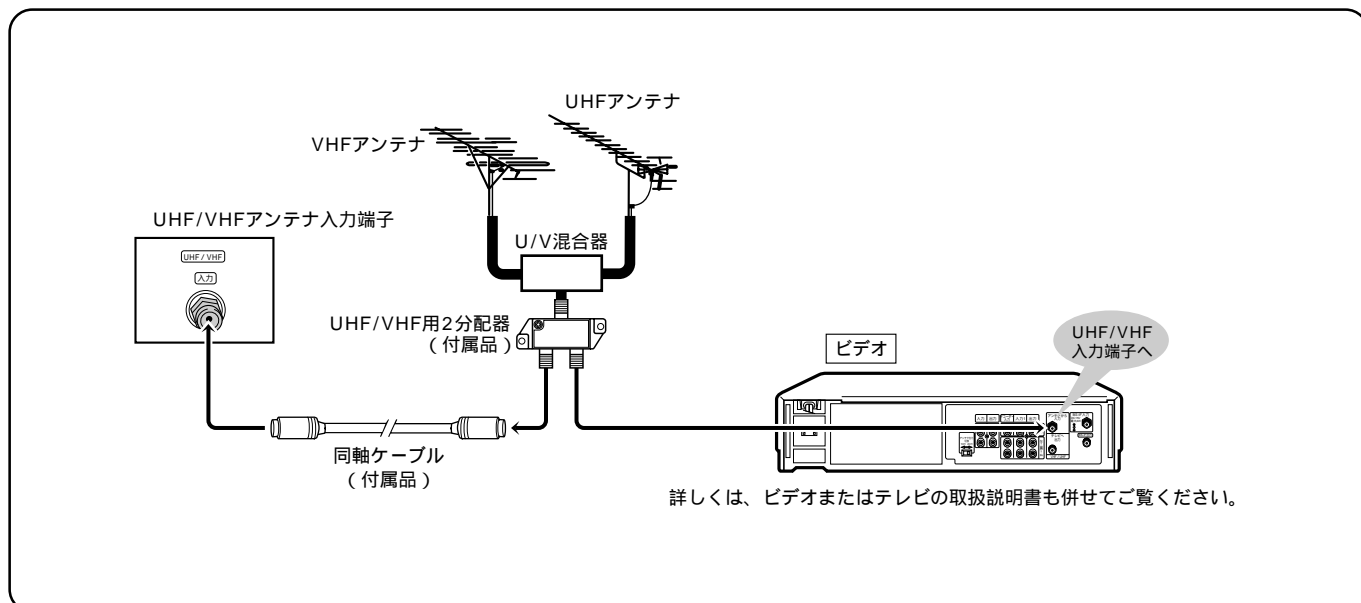
UHF/VHFアンテナを接続する

■アンテナ線は同軸ケーブルで、本機後面のUHF/VHFアンテナ入力端子に接続してください。
■UHF/VHFアンテナを本機とビデオ、または本機とテレビに接続する場合は、付属のUHF/VHF用2分配器を使って接続してください。

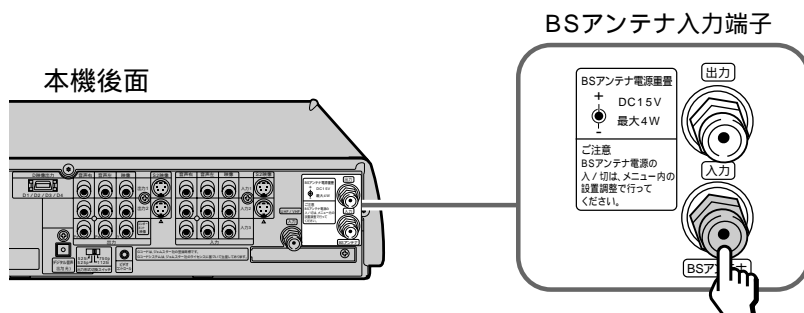
本機へアンテナ線を接続するには

- **アンテナ線の種類に応じて、下図のようにUHF/VHFアンテナ入力端子に接続してください。**
- **接続を始める前には、本機の電源を切っておいてください。**

VHFアンテナだけのとき

UHF/VHF混合アンテナのとき

本機とビデオまたは本機とテレビにアンテナ線を接続するには

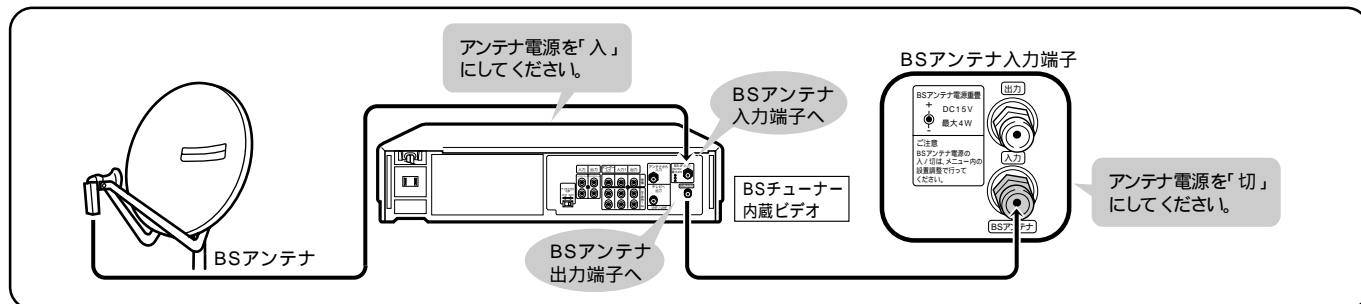
UHF/VHF 混合アンテナのとき（例．本機とビデオの場合）

本機を接続する（つづき）

BSアンテナを接続する

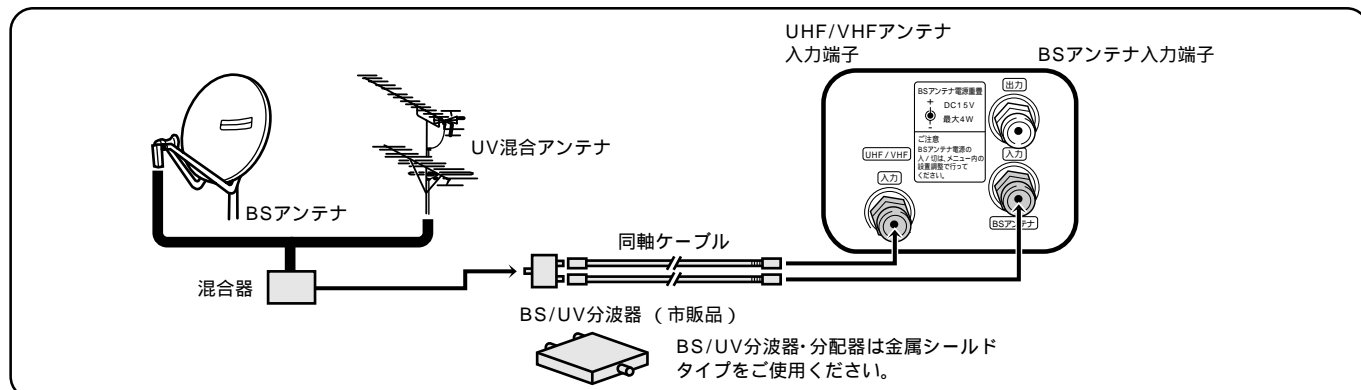
■BSデジタル放送用のアンテナ線は、専用のものをご使用ください。BSアンテナの接続のしかたなど、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

- BSアンテナからの衛星放送用ケーブル（同軸ケーブル）をつなぎます。この端子は、BSアンテナに取り付けられたBSコンバーター＋15Vの電源を供給する働きももっています。

BSアンテナを単独で接続するとき

- **BS放送用ケーブルをBSアンテナ入力端子に接続します。**

本機とBSビデオなどを接続するとき

BSとUHF/VHFが混合されているとき

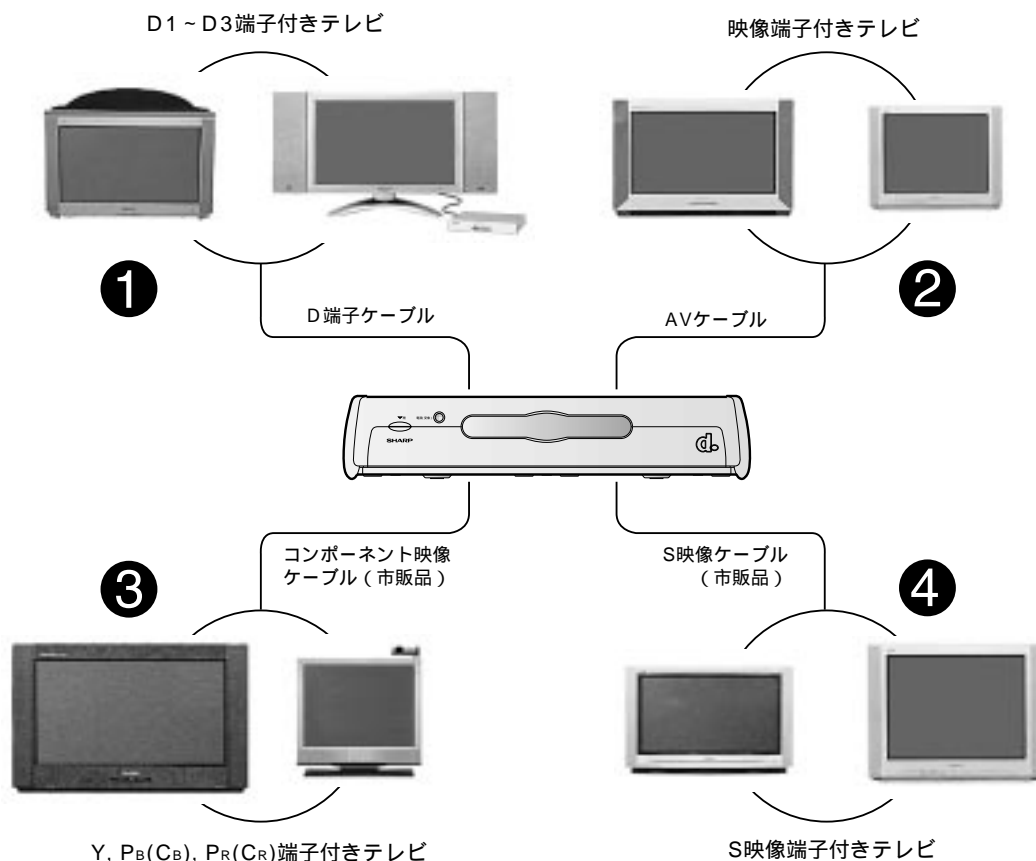
- **BS/UV分波器（市販品）を使用して接続します。**

ご注意

- BSアンテナ入力端子にアンテナ線を接続するときは、必ずBSアンテナ電源が「切」の状態で行ってください。詳しくは**134**ページをご覧ください。

テレビと接続する

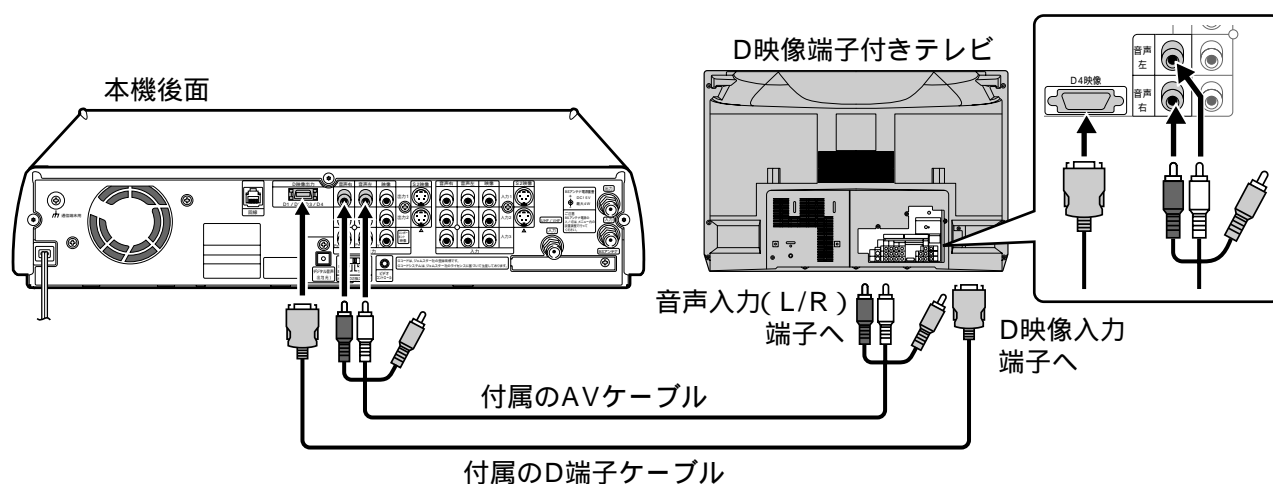
■本機はさまざまな接続端子に対応しています。
下の表を参考に、テレビやモニターの種類に合わせて接続してください。詳しくは**30**、**31**ページ、および接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

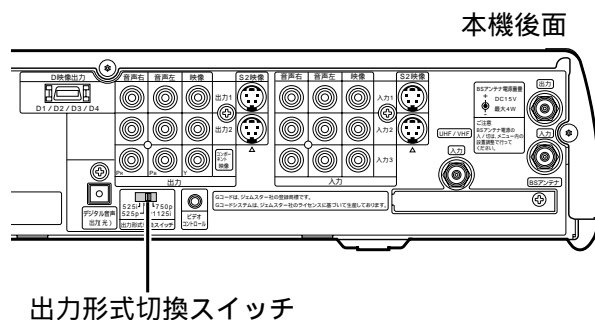
接続例	接続端子	接続ケーブル		本機の設定		テレビ種別	当社代表製品※	取扱説明書参照ページ
		音声	映像	画面サイズ	出力形式			
❶	D端子	AVケーブル	D端子ケーブル	16：9	1125i	D3端子付き	32C-PD1, 28C-PD1, 32C-PB1 28C-PB1, LC-28HD1, 32C-PD4	30
				16：9	525i	D1端子付き	28C-DB1	
				4：3	525i		29C-FG2, 25C-FG2 LC-20SD1, LC-15A1, LC-12A1	
❷	映像端子	AVケーブル	AVケーブル	16：9	525i	映像端子付き	28C-FB10, 28C-W90	31
				4：3	525i		29C-FG1, 25C-FG1	
❸	Y Y PB CB PR CR 端子	AVケーブル	コンポーネント映像ケーブル（市販品）	16：9	1125i	Y, PB, PR端子付き	32C-HF600, 32C-900EX	31
				16：9	525i	Y, CB, CR端子付き	32C-FD20, 32C-FZ20	
				4：3	525i		LC-20V1, LC-150F1, LC-121F1	
❹	S映像端子	AVケーブル	S映像ケーブル（市販品）	16：9	525i	S映像端子付き	28C-FB10, 28C-W90	31
				4：3	525i		29C-FG1, 25C-FG1	

※当社代表製品は2000年12月末現在のものです。

本機を接続する（つづき）

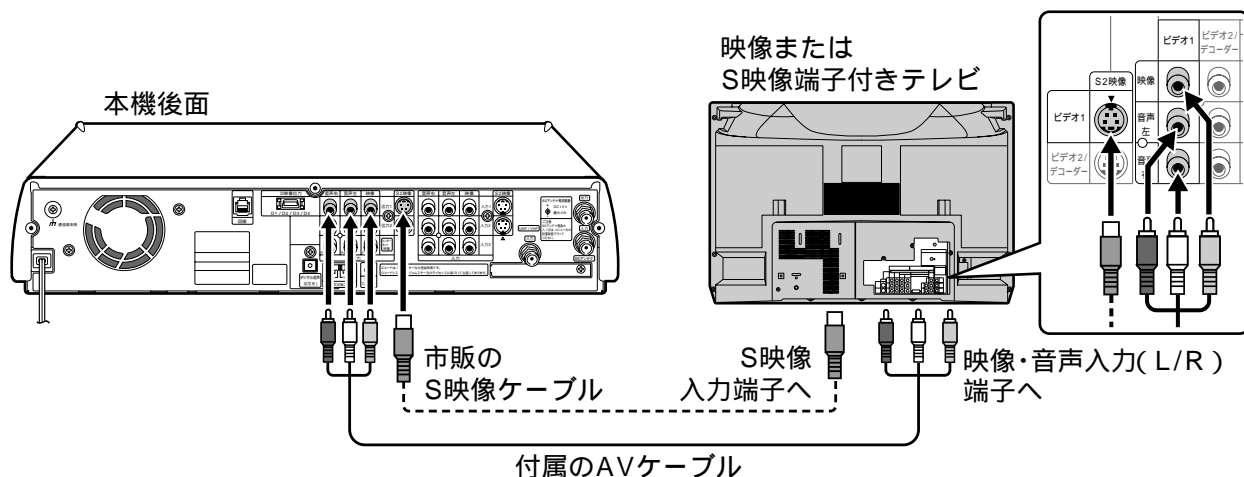
D端子付きテレビとの接続

■付属のD端子ケーブルをテレビと本機のD映像端子につなぎます。また、音声は付属のAVケーブルを音声入出力端子につなぎます。
テレビのD映像端子にはつぎのような種類があり、それぞれ画質が異なります。

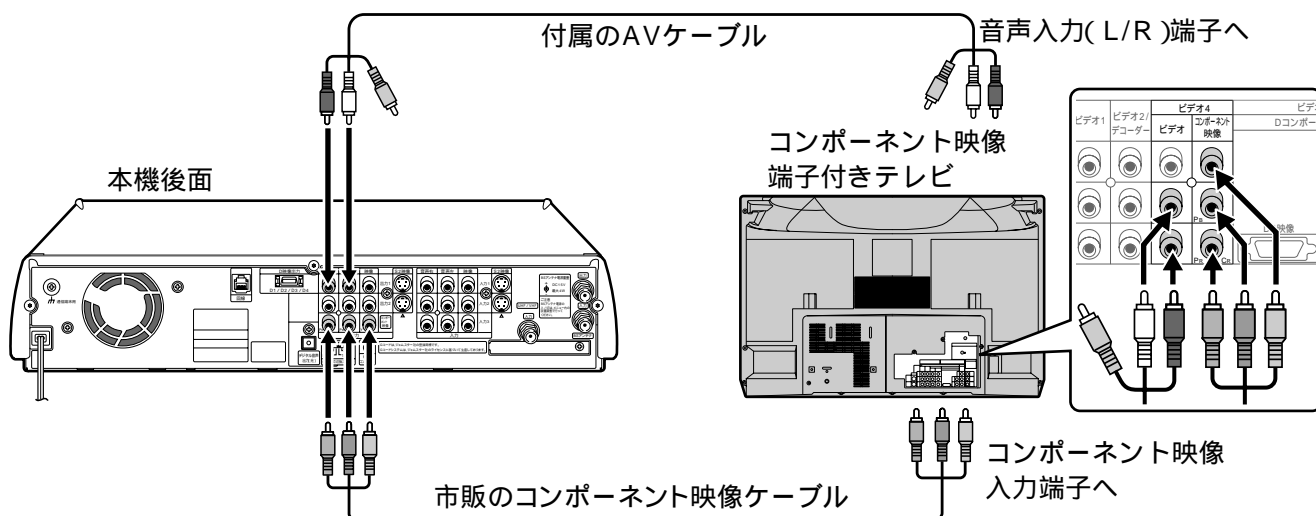
D1映像端子……現行の標準テレビの映像画質（525i）
D2映像端子……ハイビジョンに近い画質（525p）
D3映像端子……デジタルハイビジョンの映像画質（1125i）
D4映像端子……デジタルハイビジョンの映像画質（750p）

※D1映像端子、D2映像端子付きテレビをつなぐ場合は、本機後面の出力形式切換スイッチをつぎのように切り換えてください。切り換え後、いったん電源を切り、再度電源を入れてください。

D1映像端子付きテレビ……525i
D2映像端子付きテレビ……525p

● 本機のD映像出力端子はD1～D4に対応しています。
● 本機後面の出力形式切換スイッチは工場出荷時、「1125i」（D3出力）に設定されています。
● 出力フォーマット「750p」を選択したときは、メニューや電子番組表（EPG）が他のモードに比べ、小さめに表示されます。

映像端子またはS映像端子付きテレビとの接続

■映像入出力端子と音声入出力端子をつなぎます。本機の映像端子は、映像出力端子とS2映像出力端子があります。
S映像端子付きのテレビをご使用の場合、S2映像出力端子につないでください。

- ４：３（ノーマル）のテレビでご覧になる場合は、本機後面にある出力形式切換スイッチを「525i」に合わせ、画面サイズ設定（**35**ページ）で「４：３ ノーマル」を選んでください。

コンポーネント映像端子付きテレビ（ハイビジョンテレビ）との接続

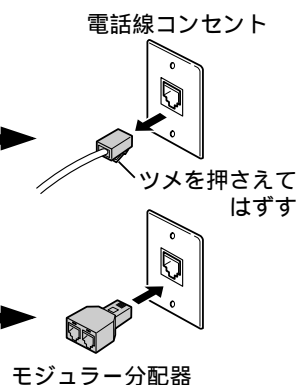
■P_R（C_R）、P_B（C_B）、Y端子と音声入出力端子をつなぎます。

- 本機のコンポーネント映像出力（P_R、P_B、Y）端子は工場出荷時、ハイビジョンテレビ用（1125i）に設定されています。ハイビジョンテレビでないテレビの場合は、出力形式切換スイッチを「525i」に切り換えてください。
- テレビによってはハイビジョンと通常のビデオ（DVDなど）の切換えが必要なものがあります。お使いのテレビの取扱説明書にしたがって設定してください。

※コンポーネント映像ケーブル……赤、青、緑に色分けされた、3本1組の映像ケーブルです。画質劣化を避けるため、音声ケーブルを代用しないことをおすすめします。

本機を接続する(つづき)

電話回線との接続（43ページも併せてご覧ください。）

■本機は、視聴記録データの自動送信など放送局との通信のため、モデムを内蔵しております。ご使用の前に電話回線とつないでください。

① 本機と電話機の電源を切ります。
② 電話機の接続線(モジュラー線)を電話線コンセントから外します。
③ 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込みます。
④ 電話機の接続線(モジュラー線)をモジュラー分配器の一方に差し込みます。
⑤ 付属の電話線でモジュラー分配器のもう一方と本機後面の回線端子をつなぎます。

※電話回線はモジュラージャックのものを準備してください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

●電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

● 3ピンプラグの場合

市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。

● 直結配線方式の場合

簡単な工事が必要です。
詳細はお近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。

●構内電話(ビジネスホン／ホームテレホン)では

そのままでご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。なお、詳細は電話設置会社にご相談ください。

●キャッチホンでは

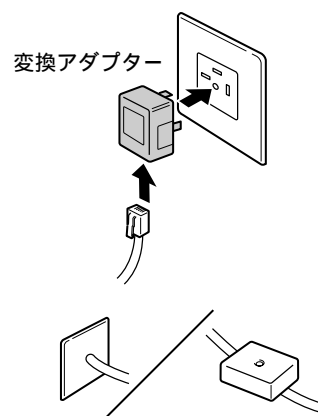
通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。詳細はNTT営業窓口にお問い合わせください。

●視聴記録データの自動送信中は電話機を使用しないでください。

視聴記録データの自動送信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ピーヒョロヒョロ…)が聞こえますので、その間は電話をしないでください。

●直接デジタル回線に接続することはできません。

会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認の上ご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター(TA)等の端末器を介して接続します。

●本機が放送局と通信中、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合があります。こんなときは、最寄りの「シャープお客様ご相談窓口」(193ページ)までお問い合わせください。

接続上のご注意

- ■ **電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因となります。**
- ■ **接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。**
- ■ **電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。**
- ■ **複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源を切っておいてください。**
- ■ **接続した機器とテレビの画像や音にノイズや雑音が出るときは、お互いを十分に離してください。**
- ■ **本機、および本機への接続ケーブルをテレビのアンテナケーブルから十分に離してください。また、テレビのアンテナケーブルには同軸ケーブルをご使用ください。**

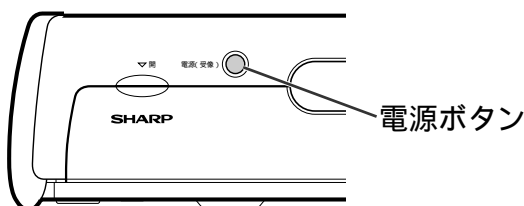
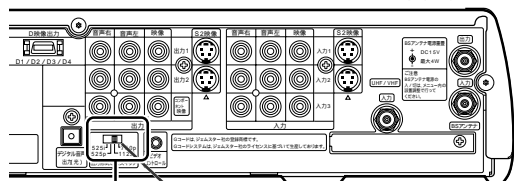
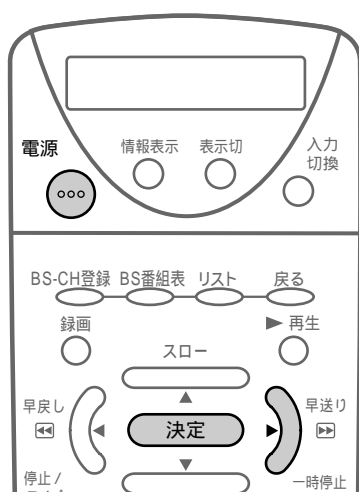
ご使用前の設定（初期設定）

電源を入れ、初期設定を行います

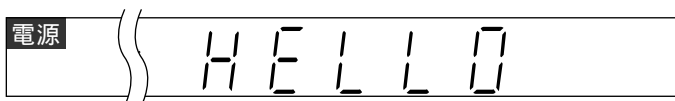
■最初に電源を入れたとき、「初期設定」の画面が表示されます。
ご使用前につぎの設定を行います。初期設定が正しく行われていないと受信できないことがありますので、正確に設定してください。

- **日付／時刻設定**…………日付／時刻を設定します。（リモコンで行います。）
- **画面サイズ設定**…………ご使用のテレビに合わせ、画面サイズを設定します。
- **BSアンテナ設定**…………BSアンテナ設置のための設定です。
- **チャンネル設定**…………地上放送を受信するための設定です。（リモコンで行います。）
- **タイムシフト入／切**…………タイムシフト視聴（**63**ページ）をするかしないか選択します。
- **タイムシフト時間**…………タイムシフト視聴可能な時間として確保しておきたい時間を設定します。

準備

▼本機前面

▼本機後面

▼リモコン

1 本機の電源を入れる

- **本体表示部に「HELLO」と表示されます。**

- **本体の電源ボタンで電源を入れた後、ふだんはリモコンの電源ボタンで入／切できます。**

- 低温時や停電の後など、電源を「入」にすると、ハードディスクが準備中（本体表示部に「Hdd」が表示）となり、ライブ視聴のみの動作になる場合があります。このときは、「Hdd」の表示が消えるまで、しばらくお待ちください。

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している外部入力（例. ビデオ1、ビデオ2など）を選ぶ

- **テレビ画面に初期設定画面が表示されます。**

- テレビに初期設定画面が表示されないときは、本機後面の出力形式切換スイッチで、お手持ちのテレビに合った映像出力フォーマット（525i/525p/1125i/750p）に切り換えてください。切り換え後、いったん電源を切り、再度電源を入れて、初期設定を行ってください。

3 「はじめに」の画面を確認してから、▶で「次へ」を選んで 決定 を押す

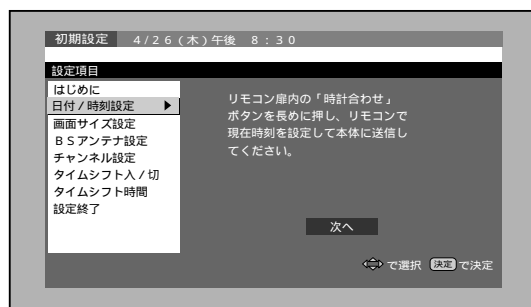
- **カーソルが「日付／時刻設定」に移動します。**

ご使用前の設定（初期設定）（つづき）

日付／時刻設定

■BSアンテナを接続していない場合は、日付・時刻の設定を行ってください。設定はリモコンで行います。

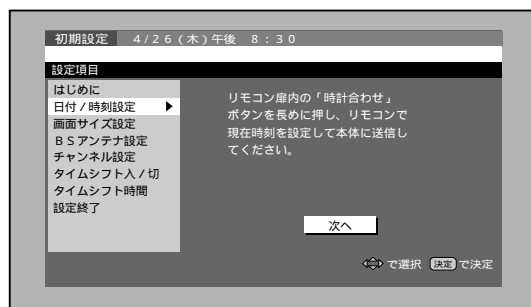
BSアンテナを接続しているときは自動設定されます。

1 「日付／時刻設定」で を押す

2 リモコンで日付・時刻の設定（時計合わせ）を行う

- **リモコンでの時計合わせについては、23ページをご覧ください。**

おしらせ
- リモコンでの時計合わせが既に済んでいる場合は、ここでの設定は必要ありません。手順**3**へ進んでください。

- **時計合わせ送信後、リモコンの扉を閉じてください。**

3 「次へ」で 決定 を押す

- **カーソルが「画面サイズ設定」に移動します。**

画面サイズ設定

■お手持ちのテレビに合わせ、画面サイズを設定します。

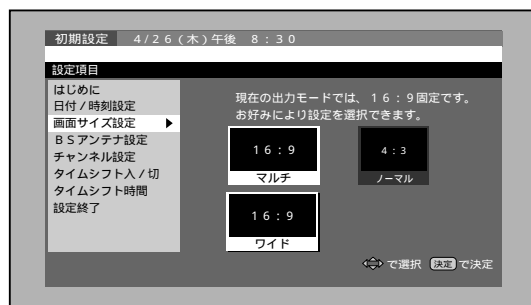
● テレビを買い換えたときなど、画面サイズ設定を変更する場合は、「設置調整」メニューの「映像設定」で行ってください。（**132**ページ参照）

1 **「画面サイズ設定」で ▶ を押す**

2 **つぎの3種類のモードから、お手持ちのテレビに合わせて、最適のモードを ▲ ▼ ◀ ▶ で選択する**

① お手持ちのテレビの画面サイズが16：9の場合
そのまま（「16：9 マルチ」のまま）決定ボタンを押してください。（工場出荷時は、「16：9 マルチ」に設定されています。）

② お手持ちのテレビがハイビジョンテレビ（D3入力端子のないもの）の場合
カーソルボタンで「16：9 ワイド」を選び、決定ボタンを押してください。

③ お手持ちのテレビの画面サイズが4：3の場合
本機後面の出力形式切換スイッチを「525i」に設定した後、画面サイズ「4：3 ノーマル」を選び、決定ボタンを押してください。

● **カーソルが「BSアンテナ設定」に移動します。**

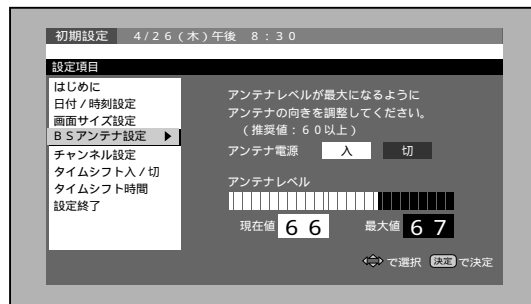
● 「4：3 ノーマル」モードの設定は、出力フォーマット「525i」を選択している場合のみ可能です。4：3のテレビで映像端子またはS映像端子を使って視聴される場合は、本機後面の出力形式切換スイッチをあらかじめ「525i」に設定しておいてください。

● 画面サイズを「16：9 マルチ」または「16：9 ワイド」に設定し、本機の映像出力をビデオで録画した場合、そのビデオの再生出力を4：3のテレビで視聴すると、縦長の画面になります。
本機の映像出力から録画したビデオテープを4：3のテレビで視聴する場合は、あらかじめ出力形式切換スイッチで出力フォーマット「525i」を選択した後、画面サイズ設定を「4：3 ノーマル」に変更してください。放送番組そのままの画面サイズで録画できます。

ご使用前の設定（初期設定）（つづき）

BSアンテナ設定

BSアンテナに電源を供給する

1 「BSアンテナ設定」で ▶ を押す

2 ◀▶ でBSアンテナ電源「入」または「切」を選ぶ

「入」........ 通常の設定
「切」........ 電源を供給しないときの設定（共聴アンテナを使う場合など）

受信強度を確認・調整する

3 アンテナレベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整する

- アンテナの調整を終えている場合は必要ありません。

4 決定 を押す

- カーソルが「チャンネル設定」に移動します。

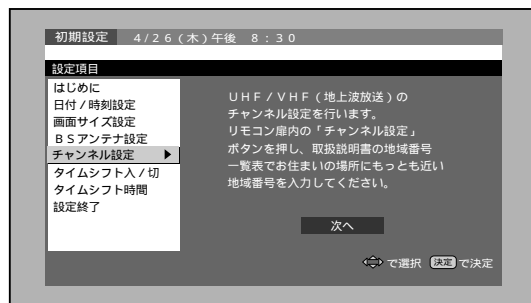
おしらせ

- BS（アナログ）放送開始当時からご使用のBSアンテナの中には、デジタル放送受信のための性能が保証されていないものもあります。
- アンテナの調整を終えても受信できない場合は、お買い上げの販売店、もしくは当社お客様ご相談窓口（**193**ページ）にご相談ください。
- 引っ越しなどでBSアンテナ設定を変更する場合は、「設置調整」メニューの「BSアンテナ設定」で行ってください。（**134**ページ参照）

チャンネル設定

■地上放送(UHF、VHF)を受信するための設定です。設定はリモコンで行います。

● BSデジタル放送のチャンネルはあらかじめ設定されていますので、チャンネル設定は必要ありません。

1 「チャンネル設定」で▶を押す

2 リモコンでチャンネル設定を行う

- **リモコンでのチャンネル設定については、142ページをご覧ください。**
- **チャンネル設定後、リモコンの扉を閉じてください。**

3 「次へ」で決定を押す

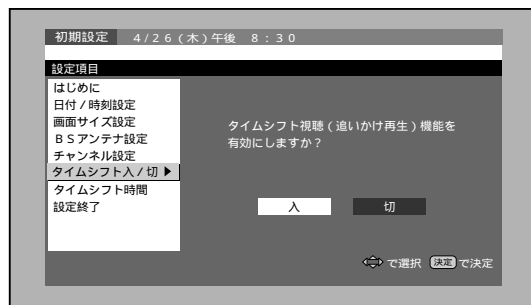
- **カーソルが「タイムシフト入/切」に移動します。**

- 受信映像の確認は、初期設定終了後になります。
- お好みの地上放送チャンネルが自動設定で受信できないとき、受信チャンネルを追加したいとき、表示チャンネルを変えたいとき、受信状態を微調整したいとき、チャンネルスキップを設定したいときは、「設置調整」メニューの「チャンネル設定」で手動設定してください。(**144〜153**ページ参照)

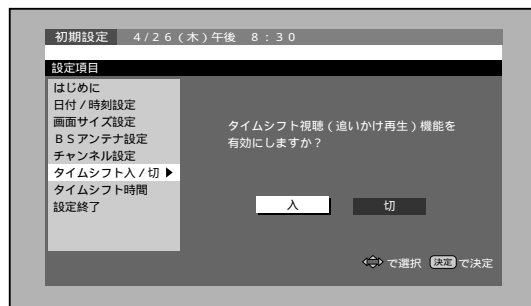
ご使用前の設定（初期設定）（つづき）

タイムシフト入／切

■タイムシフト視聴（**63**ページ参照）をするかしないか選択します。

1 「タイムシフト入／切」で ▶ を押す

2 タイムシフト視聴機能「入」または「切」を ◀ ▶ で選ぶ

- **「入」を選んだ場合のみ、タイムシフト視聴が可能となります。**
- **「切」を選んだ場合は、ライブ視聴のみとなり、視聴時の特殊再生（一時停止、リプレイなど）は使えません。**

3 決定 を押す

- **手順2で「入」を選んだ場合は、カーソルが「タイムシフト時間」に移動します。**
- **手順2で「切」を選んだ場合は、カーソルが「設定終了」に移動します。**

おしらせ

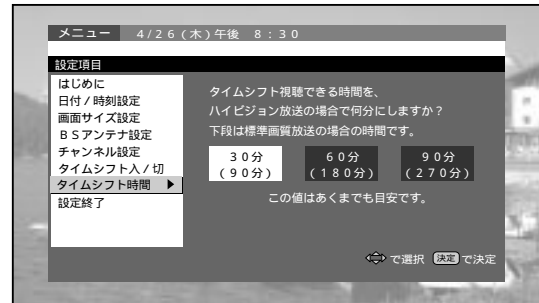
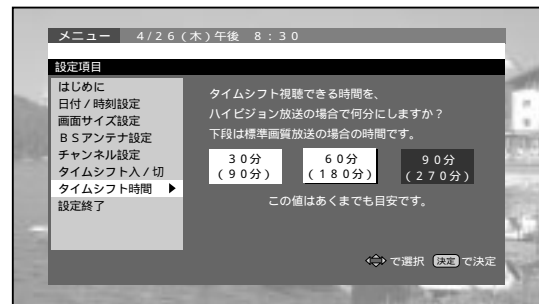
- 初期設定終了後にタイムシフト入／切の設定を変更する場合は、「設置調整」メニューの「システム初期化」（**139**ページ）を行ってから、再度初期設定を行ってください。

タイムシフト時間

■タイムシフト視聴可能な時間として確保しておきたい時間を設定します。（「タイムシフト入/切」を「入」に設定しているときのみ、タイムシフト時間を設定できます。）

ハイビジョン番組	UHF･VHF/外部入力
30分	90分
60分	180分
90分	270分

※上記の値はあくまでも目安です。

1 「タイムシフト時間」で ▶ を押す

2 ◀ ▶ でタイムシフト時間を選択する

3 を押す

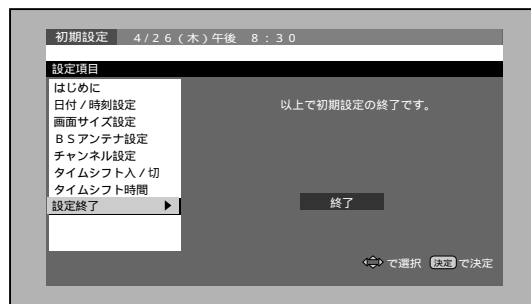
- **カーソルが「設定終了」に移動します。**

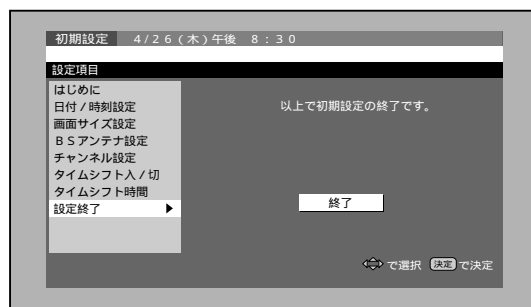
おしらせ

- 初期設定終了後にタイムシフト時間の設定を変更する場合は、「設置調整」メニューの「システム初期化」（**139**ページ）を行ってから、再度初期設定を行ってください。

ご使用前の設定（初期設定）（つづき）

設定終了

1 「設定終了」で▶を押す

- 設定内容を変更する場合は、右カーソルボタンを押さずに、上下カーソルボタンで設定項目の各画面まで戻ります。

2 設定終了画面を確認した後、「終了」で 決定 を押す

- 以上で初期設定は完了しました。
- 初期設定が終了するとBS103チャンネルが自動的に選局されます。受信情報の取得のため、約30秒かかります。その間、選局はできませんので、103チャンネルを視聴のままお待ちください。

ICカード(B-CASカード)を入れる

BSデジタル放送では、ICカード(B-CASカード)を利用した限定受信システム(=CAS)(**42**ページ)を採用しています。
付属のICカード番号登録用はがきを送り、ICカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。また、WOWOWなどの有料サービスを受けるには、個別の受信契約が必要となります。
ICカード(B-CASカード)は、必ず登録してください。(登録は無料です。)

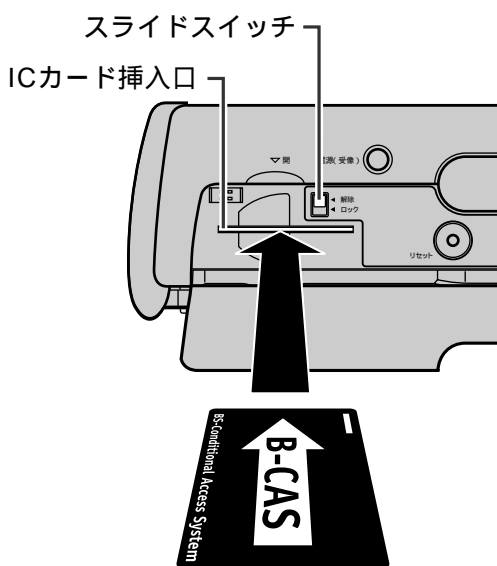
ICカード(B-CASカード)を差し込む

ICカードの入れかた

① ICカードを表面の矢印の方向に差し込む。(奥まで確実に挿入してください。)
② スライドスイッチを下げて、「ロック」位置に合わせる。

カード挿入後、必ずロックしてください。
ロックしないとICカードは働きません。

③ 前面扉を閉める。

▼本機前面の扉を開けたところ

ICカードについて
- ICカードには、視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- ICカードを入れていないと有料番組がご覧になれません。
- ICカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのICカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損・紛失などによりICカードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。(2000年12月現在)
  詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。
  (カスタマーセンターの連絡先は、ICカード[B-CASカード]に記載されています。)

ICカード(B-CASカード)取扱い上のご注意
- ICカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけないでください。
- ICカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- ICカードの金属部(集積回路)には手を触れないでください。
- ICカードを分解、加工しないでください。
- ICカードは上記の手順どおり、本体前面扉内のICカード挿入口に正しく差し込んでください。
- 本機ご使用中は、ICカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、ICカードを抜く必要がある場合は、スライドスイッチを上げてロックを解除した後、ゆっくりと抜いてください。ICカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にICカード(B-CASカード)に関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

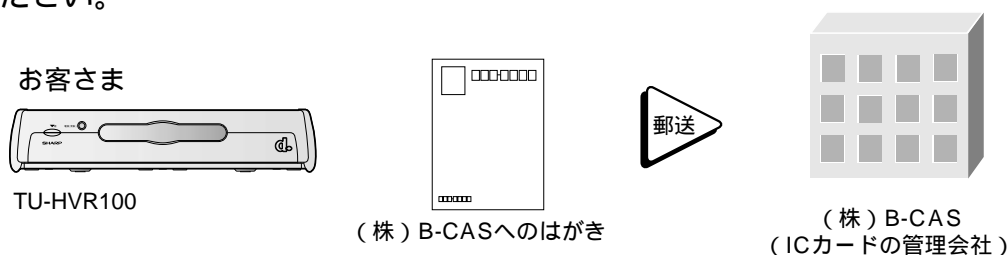
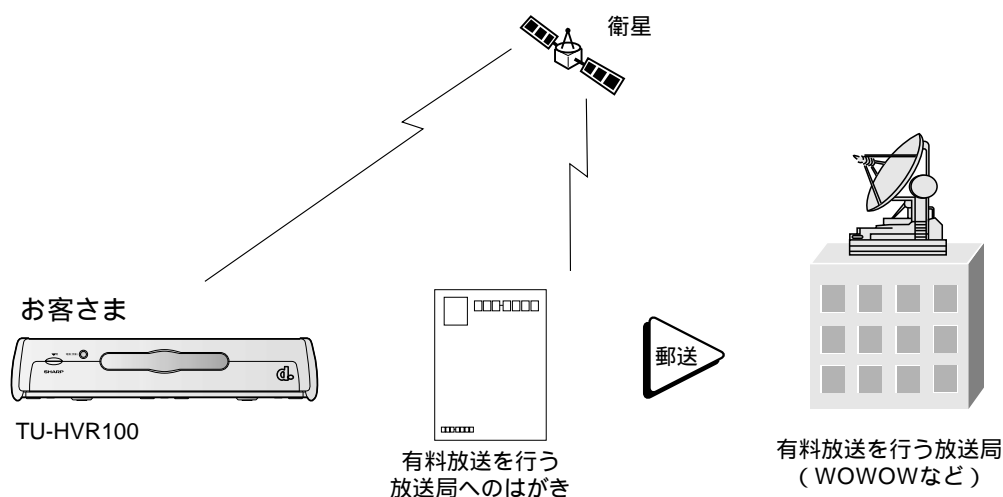
有料放送を視聴するには

CAS（限定受信システム）

■有料放送を視聴するには、有料放送を行う放送局(放送事業者)と契約をしたお客さまのみ(限定して)番組の視聴ができる手続きが必要になります。
このような手続きを行うしくみを「CAS(限定受信システム)」と呼びます。

有料放送視聴の手続き

■有料放送を視聴するには、つぎの2つの手続きを行うことが必要です。

①(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにICカードの登録をする
((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)
ICカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。
詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。

②視聴を希望する放送局に申し込む
お客さまの視聴したい番組を放送している放送局の契約申込書に必要事項をご記入の上、投函してください。
詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

● 本機は、契約データの受信のために、電源「切」時でも動作することがあります。そのときは内部から動作音が聞こえますが、故障ではありません。

電話回線を設定する

電話回線への接続

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
また、詳細はNTTへお問い合わせください。

接続形態チェック・チャート

あなたがお使いの電話回線は
通常の電話回線？ISDN回線（デジタル回線）？

通常の電話回線
ISDN回線

あなたのお住まいは
一戸建て？　集合住宅？

ターミナルアダプター
を使っていますか？

集合住宅
一戸建て
はい
いいえ

NTTに基本料金・通話料金を
払っていますか？

払っている
押さない（NTT回線）

お持ちの電話機は２台
以上ありますか？

払っていない

通常、外線をかけるとき、ど
のボタンを押しますか？

2台以上
1台

0～9以外
0～9

電話回線の設定（４４ペ
ージ）を行ってください

コードレスホンですか？

いいえ
はい

電話機間で内線通話が
可能ですか？

はい

電話機の本体、ターミナルボック
ス、またはドアホンアダプターは
壁に埋め込まれていますか？

いいえ
いいえ
はい

3ピン差し込みコンセント
ですか？

いいえ

モジュラーコンセント
ですか？

はい
いいえ
はい

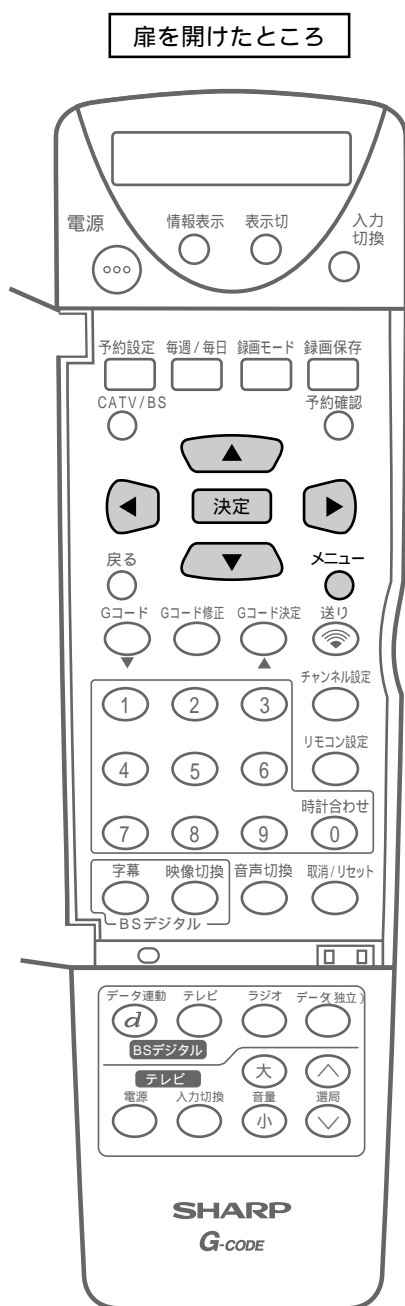
①　②　③　④　⑤　⑥　⑦

①マンション交換機（PBX）を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
②市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
③専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
④付属品のみで接続可能です。
⑤専門業者による分岐工事が必要です。
⑥本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
⑦ターミナルアダプター（市販品）を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。

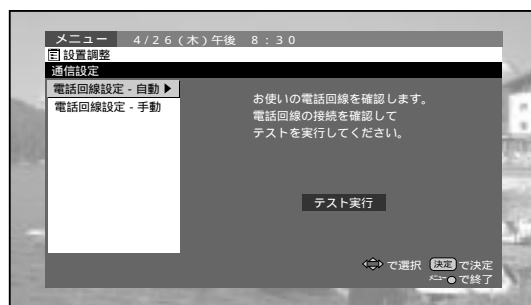
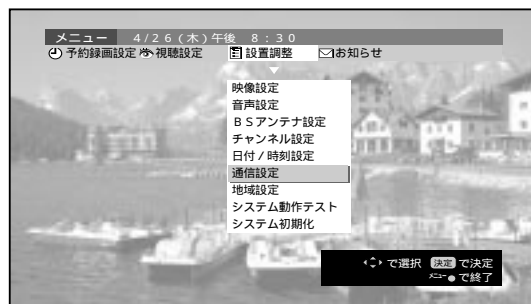
※③、⑤についての詳細は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。

電話回線を設定する(つづき)

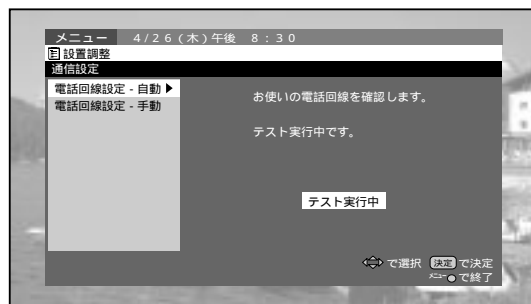
電話回線の設定

扉を開けたところ

おしらせ

- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。

1 メニューでメニュー画面を表示し、◀▶で「設置調整」を選び、さらに▲▼で「通信設定」を選んで決定を押す

2 電話回線が接続されているか確認する

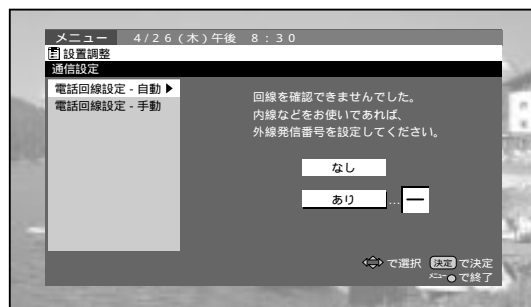
3 「電話回線設定ー自動」で▶を押し、「テスト実行」で決定を押す

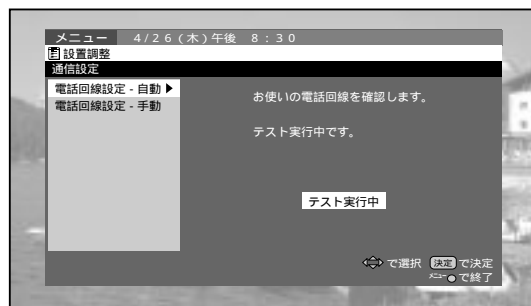
- 「テスト実行中」が表示されます。

- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。(45ページ)

電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、下の画面が表示されますので、再設定してください。

外線発信番号の設定

1 ▶を押してから、▲▼で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、決定を押す

「なし」……… 外線交換機を使用しない場合(通常の一般家庭)
「あり」……… 電話交換機などをご使用の場合

- 「あり」を選んだ場合は、リモコンの扉を閉じ、外線発信番号(0〜9)を右のボックスに数字ボタンで入力してから決定ボタンを押します。

2 「テスト実行」で決定(決定)を押す

- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。

ご注意

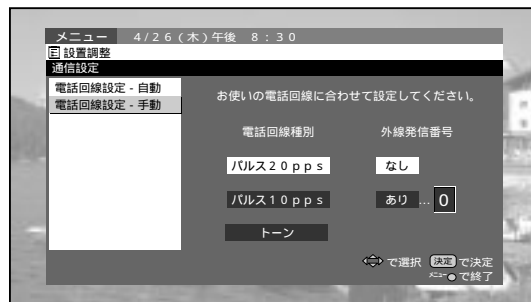
- 外線発信番号はお間違いのないよう設定してください。

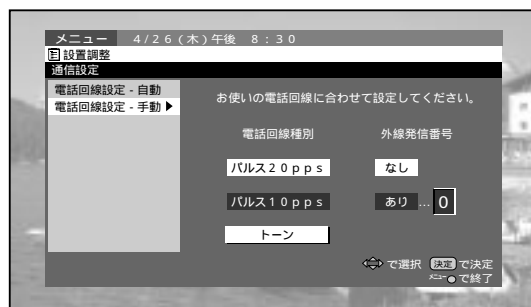
どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、46ページ「手動による電話回線設定」の手順にしたがってください。

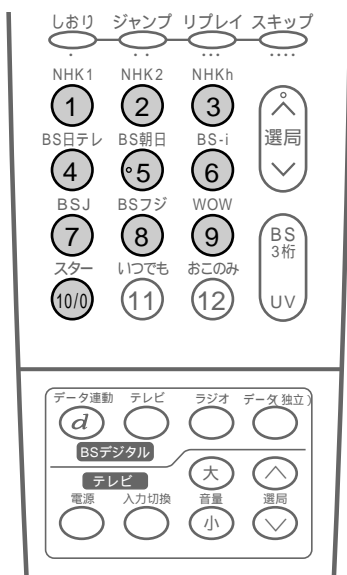
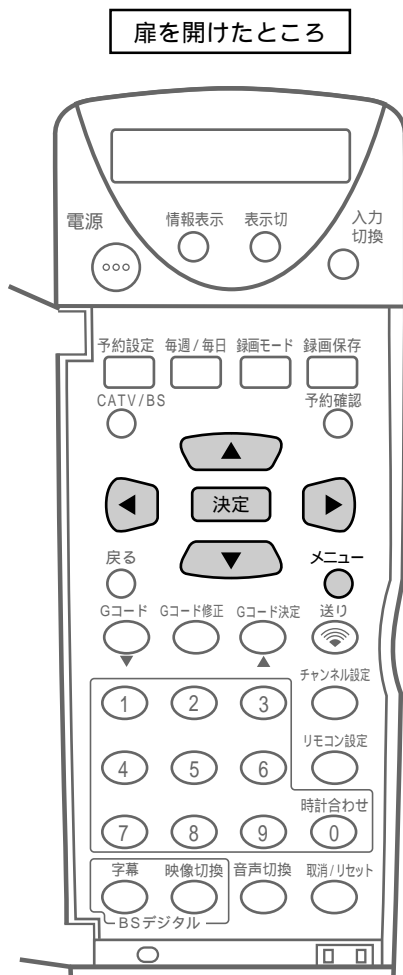
電話回線を設定する（つづき）

どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、下の手順により、手動で設定することができます。

手動による電話回線設定

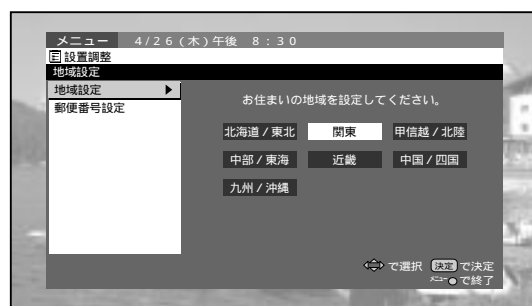
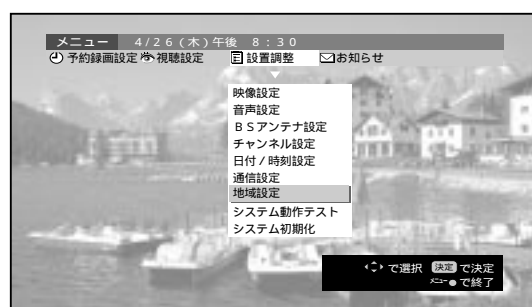
1 **44ページ手順1を行ってから、▼で「電話回線設定－手動」を選ぶ**

2 **▶を押した後、ご契約の電話回線のダイヤル方式を▲▼で選ぶ**

- **契約されている電話回線のダイヤル方式が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。**

3 **外線発信番号がある場合は、▶を押してから、▼で「あり」を選び、リモコンの扉を閉じ、その横のボックスに外線発信番号を数字ボタンで入力して 決定 を押す**

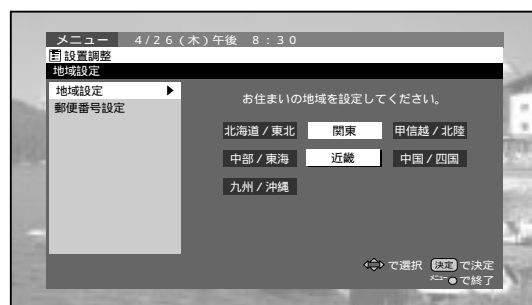
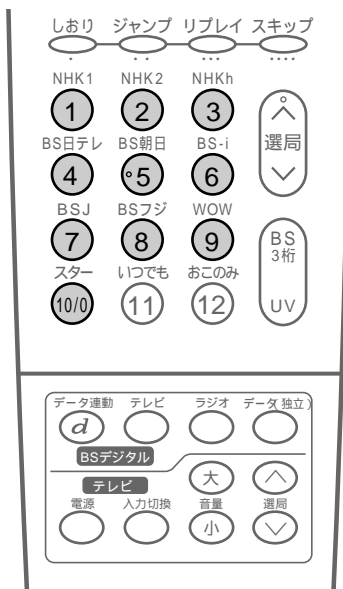
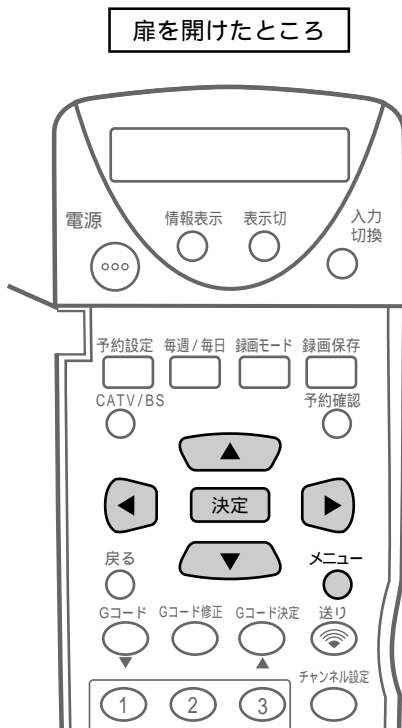
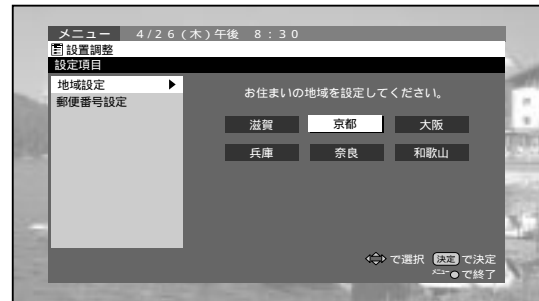
- **メニュー画面に戻ります。**

地域を設定する

緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。

地域設定

1 メニュー〇でメニュー画面を表示し、◀ ▶で「設置調整」を選び、さらに▲ ▼で「地域設定」を選んで、決定を押す

2 ▶を押してから、お住まいの地域を▲ ▼ ◀ ▶で選び、決定を押す

地域を設定する(つづき)

扉を開けたところ

3 お住まいの都道府県を ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、 決定 を押す

郵便番号設定

4 「郵便番号設定」で ▶ を押してから、リモコンの扉を閉じ、郵便番号を数字ボタンで入力する

5 決定 を押す

- メニュー画面に戻ります。

メニュー画面の内容

本機は、暗証番号の設定や予約録画の設定など、各種設定の変更や確認、また受信した各種データの表示などをメニューから選択して行います。操作手順の詳細については、それぞれのページをご覧ください。

基本操作
(リモコン扉内のボタン)

メニューを表示する／終了する…… メニュー

前に戻る…… 戻る

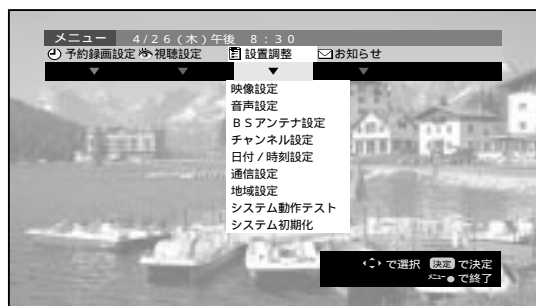
カーソルで選ぶ……

決定する…… 決定

メニューの構成

予約録画設定

視聴設定

設置調整

お知らせ

設定画面の表示

白で表示されている項目…………現在選択されている項目です。
黄色で表示されている項目………現在カーソルがある項目です。

ＢＳデジタル放送の番組を選ぶ

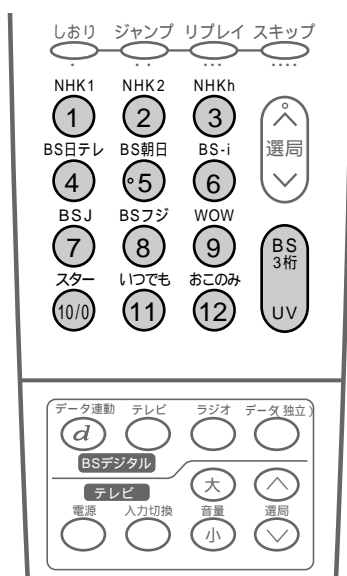
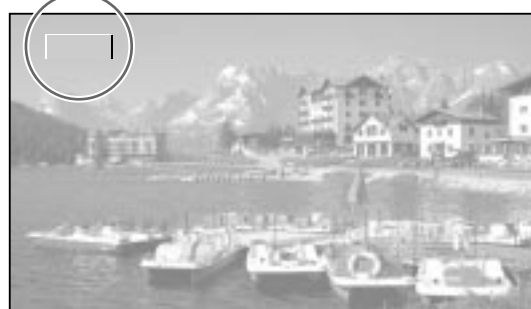
ＢＳデジタル放送には、無料放送と有料放送があります。有料放送を見るには、放送局との契約が必要になります。ここでは基本的なチャンネル選局の操作方法を説明します。

チャンネルボタンで選ぶ

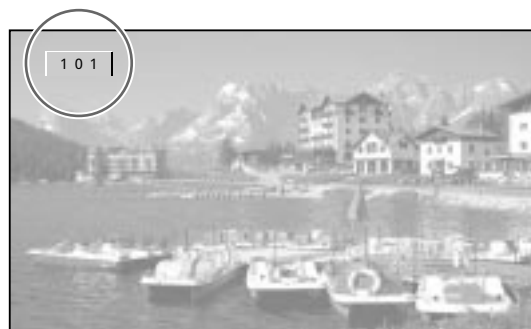
■リモコンのチャンネルボタンには、各放送局のチャンネルが割り当てられており（**55**ページ参照）、チャンネルボタンでワンタッチ選局できます。
また、ＢＳ-ＣＨ登録ボタンを押すと、チャンネルボタンに登録されている放送局の一覧が画面に表示されます。（**55**ページ参照）

3桁入力で選ぶ

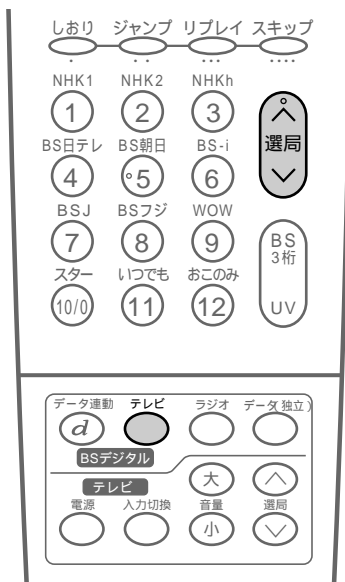
■お好みのチャンネル番号を入力して選局できます。チャンネル番号表（**13**ページ）を参照してください。

見たい放送局のチャンネルボタンを押す
<例> NHK BS１を選ぶとき
NHK1 ① を押す

1 **BS 3桁 UV の「ＢＳ３桁」側（ＢＳ３桁ボタン）を押す**

2 **数字ボタンでチャンネル番号を入力する**
<例>101チャンネルを選ぶとき

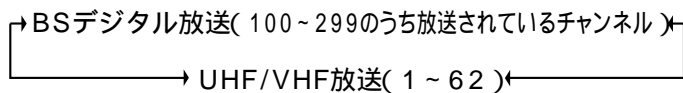
① ⑩/⓪ ① を押す

● **間違った番号を入力した場合は、再度BS3桁ボタンを押すと、入力した番号がクリアされます。**

おしらせ
● ＢＳデジタル放送を一度も受信せずに地上放送を視聴している場合、ＢＳデジタル放送のチャンネルを選局すると、指定したチャンネルにかかわらず、最初は103チャンネルが選局されます。

おしらせ
● タイムシフト視聴中および保存録画中の選局操作はできません。停止／ライブボタンを押してから操作してください。

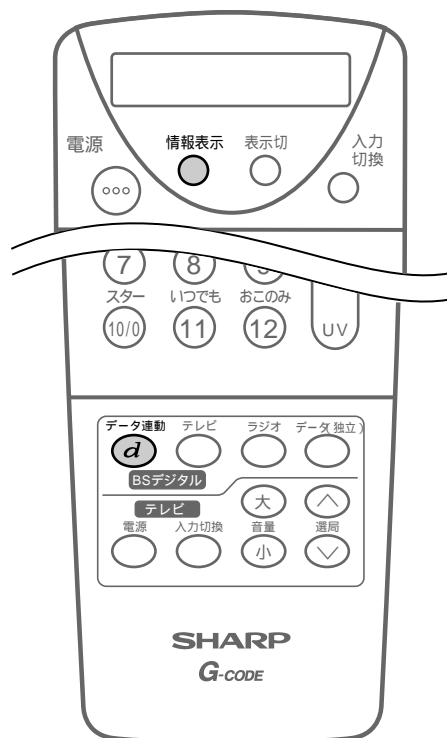
選局(∧順／∨逆)ボタンで選ぶ

を押す

● **BSデジタル放送または地上放送(UHF、VHF)を視聴しているとき、選局ボタンを押すごとに、つぎのようにチャンネルが切り換わります。**

→BSデジタル放送(100～299のうち放送されているチャンネル)←
→UHF/VHF放送(1～62)←

おしらせ
● あらかじめチャンネルスキップを設定しているチャンネルは飛びこします。
● BSデジタル放送のテレビ番組を受信しているとき、選局ボタンではテレビ番組のみ選局できます。

おしらせ
● ラジオ放送やデータ放送を視聴しているとき、テレビボタンを押すと、テレビ放送に戻ります。
● BSデジタル放送を一度も受信せずに地上放送を視聴している場合、BSデジタル放送のチャンネルを選局すると、指定したチャンネルにかかわらず、最初は103チャンネルが選局されます。

テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する

■テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、情報表示ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「*d*」が表示されています。

を押す

(連動データ放送のイメージ図)

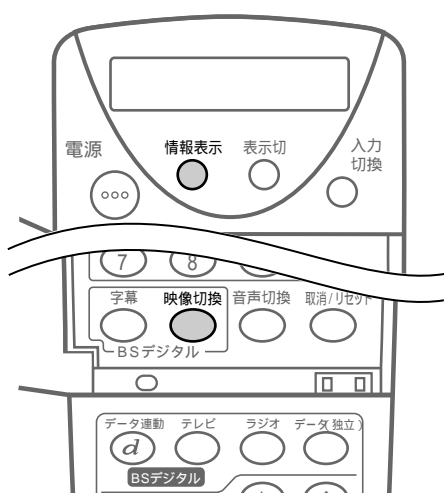
おしらせ
● 連動データ放送は記録できません。
● 連動データ放送は、ライブ視聴時のみ表示することができます。タイムシフト視聴はできません。

BSデジタル放送の映像・音声切換のしかた

主映像と副映像（最大3つ）、また主音声と副音声（最大7つ）がある番組をご覧のとき、主・副の映像および音声を切り換えて楽しむことができます。

主・副映像を楽しむ

■主・副映像のある番組をご覧のとき、情報表示ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「**映像**」が表示されています。

扉を開けたところ

映像切換 を押して、映像を切り換える

- **ボタンを押すごとに、つぎのように映像が切り換わります。**

→主映像 → 副映像1～3※

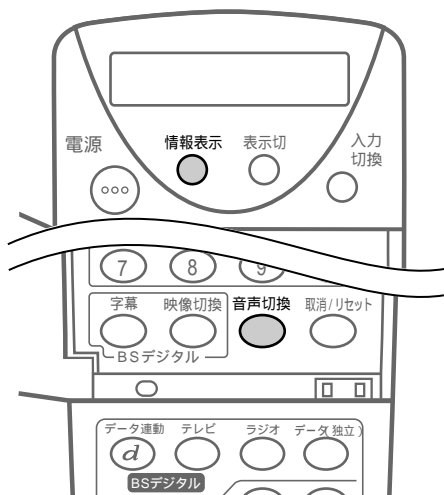
※番組によって副映像の数は異なります。

おしらせ

- 副映像視聴中は、タイムシフト視聴できません。

主・副音声を楽しむ

■主・副音声のある番組をご覧のとき、情報表示ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「**音声**」が表示されています。

扉を開けたところ

音声切換 を押して、音声を切り換える

- **ボタンを押すごとに、つぎのように音声が切り換わります。**

→主音声 → 副音声1～7※

※番組によって副音声の数は異なります。

BSデジタル放送のラジオ番組を選ぶ

チャンネルボタンで選ぶ

ラジオ でラジオ放送を選んでから、チャンネルボタンで選局する

- リモコンのチャンネルボタンに登録されている放送局は、BS-CH登録ボタンを押すと確認できます。（工場出荷時の設定チャンネルについては、55ページをご覧ください。）

（ラジオ放送のイメージ図。映像の出ない放送もあります）

3桁入力で選ぶ

BS 3桁 UV の「BS3桁」側（BS3桁ボタン）を押してから、数字ボタンでチャンネル番号を入力する

- ラジオ放送のチャンネルについては、13ページのチャンネル番号表をご覧ください。

選局（∧順／∨逆）ボタンで選ぶ

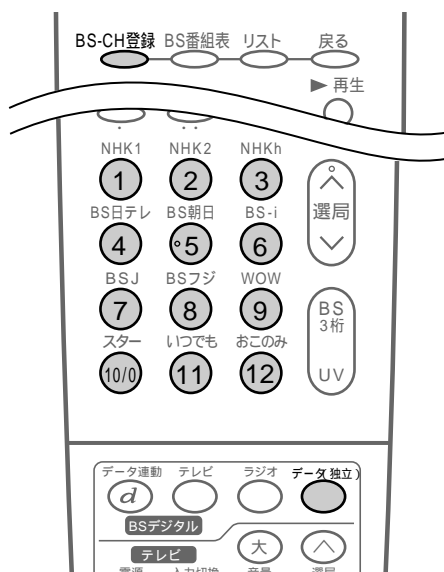
ラジオ でラジオ放送を選んでから、を押す

（ラジオ放送のイメージ図）

おしらせ

- ラジオ放送を受信しているとき、選局（∧順／∨逆）ボタンではラジオ番組のみ選局できます。
- ラジオ放送をタイムシフト視聴しているとき、特殊再生に一部制限があります。

BSデジタル放送のデータ番組を選ぶ

チャンネルボタンで選ぶ

データ(独立) で独立データ放送を選んでから、チャンネルボタンで選局する

- リモコンのチャンネルボタンに登録されている放送局は、BS-CH登録ボタンを押すと確認できます。（工場出荷時の設定チャンネルについては、55ページをご覧ください。）

（独立データ放送のイメージ図。映像の出ない放送もあります）

3桁入力で選ぶ

BS 3桁 UV の「BS3桁」側（BS3桁ボタン）を押してから、数字ボタンでチャンネル番号を入力する

- 独立データ放送のチャンネルについては、13ページのチャンネル番号表をご覧ください。

選局（∧順／∨逆）ボタンで選ぶ

データ(独立) で独立データ放送を選んでから、選局 を押す

（独立データ放送のイメージ図）

おしらせ

- 独立データ放送の使いかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的にはカーソルボタン、決定ボタン、カラーボタンなどで操作します。
- 独立データ放送を受信しているとき、選局（∧順／∨逆）ボタンでは独立データ放送のみ選局できます。
- 独立データ放送は記録やタイムシフト視聴ができません。
- 本機は、データ放送番組内のテレビ画面の縮小表示に完全には対応していません。（縮小されたテレビ画面の周辺部が表示されない場合があります。）
- 本機は、データ放送画面、字幕、文字スーパー画面の半透過表示に対応していません。（字幕、文字スーパーなどで、半透過色で番組が制作されている場合でも非透過色の表示となります。）

チャンネルボタンに登録されている(BSデジタル)放送局を確認する

 を押す

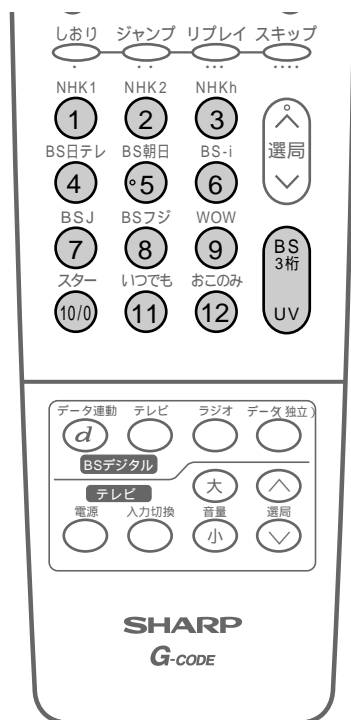
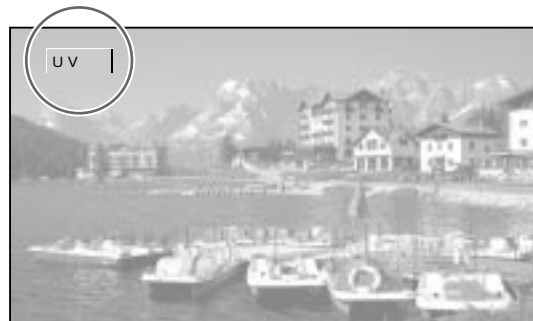
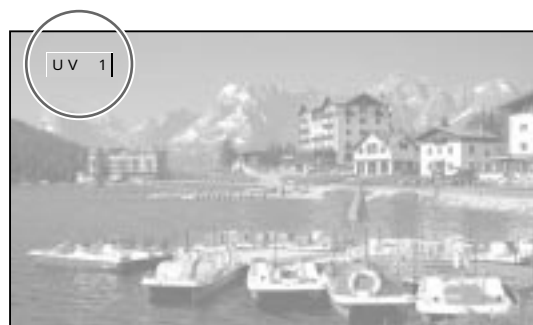
工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データ(独立)ボタンを押したとき	
	放送局	チャンネル番号	放送局	チャンネル番号	放送局	チャンネル番号
①	NHK BS1	101	BSC	300	メガポート放送	900
②	NHK BS2	102	ミュージックバード	316	ウェザーニュース	910
③	NHK ハイビジョン	103	JFN 衛星放送	320	デジキャス933	933
④	BS 日テレ	141	セントギガ	333	日本データ放送	940
⑤	BS 朝日	151	BS 日テレラジオ	444	BS955	955
⑥	BS-i	161	BSA ラジオ	455	日本メディアアーク	963
⑦	BS ジャパン	171	BS-i ラジオ	461	日本ビーエス放送	999
⑧	BS フジ	181	BS ジャパンラジオ	471	−	−
⑨	WOWOW	191	LF+488	488	−	−
⑩	スターチャンネル	200	RadioQR 489	489	−	−
⑪	−	−	WOWOW WAVE1	491	−	−
⑫	−	−	−	−	−	−

- BSデジタル放送を視聴しているとき以外は、BS-CH登録ボタンを押しても、BSチャンネル確認/登録画面は表示されません。

地上放送の番組を選ぶ

地上放送（UHF、VHF）のチャンネル選局には2つの方法があります。

チャンネルボタンで選ぶ

1 BS 3桁/UVの「UV」側（UVボタン）を押す

2 見たい放送局のチャンネル番号をチャンネルボタンで選ぶ

- **地上放送の別のチャンネルを見たいときは、再びUVボタンを押してから、その放送局のチャンネル番号を押します。**

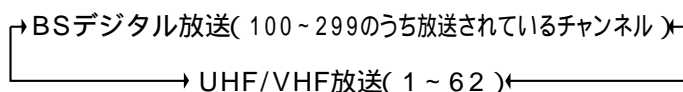
おしらせ

- タイムシフト視聴中および保存録画中の選局操作はできません。停止／ライブボタンを押してから操作してください。

選局（∧順／∨逆）ボタンで選ぶ

を押す

- **地上放送（UHF、VHF）またはBSデジタル放送を視聴しているとき、選局ボタンを押すごとに、つぎのようにチャンネルが切り換わります。**

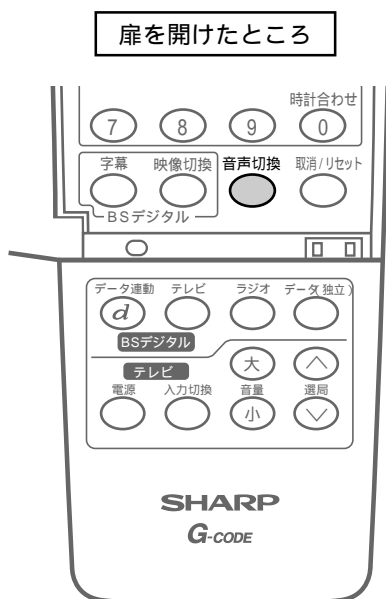
→BSデジタル放送（100～299のうち放送されているチャンネル）←→UHF/VHF放送（1～62）

- **チャンネルスキップが設定されている地上放送チャンネルは飛ばして選局します。（チャンネルスキップの設定のしかたについては152ページをご覧ください。）**

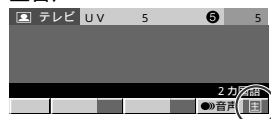
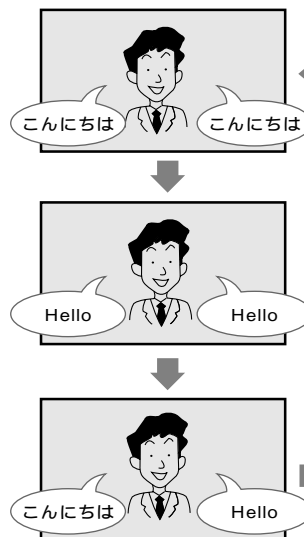
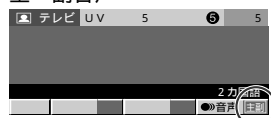
- チャンネル表示のしかたは、「視聴設定」メニューの「画面表示設定」で変更することができます。（**131**ページ参照）
- 本機は、ワイドクリアビジョン放送、文字多重放送に対応していません。

地上放送の音声切換のしかた

二重音声放送の音声切換

■ニュースや洋画などの二カ国語放送で、吹き替えの日本語（主音声）と英語などの原語（副音声）の２種類の音声が楽しめます。

扉を開けたところ

音声切換 でお好みの音声を選ぶ

● ボタンを押すごとに、つぎのように音声が切り換わります。

電子番組表（ＥＰＧ）の使いかた

BSデジタル放送を視聴中に **を押す**

電子番組表（EPG）画面が表示されます。

現在番組表

カーソルボタンで見たい番組を選ぶ

カーソルボタンで番組を選択し、決定を押すとその番組が選局されます。

BS番組表を押すとEPG画面表示を終了します。

（緑）で番組表の次ページを表示

（赤）でジャンル別に番組表を表示

（青）で選択している番組の内容を表示

（黄）で現在番組表と週間番組表を切り換え

週間番組表

カーソルボタンで番組を選択し、決定を押すと予約画面が表示されます。

BS番組表を押すとEPG画面表示を終了します。

（緑）で日時指定機能を使う

※ 画面表示を消すときは、表示切 または BS番組表 を押します。

おしらせ

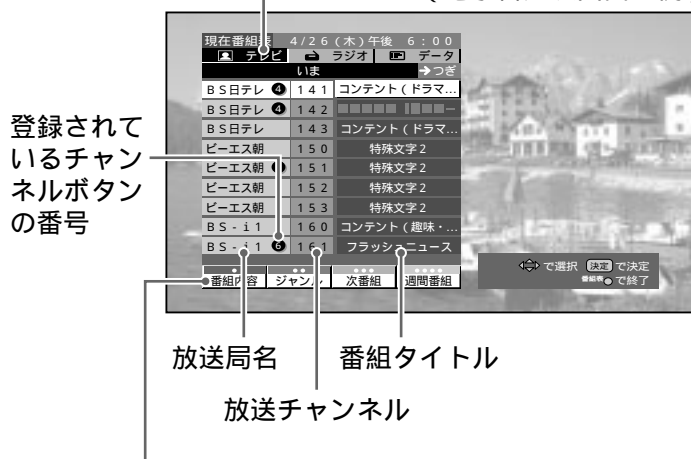
- 受信状態によっては、番組情報を取得できないことがあります。
- 電子番組表（EPG）に表示されるのは、BSデジタル放送の番組だけです。

電子番組表(EPG)で選ぶ

BSデジタル放送は電子番組表(EPG)の情報を放送しており、電子番組表から見たい番組を選ぶことができます。

見たい番組を探す

1 BS番組表を押し、電子番組表(EPG)を表示する

（電子番組表画面の例）

カラーボタンの機能

（青）**番組内容／番組詳細**
番組の内容が表示されます。もう一度ボタンを押すと、さらに詳しい番組情報(番組詳細)が表示されます。

（赤）**ジャンル**
放送中の番組を、ニュースや映画など、ジャンル別に見ることができます。

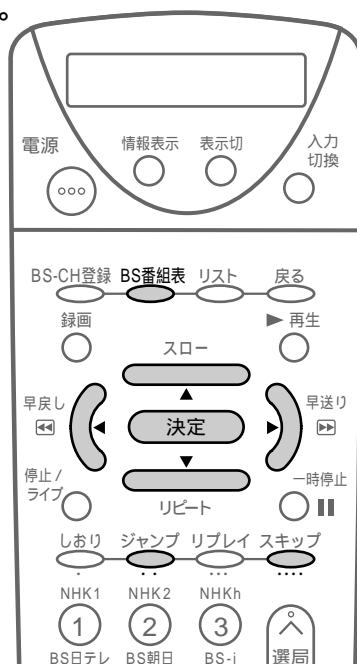
（緑）**次番組／現在**
現在放送されている番組表と、つぎに放送される番組表を切り換えます。

（黄）**週間番組**
現在放送中の番組から、1週間先までの番組ガイドを見ることができます。

2 見たい番組を▲ ▼で選び、決定を押して選局する

電子番組表（EPG）で選ぶ（つづき）

ジャンルで番組を探す

■現在放送中の番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選びます。

おしらせ

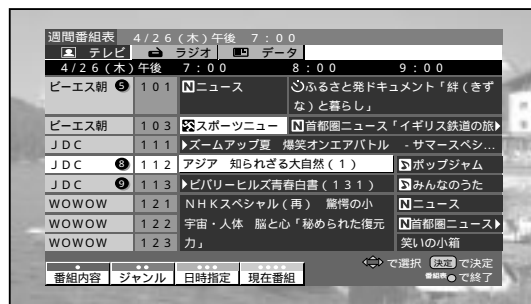
- 表示するジャンルは「視聴設定」の「お好みジャンル設定」（**108**ページ）で設定できます。
- 番組表を週間番組に切り換えたときも、同様の操作でジャンル別に番組を選ぶことができます。

1 BS番組表で電子番組表（現在番組表）を表示し、（赤：ジャンル）を押す

2 見たいジャンルを で選ぶ

3 見たい番組を で選び、決定を押す

1週間先までの番組を探す

1 BS番組表で電子番組表（現在番組表）を表示してから、（黄：週間番組）で週間番組表に切り換える

2 見たい番組を で選び、決定を押す

- **放送が開始していない番組の場合、予約画面になります。（67ページ）**

週間番組表の表示内容

- テレビ放送 8日分
- ラジオ放送 3日分
- データ放送 最低1日分

※ 電源を入れてからすぐに番組を選んだときは、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

日時を指定して番組を探す

■日付と時間を指定して電子番組表を表示することができます。

1 BS番組表で電子番組表(現在番組表)を表示し、(黄：週間番組)を押す

2 (緑：日時指定)を押す

3 お好みの日付を◀▶で選び、決定を押す

4 お好みの時間を◀▶で選び、決定を押す

● 指定された日時の電子番組表が表示されます。

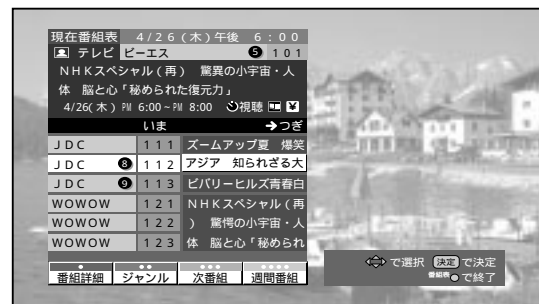
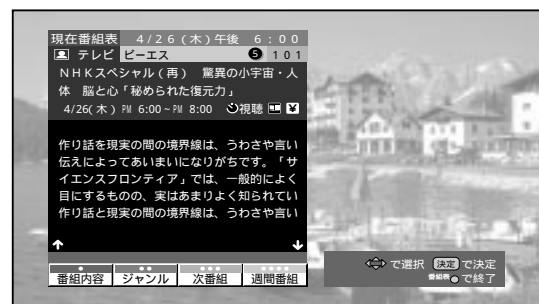
電子番組表（ＥＰＧ）で選ぶ（つづき）

番組の内容を確認する

■番組の内容を知りたいとき、電子番組表で、番組の詳しい情報を見ることができます。

1 BS番組表 を押し、電子番組表を表示する

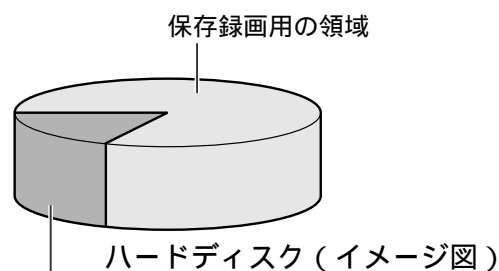
2 内容を確認したい番組を ▲ ▼ で選び、（青：番組内容）を押す

● **番組内容が表示されます。**

3 さらに詳しい情報を見たい場合は、もう一度（青：番組詳細）を押す

おしらせ

● 電子番組表を週間番組に切り換えたときも、同様の操作で番組情報を見ることができます。

タイムシフト視聴について

タイムシフト視聴とは

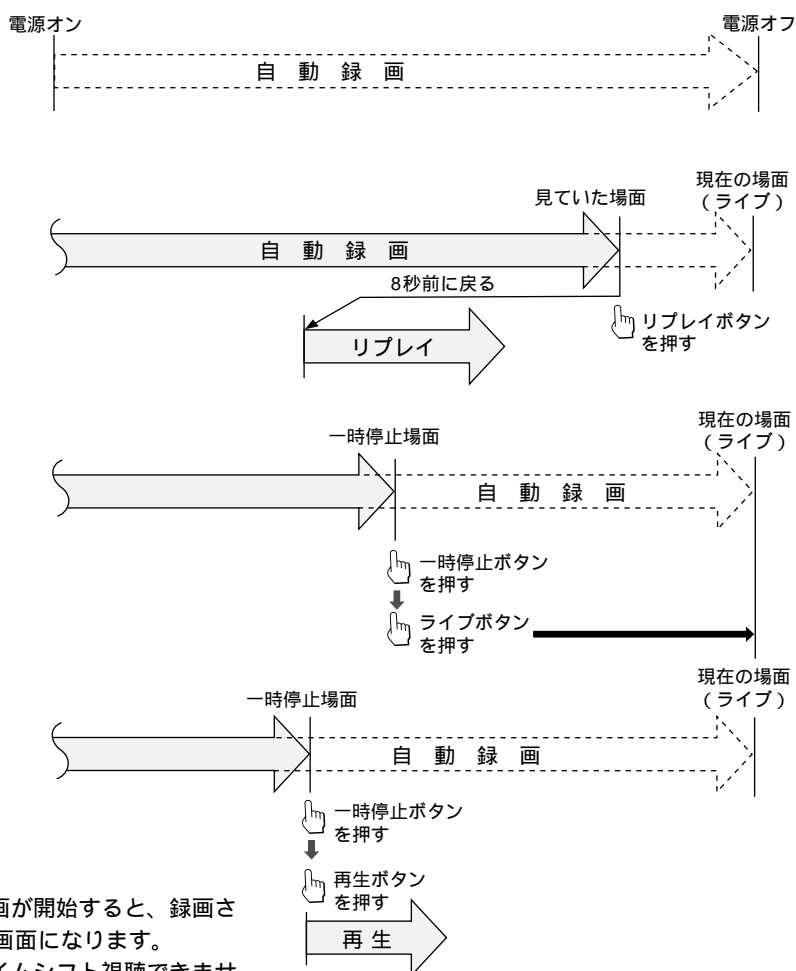
■本機は、電源を入れているあいだ中、放送中の番組をハードディスクに自動録画するしくみになっています。自動録画された番組は、いろいろな再生のしかたで視聴することができます。
「初期設定」で、ハードディスクの記録領域の中に、一定の領域をタイムシフト視聴の自動録画用として確保することにより、タイムシフト視聴が可能となります。
なお、タイムシフト視聴の自動録画部分は、保存のための録画を開始したり、電源を切ったり、選局操作をしたときには消去されます。

- タイムシフト視聴をするためには、初期設定の「タイムシフト入／切」（**38**ページ）を「入」に設定してください。
- 初期設定で選んだタイムシフト時間（**39**ページ）しかタイムシフトできません。

いろいろなタイムシフト視聴の種類

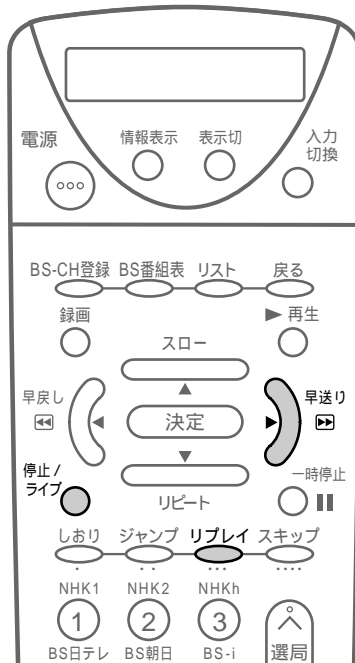
■通常の番組視聴
電源を入れて番組を視聴中、電源オフまでのあいだ、自動録画しています。

■いまの場面をもう一度視聴（リプレイ）
スポーツなどの決定的瞬間を見逃したときなど、リプレイボタンを押すと、8秒前の場面から表示再生されます。

■ちょっと待って視聴（一時停止）
見ている場面を一時停止してメモを取りたいときなどに、一時停止ボタンで再生を一時停止。ライブボタンを押すと、現在の場面（ライブ）に戻ります。

■ずらし・追いかけ視聴（一時停止→再生）
見ている場面を一時停止していた後、再生ボタンを押すと、現在放送中の場面を追いかけて視聴できます。

- タイムシフト視聴中に予約などの保存録画が開始すると、録画されるチャンネルのオンエア放送（ライブ）画面になります。
- 連動データ放送、独立データ放送は、タイムシフト視聴できません。タイムシフト視聴中、データ放送のサービスおよび画面表示は利用できません。
- 外部入力の場合、入力中の信号に録画禁止部分があるとライブ視聴になり、以降、タイムシフト視聴できなくなります。その後、入力が録画制限のない信号になった場合は、再度、入力切換で同じ入力を選択してください。
- ラジオ放送をタイムシフト視聴しているとき、特殊再生に一部制限があります。
- ライブ視聴している場合でも、実際の放送より出力（画面、音声）が若干遅れます。
- データ放送が画面に表示されているとき、一時停止以外の特殊再生機能は働きません。

いろいろなタイムシフト視聴のしかた

いまの場面をもう一度視聴（リプレイ）

放送を視聴中に リプレイ を押す

- 8秒前の放送画面に戻って、再生が開始されます。
- 放送中（ライブ）の場面に戻したいときは、停止／ライブボタンを押します。（本体表示部に「LIVE」が点灯します。）
- 早送りして見たいときは、早送りボタンを押します。（現在放送中の場面に追いついた時点で、ライブに戻ります。）

ちょっと待って視聴（一時停止）

放送を視聴中に 一時停止 を押す

一時停止表示

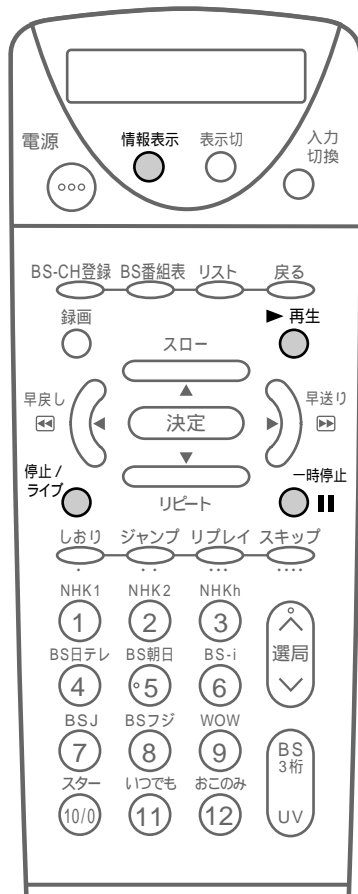
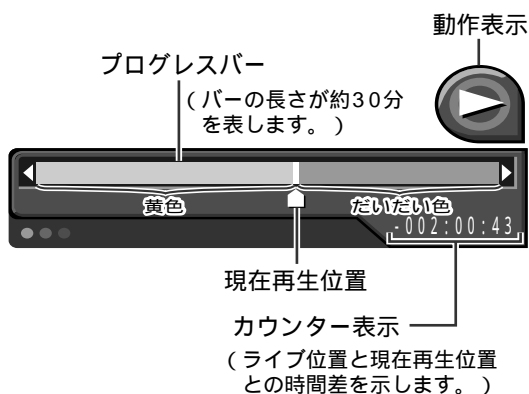
▼本体表示部

電源 II 101CH

- 一時停止画面になります。
- 放送中（ライブ）の場面に戻したいときは、停止／ライブボタンを押します。（本体表示部に「LIVE」が点灯します。）

おしらせ

- 一時停止状態が約15分間続くと、画面焼きつき防止のため、自動的に再生を開始します。

ずらし・追いかけ視聴（一時停止→再生）

タイムシフト視聴中のプログレスバー

おしらせ

- リモコンの「リピート」「しおり」「ジャンプ」の各ボタンは、タイムシフト視聴中は働きません。
- プログレスバーは表示切ボタンで消すことができます。再表示するときは、情報表示ボタンを押します。

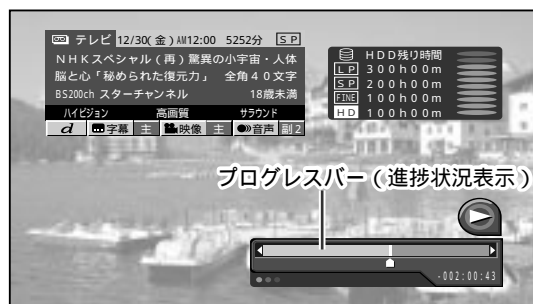
1 放送を視聴中に 一時停止 を押す

- 一時停止画面になります。

2 ► 再生 を押す

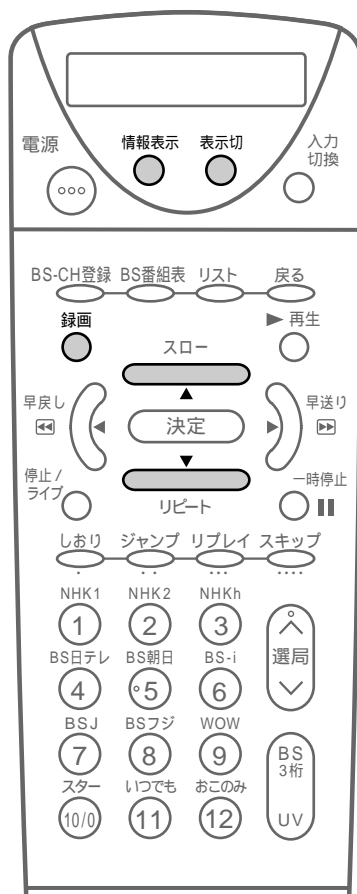
- 一時停止で再生を止めていた時間ぶんを追いかけて再生します。
- 放送中（ライブ）の場面に戻したいときは、停止／ライブボタンを押します。

おしらせ

- 再生中の進捗状況は、情報表示ボタンを押すと、画面右下の「プログレスバー」で表示されます。

タイムシフトを楽しむ

いろいろなタイムシフト視聴のしかた

いま見ている番組を録画する（ダイレクト録画）

■現在視聴中の番組を録画します。最大１００番組（コンテンツ）まで録画できます。
■録画開始時に、録画終了までの時間を設定することができます。
設定できる時間……30分、1時間、1時間30分、2時間、2時間30分、3時間
■録画中の番組についてもタイムシフト視聴が可能です。一時停止、早戻しなどの操作で、見たい場面から見ることができます。

1 録画 を押す

2 録画を自動的に停止させる時間を ▲ ▼ で選択する

- **本体表示部にも設定時間が表示されます。**

（例．1時間30分）

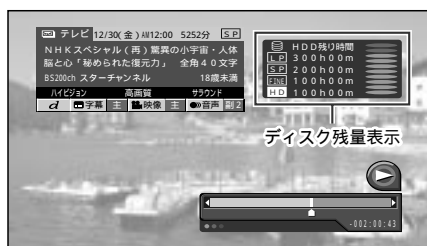
1:30

3 設定内容を確認し、表示切 で表示を消す

ハードディスク残量を確認するとき

■ 情報表示ボタンを押すと、ハードディスク残量が表示され、記録可能な残り時間を確認することができます。

おしらせ

- ハードディスクの残量がなくなったとき、録画禁止の番組が始まったときなど、録画中の番組が何らかの原因で録画できなくなった場合は、自動的に録画が停止します。タイムシフト視聴をしていた場合は、ライブ視聴に戻ります。続きはビデオリストから再生してご覧ください。
- 録画が禁止されている番組は録画できません。

電子番組表（EPG）から予約する

本機はBSデジタル放送のテレビ、ラジオ放送に限り、電子番組表から番組予約ができます。
また、予約には録画予約、視聴予約、節約録画予約があります。

番組予約フローチャート

未放送の番組を EPG で選ぶ

↓ 有料放送の場合、未契約時やカード未挿入時はメッセージが表示されます。

予約手続き開始

↓ 視聴制限がある番組を選んだとき……暗証番号の入力

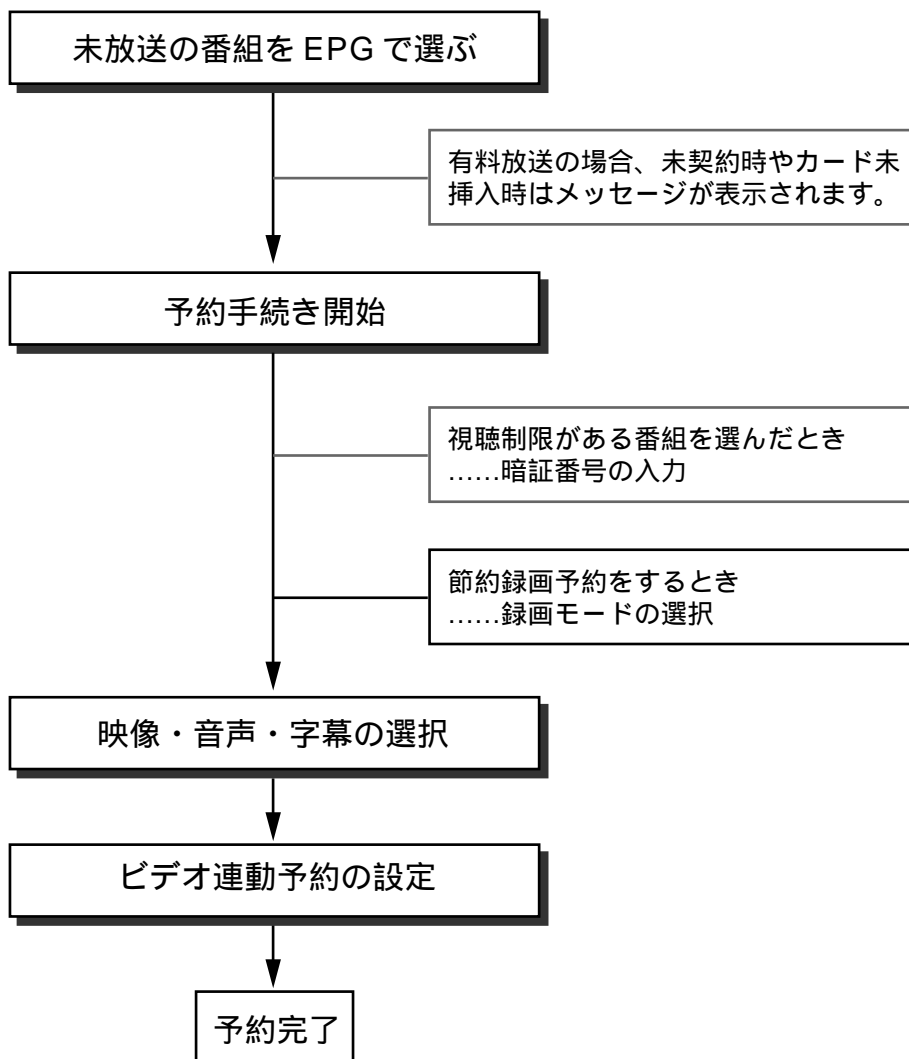
↓ 節約録画予約をするとき……録画モードの選択

映像・音声・字幕の選択

↓

ビデオ連動予約の設定

↓

予約完了

- 暗証番号設定されている番組を選んだときは、暗証番号を入力してから予約してください。
- ＰＰＶ番組は予約できません。
- 番組の種類によって、視聴予約しかできないものがあります。
- 録画禁止の番組は、視聴予約のみとなります。
- 番組の開始時刻が変更された場合、予約は実行されません。

以下は予約全般に関する事項です。

- データ放送は予約できません。
- 予約できる最大番組数（30）を超えているときは、そのままでは予約できません。他の予約を取り消してから予約して下さい。
- 予約する時間に、すでに予約している番組があるときは、その予約を取り消さないと新たに予約できません。
- 録画禁止の番組をビデオ連動予約設定しても、正常に録画されません。
- 番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると予約できません。
- 録画予約実行時、受信信号の異常などにより録画が停止した場合、予約は解除されます。
- 連続している2つの番組を予約した場合、前に設定されている予約が数十秒早く終了します。
- 予約設定後に時計を変更すると、予約が正しく実行されない可能性があります。

電子番組表（EPG）から予約する（つづき）

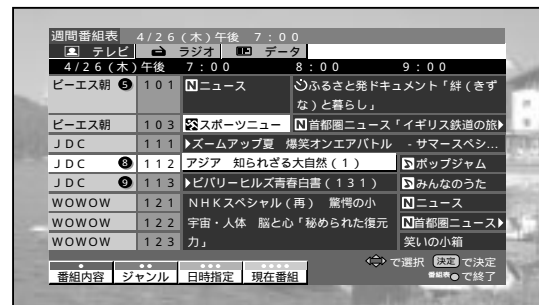
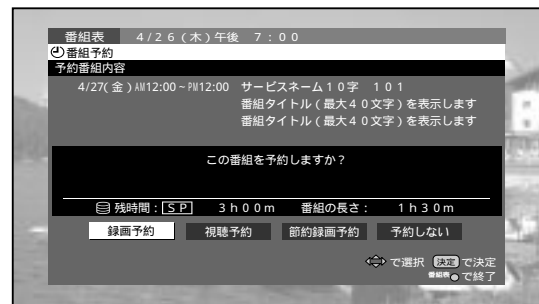
未放送の番組をEPGで選ぶ

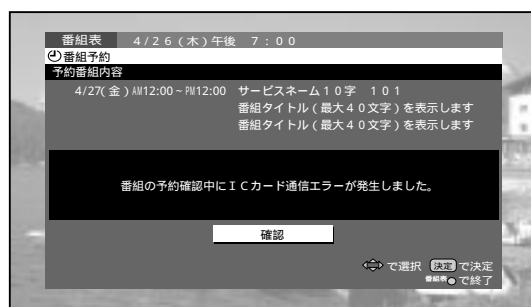
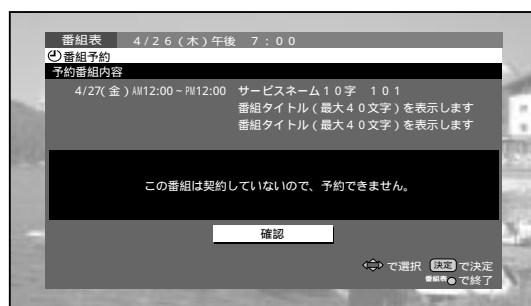
1 BS番組表で電子番組表（EPG）を表示する

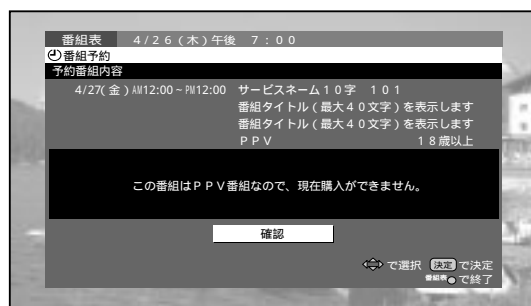
2 （黄：週間番組）で週間番組表を表示し、予約したい番組を で選ぶ

3 決定を押す

PPV（ペイパービュー）とは

- 番組単位で購入契約が必要な有料番組です。画面上で購入手続きを行うことにより、視聴できるようになります。録画料金と視聴料金が異なる場合がありますので、ご注意ください。

有料放送の番組を予約するとき

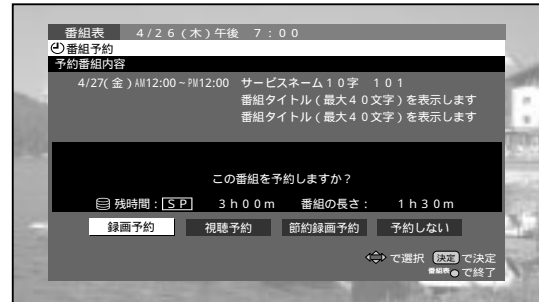
有料放送の番組予約では、つぎのようなメッセージが表示されることがあります。メッセージの内容にそって操作してください。

- **ICカードを挿入してください。**

- **「確認」で決定ボタンを押すと、週間番組表に戻ります。**
- **放送局との契約後、予約の設定が可能になります。**

PPV番組を選んだとき

- **PPV番組は予約できません。**

- PPV番組を録画するときは、番組の放送時間に合わせて日時指定予約（**74**ページ）するか、番組が始まる前に録画を開始し、番組開始時に画面表示にしたがって購入手続きをしてください。

電子番組表(EPG)から予約する(つづき)

予約手続き開始

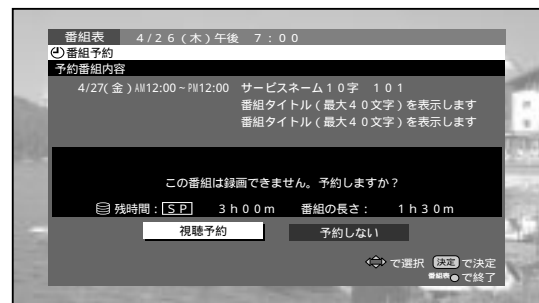
4 ◀ ▶ で「録画予約」「視聴予約」「節約録画予約」「予約しない」のいずれかを選び、決定 を押す

「録画予約」............. **この番組を録画予約します。（内蔵ハードディスクに録画します。）**
「視聴予約」............. **視聴のみ予約されます。**
「節約録画予約」..... **この番組をディスク節約モードで録画予約します。**
「予約しない」......... **週間番組表に戻ります。**

おしらせ

節約録画予約とは

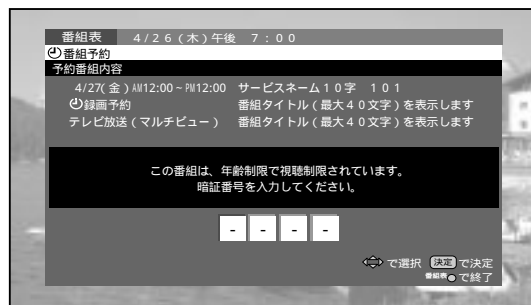
- ハイビジョン番組などのデジタル放送番組を長時間録画したい場合に、お好みの録画モードで録画します。

録画できない番組を選んだとき

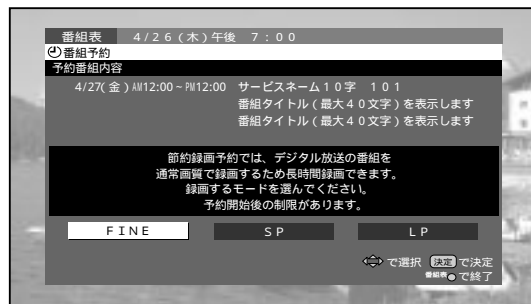
つぎの画面が表示されます。

- **左右カーソルボタンで「視聴予約」または「予約しない」を選び、決定ボタンを押してください。**

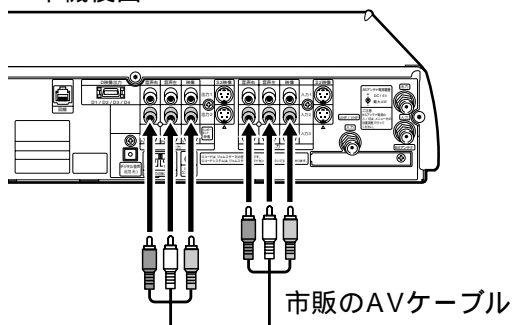
「視聴予約」............. **視聴のみ予約されます。**
「予約しない」......... **週間番組表に戻ります。**

視聴制限のある番組を選んだとき

視聴制限のある番組を選んだときは、つぎのようなメッセージが表示されます。

- **数字ボタンで暗証番号を入力すると、制限が解除されてつぎへ進みます。**

「節約録画予約」を選んだとき

手順**4**で「節約録画予約」を選んだときは、つぎの画面が表示されます。

◀▶で録画モードを選び、決定を押す

- **節約録画予約では、BSデジタル放送のハイビジョン番組を3つの録画モード（「FINE」「SP」「LP」）のうち指定したモードで記録します。**

おしらせ

- 「節約録画予約」を選んだ場合は、予約開始時刻までに外部出力端子と外部入力2端子をAVケーブルで接続しておいてください。（左の図をご覧ください。）
- 節約録画予約で接続をした後、予約実行中以外に入力を外部入力2に切り換えると、画像が乱れます。
- 「節約録画予約」を選択した場合、予約した番組の開始2分前からリモコン操作を受けつけなくなります。リモコン操作をしたいときは、リモコンまたは本体の停止ボタンか電源ボタンを押し、予約を解除してから行ってください。

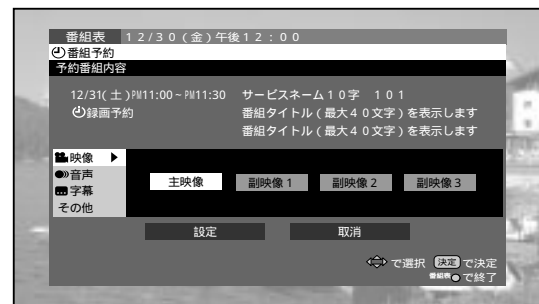
▼本機後面

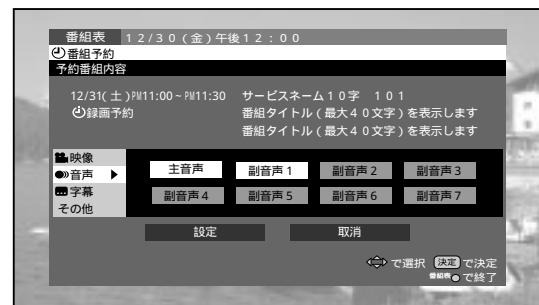
市販のAVケーブル

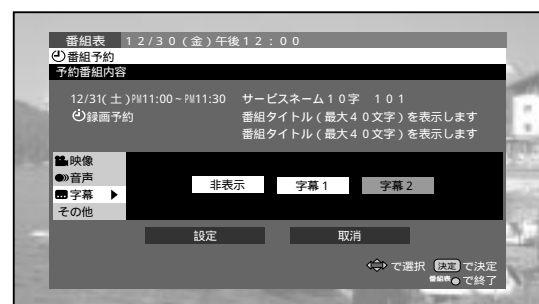
電子番組表(EPG)から予約する(つづき)

映像・音声・字幕の選択

■複数の映像がある番組を予約するとき、主／副の映像を選択できます。

5 予約したい映像を◀▶で選び、決定を押す

■複数の音声がある番組を予約するとき、主／副の音声を選択できます。

6 予約したい音声を◀▶で選び、決定を押す

■表示できる字幕が複数ある場合、字幕を選択できます。

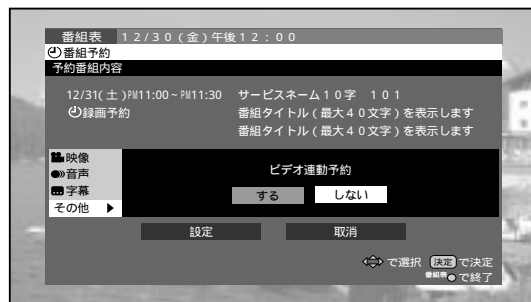
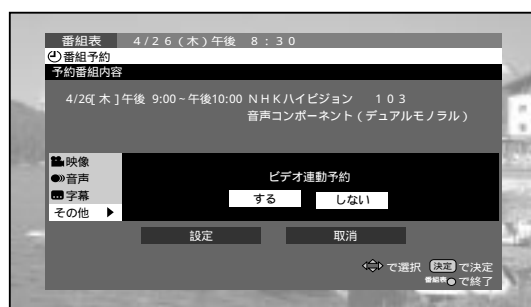
7 予約したい字幕を◀▶で選び、決定を押す

ビデオ連動予約とは

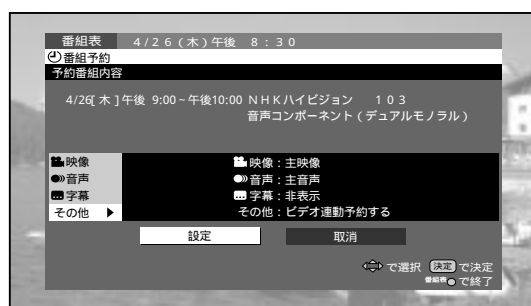
- ビデオコントローラーを使って、ビデオの電源の入／切、録画の開始／停止を行い、本機の予約と連動してビデオに録画することです。視聴予約時（ハードディスクに録画しない場合）にも設定できます。

おしらせ

- ビデオ連動予約を行うには、ビデオコントローラーの設定（**１６７**ページ）が必要です。
- ビデオ連動予約「する」を選択した場合、予約した番組の開始2分前からリモコン操作を受けつけなくなります。リモコン操作をしたいときは、リモコンまたは本体の停止ボタンか電源ボタンを押し、予約を解除してから行ってください。

ビデオ連動予約の設定

8 ▲ ▼ で「その他」を選び、決定 を押す

9 ビデオ連動予約「する」または「しない」を ◀ ▶ で選び、決定 を押す

- **予約選局時の設定内容が表示されます。**

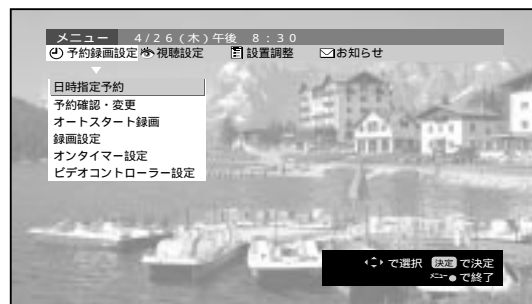
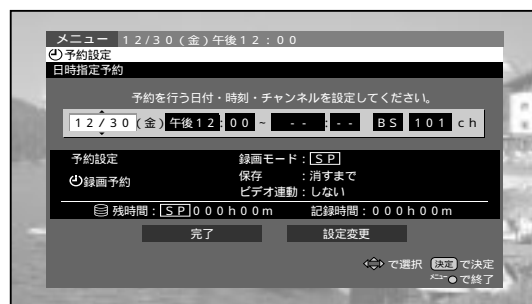
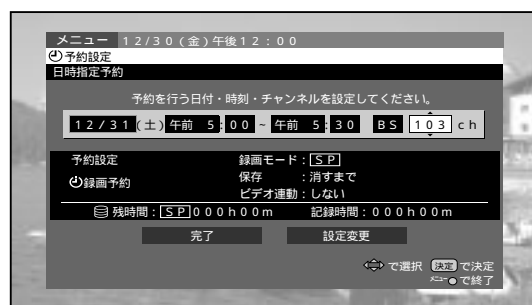
10 「設定」で 決定 を押す

- **予約完了確認画面が表示されます。**

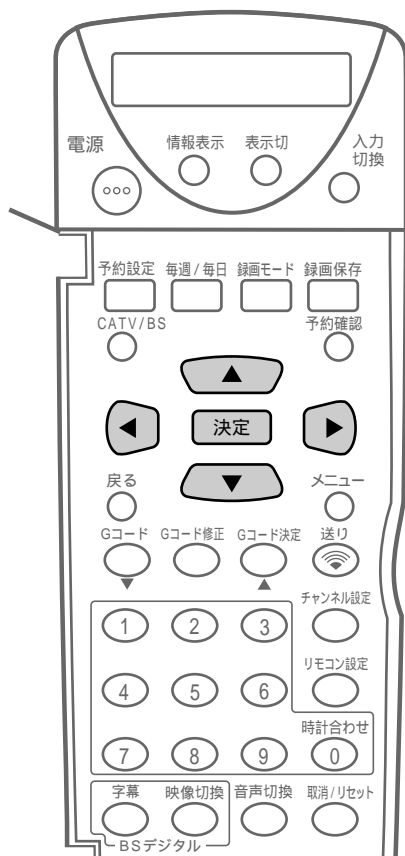
11 「確認」で 決定 を押す

- **これで予約設定は完了しました。**

日時とチャンネルを指定して予約する

扉を開けたところ

1 メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶ ▲/▼で「予約録画設定」の「日時指定予約」を選び、決定を押す

2 予約したい「月日」を▲/▼で指定し、▶を押す

3 同様の手順で、「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」を指定し、最後に決定を押す

- **表示されている予約設定でよろしければ、左カーソルボタンで「完了」を選び、決定ボタンを押した後、手順7に進みます。**
- **予約設定を変更する場合は、手順4に進みます。**

- 予約できる最大番組数（30）を超えているときは、「予約確認・変更」で、予約の取り消しを行ってください。（**81**ページ）

おしらせ

BSデジタル放送のチャンネルを日時指定して予約するとき

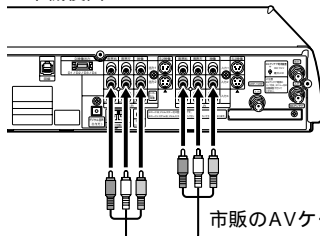
- 未契約のチャンネルを予約した場合、視聴・録画はできません。
- PPV番組は、購入手続きをしないと、黒い画面のまま録画されます。
- 視聴制限のある番組は、予約実行時または再生時に暗証番号を入力し、制限を解除してご覧ください。
- 予約設定時に放送されていないチャンネルは、予約設定できません。

扉を開けたところ

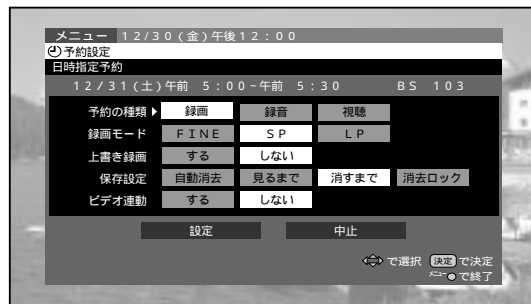
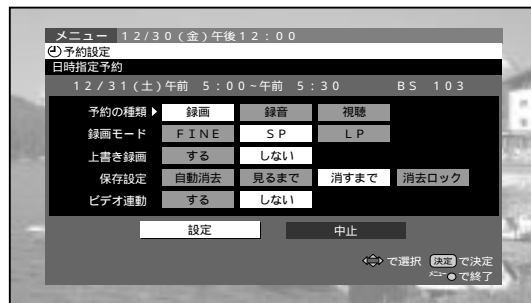
おしらせ

節約録画について

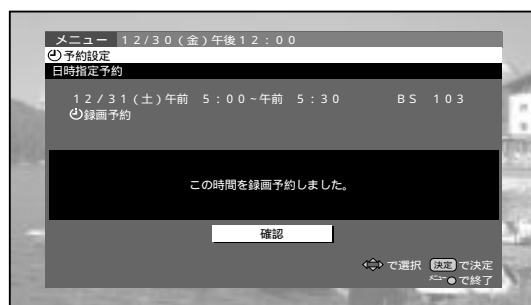
- BSデジタル放送をより長時間録画できます。（本来の放送に比べ、画質は劣ります。）
- 本機の外部出力1、2または3端子と外部入力2端子をAVケーブルで接続してください。

▼本機後面

- 節約録画予約で接続をした後、予約実行中以外に入力を外部入力2に切り換えると、画像が乱れます。
- BSデジタルハイビジョン放送の場合、「FINE」「SP」「LP」からお好みの録画モードを選んでください。
- 節約録画中は停止ボタン、電源ボタン以外は操作できません。

予約の詳細を設定する

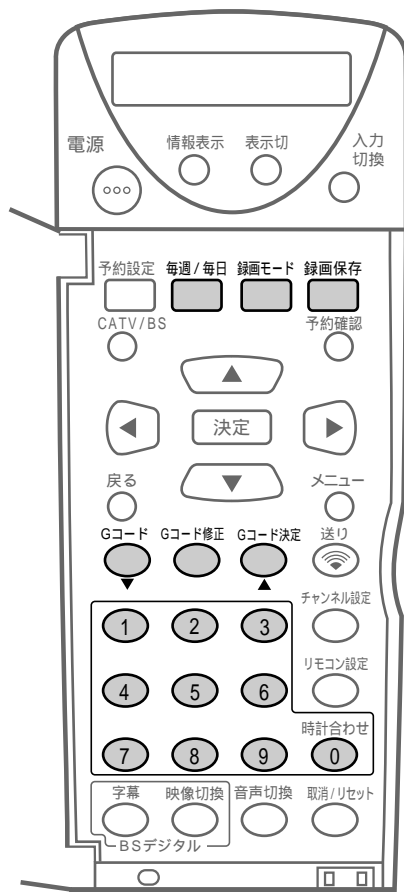
4 ▶で「設定変更」を選んで 決定 を押し、予約詳細設定画面を表示した後、◀ ▶で「予約の種類」を選び、決定 を押す

5 同様の手順で、「録画モード」「上書き録画」「保存設定」「ビデオ連動」を選択し、最後に「設定」で 決定 を押す

- **手順2の画面が表示されます。**

6 「完了」で 決定 を押す

7 表示内容を確認し、「確認」で 決定 を押す

リモコンを使って予約録画する

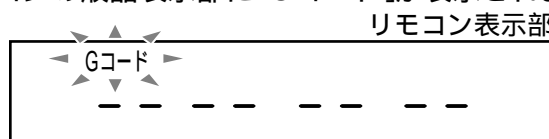
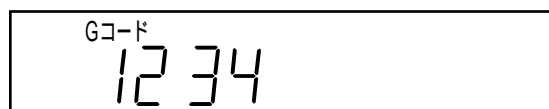
Gコード®を使って予約録画する

■Gコード予約機能は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っている9桁までのGコード予約番号を使って録画予約できる機能です。
■最大30の予約ができます。
■Gコード予約では、1か月先までの番組が予約できます。
■Gコードシステムを使って録画予約を正しく行うため、必ず前もって、時計合わせ(**23**ページ)とチャンネル設定(**140**ページ)を済ませておいてください。

扉を開けたところ

おしらせ
- リモコンを使ってBSデジタル放送を予約する場合、リモコンでの録画モード指定にかかわらず、放送されている画質で録画されます。

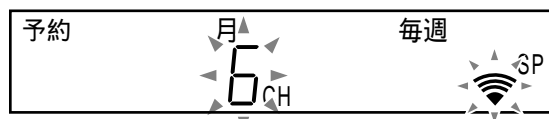
1 Gコードを押す

- **リモコンの液晶表示部に「Gコード」が表示されます。**

▼リモコン表示部

2 リモコンの数字ボタンでGコード番号(例. 1234)を入力した後、番号を確認し、Gコード決定を押す

- **番号を間違えたときは、Gコード修正ボタンを押して前の桁に戻り、正しい数字を入力しなおします。**

3 録画モードを押し、モードを選ぶ

録画モード表示

- **押すたびに LP→FINE→SP と切り換わります。**

おしらせ

毎週・毎日予約をしたいとき
- 毎週/毎日ボタンを押します。

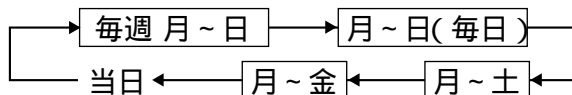
- 毎週・毎日決まった時間に番組を予約録画することができます。
- 毎週/毎日ボタンを押すたびにつぎのように切り換わります。(「当日」の表示は出ません。)

毎週 月～日 → 月～日(毎日) → 月～土 → 月～金 → 当日 → 毎週 月～日

消去ロックの設定について
- 予約録画する番組を、録画後に消去されないよう、ロックすることができます。
- 録画保存ボタンを押します。

消去ロック表示

- 消去ロックを解除したいときは、「予約録画設定」メニューの「予約確認・変更」で行います。

扉を開けたところ

4 リモコンの発信部を本体に向け、送りを押す

- **本体表示部の表示内容を確認してください。**
- **引き続き他の番組を予約したいときは、手順1～4をくり返します。**
- **予約を終了するときは、Gコードボタンを2回押すか、リモコンの扉を閉じます。**

Gコード番号が9桁のとき

■リモコンの液晶表示は8桁までの表示となっているため、Gコード番号が9桁のときは、9桁めの数字は表示されますが、1桁めの「0」が消えます。
＜例＞Gコード番号が「012345678」のとき

おしらせ

- 手順**2**の操作の後、左右カーソルボタンを押し、予約内容（チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻）を確認してください。

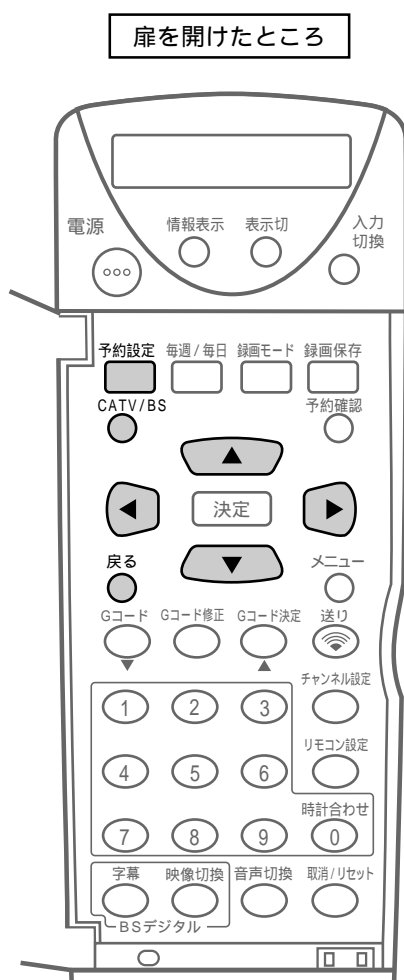
  日付・チャンネル ↔ 開始時刻 ↔ 終了時刻

- 開始時刻を過ぎてしまった番組は、正しく録画予約することができません。
- 日時が重複した番組を予約することはできません。
- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。
- 予約するチャンネルが「－－ 」のまま点滅しているときや、違うチャンネルが表示されたときは、リモコンのチャンネル設定が合っていません。Gコード予約のためのチャンネル設定（**160**ページ）を行ってください。
- リモコン表示部に「Error」が表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力しなおしてください。
- リモコンでの設定中は、リモコン扉内のカーソルボタン、決定ボタン、戻るボタンで、画面に表示されるメニューなどの操作はできません。リモコンの扉を閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。

リモコンを使って予約録画する(つづき)

日時とチャンネルを指定して予約録画する

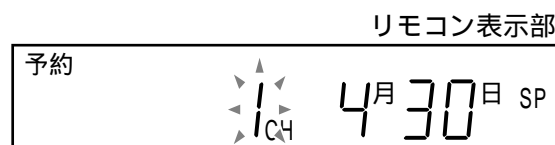
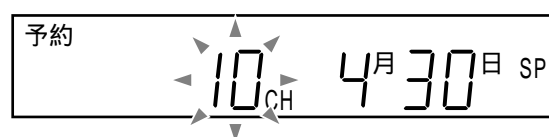
■チャンネル、録画日、録画開始・終了時刻などを入力し、番組を予約する方法です。「設定日」「毎日」「毎週」を含めて、1年以内で最大30の予約ができます。

扉を開けたところ

おしらせ

- 時計合わせおよびチャンネル設定がされていないと、予約録画はできません。必ず前もって設定を済ませておいてください。
- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。
- 本体に表示されるチャンネルに合わせて、希望のチャンネルを選んでください。

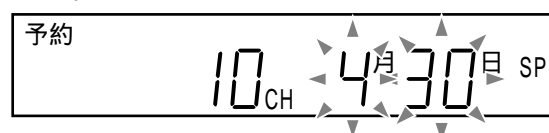
<例> 2001年5月1日の午後7時30分から8時00分まで、10チャンネルの番組をLP(長時間)モードで予約録画する

1 予約設定を押す

▼リモコン表示部

2 ▲▼でチャンネルを指定する

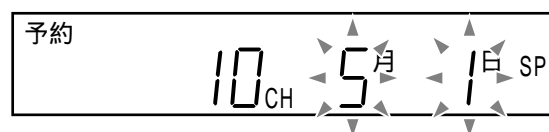
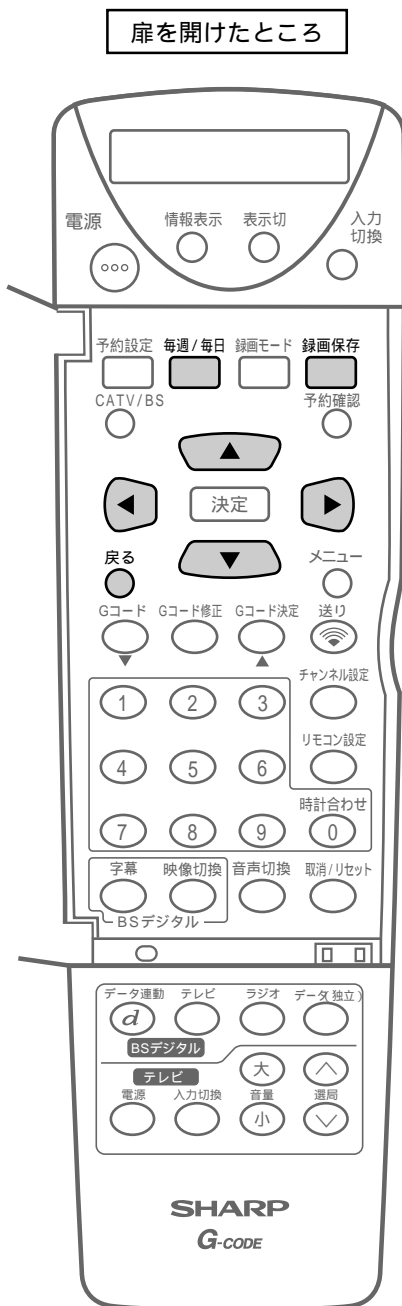
- CATV/BSチャンネルを指定するときは、CATV/BSボタンを押すと切り換わります。

3 ▶を押す

- 修正したいときは、戻るボタンか左カーソルボタンを押します。

4 ▲▼で予約する「月日」を指定する

5 ▶を押す

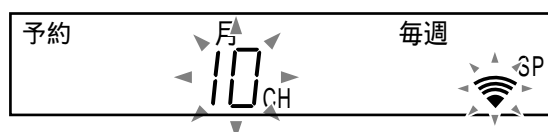
6 ▲▼で開始「時」を指定する

扉を開けたところ

7 ▶を押す

8 ▲/▼で開始「分」を指定する

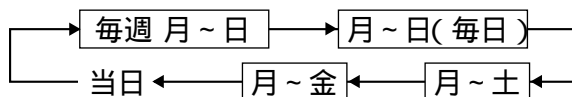
9 ▶を押す

10 同様に終了「時」と「分」を指定する

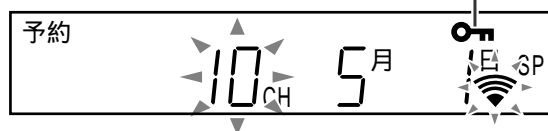
おしらせ

毎週・毎日予約をしたいとき

- 毎週/毎日ボタンを押します。

- 毎週・毎日決まった時間に番組を予約録画することができます。
- 毎週/毎日ボタンを押すたびにつぎのように切り換わります。（「当日」の表示は出ません。）

毎週 月～日 → 月～日（毎日） → 月～土 → 月～金 → 当日 → 毎週 月～日

消去ロックの設定について

- 予約録画する番組を、録画後に消去されないよう、ロックすることができます。
- 録画保存ボタンを押します。

消去ロック表示

- 消去ロックを解除したいときは、「予約録画設定」メニューの「予約確認・変更」で行います。

リモコンを使って予約録画する（つづき）

扉を開けたところ

11 録画モードで録画モードを指定する

- 押すたびにLP→FINE→SPと切り換わります。

おしらせ

- BSデジタル放送をリモコンから予約する場合、リモコンでの録画モード指定にかかわらず、放送されている画質で録画されます。

12 リモコンの発信部を本体に向け、を押す

- 引き続き他の番組を予約したいときは、手順2〜12をくり返します。
- 予約を終了するときは、予約設定ボタンを押すか、リモコンの扉を閉じます。

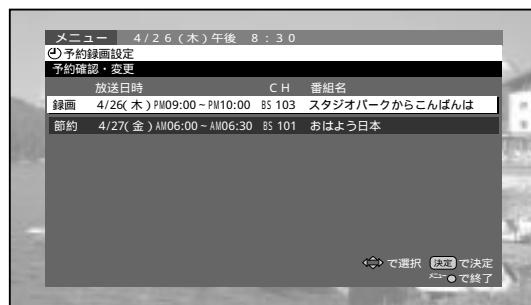
おしらせ

- リモコンでの設定中は、リモコン扉内のカーソルボタン、決定ボタン、戻るボタンで、画面に表示されるメニューなどの操作はできません。予約設定ボタンを押すかリモコンの扉を閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。

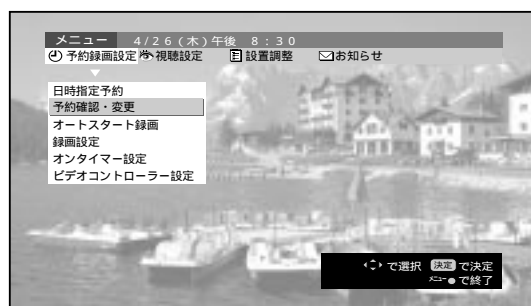
予約内容の確認・変更・取り消し

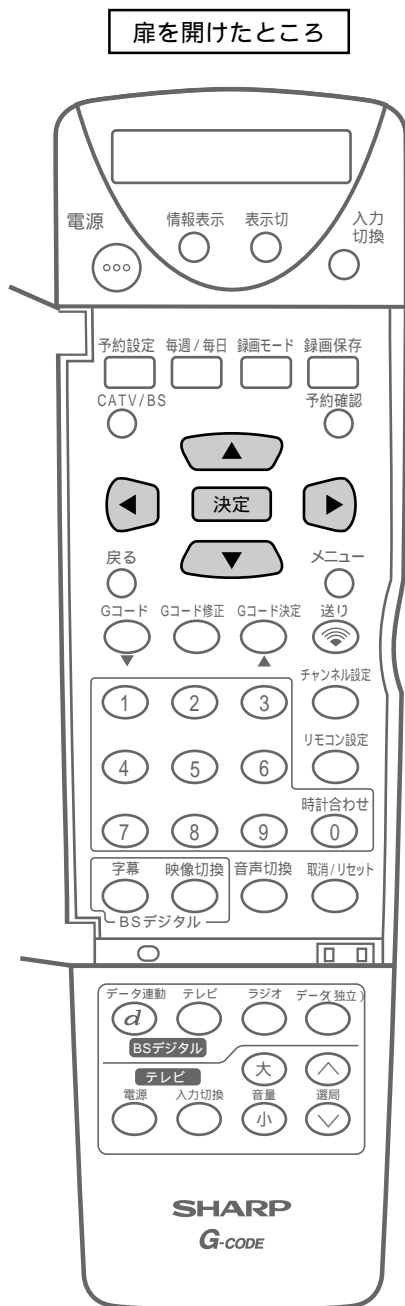
扉を開けたところ

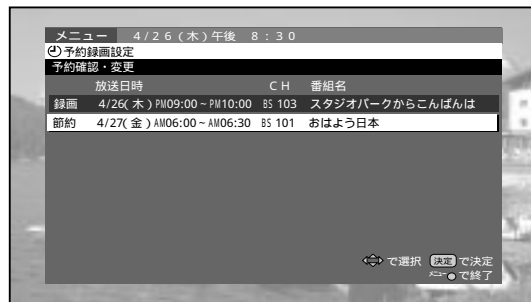
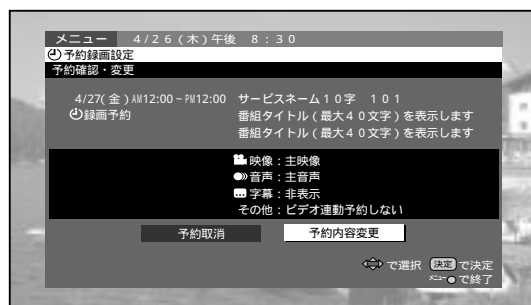
予約内容を確認する

予約確認 を押し、予約番組リストを表示する

- **このリストで予約内容を確認します。**
- **終了するときは、メニューボタンを押します。**
- **予約内容を変更したいときは、予約番組リストを表示したままつぎの手順に進みます。**

■メニュー画面からも、予約番組リストを表示することができます。

メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶ ▲ ▼ で「予約録画設定」の「予約確認・変更」を選び、決定 を押す

- **予約番組リストが表示されます。**

予約内容の確認・変更・取り消し(つづき)

予約内容を変更する(EPG予約の場合)

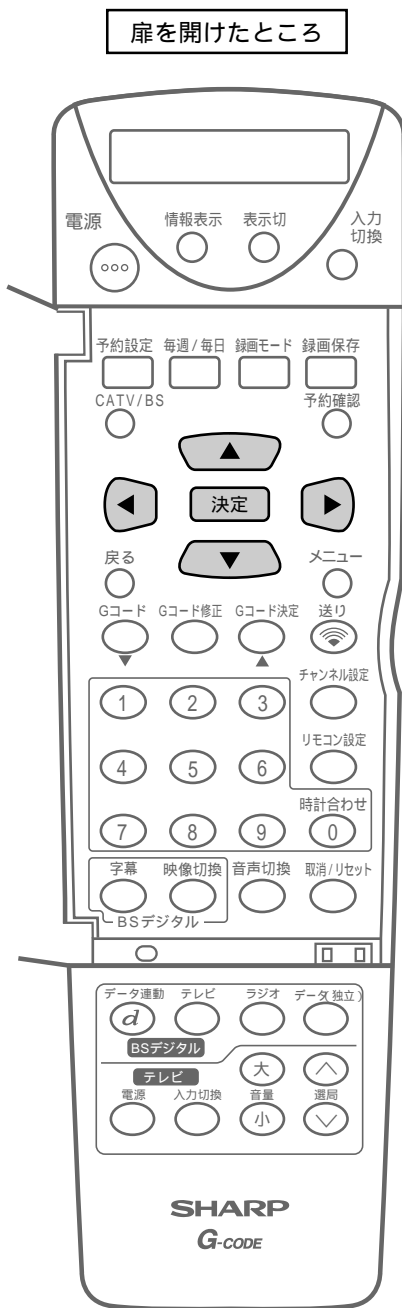
1 変更したい予約を予約番組リストから▲/▼で選び、決定を押す

2 ▶で「予約内容変更」を選び、決定を押す

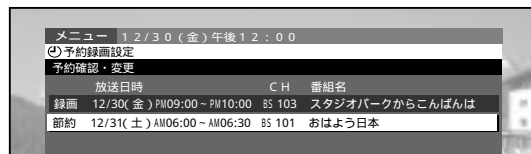
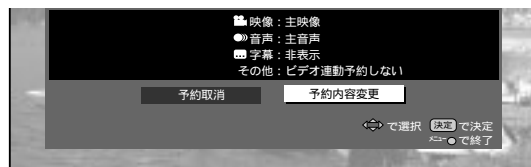
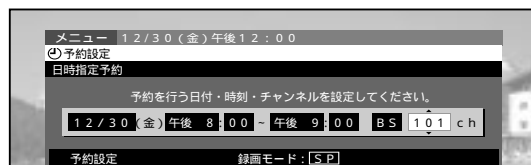
3 72～73ページの手順5～10を行い、映像、音声、字幕、ビデオ連動予約の設定を変更する

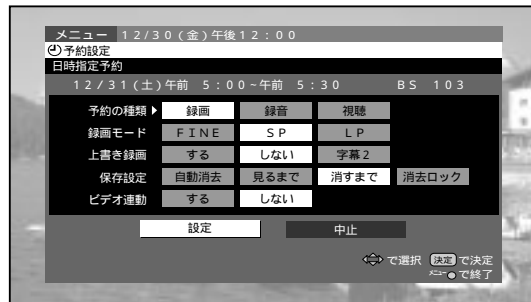
4 ◀で「再設定」を選び、決定を押す

- 変更を取り消すときは、「変更取消」を選びます。

5 変更した予約内容を確認し、「確認」で決定を押す

扉を開けたところ

予約内容を変更する(日時指定予約の場合)

1 変更したい予約を予約番組リストから ▲ / ▼ で選び、決定 を押す

2 ▶ で「予約内容変更」を選び、決定 を押す

3 74ページの手順2〜3にしたがって、予約変更したい「月日」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」を設定しなおす

4 75ページの手順4〜5にしたがって、予約詳細を再設定し、最後に「完了」を選んで 決定 を押す

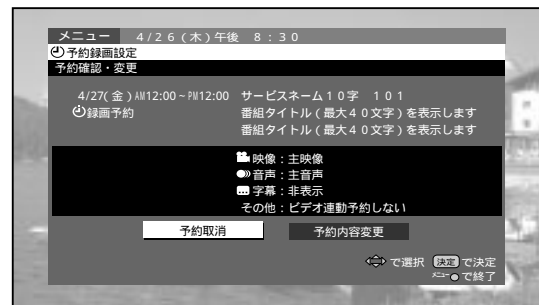
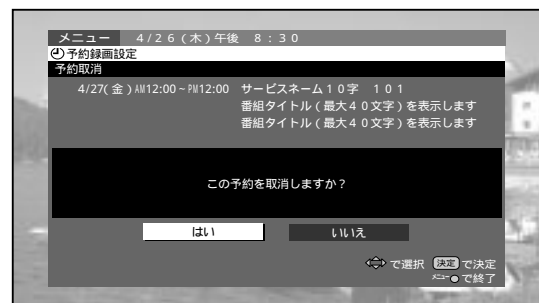
- 詳細を変更しないときは、手順2の後に「完了」を選んで決定ボタンを押します。

5 表示内容を確認し、「確認」で 決定 を押す

予約内容の確認・変更・取り消し(つづき)

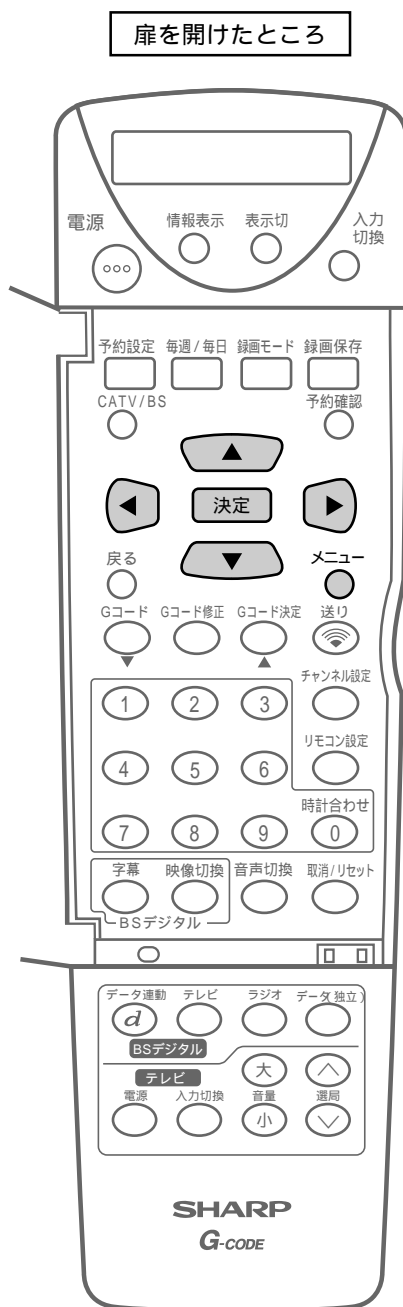
扉を開けたところ

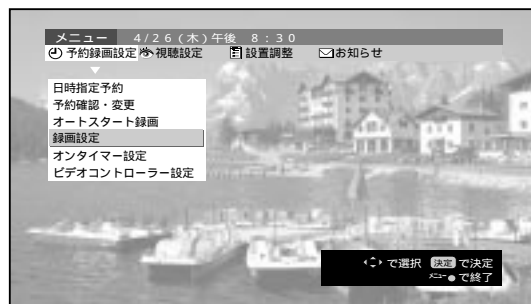
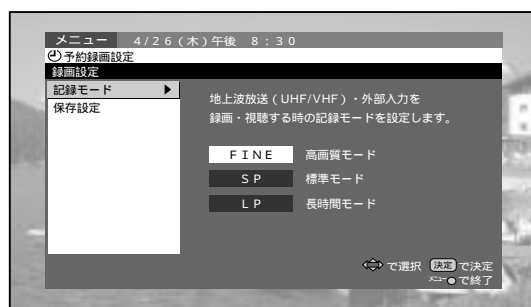
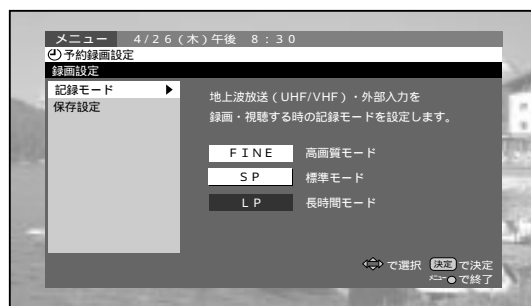
予約を取り消す

1 予約確認で予約番組リストを表示した後、取り消したい予約を▲▼で選び、決定を押す

2 ◀で「予約取消」を選び、決定を押す

3 ◀で「はい」を選び、決定を押す

- 予約番組リスト画面に戻ります。

録画設定

地上放送(UHF、VHF)、外部入力の録画時、およびタイムシフト視聴時の記録モードを設定します。
また、録画した番組の保存方法も設定することができます。

扉を開けたところ

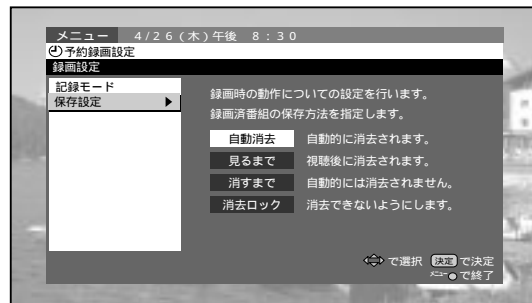
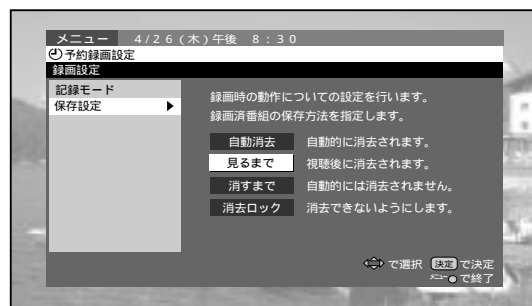
1 メニュー ◯ でメニュー画面を表示し、◀ ▶ ▲ ▼ で「予約録画設定」の「録画設定」を選び、決定 を押す

2 「記録モード」で ▶ を押す

3 ▲ ▼ で3つのうちいずれかの記録モードを選び、決定 を押す

「FINE」.............. 高画質で録画します。
「SP」................. 標準画質で録画します。
「LP」.................. 長時間の録画が行えます。

※ 画質を優先したいときは、「FINE」または「SP」をおすすめします。

録画設定(つづき)

扉を開けたところ

● 録画設定は、通常のライブ視聴中以外はできません。

4 「保存設定」で▶を押す

5 録画したい番組の保存方法を▲▼で選び、決定を押す

「自動消去」………… ディスクがいっぱいになると自動的に消去されます。

「見るまで」………… 視聴すると自動消去設定になります。

「消すまで」………… 自動的には消去されません。消去のしかたについては、「ビデオリストを使う」の「消去する」(９５ページ)をご覧ください。

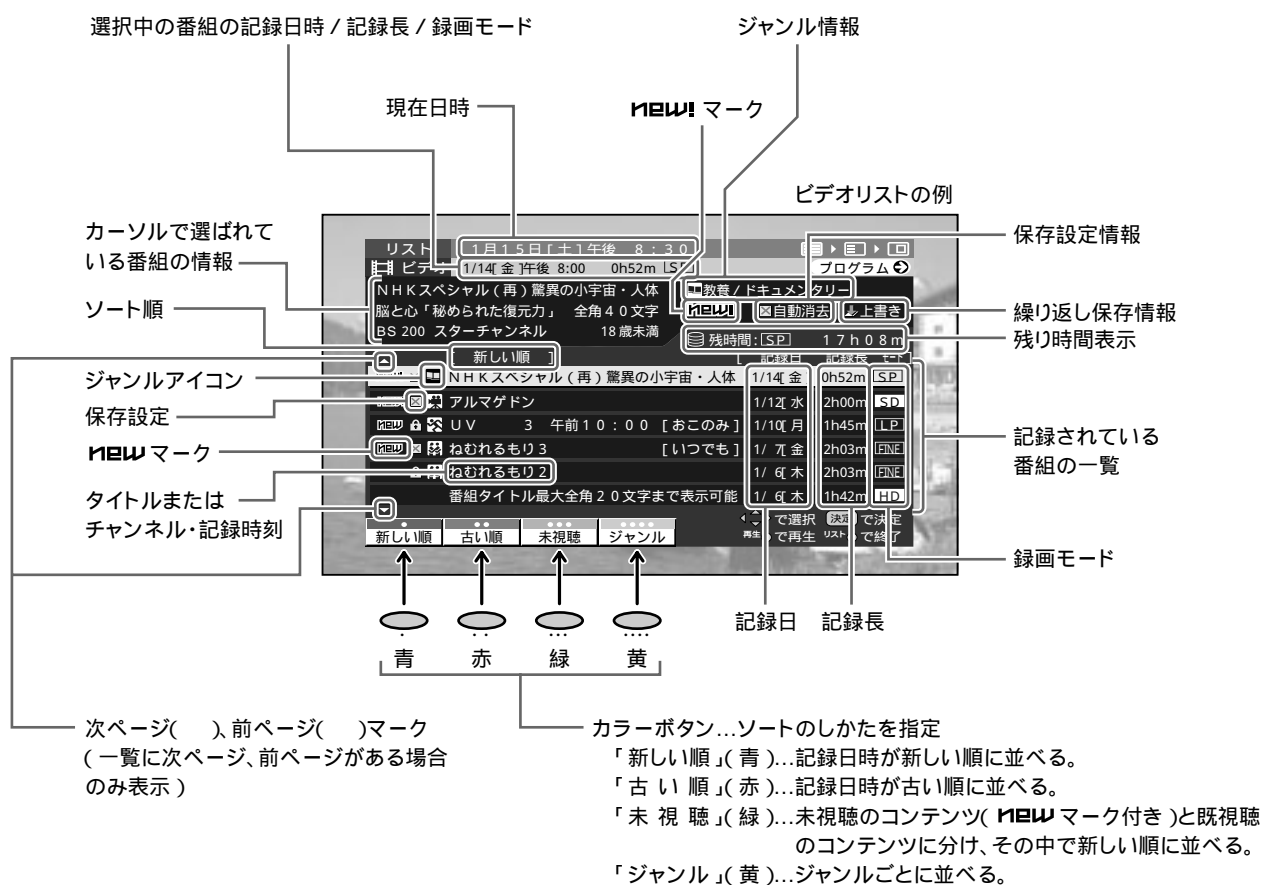
「消去ロック」……… ロックを解除するまで消去できないようにします。

6 メニューを押し、画面表示を消す

ビデオリストについて

ビデオリストの機能

■保存録画してある番組（コンテンツ）の一覧表示、詳細内容の表示、再生手順の指定、保存設定の変更や編集などに使います。

ビデオリストの見かた

new マーク…未視聴のコンテンツであることを示します。

録画モード…SP LP FINE（アナログ放送／入力の各モード）
HD（BSデジタルハイビジョン放送）
SD（BSデジタル標準放送）

［いつでも］…いつでも機能で録画されたコンテンツに表示されます。

［おこのみ］…おこのみ番組機能で録画されたコンテンツに表示されます。

保存設定情報…コンテンツの消去時期や消去ロックの設定
- 自動消去（ディスクがいっぱいになると自動的に消去される）
- 見るまで（視聴すると自動消去設定になる）
- 消すまで（自動的には消去されない）
- 消去ロック（ロックを解除しないと消去できない）

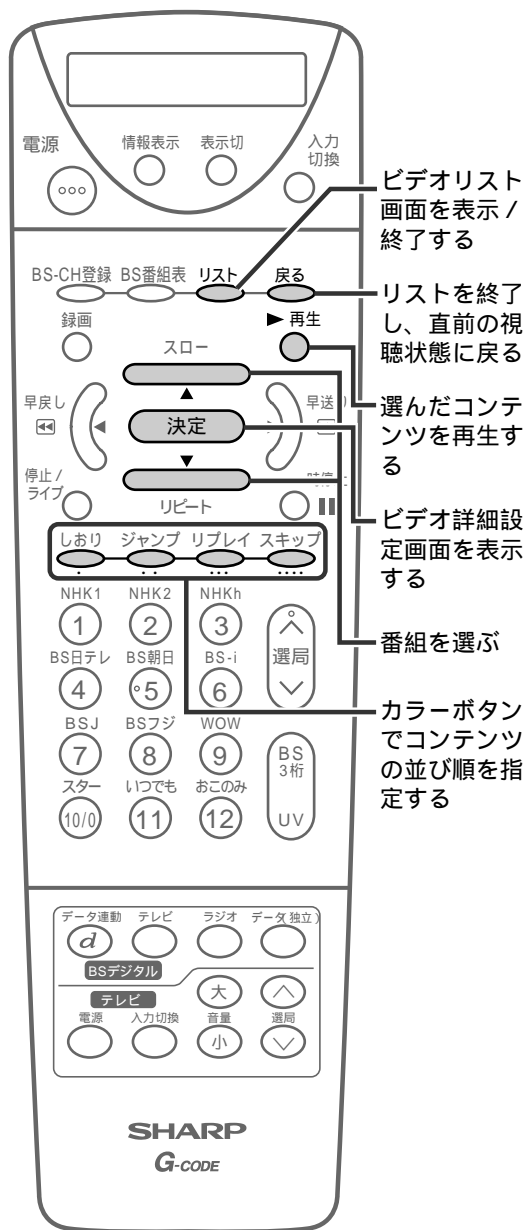
カーソルで選ばれている番組の情報…番組名（BSデジタル放送のみ：番組表からの予約、1番組の録画）
入力種別（BS／UHF・VHF／外部）＋チャンネル番号
チャンネル名（BSデジタル放送のみ）
年齢制限（BSデジタル放送のみ：制限がある場合）
ジャンル／new!マーク／保存設定／繰り返し保存

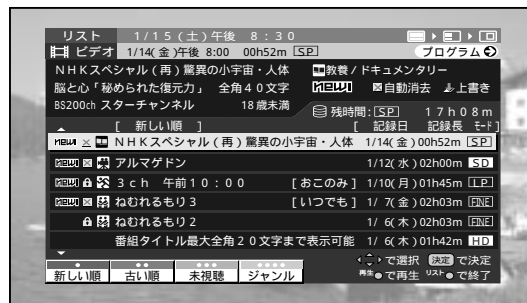
番組が正常に（予約）録画されなかった場合の情報…（⚠が表示されます。）
［残時間不足のため、録画（予約）を中断しました］（途中終了）
［コピー制限のため、録画（予約）を中断しました］（途中終了）
［録画（予約）を中断しました］（途中終了）
［この予約は実行できませんでした］（何も録画されていない）
［正常に録画できませんでした］（録画されたコンテンツの一部に異常あり）

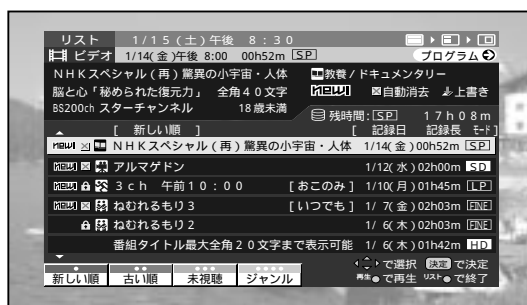
ビデオリストを使う

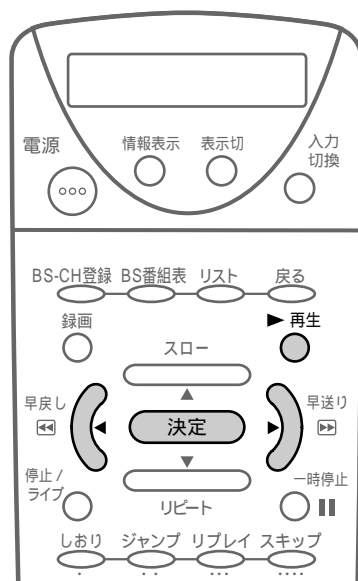
ビデオリスト操作の基本

- ビデオリスト画面を表示／終了する
- リストを終了し、直前の視聴状態に戻る
- 選んだコンテンツを再生する
- ビデオ詳細設定画面を表示する
- 番組を選ぶ
- カラーボタンでコンテンツの並び順を指定する

- 録画されたコンテンツの記録長が10秒以内(ラジオ放送は3分以内)の場合、再生されないことがあります。
- 再生の終了位置(コンテンツの終わり位置)は、録画を停止した位置と異なる場合があります。
- 主映像以外の映像は、特殊再生できません。

ビデオリストを表示する

リストでビデオリストを表示する

再生する

1 再生したい番組を▲▼で選び、決定を押す

2 再生で▶を押し、再生を開始したい位置を▲▼で選んで決定を押す

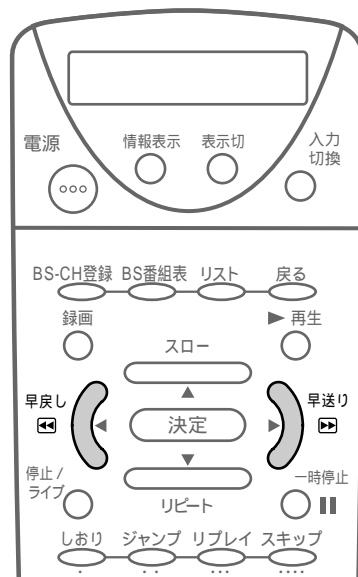
「最初から」........... 番組の最初から再生します。
「つづきから」....... 以前に再生、停止した位置から再生します。
「位置指定」........... 再生位置指定画面になります。

「位置指定」を選んだとき

再生位置指定画面が表示されます

◀ ▶ で再生位置を指定し、▶再生 または 決定 を押す

- 指定の位置から再生を開始します。

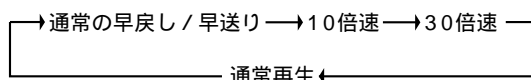
特殊再生を楽しむ(早戻し／早送り・一時停止・コマ送り／コマ戻し・スロー・リプレイ・スキップ・リピート・ジャンプ)

■再生中の番組をいろいろな再生モードで楽しむことができます。

早戻し／早送り

再生中に 早戻し または 早送り を押す

<例> 早戻し中の画面表示

- ボタンを押すごとに早戻し／早送りの速度がつぎのように変わります。

→通常の早戻し／早送り →10倍速 →30倍速 →通常再生

- 早戻しでコンテンツの始まり位置に到達したとき、または、早送りでコンテンツの終わり位置に到達したときは、自動的にライブ視聴の画面に切り換わります。
- 放送番組の切り換え部分を特殊再生すると、一時的に画面が黒くなったり、ノイズが出る場合があります。
- 録画されたコンテンツに何らかの異常がある場合、特殊再生が一部制限されることがあります。

ビデオリストを使う（つづき）

- 一時停止状態が約15分間続くと、画面焼きつき防止のため、自動的に再生を開始します。
- コマ送り／コマ戻しをしても、映像が変わらない場合があります。
- スローでコンテンツの終わり位置に到達したとき、または、逆スローでコンテンツの始まり位置に到達したときは、自動的にライブ視聴の画面に切り換わります。
- プログレスバーは表示切ボタンで消すことができます。再表示するときは、情報表示ボタンを押します。

一時停止

再生中に 一時停止 を押す

- **続きを見るには、再生ボタンを押します。**

コマ送り／コマ戻し

一時停止中に ◀ ▶ を押す

- **ボタンを押すごとに1コマずつ進み／戻ります。**

スロー

再生中または一時停止中に スロー を押す

- **逆方向にスロー再生するときは、スローボタンを2度押します。**

リプレイ

再生中に リプレイ を押す

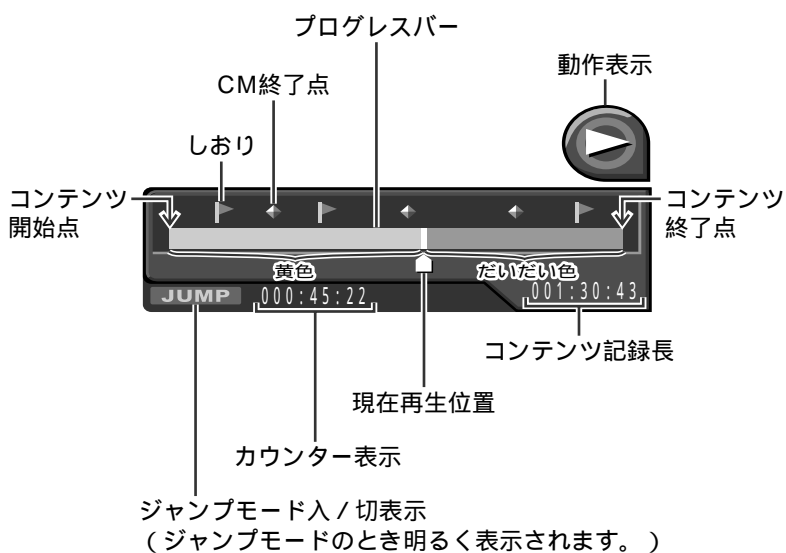
- 8秒前の場面に戻って再生します。

スキップ

再生中に スキップ を押す

- 30秒先から再生します。

- プログレスバーに表示されるコンテンツ記録長は、ビデオリストに表示される記録長（録画に要した時間）と異なる場合があります。

番組（コンテンツ）再生中のプログレスバー

ビデオリストを使う(つづき)

- 手順2で、指定したリピート開始点から終了点までの区間が10秒より短い場合は、自動的に10秒間のリピート区間が設定されます。
- 手順3で、リピート再生中に早送りなどを行い、リピート終了点を過ぎてしまった場合、リピート再生開始点に戻って再生が開始されます。
- リピート再生の開始・終了場面は、再生時により異なる場合があります。

リピート

1 再生中または一時停止中に リピート を押す

- **リピートボタンを押した位置がリピート開始点になります。**

2 リピートを終了させたい位置に再生ポイントを ◀▶ で移動し、 リピート を押す

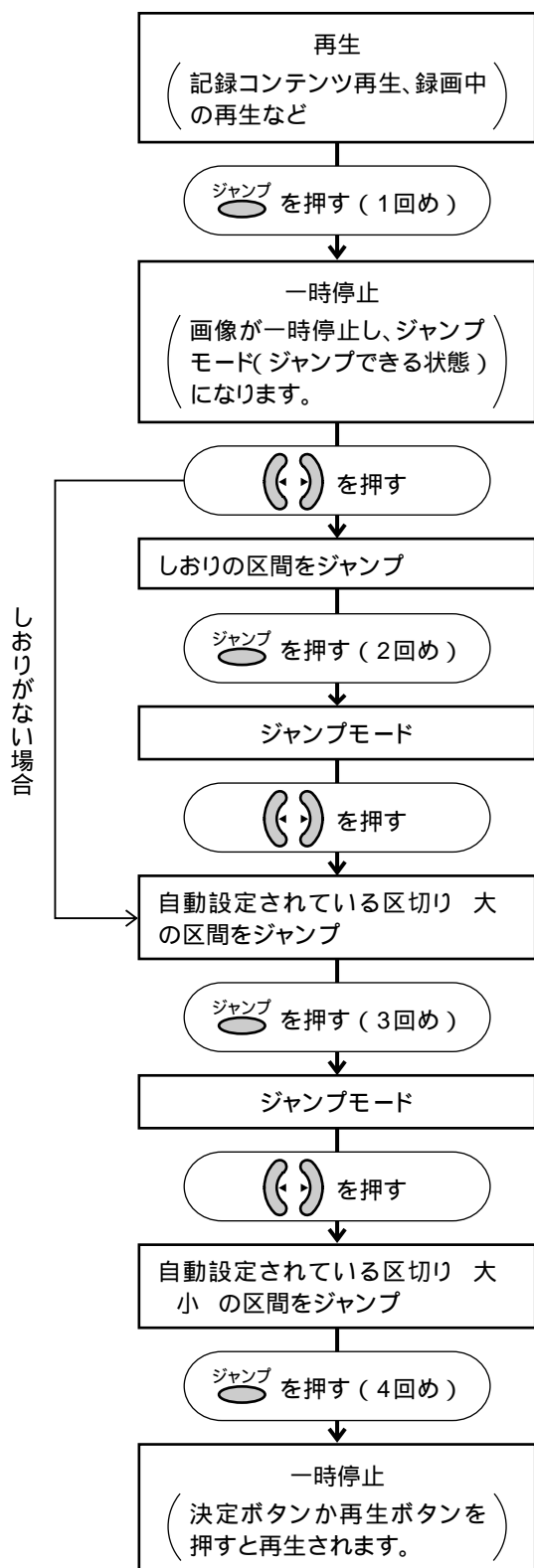
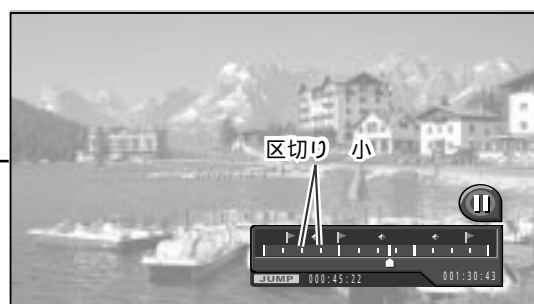
- **これでリピート開始点と終了点が決まりました。**

3 リピート を押し、リピート再生を開始する

- **指定した開始点と終了点の区間をくり返し再生します。**
- **リピート再生を終了するときは、リピートボタンを押します。**

ジャンプ機能について

■コンテンツ再生中、編集中などにジャンプ機能を使って、いろいろな再生のしかたを楽しむことができます。また、編集中にジャンプ機能を使うと、編集がよりすばやく簡単に行えます。

■ジャンプ機能の操作とジャンプの種類

※5分未満の番組（コンテンツ）では、区切り〈大〉、区切り〈小〉は表示されません。

ビデオリストを使う（つづき）

しおりを使う

■コンテンツ視聴中、気になる場面にしおりをつけておくと、後で再生するときに、しおりをつけた場面をジャンプボタンで選んで見ることができます。
また、つけたしおりは、「かんたん編集」の「しおりの編集」(**97**ページ)で消去、移動することができます。スキップ編集では、不要な場面を指定するのにしおりを利用できます。

気になる場面にしおりをつける

コンテンツ再生中、気になる場面で（しおり）を押す

しおりの残数を示しています

- **しおりは、1つのコンテンツにつき30個までつけられます。**
- **コンテンツ再生中、ジャンプボタンと左右カーソルボタンで、しおりをつけた場面を選ぶことができます。**

おしらせ
- しおりがつく位置は、しおりボタンを押した場面から若干ずれる場合があります。

再生ポイントをしおりやCM終了点に移動するには

おしらせ
- ジャンプ機能の操作方法については**93**ページをご覧ください。

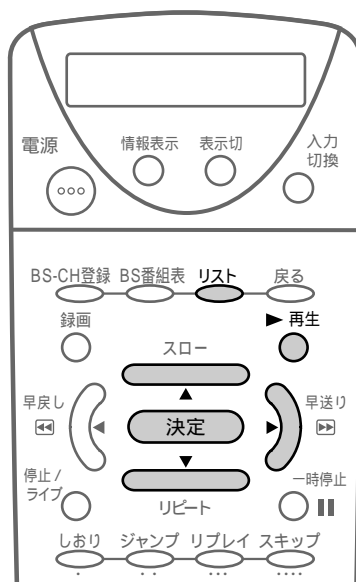
1 再生中、早送り／早戻し中、またはスロー／逆スロー再生中に（ジャンプ）を押す

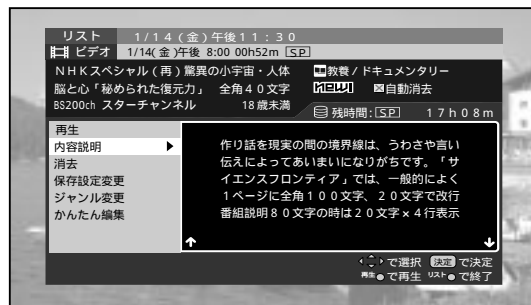
- **画像が一時停止し、ジャンプモードになります。**

2 再生を開始したいしおり／CM終了点に再生ポイントを（◀ ▶）で移動する

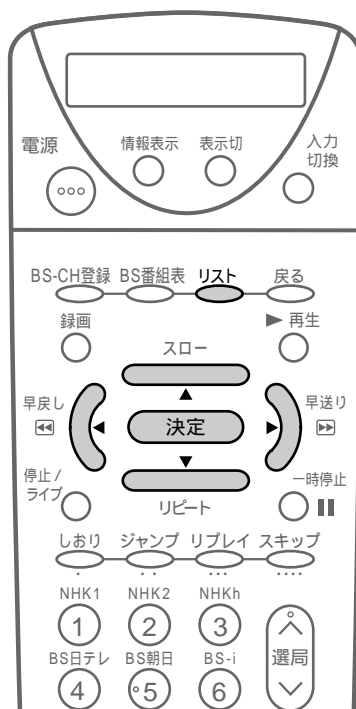
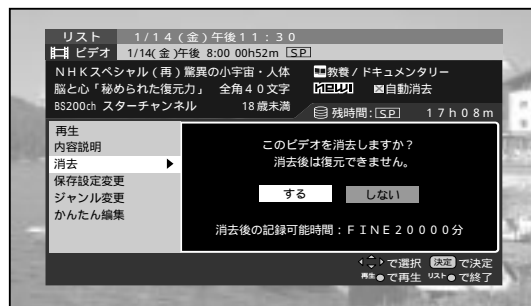
- **再生ボタンを押すと再生を開始します。**

内容説明を見る

■録画されている番組の内容を見ることができます。

▲ ▼で「内容説明」を選び、▶を押す

● 内容説明が表示されます。

● 上下カーソルボタンでページ送りをします。
● 再生ボタンで再生を開始します。

消去する

■不要な番組を消去します。
なお、**消去後の復元はできません**のでご注意ください。

1 ▲ ▼で「消去」を選び、▶を押す

2 ◀ ▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

「する」............ 選んだ番組が消去され、ビデオリストに戻ります。
「しない」......... 消去しません。

おしらせ

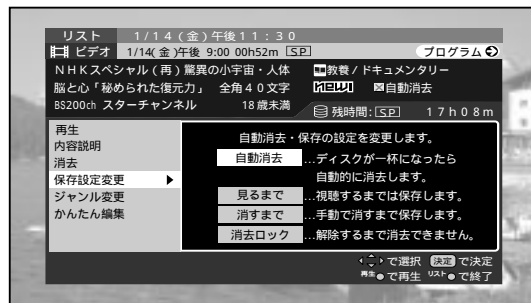
● 保存設定が「消去ロック」になっている場合は消去できません。設定を変更してから再度行ってください。

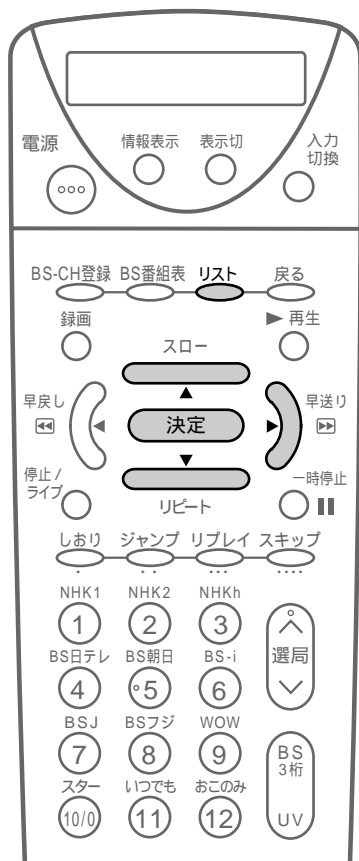
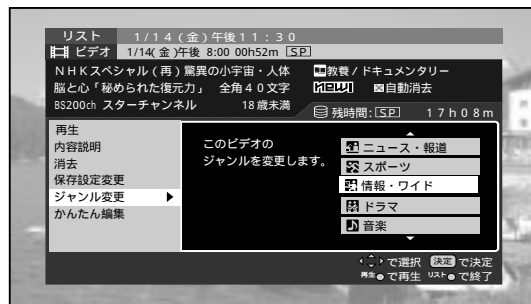
ビデオリストを使う（つづき）

保存設定を変更する

■コンテンツの保存期間や消去時期を設定する機能です。

自動消去……… **ハードディスクがいっぱいになると、自動的に古い順に消去されます。**
見るまで……… **視聴すると自動消去設定になります。**
消すまで……… **自動的には消去されません。**
消去ロック….. **ロックを解除するまで消去できないようにします。**

1 ▲ ▼で「保存設定変更」を選び、▶を押す

2 ▲ ▼で「自動消去」「見るまで」「消すまで」「消去ロック」のいずれかを選び、決定を押す

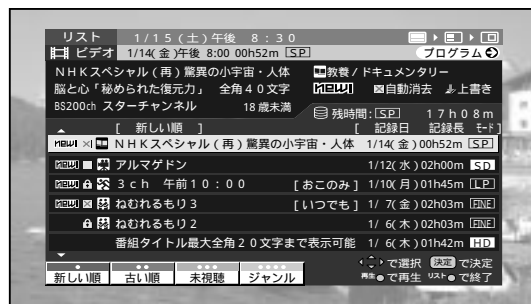
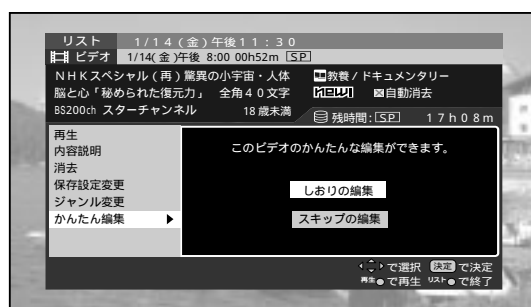
ジャンルを変更する

1 ▲ ▼で「ジャンル変更」を選び、▶を押す

2 ▲ ▼でジャンルを選び、決定を押す

編集する(かんたん編集)

しおりの編集
録画した番組(コンテンツ)につけてあるしおりの移動、消去や、新しいしおりの追加ができます。

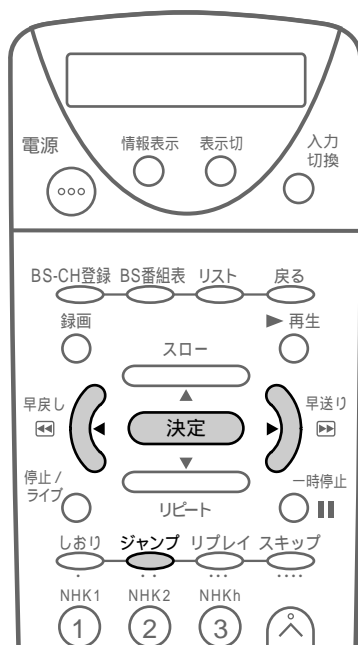
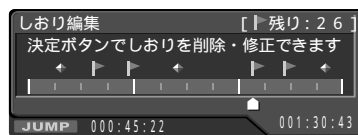
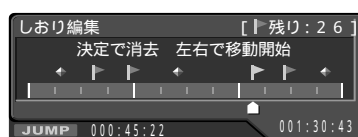
スキップの編集
不要な場面を飛ばして見るための設定ができます。

しおりの編集

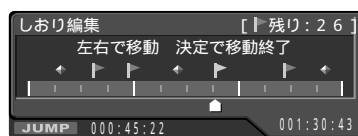
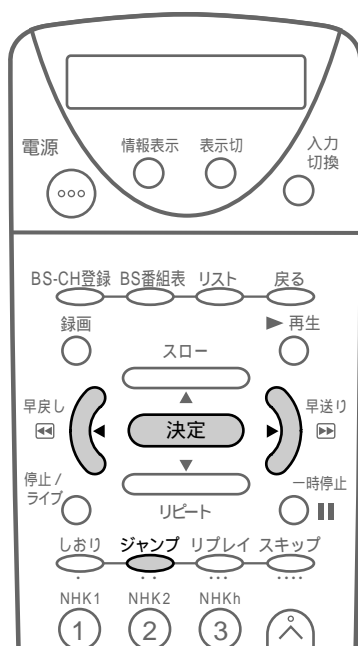
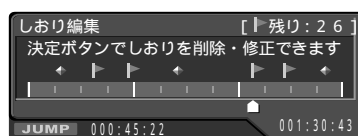
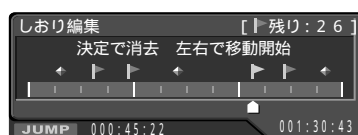
1 リストでビデオリストを表示し、編集したい番組を▲▼で選び、決定を押す

2 ▼で「かんたん編集」を選び、▶を押す

3 ▲で「しおりの編集」を選び、決定を押す

- しおり編集画面が表示されます。

ビデオリストを使う（つづき）

すでにつけてあるしおりを移動したいとき

1 ジャンプでジャンプモードにしてから、移動したいしおりに再生ポイントを（◀ ▶）で移動する

● しおりのある位置で一時停止します。

2 決定を押す

● 消去、移動が可能になります。

3 （◀ ▶）でしおりをお好みの位置に移動してから、決定を押して位置を確定する

すでにつけてあるしおりを消去したいとき

1 ジャンプでジャンプモードにしてから、消去したいしおりに再生ポイントを（◀ ▶）で移動する

● しおりのある位置で一時停止します。

2 決定を押す

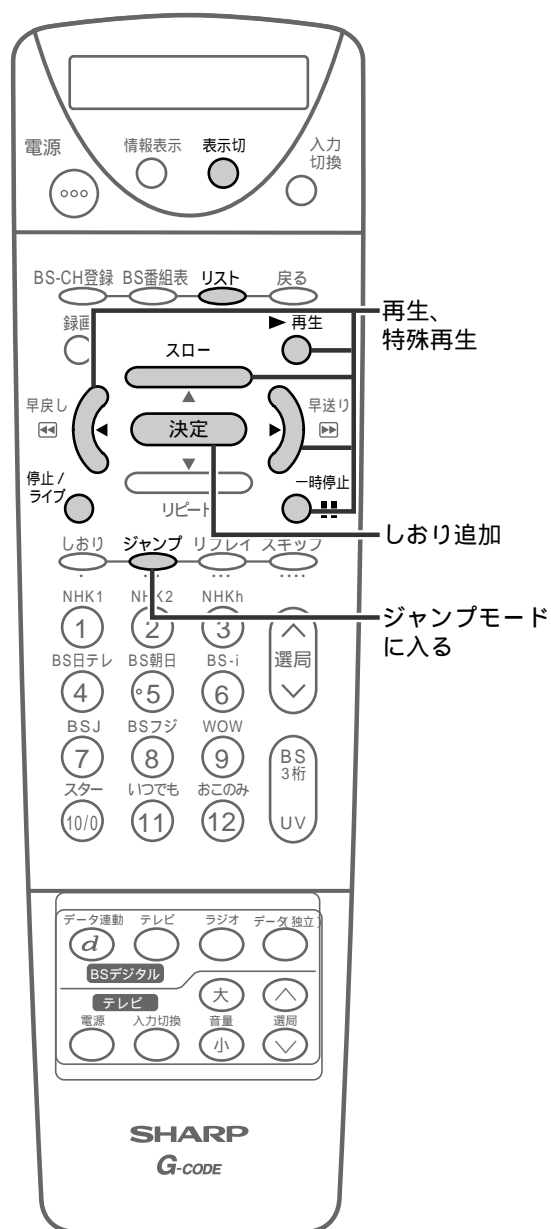
● 消去、移動が可能になります。

3 もう一度決定を押す

● 指定した位置のしおりが消去されます。

しおりを追加する

■お好みの位置にしおりを追加すると、しおりのある位置まで場面を飛ばして視聴することができます。

リモコンの操作ボタン

再生中、スロー再生中などに、しおりを追加したいポイントで（決定）を押す

- **しおりは、1つのコンテンツにつき30個までつけることができます。**

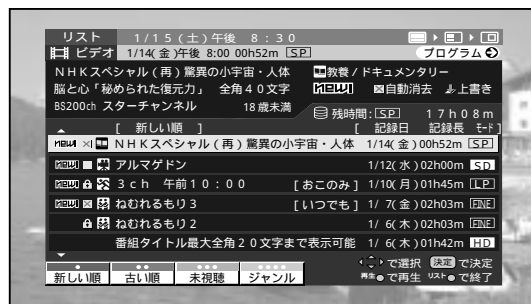
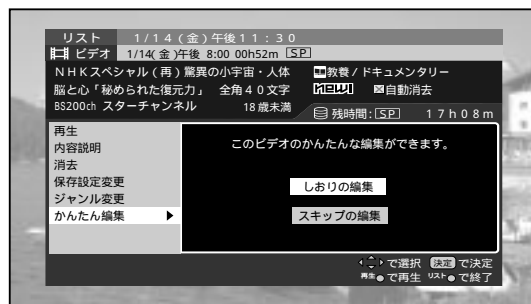
おしらせ

- コンテンツ再生中にジャンプボタンを押し、左右カーソルボタンでしおり間を移動し、再生したいポイントで再生ボタンを押すと、選んだ場面から再生されます。
（しおり間を移動しているときの映像は、一時停止画面となります。）
- しおり編集中にコンテンツに異常があった場合、編集が中断され、ライブ視聴の画面に戻ることがあります。
- しおり編集を終了するには、リストボタン、停止／ライブボタン、または表示切ボタンを押します。

ビデオリストを使う（つづき）

■不要な場面を飛ばして、見たい場面だけに編集する機能です。

スキップの編集

1 リストでビデオリストを表示し、編集したい番組を▲▼で選び、決定を押す

2 ▲▼で「かんたん編集」を選び、▶を押す

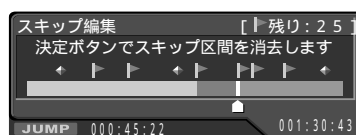
3 ▲▼で「スキップの編集」を選び、決定を押す

新たにスキップ区間を指定する

■スキップ開始点の指定

1 **スキップを開始させたい位置で 決定 を押す**

■スキップ終了点の指定

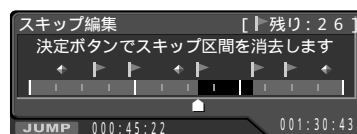
2 **スキップを終了させたい位置で 決定 を押す**

- **続けて別の区間をスキップ設定するときは、再度、再生を始めた後、同様の手順で開始点と終了点の指定を行います。**

- スキップ区間の指定には、しおりが使用されます。最大１５区間まで指定できます。
- 指定したスキップ開始点から終了点までの区間が１０秒より短い場合は、自動的に１０秒間のスキップ区間が設定されます。

スキップ区間を消去する

1 **消去したいスキップ区間の開始点または終了点に再生ポイントを ジャンプ と ◀ ▶ で移動する**

2 **決定 を押す**

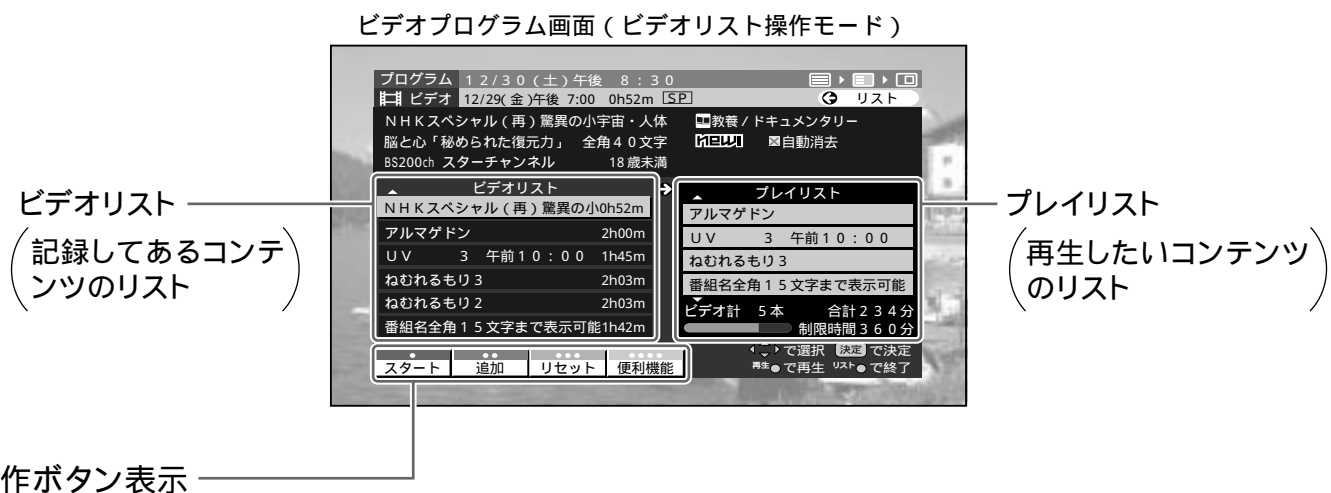
- **スキップ区間が消去されます。**

- スキップの編集中にコンテンツに異常があった場合、編集が中断され、ライブ視聴の画面に戻ることがあります。

ビデオリストを使う(つづき)

ビデオプログラムを表示して再生する

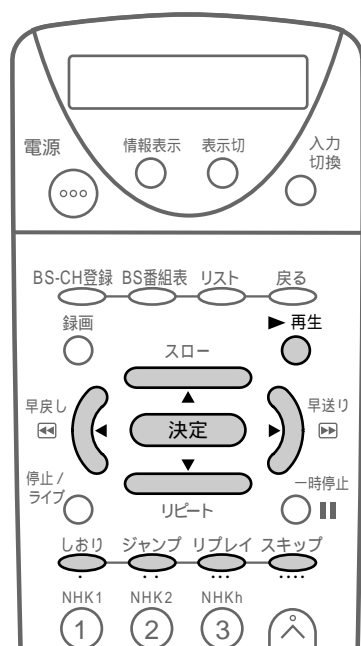
■録画したコンテンツの中から視聴したいものだけを選び、お好みの順序に並べて再生することができます。

▼ビデオプログラム画面（ビデオリスト操作モード）

操作ボタン表示
（ビデオリストを選んでいるとき、リモコンのカラーボタンに対応）

スタート（青ボタン）……プレイリストの再生を開始します。

追加（赤ボタン）……カーソルで選んでいるコンテンツをプレイリストに追加します。

リセット（緑ボタン）……プレイリストを初期状態に戻します。

便利機能（黄ボタン）……ビデオプログラムの便利機能を表示します。

ビデオリスト操作モードの基本操作

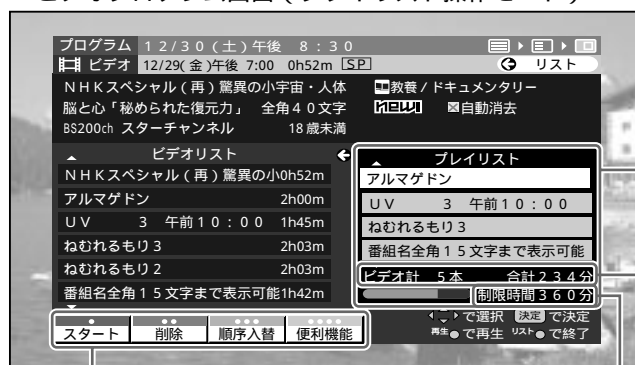
▲ ▼ …… プログラム再生したいコンテンツをビデオリストから選びます。

決定 …………………… 上下カーソルボタンで選んだコンテンツをプレイリストに追加します。

◀ …………………… 画面左側のビデオリストを選びます。（ビデオリスト操作モード）

▶ …………………… 画面右側のプレイリストを選びます。（プレイリスト操作モード）

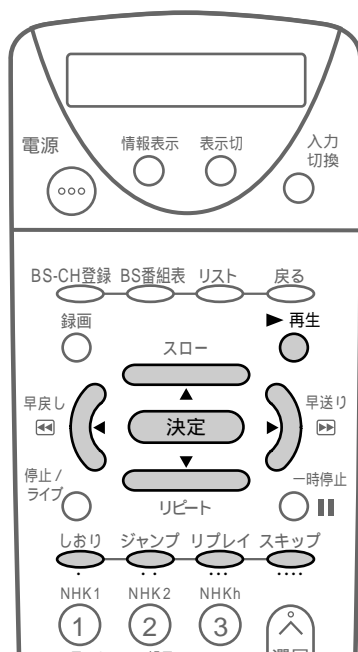
▶再生 …………………… プレイリストの再生を開始します。

▼ビデオプログラム画面（プレイリスト操作モード）

操作ボタン表示
（プレイリストを選んでいるとき、リモコンのカラーボタンに対応）

スタート（青ボタン）……プレイリストの再生を開始します。

削除（赤ボタン）……カーソルで選んでいるコンテンツをプレイリストから削除します。

順序入替（緑ボタン）……カーソルで選んでいるコンテンツの再生順を1つ上のコンテンツと入れ替えます。

便利機能（黄ボタン）……ビデオプログラムの便利機能を表示します。

プレイリスト操作モードの基本操作

▲ ▼ …… プレイリストのコンテンツを選びます。（削除、順序入替のとき）

決定 …………………… プレイリストからコンテンツを削除します。

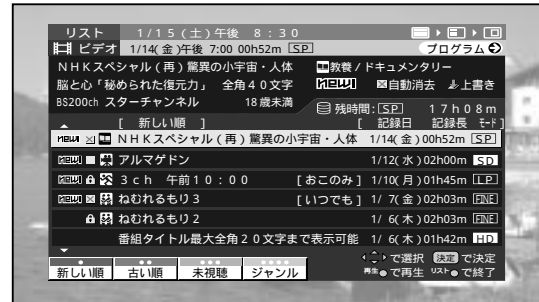
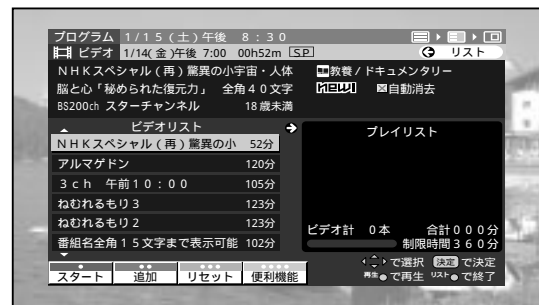
◀ ………………………… 画面左側のビデオリストを選びます。（ビデオリスト操作モード）

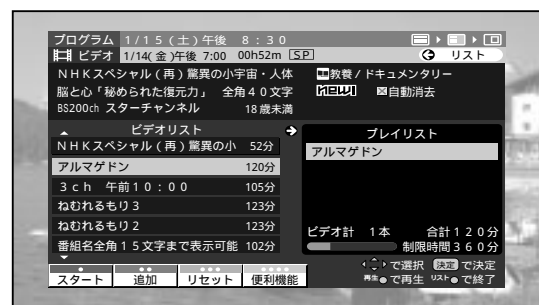
▶ ………………………… 画面右側のプレイリストを選びます。（プレイリスト操作モード）

▶再生 ………………………… プレイリストの再生を開始します。

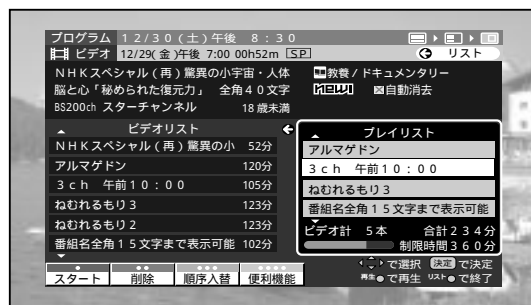
ビデオリストを使う(つづき)

プレイリストにコンテンツを追加する

1 リストでビデオリストを表示する

2 ▶でビデオプログラム画面を表示する

3 プログラム再生したいコンテンツをビデオリストから▲▼で選ぶ

4 決定(または・・)を押し、選んだコンテンツをプレイリストに追加する

- ほかにも追加したいコンテンツがあるときは、手順3～4をくり返します。

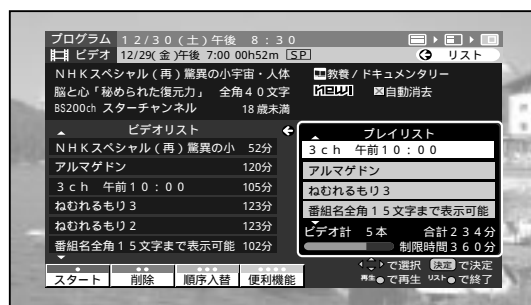
プレイリストのコンテンツの順序を入れ替える

1 でプレイリストを選び、順序を入れ替えたいコンテンツを で選ぶ

2 (緑：順序入替)を押す

● 選んだコンテンツが1つ上に移動します。

プレイリストのコンテンツを削除する

削除したいコンテンツを で選び、 決定 (または)を押す

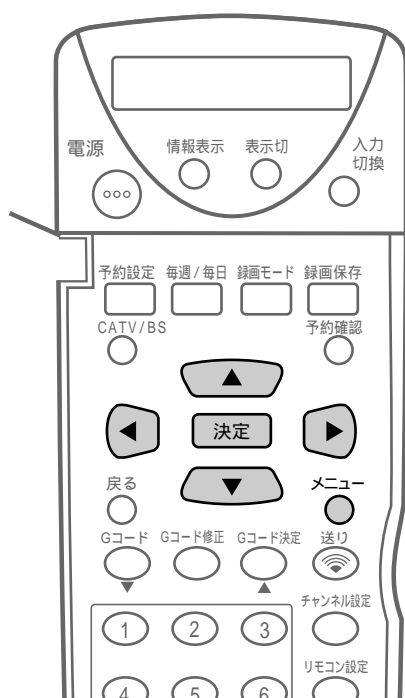
プレイリストを再生する

再生 または (青：スタート)を押す

ビデオリストを使う(つづき)

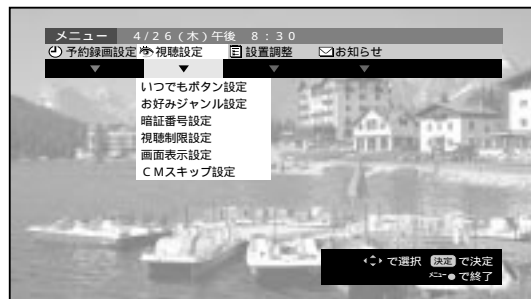
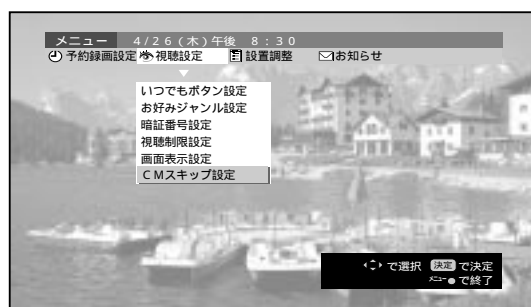
録画された番組を楽しむ

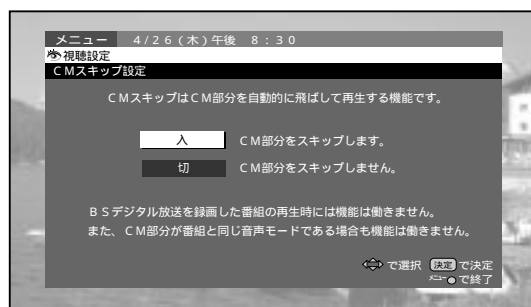
CMスキップ機能について

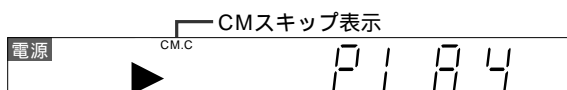
地上放送(UHF、VHF)から録画した番組が二重音声放送(洋画などの2カ国語放送)やモノラル放送の場合、再生時にステレオ放送のコマーシャルを自動的に飛ばして見ることができます。

扉を開けたところ

おしらせ

- CMスキップでは、コマーシャル終了部分をわずかに過ぎたところから再生が始まります。
- CMスキップを設定すると、再設定するまで、設定内容は変わりません。
- 5分間以上続くコマーシャルに対しては、CMスキップ機能は働きません。
- CMスキップを設定すると、5分以内のステレオ放送部分は、コマーシャルでなくてもスキップされます。
- BSデジタル放送を録画した番組の再生時には、CMスキップ機能は働きません。また、CM部分が番組部分と同じ音声モードのときもCMスキップ機能は働きません。

1 メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶で「視聴設定」を選ぶ

2 ▲ ▼で「CMスキップ設定」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「入」または「切」を選び、決定を押す

「入」............. CM部分を飛ばして見たいとき。
「切」............. CM部分を飛ばさずに再生したいとき。

- **「入」に設定したときは、再生時、本体表示部にCMスキップ表示が点灯します。**

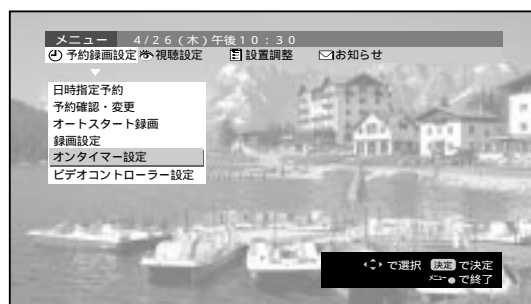
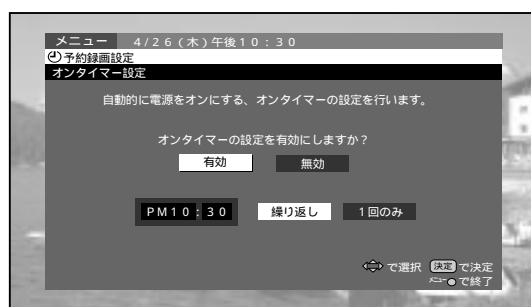
CMスキップ表示

オンタイマーを設定する

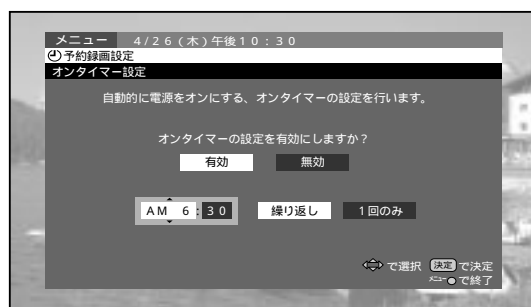
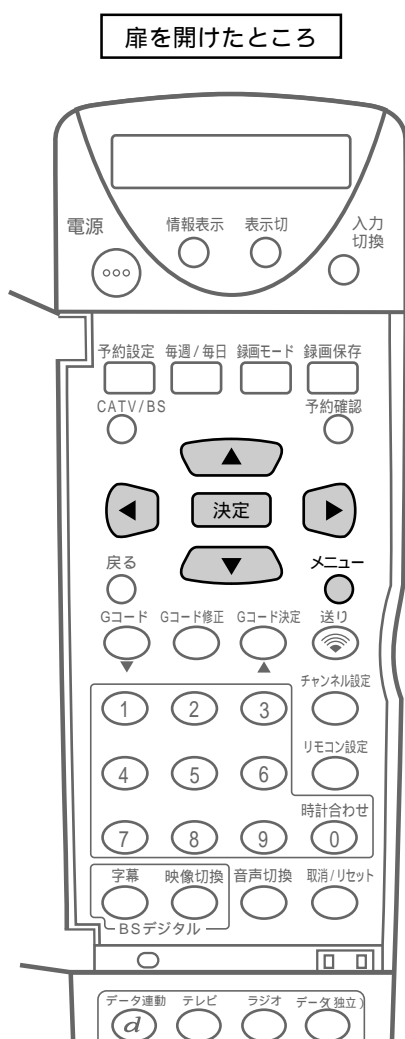
オンタイマー機能を設定しておくと、電源を切っているときでも、設定した時刻になると自動的に電源が入り、電源を切る前に見ていたチャンネルのタイムシフト視聴用の録画が開始されます。後で再び電源を入れたとき、早戻しで戻って※視聴することができます。
また、毎日繰り返し視聴、1回のみの視聴のいずれかを選択することができます。

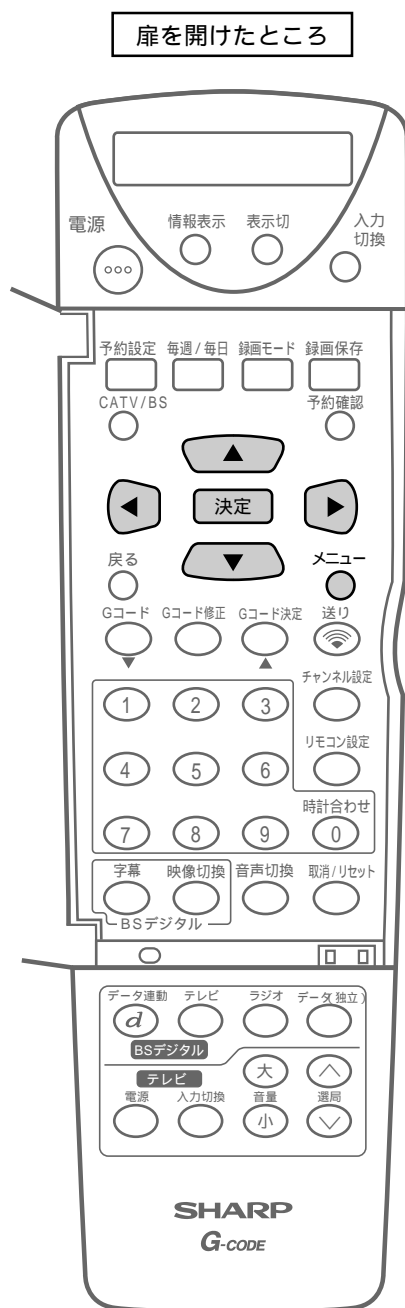
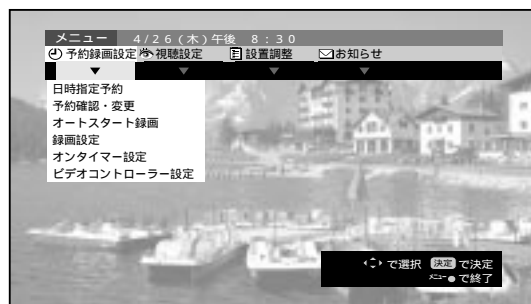
※ タイムシフト機能が「切」のときや、タイムシフト可能な時間が不足しているときは、早戻しできません。

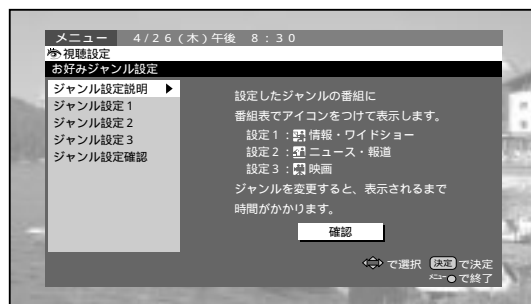
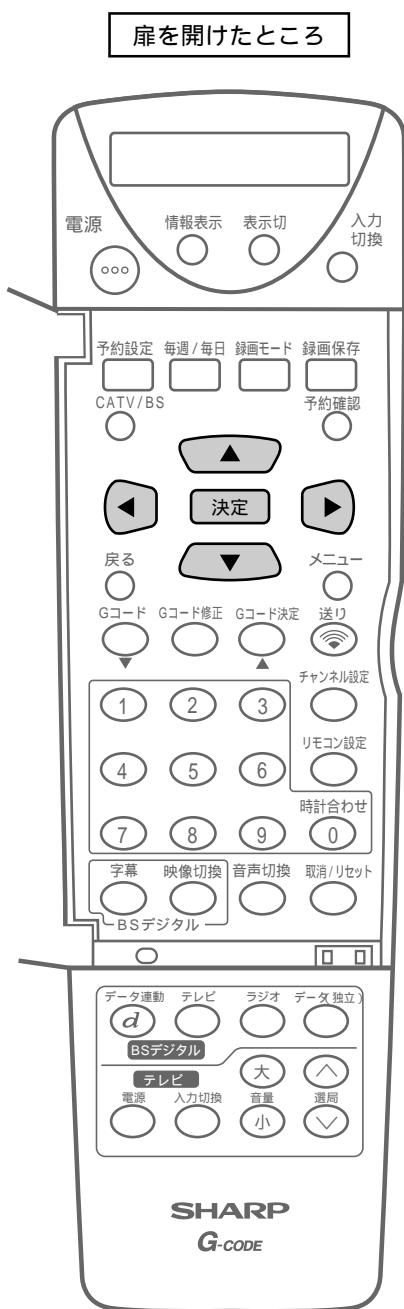
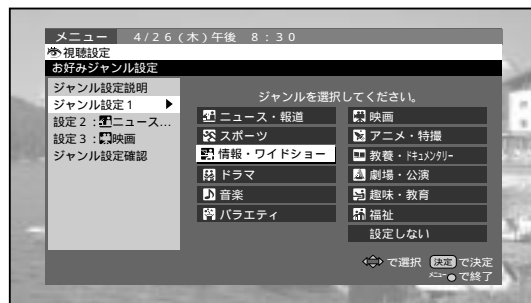
扉を開けたところ

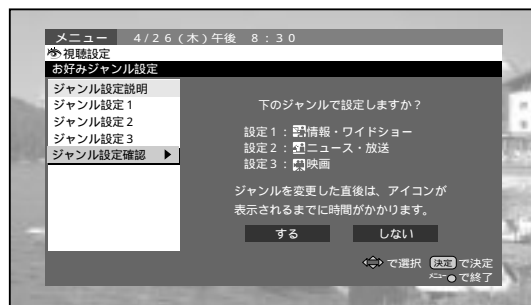
<例> 午前6時30分にオンタイマーを設定するとき

1 メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶ ▲ ▼で「予約録画設定」の「オンタイマー設定」を選び、決定を押す

2 ◀ ▶で「有効」を選び、決定を押す

- 「無効」を選ぶと、メニュー画面に戻ります。

3 ▲ ▼で「時」を指定して▶を押し、同様に「分」を指定して▶を押す

4 ◀ ▶で「繰り返し」または「1回のみ」を選び、決定を押す

電子番組表で表示するジャンルを設定する

電子番組表（EPG）には、ニュースや映画などのジャンル別に番組表を表示したり、番組表内にアイコン（絵記号）を表示する機能があります。
番組表に表示するジャンルをお好みで3種類まで設定できます。

1 メニューでメニュー画面を表示する

2 ◀ ▶ で「視聴設定」を選んでから、▲ ▼ で「お好みジャンル設定」を選び、決定 を押す

3 ▶を押し、画面上の説明を確認してから、「確認」で 決定 を押す

4 ▶を押してから、▲ ▼ ◀ ▶で お好みのジャンルを選び、決定を押す

5 同様に「ジャンル設定2」「ジャンル設定3」のジャンルを選ぶ

- ジャンル設定確認画面が表示されます。

6 ▶を押してから、◀ ▶で「する」または「しない」を選ぶ

「する」.............. 新しく選んだお好みジャンルが設定されます。

「しない」........... 設定を無効にします。

7 決定を押す

- 設定が完了し、メニュー画面に戻ります。

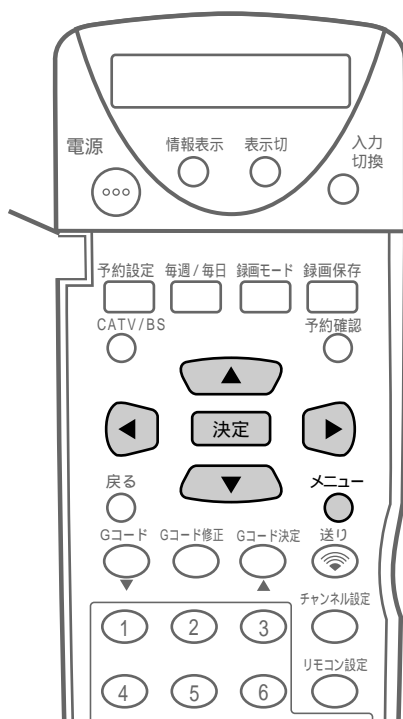
電子番組表で表示するジャンルを設定する　便利な使いかた

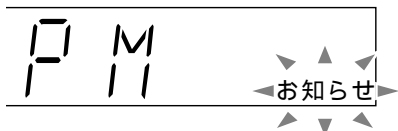
お知らせを見る

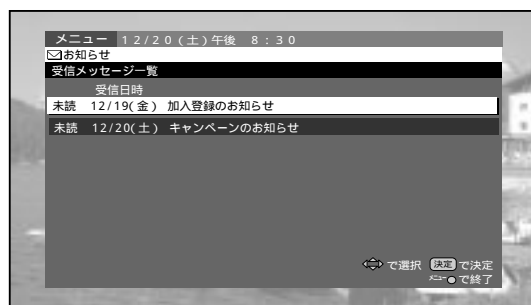
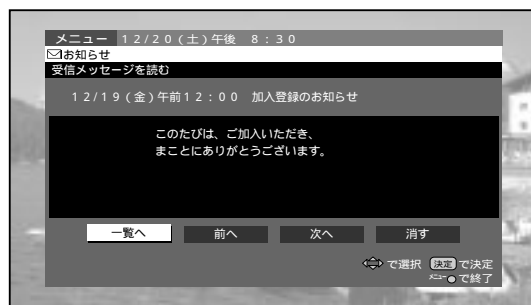
受信契約した放送局から視聴者に向けてメッセージが発信されます。
また、有料放送に関するレポートやICカード番号なども確認できます。

受信メッセージを読む

■受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
常時更新されていますので、定期的にメッセージをお読みください。

扉を開けたところ

おしらせ

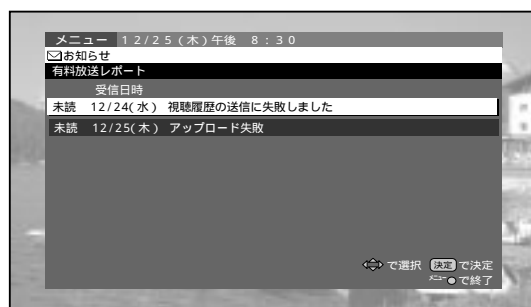
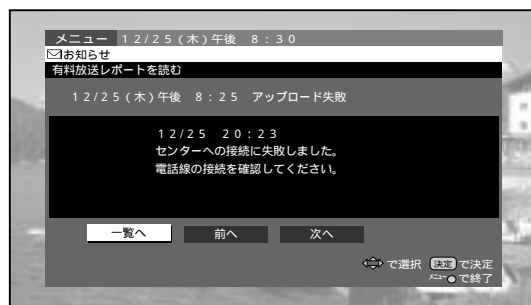
● 放送局から送られてきたメッセージを受信すると、本体表示部に「お知らせ」が点灯します。

1 メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶で「お知らせ」を選び、さらに▲ ▼で「受信メッセージ一覧」を選んで 決定 を押す

2 見たいメッセージを▲ ▼で選び、決定 を押す

3 メッセージの内容を確認してから、「一覧へ」「前へ」「次へ」「消す」のいずれかを◀ ▶で選び、決定 を押す

有料放送レポートを読む

■ICカードが壊れたときや、課金情報のアップロードに失敗したときなど、有料放送に関係したレポートを表示します。

扉を開けたところ

1 メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶で「お知らせ」を選び、さらに▲ ▼で「有料放送レポート」を選んで 決定 を押す

2 見たいレポートを ▲ ▼ で選び、決定 を押す

3 レポートの内容を確認してから、「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを◀ ▶で選び、決定 を押す

お知らせを見る（つづき）

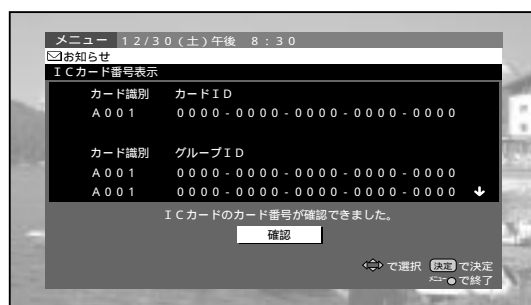
ICカード番号を見る

■有料放送レポートで報告された、有料放送に関係する不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客さまの契約確認のためICカード番号を表示するものです。

扉を開けたところ

1 メニュー ○でメニュー画面を表示し、◀ ▶で「お知らせ」を選び、さらに ▲ ▼ で「ICカード番号表示」を選んで 決定 を押す

2 決定 を押し、ICカード番号表示を実行する

3 カード番号を確認してから、決定 を押す

カード識別：メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。
カードID：カード固有の番号です。
グループID：複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループIDが異なるICカードに書き込まれます。

- **戻るボタンを押すとメニュー画面に戻ります。**

いつでも機能を使う

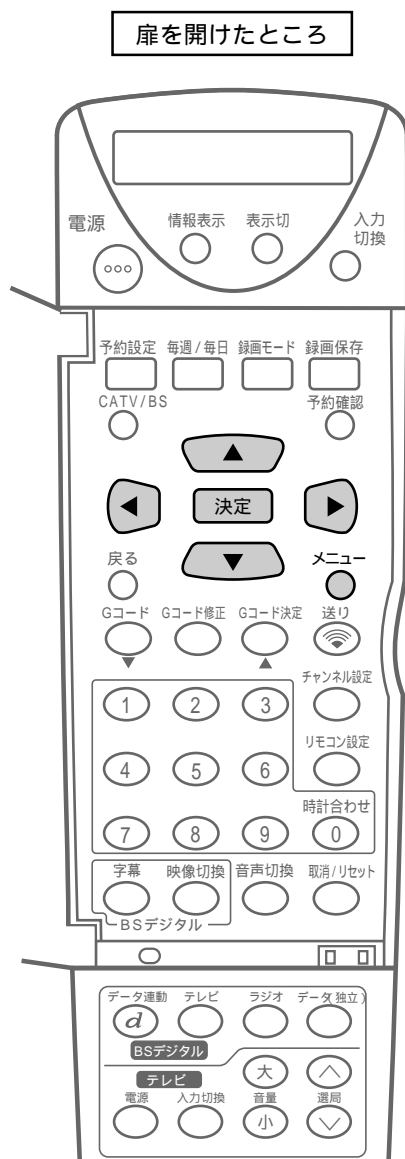
気になる今日の天気や一日のニュースなど、指定したチャンネルで放送された最新のニュースや天気予報をリモコンのボタンで呼び出して、いつでも視聴できる便利な機能です。

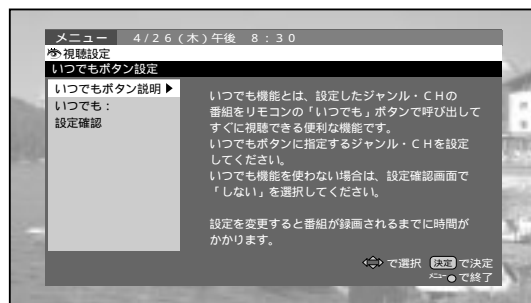
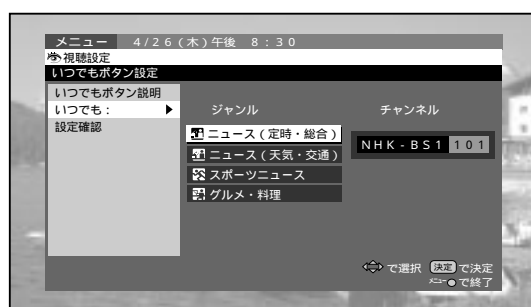
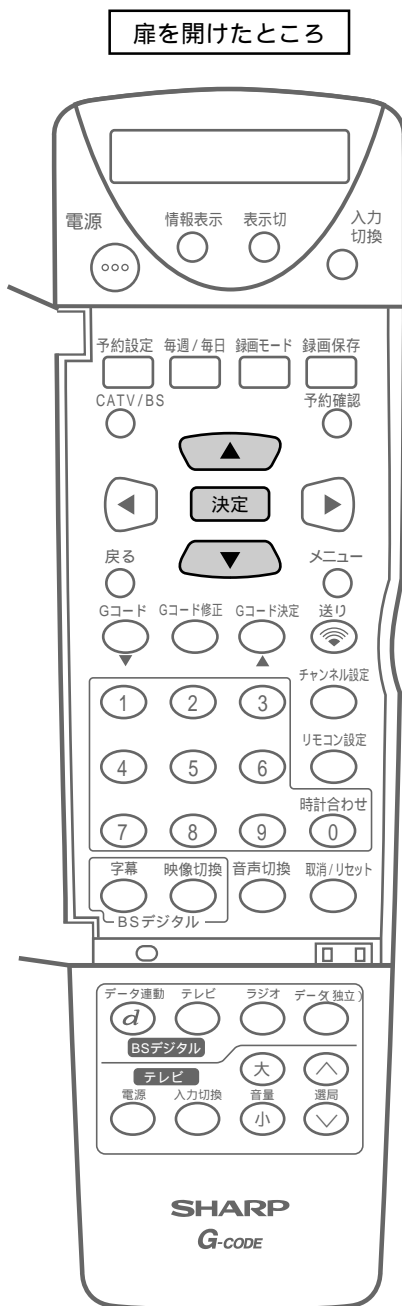
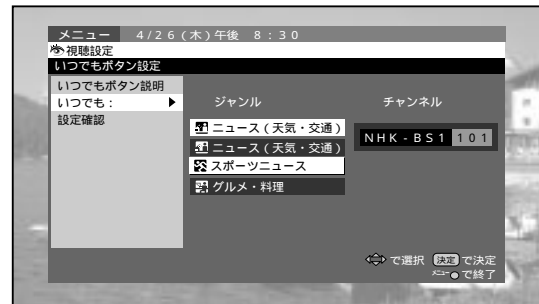
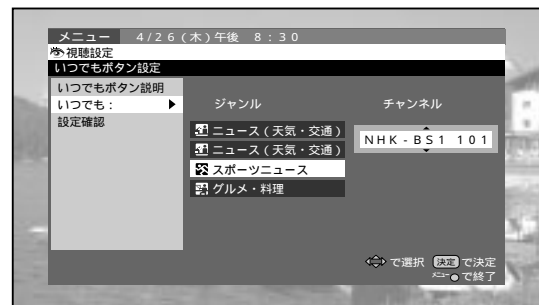
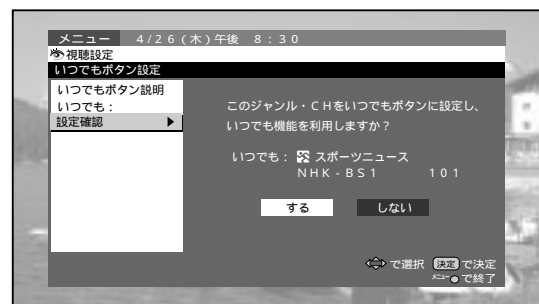
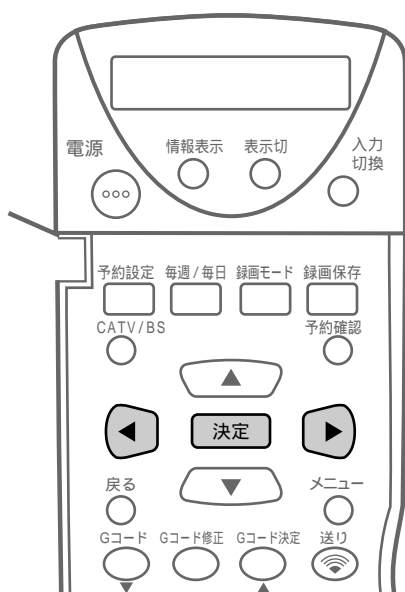
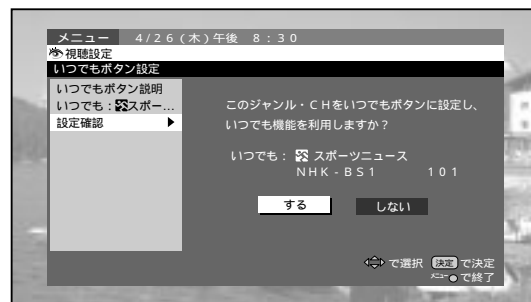
いつでもボタンの設定

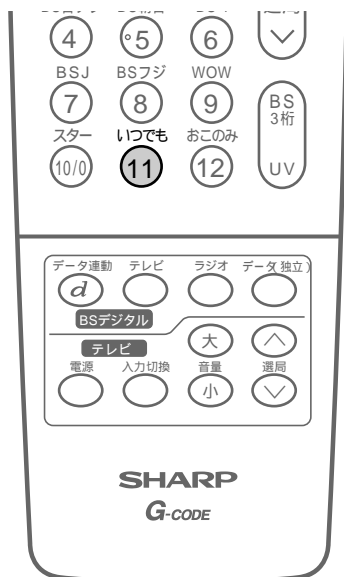
扉を開けたところ

1 メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶ で「視聴設定」を選び、さらに ▲ ▼ で「いつでもボタン設定」を選んで 決定 を押す

2 ▲ ▼ で「いつでもボタン説明」を選び、説明を読む

3 ▲ ▼ で「いつでも」を選び、▶ を押す

おしらせ

- いつでもボタンに登録されている放送は、つねに最新の内容とは限りません。
- ハードディスクの残り時間が不足している場合は、10分間だけ録画されます。
- いつでも機能で録画された番組は、ビデオリストに表示されます。
- いつでも機能では、設定したジャンルを番組情報に含む、すべての番組を録画します。

いつでも機能を使う（つづき）

4 いつでもボタンに設定するジャンルを ▲ ▼ で選び、決定 を押す

5 いつでもボタンに設定するチャンネルを ▲ ▼ で選び、決定 を押す

6 ▲ ▼ で「設定確認」を選び、▶ を押す

扉を開けたところ

7 ◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、決定 を押す

- **いつでも機能を使わない場合は、「しない」を選んでください。**

いつでもボタンを使う

いつでも ⑪ を押す

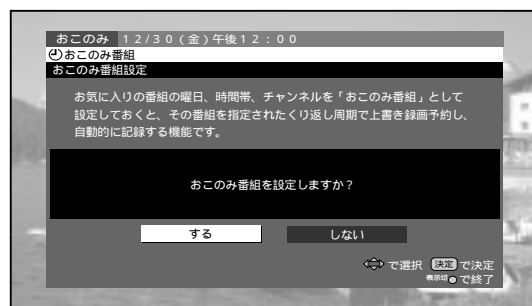
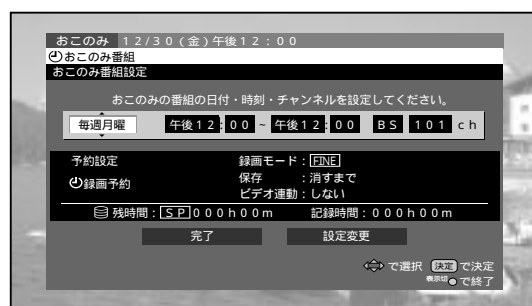
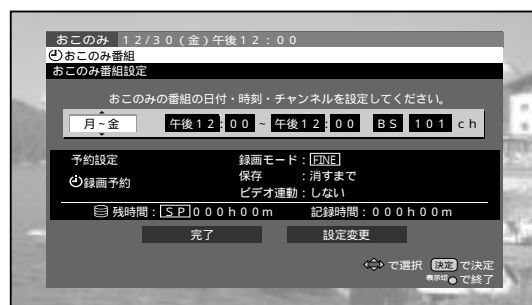
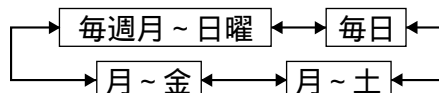
- **設定したジャンル・チャンネルの番組が視聴できます。**

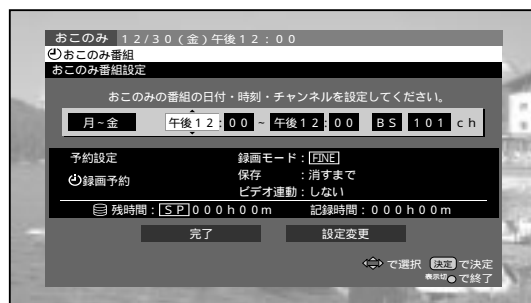
- いつでもボタン設定終了後、新しい番組が録画されるまでには時間がかかります。
- いつでもボタンの設定を変更した場合、新しい番組が録画されるまでは、以前に録画された番組が再生されます。
- いつでも機能の録画は、本機の電源が「切」のときのみ実行されます。
- いつでもボタン設定後は、番組情報取得のため、10分程度BSデジタル放送を視聴する必要があります。

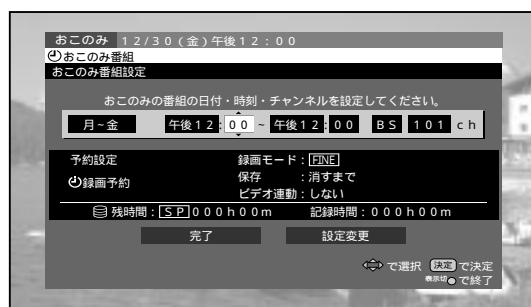
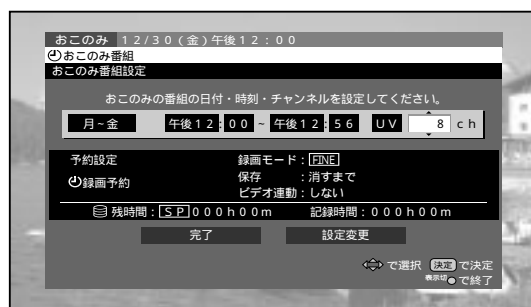
おこのみ番組機能を使う

お気に入りの番組の曜日、時間帯、チャンネルを「おこのみ番組」として設定しておくと、その番組を、指定されたくり返し周期で上書き録画予約し、自動的に記録する機能です。

おこのみ番組を設定する

1 おこのみ⑫を押す

2 画面の説明内容を確認してから、「する」で 決定 を押す

3 ▲ ▼ でおこのみ番組の「日」を指定し、▶ を押す

- **上下カーソルボタンを押すごとに、つぎのように切り換わります。**

4 ▲ ▼で「時」を指定し、▶を押す

- 上カーソルボタンを押すと、時が進みます。
- 下カーソルボタンを押すと、時が戻ります。

5 ▲ ▼で「分」を指定し、▶を押す

- 上カーソルボタンを押すと、分が進みます。
- 下カーソルボタンを押すと、分が戻ります。

6 同様の手順で、「終了時刻」と「チャンネル」を指定し、最後に 決定 を押す

- 表示されている予約設定でよろしければ、「完了」で決定ボタンを押した後、手順10に進みます。
- 予約設定を変更する場合は、手順7に進みます。

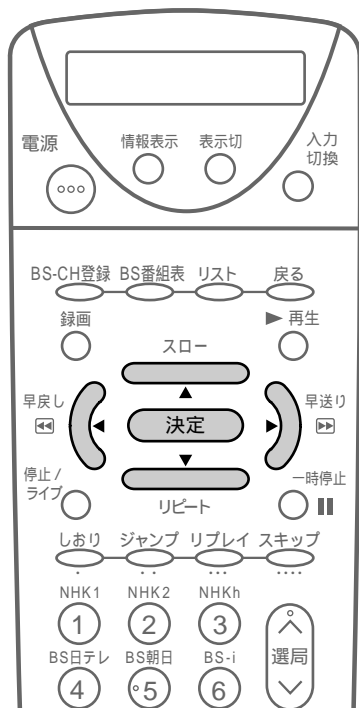
おこのみ番組機能を使う（つづき）

おしらせ

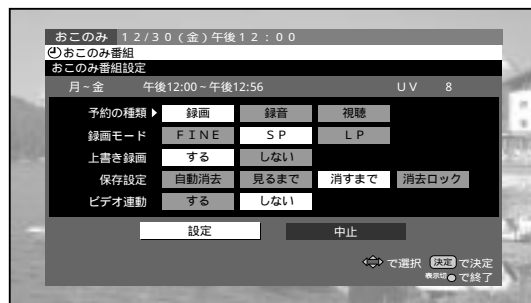
節約録画について

- BSデジタル放送をより長時間録画できます。（本来の放送に比べ、画質は劣ります。）
- 本機の外部出力1、2または3端子と外部入力2端子をAVケーブルで接続してください。

▼本機後面

- 節約録画予約で接続をした後、予約実行中以外に入力を外部入力2に切り換えると、画像が乱れます。
- BSデジタルハイビジョン放送の場合、「FINE」「SP」「LP」からお好みの録画モードを選んでください。
- 節約録画中は停止ボタン、電源ボタン以外は操作できません。
- 「上書き録画」の設定は「する」に固定されています。「しない」は選べません。
- 「保存設定」は「消すまで」に固定されています。「自動消去」「見るまで」「消去ロック」は選べません。

予約の詳細を設定する

7 ▶で「設定変更」を選んで（決定）を押し、予約詳細設定画面を表示した後、◀ ▶で「予約の種類」を選び、（決定）を押す

8 同様の手順で、「録画モード」「ビデオ連動」を選択し、最後に「設定」で（決定）を押す

- **手順2の画面が表示されます。**

9 「完了」で（決定）を押す

10 表示内容を確認し、「確認」で（決定）を押す

おこのみ番組を再生する

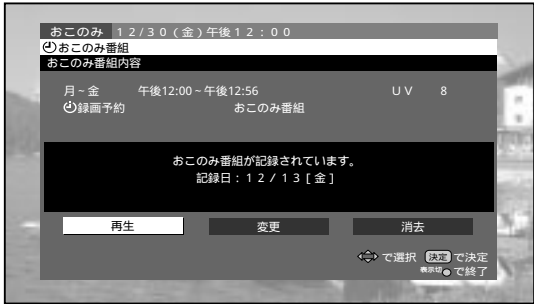
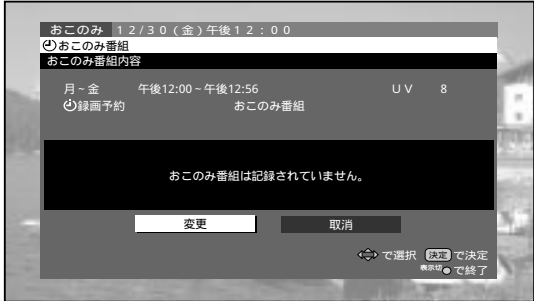
1 おこのみ ⑫を押す

- **おこのみ番組が記録されている場合は、つぎの画面が表示されます。**

2 「再生」で 決定 を押す

- **再生が開始されます。**

おしらせ

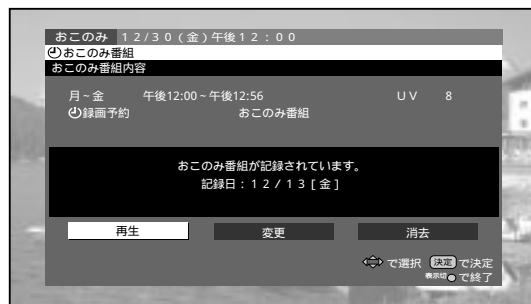
- おこのみボタンを押したとき、おこのみ番組が記録されていない場合は、つぎの画面が表示されます。

おこのみ番組の設定を変更・取消しないときは、表示切ボタンで終了してください。

おこのみ番組機能を使う(つづき)

おこのみ番組を変更する

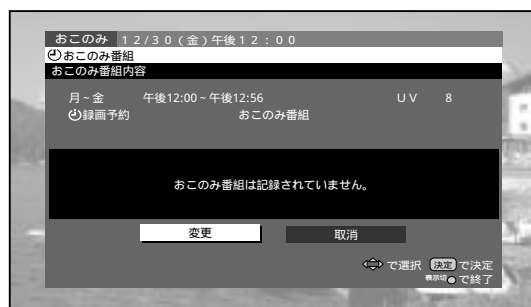
おしらせ

- おこのみ番組録画中は、おこのみ番組の変更および消去はできません。

おこのみ番組が記録済みのとき

1 おこのみ ⑫を押す

2 ◀▶で「変更」を選び、決定を押す

- **おこのみ番組設定画面が表示されます。「おこのみ番組を設定する」(116ページ)の手順3～10を行い、おこのみ番組を変更してください。**

おこのみ番組が記録されていないとき

1 おこのみ ⑫を押す

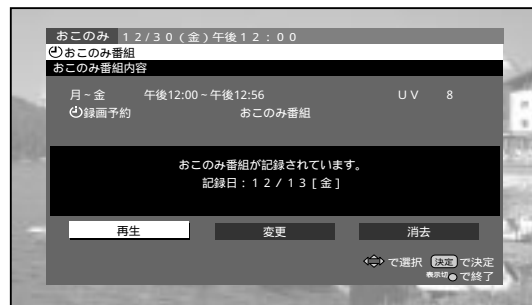
2 ◀で「変更」を選び、決定を押す

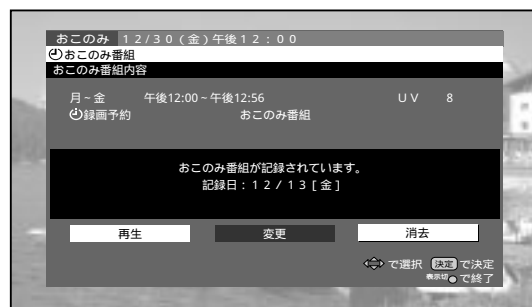
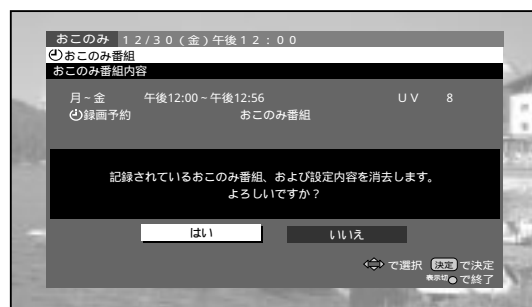
- **おこのみ番組設定画面が表示されます。「おこのみ番組を設定する」(116ページ)の手順3～10を行い、おこのみ番組を変更してください。**

おこのみ番組を取り消す

おしらせ

- おこのみ番組録画中は、おこのみ番組の消去や設定内容の取り消しはできません。

おこのみ番組が記録済みのとき

1 おこのみ ⑫を押す

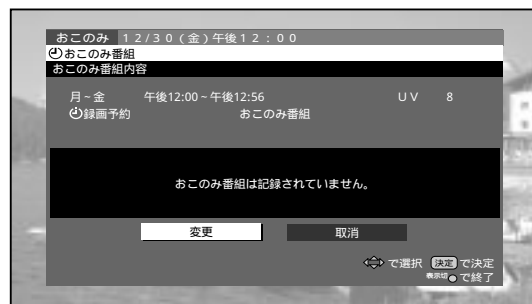
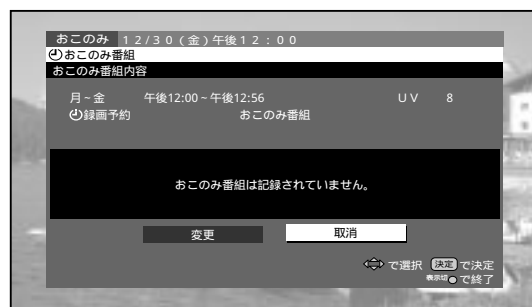
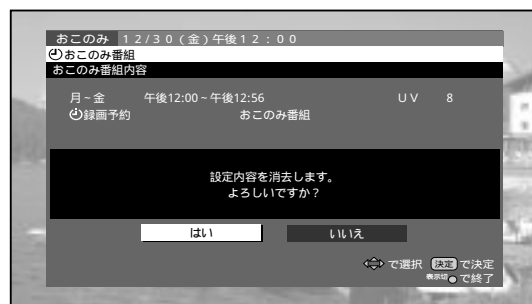
2 で「消去」を選び、決定を押す

3 で「はい」を選び、決定を押す

- **記録済みのおこのみ番組および設定内容が消去され、手順1の画面に戻ります。**

おこのみ番組機能を使う（つづき）

おしらせ

- おこのみ番組録画中は、おこのみ番組の設定内容の取り消しはできません。

おこのみ番組が記録されていないとき

1 おこのみ ⑫を押す

2 ▶で「取消」を選び、決定を押す

3 ◀で「はい」を選び、決定を押す

- **おこのみ番組の設定内容が取り消され、前画面に戻ります。**

お好みのBSデジタルチャンネルを登録する

お好みのBSデジタルチャンネルをテレビ放送については10局、ラジオ放送、独立データ放送についてはそれぞれ12局まで登録できます。

1 登録したいチャンネルを3桁入力か選局（∧順／∨逆）ボタンで選局してから、BS-CH登録を押す

2 「登録する」で 決定 を押す

3 登録したい数字ボタンを押す

＜例＞ BS日本2（112チャンネル）を⑥に登録する場合は、数字ボタン⑥を押します。

4 「登録する」で 決定 を押す

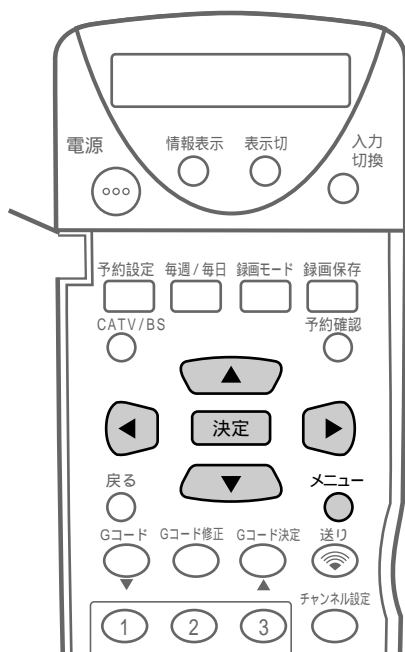
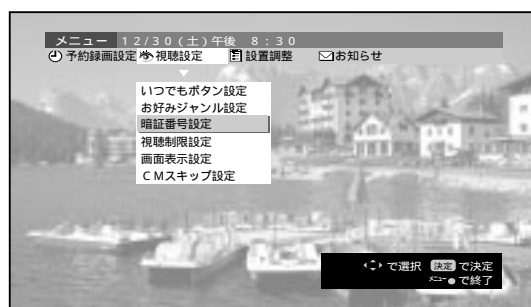
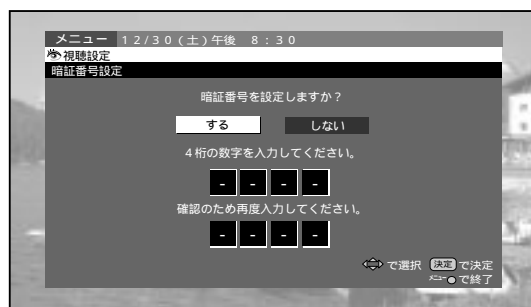
安心して使うための設定

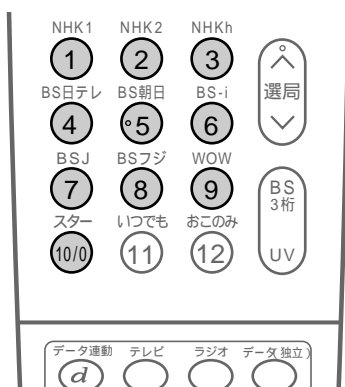
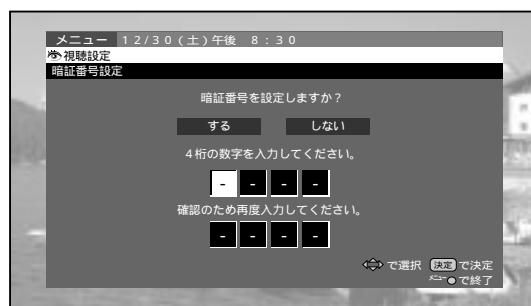
暗証番号の使いかた

本機は、視聴する人の年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときや有料放送などを購入するときに暗証番号を使います。

暗証番号を設定する

■暗証番号の設定および変更の手順を説明します。
暗証番号は、必ず**4桁の数字**を入力します。

扉を開けたところ

1 **メニュー ◯ でメニュー画面を表示し、◀ ▶ で「視聴設定」を選び、さらに ▲ ▼ で「暗証番号設定」を選んで 決定 を押す**

2 **◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、決定 を押す**

「する」........... **新しい暗証番号の設定（手順3）に進みます。**
「しない」....... **暗証番号の設定や変更をせず、メニュー画面に戻ります。**

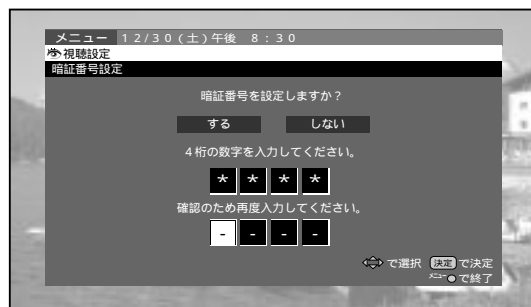
3 **リモコンの扉を閉じ、数字ボタンで新しい暗証番号を入力する**

おしらせ

- **暗証番号は必ずメモしてください。**

暗証番号を忘れたときは

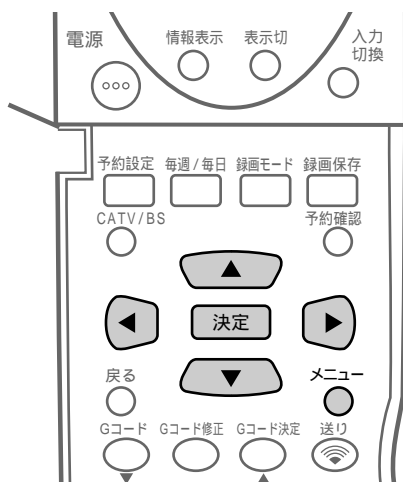
- 受信契約されている放送局または当社お客様ご相談窓口（**193**ページ）までご連絡ください。放送局で前の暗証番号を消去します。
  暗証番号の消去には手数料がかかります。（2000年12月現在）

4 確認のため、再度同じ番号を数字ボタンで入力する

- **番号の入力を間違えると、手順3からやりなおしになります。**

5 暗証番号をメモし、「確認」で 決定 を押す

- **新しく入力した暗証番号の設定が完了し、メニュー画面に戻ります。**

暗証番号を変更するとき

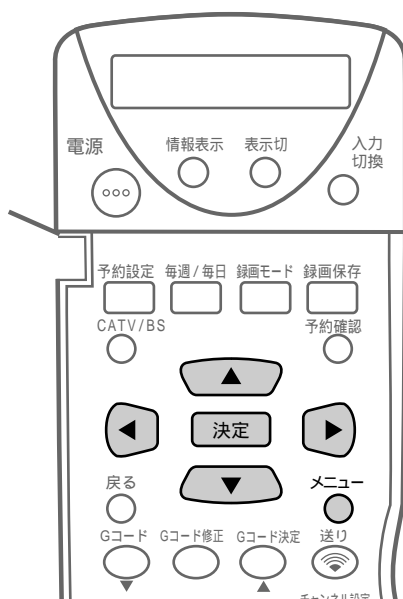
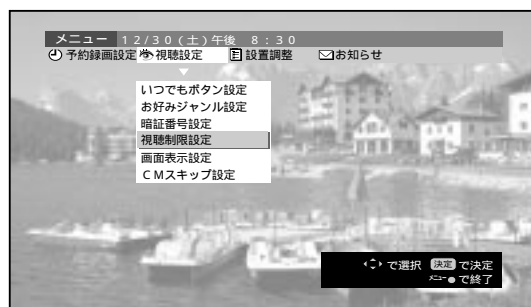
扉を開けたところ

メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶ で「視聴設定」を選び、さらに ▲ ▼ で「暗証番号設定」を選んで 決定 を押す

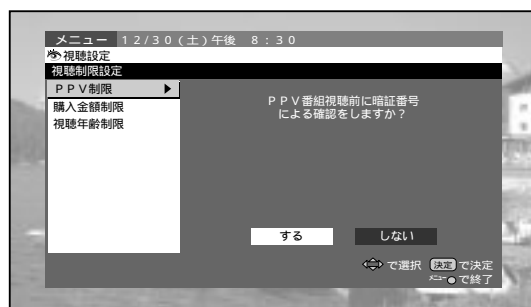
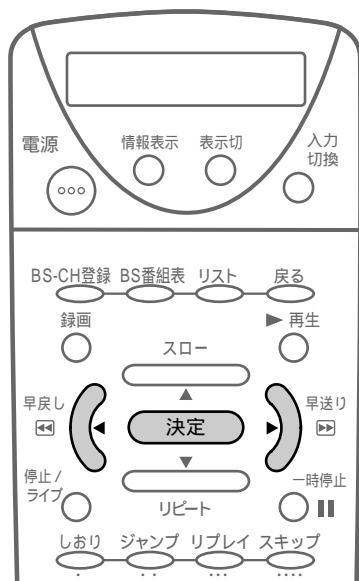
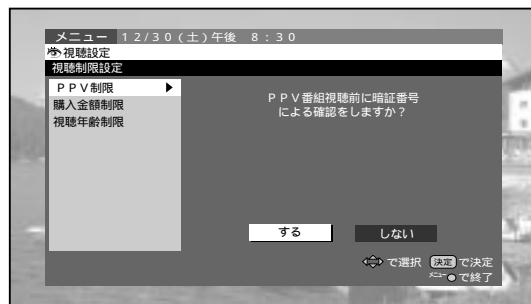
- **暗証番号を入力すると「暗証番号を設定する」の手順2（124ページ）の画面になります。暗証番号を設定するときと同様の手順で設定しなおしてください。**

安心して使うための設定（つづき）

PPVの視聴制限を設定する

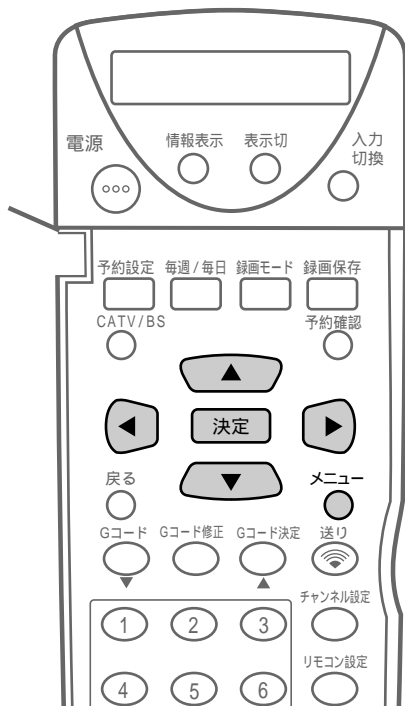
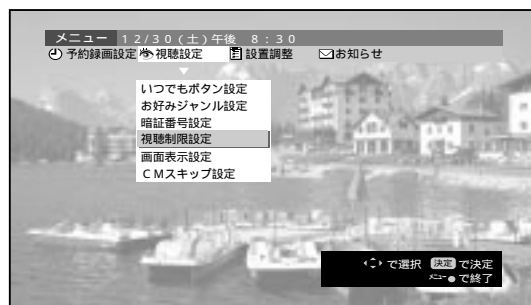
■PPV番組を購入する前に暗証番号を入力しないと、番組が見られないように設定できます。この設定をするためには、前もって暗証番号の設定（**124**ページ）をしておくことが必要です。

扉を開けたところ

1 メニュー ◯ でメニュー画面を表示し、◀ ▶ で「視聴設定」を選び、さらに ▲ ▼ で「視聴制限設定」を選んで 決定 を押す

2 リモコンの扉を閉じ、数字ボタンで暗証番号を入力する

3 「PPV制限」で ▶ を押す

4 で「する」または「しない」を選び、決定を押す

「する」.............. PPV番組の購入前に暗証番号の入力が必要になります。
「しない」.......... PPV番組の購入前に暗証番号の入力は必要ありません。

購入金額制限を設定する

■PPV番組の購入金額を制限し、設定した以上の金額の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。

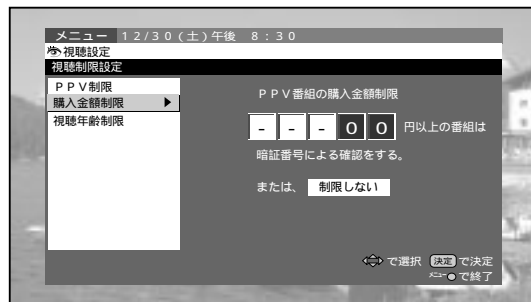
扉を開けたところ

1 メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶で「視聴設定」を選び、さらに▲▼で「視聴制限設定」を選んで決定を押す

2 リモコンの扉を閉じ、数字ボタンで暗証番号を入力する

安心して使うための設定(つづき)

便利な使いかた

安心して使うための設定（つづき）

3

▲ ▼ で「購入金額制限」を選び、▶を押す

4

▲ で購入金額の入力欄を選び、数字ボタンで購入金額の上限を入力し、決定を押す

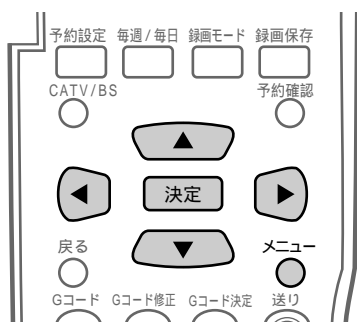
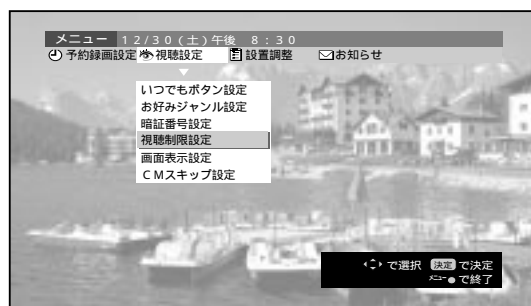
<例>1,000円のとき

- 購入金額の制限を設けない場合は、「制限しない」を選んで決定ボタンを押します。

視聴年齢制限を設定する

■年齢制限のある番組の視聴を制限することができます。
なお、年齢制限は4～20歳の範囲で設定できます。

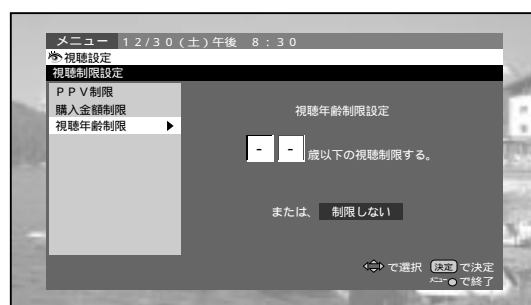
扉を開けたところ

1

メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶で「視聴設定」を選び、さらに▲ ▼で「視聴制限設定」を選んで 決定 を押す

2 リモコンの扉を閉じ、数字ボタンで暗証番号を入力する

● 視聴年齢制限設定画面が表示されます。

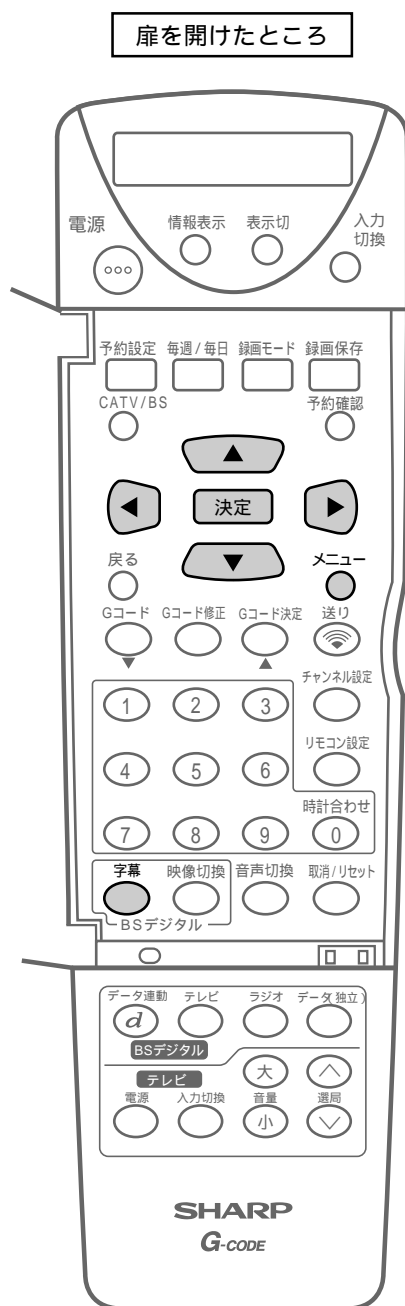
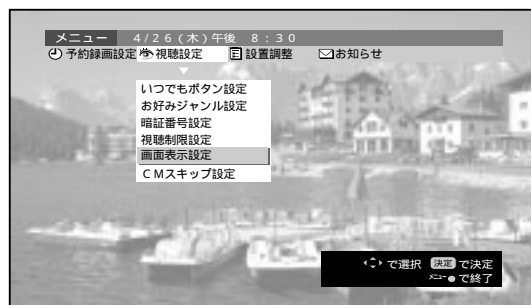
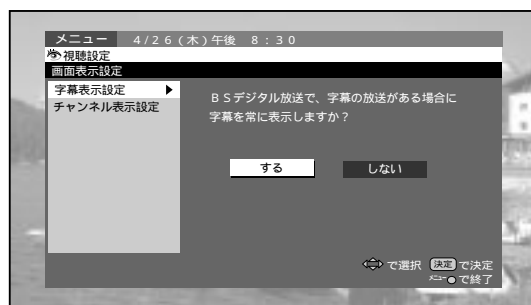
3 ▼で「視聴年齢制限」を選び、▶を押す

4 ▲で年齢の入力欄を選び、制限する年齢を数字ボタンで入力し、決定を押す

<例> 年齢制限を10歳に設定するとき

● 年齢制限を設けない場合は「制限しない」を選んで決定ボタンを押します。

字幕を表示する

字幕のある番組で、字幕を表示するかしないかを選択できます。

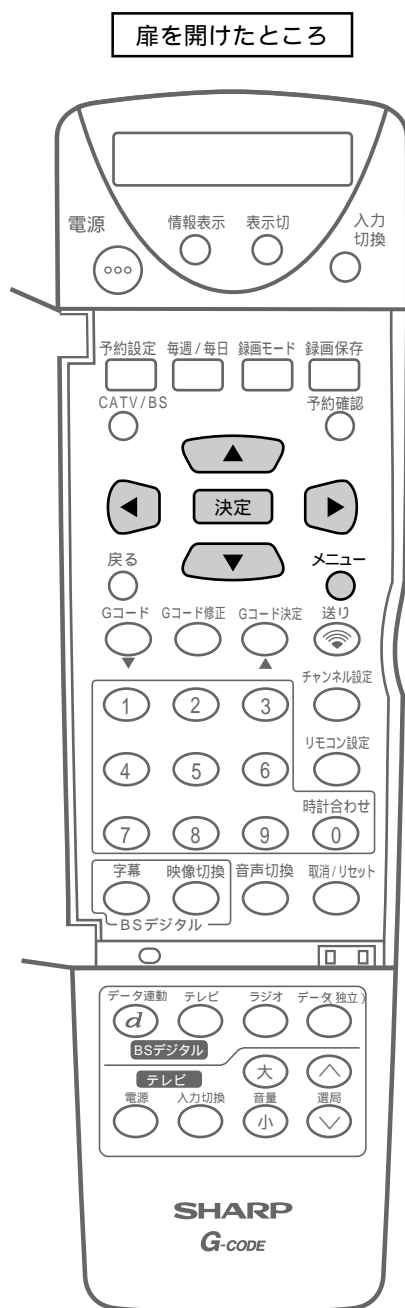
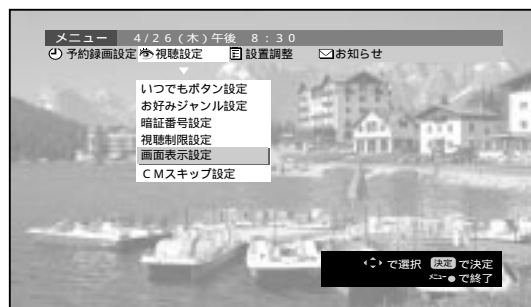
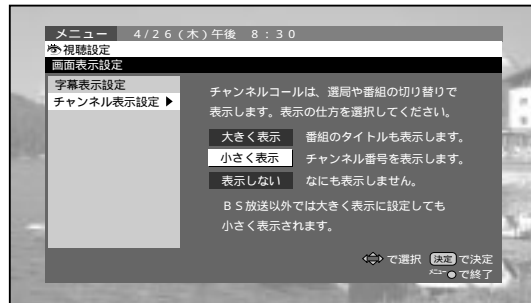
扉を開けたところ

1 メニュー ◯ でメニュー画面を表示し、◀ ▶ で「視聴設定」を選び、さらに ▲ ▼ で「画面表示設定」を選んで 決定 を押す

2 ▲ ▼ で「字幕表示設定」を選び、▶ を押す

「する」............ **字幕のある番組では、つねに字幕を表示します。**

「しない」......... **リモコンの字幕ボタンで、字幕表示の入／切を選択できます。**

3 ◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、決定 を押す

チャンネル表示のしかたを選ぶ

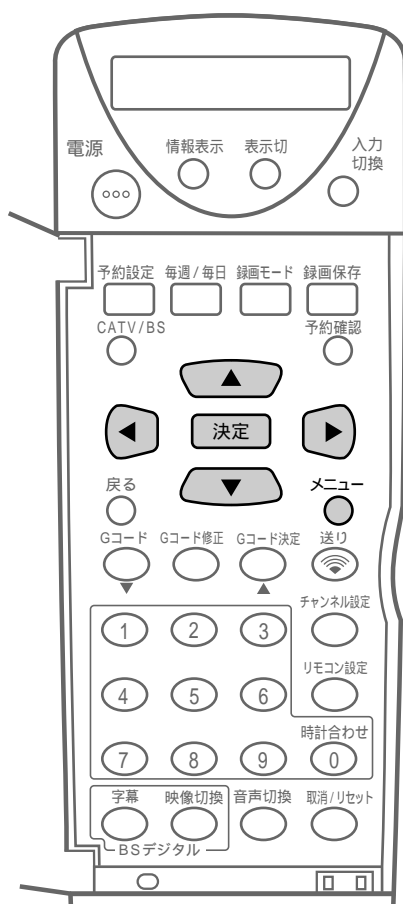
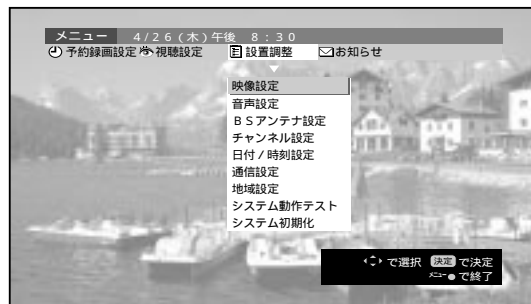
番組を選んで画面を切り換えたときに、チャンネル番号や番組タイトルなどを表示します。

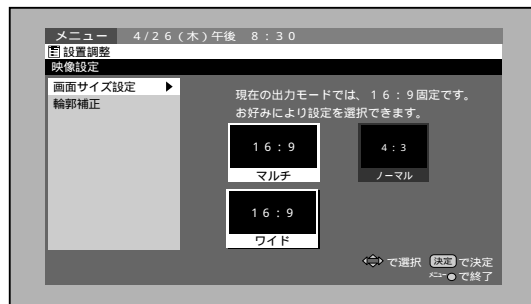
扉を開けたところ

1 **メニュー ◯ でメニュー画面を表示し、◀ ▶ で「視聴設定」を選び、さらに ▲ ▼ で「画面表示設定」を選んで 決定 を押す**

2 **▼ で「チャンネル表示設定」を選び、▶ を押す**

「大きく表示」........番組タイトル、チャンネル番号、放送時間などを表示します。
「小さく表示」........選局時にチャンネル番号だけを表示します。
「表示しない」........何も表示しません。（録画予約時にチャンネル表示を録画したくない場合などに選びます。）

3 **▲ ▼ で表示のしかたを選び、決定 を押す**

- 設定が完了し、メニュー画面に戻ります。

テレビに合わせて画面サイズを設定する

扉を開けたところ

1 **メニュー ○ でメニュー画面を表示し、◀ ▶ で「設置調整」を選び、さらに ▲ ▼ で「映像設定」を選んで 決定 を押す**

2 **▶ を押した後、▲ ▼ ◀ ▶ で、つぎのモードのいずれかを選び、決定 を押す**

①16：9 マルチ… テレビの画面サイズが16：9のとき。
②16：9 ワイド… テレビがハイビジョンテレビ（D3入力端子のないもの）のとき。
③4：3 ノーマル.. テレビの画面サイズが4：3のとき。（先に後面の出力形式切換スイッチを「525i」に設定しておいてください。）

おしらせ

- **3種類の画面サイズモードについて**

「16:9 マルチ」…ハイビジョン放送はハイビジョンフォーマット（1125i）で、標準放送は標準フォーマット（525i）で出力するモードです。このモードを使うと、オートワイド機能を装備したワイドテレビでは、標準放送の4:3の番組を自動的にワイド画面いっぱいに広げることができます。ただし、お使いになるテレビによっては、番組連動データ放送を表示すると文字が切れたり、放送番組の切り換わり時に時間がかかる、画面にノイズが出るなどの場合があります。

「16:9 ワイド」…放送で送られてくる画面サイズどおりにワイド画面で表示するモードです。（4:3放送は、4:3で表示され、ワイド画面いっぱいに広がりません。）

「4:3 ノーマル」…放送で送られてくる画面サイズどおりに4:3画面で表示するモードです。（16:9ワイド放送は、上下に黒帯がついた16:9画像で表示されます。）

- 「4:3 ノーマル」モードの設定は、出力フォーマット「525i」を選択している場合のみ可能です。
- 画面サイズを「16:9 マルチ」または「16:9 ワイド」に設定し、本機の映像出力をビデオで録画した場合、そのビデオ再生出力を4:3のテレビで視聴すると、縦長の画面になります。
  本機の映像出力から録画したビデオテープを4:3のテレビで視聴する場合は、あらかじめ出力形式切換スイッチを「525i」に設定した後、画面サイズ設定を「4:3 ノーマル」に変更してください。放送番組そのままの画面サイズで録画できます。

輪郭補正

本機は、BSデジタル標準放送の画質をくっきりと明瞭にしたいときに便利な「輪郭補正」機能を装備しています。輪郭補正機能は、出力形式切換スイッチを「1125i」に設定した状態で、BSデジタル標準放送（525i）を受信したときのみ働きます。

扉を開けたところ

1 メニューでメニュー画面を表示し、◀▶で「設置調整」を選び、さらに▲▼で「映像設定」を選んで決定を押す

2 ▼で「輪郭補正」を選ぶ

3 ▶を押してから、◀▶で「切」、「弱」または「強」を選ぶ

4 決定を押す

- **画面表示はメニュー画面に戻ります。**

おしらせ

- 画面サイズ設定で「16：9 マルチ」モードを選択している場合は、「輪郭補正」が働きません。
- **「輪郭補正」機能の働く条件**

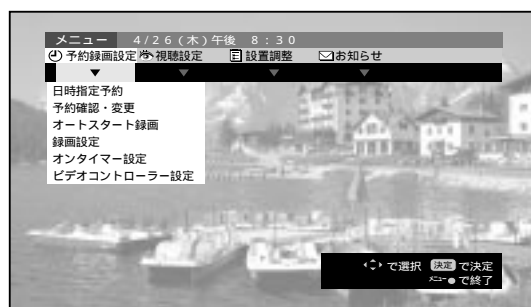
放送／出力	ハイビジョン放送		標準放送	
	1125i	750p	525p	525i
1125i	×	×	×	○
750p	×	×	×	×
525p	×	×	×	×
525i	×	×	×	×

- 「輪郭補正」機能はD端子出力、コンポーネント出力のみ有効です。

BSアンテナ設定の変更・確認

引っ越しなどでアンテナを移動したときは、アンテナの再設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を表示して、テレビ画面を見ながら設定を行うことができます。

BSアンテナ設定画面を表示する

1 **BSデジタル放送を受信した後、メニュー でメニュー画面を表示する**

2 **◀ ▶で「設置調整」を選ぶ**

3 **▲ ▼で「BSアンテナ設定」を選び、決定 を押す**

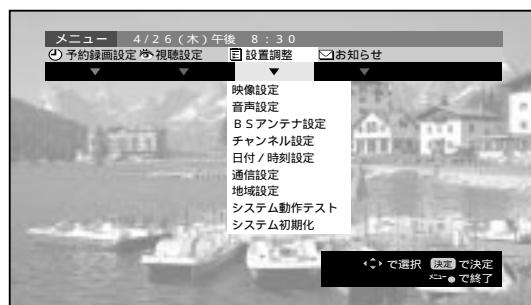
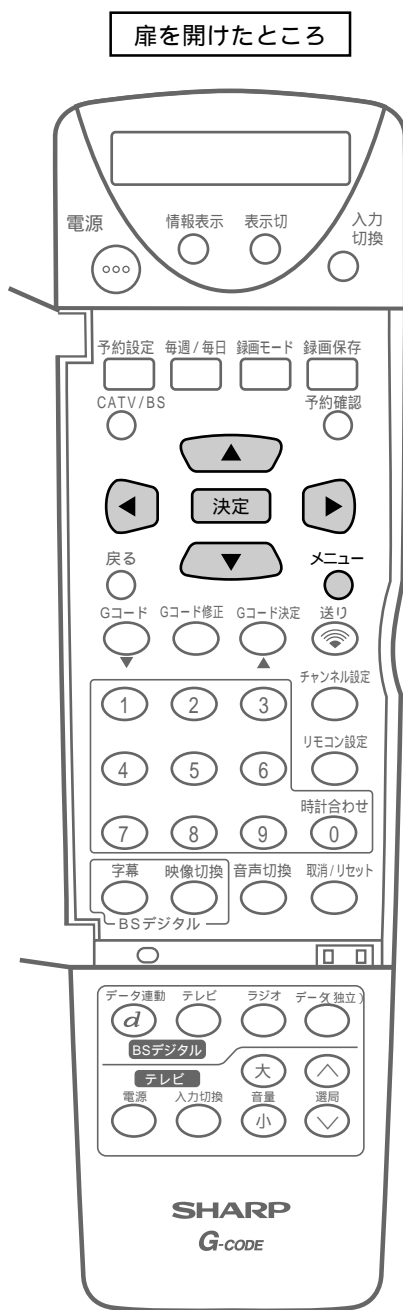
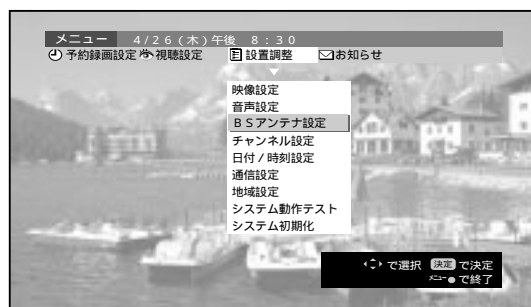
その他のアンテナ設定

■ケーブルテレビ設定

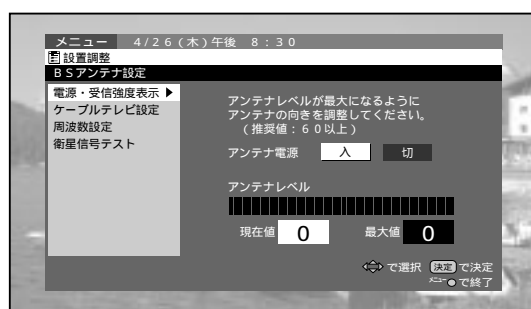
ケーブルテレビで受信している場合は、ケーブルテレビ設定を「する」に設定します。ただし、本設定で受信できるケーブルテレビの方式は「パススルー方式」のみです。

※詳しくは、契約しているケーブルテレビ事業者にお尋ねください。

■周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障した場合、新しい周波数を入力することで、受信に必要な情報を取得できます。

BSアンテナに電源を供給する

1 「電源・受信強度表示」で ▶ を押す

2 ◀ ▶ でアンテナ電源「入」または「切」を選び、 決定 を押す

「入」.......... 通常の設定

「切」.......... 電源を供給しないときの設定（共聴アンテナに接続している場合など）

受信強度を確認・調整する

3 手順2で「入」に設定し、アンテナレベルが最大になるようアンテナの向きを調整する

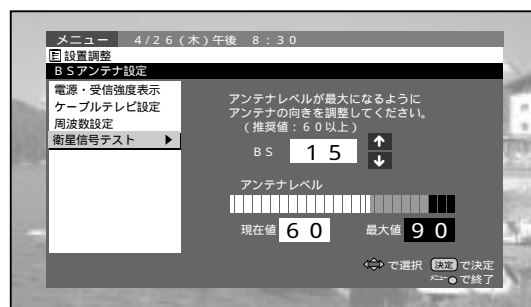
- アンテナの調整を終えている場合は必要ありません。

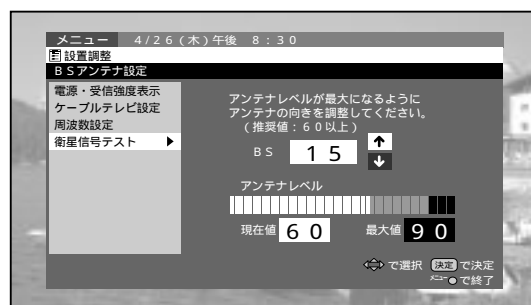
4 決定 を押す

BSアンテナ設定の変更・確認(つづき)

扉を開けたところ

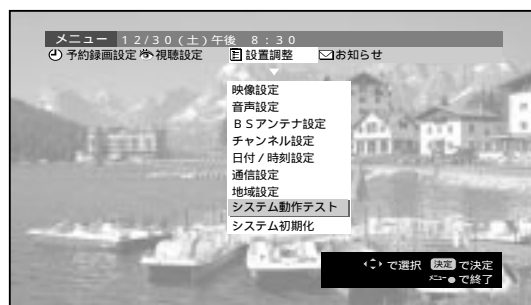
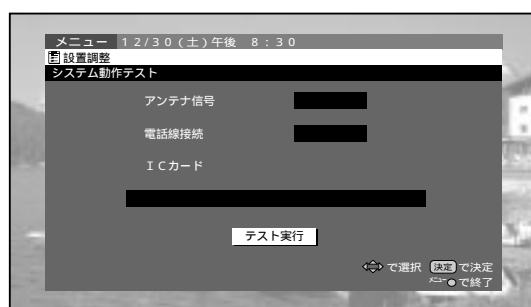
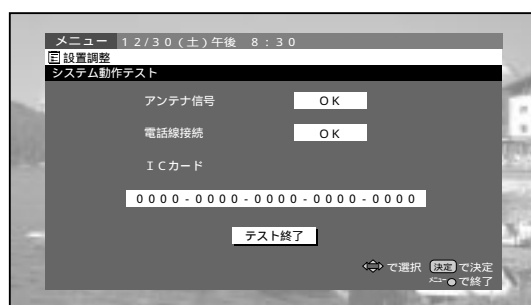
衛星信号テスト

1 BSアンテナ設定画面を表示した後、▼で「衛星信号テスト」を選び、決定を押す

2 ▶でチャンネル欄を選び、テストしたいチャンネルを▲▼で指定する

- 受信強度(アンテナレベル)の最大値が60以上あることを確認してください。

システム動作テストを行う

本機は、BSアンテナや電話回線が正しく接続されているか、またICカードが正しく装着されているか、などをテストできます。

扉を開けたところ

1 メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶で「設置調整」を選び、さらに▲ ▼で「システム動作テスト」を選んで決定を押す

2 「テスト実行」で決定を押し、テストを開始する

3 結果を確認し、「テスト終了」で決定を押す

- **メニュー画面に戻ります。**

システム動作テストに失敗したときは

アンテナ信号
BSアンテナの接続と設定を確認してください。→**28・134**ページ

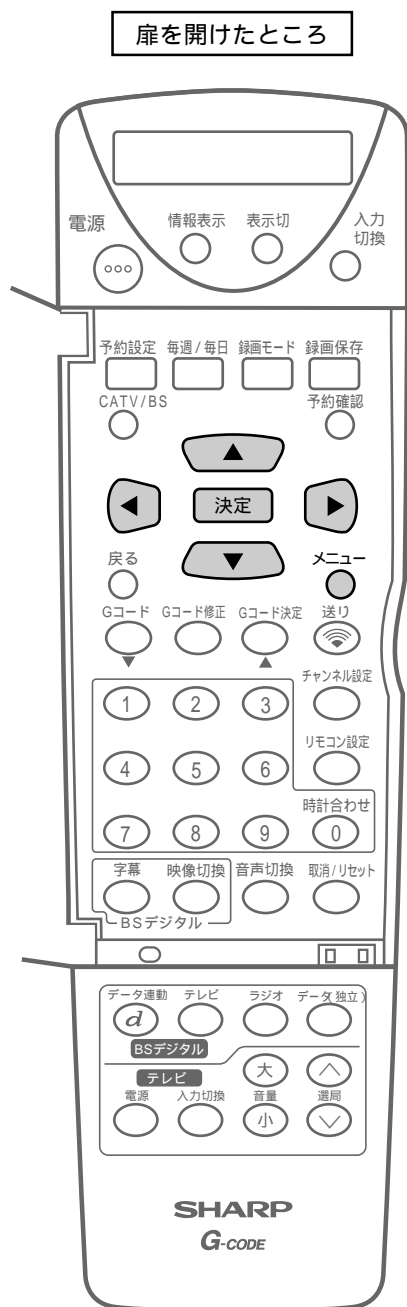
電話線接続
電話回線の接続と設定を確認してください。→**32・43**ページ

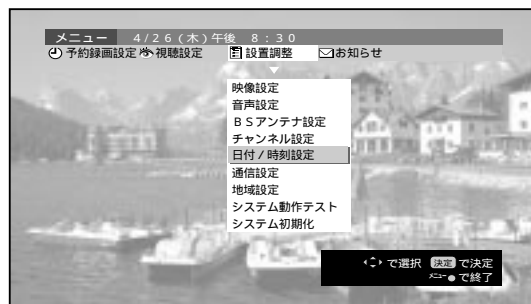
ICカード
ICカードが正しく挿入されているか確認してください。→**41**ページ

メニューで日付・時刻を設定するとき

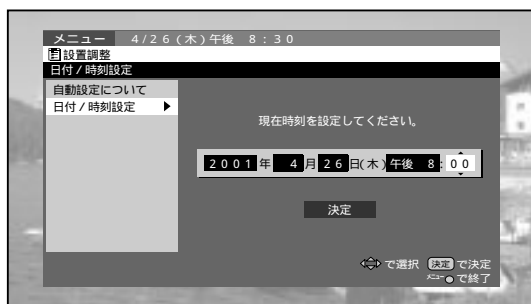
BSアンテナを接続していない場合のみ、日付・時刻の設定を行ってください。BSアンテナを接続しているときは自動設定されます。

扉を開けたところ

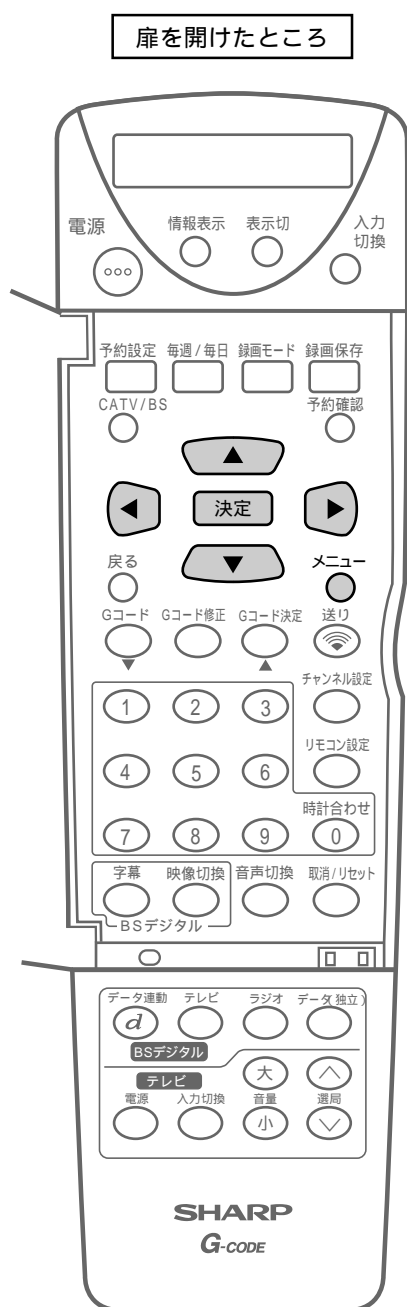
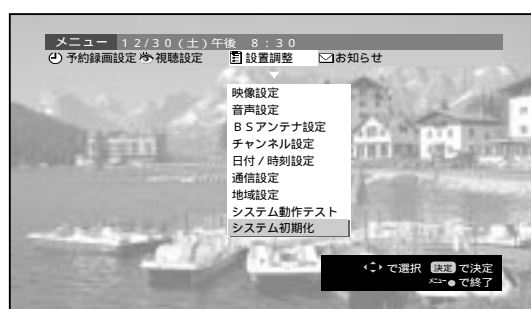
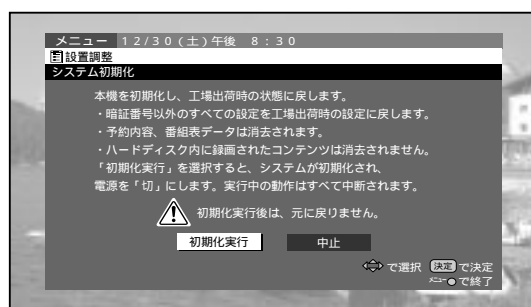
おしらせ

- 設定中に約1分間何も操作しないと、メニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度メニューボタンを押し、始めから操作しなおしてください。

1 **メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶で「設置調整」を選び、さらに▲ ▼で「日付／時刻設定」を選んで 決定 を押す**

2 **▼で「日付／時刻設定」を選び、▶を押す**

3 **▲ ▼で「年」を選び、▶を押す**

- **同様に「月」「日」「時」「分」の順で設定していきます。**

- **設定内容を途中で変更、修正したいときは、左右カーソルボタンで、変更したい位置に戻します。**
- **最後に「決定」で決定ボタンを押します。**

システム初期化

本機を初期化し、暗証番号以外のすべての設定を工場出荷時の状態に戻します。
予約内容、番組表データは消去されますが、ハードディスク内に保存録画されたコンテンツは消去されません。
システム初期化を実行すると、本機のシステムが初期化され、自動的に電源が「切」になります。(故障ではありません。)また、実行中の動作はすべて中断されます。

1 メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶ ▲ ▼で「設置調整」の「システム初期化」を選び 決定 を押す

2 画面の説明内容を確認した後、◀ で「初期化実行」を選び、決定 を押す

- **決定ボタンを押し、初期化が開始してから、電源が「切」になるまで、1分前後かかります。しばらくお待ちください。**

- 初期化を行うためには、ハードディスクに「HD(BSデジタルハイビジョン画質)モード」で90分ぶん(標準画質で270分ぶん)の空き容量が必要です。

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する

お住まいの地域によって、受信できる地上放送(UHF、VHF)チャンネルは異なります。下の「受信チャンネル設定の進めかた」にしたがって、地上放送の受信チャンネルを設定してください。
工場出荷時(地域番号「00」)は、VHF1～12チャンネルが受信できるよう設定されています。

受信チャンネル設定の進めかた

スタート

都市名と**地域番号**を確認する☞154・156ページ

- お住まいの地域にもっとも近い都市名と地域番号を「地域番号早見表」または「地域番号一覧表」で確認してください。

ある

地域番号で**受信チャンネル**を**自動設定**する☞142ページ

- 地域番号を入力すると、その地域で見られる放送局の受信チャンネルが自動的に設定されます。
- リモコンで操作します。

映らない

映る

本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル(数字)を変えたいときや、不要なチャンネルを飛ばしたいときは

完了

これで受信チャンネル設定は完了です

CATV（ケーブルテレビ）をご覧になるときは

- CATVを受信するときは、使用する受信機器ごとにCATV会社との受信契約が必要となります。受信契約をすると、CATV受信用のホームターミナル(アダプター)をCATV会社が接続してくれます。さらに、スクランブルのかかった有料放送を視聴・録画したいときは、専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。
  詳しくは、CATV会社にお問い合わせください。
- CATVの受信はサービスが行われている地域に限ります。
- 本機のCATVチャンネルは、C13〜C38の範囲で選局できます。

都市名と地域番号が確認でき**ない**ときは

地域番号で設定できないチャンネルや、追加したいチャンネルがあるときは

1局ずつ**手動設定**する☞**144**ページ

- メニュー画面で設定します。

チャンネル表示を書き換える☞**148**ページ

チャンネルスキップを設定する☞**152**ページ

リモコンのチャンネルを設定する

- **Gコードシステムで番組を予約する場合は**☞**160**ページ
- **通常の予約録画をする場合は**☞**163**ページ

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

リモコンで地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを自動設定する

■お住まいの地域にもっとも近い都市の地域番号を入力すると、自動的にチャンネルを合わせます。「地域番号早見表」(**154**ページ)、「地域番号一覧表」(**156**ページ)で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認した上で、お住まいの地域にもっとも近い地域番号を入力してください。

- チャンネル設定を行う前に、必ず時計合わせ(**23**ページ)を済ませておいてください。

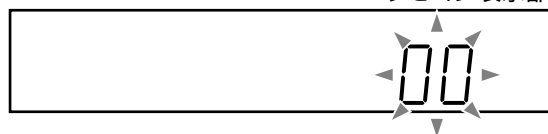
扉を開けたところ

<例> 地域番号「30」(東京23区)の受信チャンネルを設定する

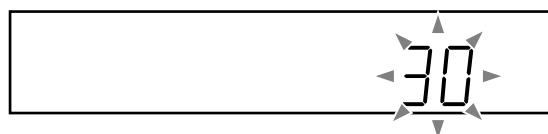
1 (チャンネル設定)を約2秒間押し、チャンネル設定モードにする

- **リモコン表示部に、現在設定されている地域番号(工場出荷時は「00」)が点滅します。**

▼リモコン表示部

おしらせ

- 設定中に約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時計表示に戻ります。もう一度チャンネル設定ボタンを押し、操作しなおしてください。

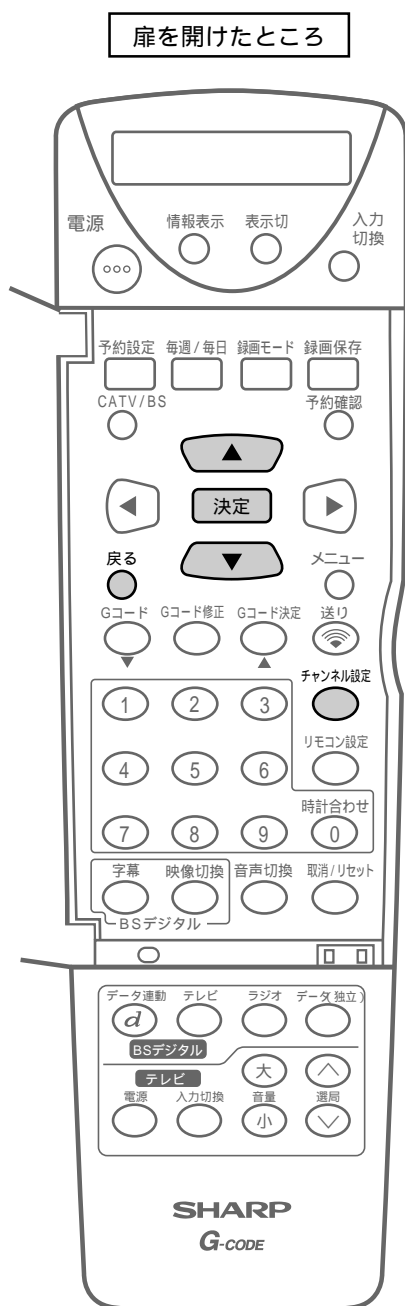
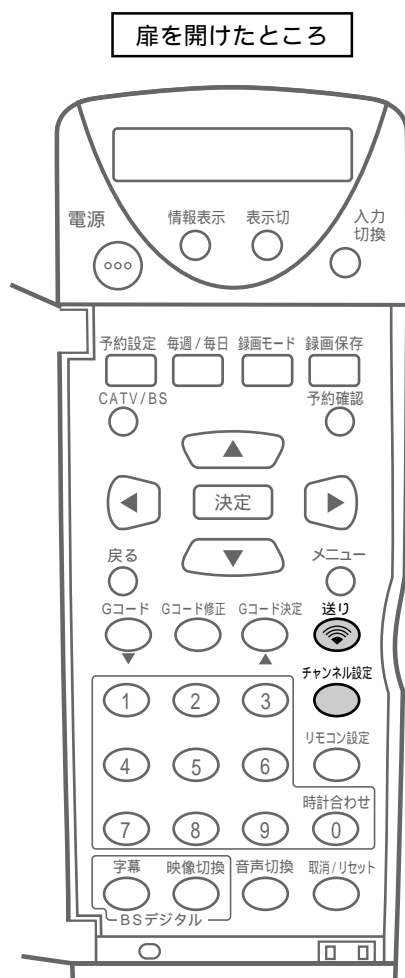
2 ▲▼を押し、地域番号早見表または地域番号一覧表で確認した番号にする

- **上カーソルボタンを押すと、数字が大きくなります。**
- **下カーソルボタンを押すと、数字が小さくなります。**

3 決定 を押す

- **これでリモコンの設定は完了しました。**
- **リモコン表示部の送信マーク「」が点滅します。**

おしらせ

- 番号を訂正したいときは、戻るボタンを押し、地域番号を入れなおしてください。

扉を開けたところ

4 リモコンの発信部を本体のリモコン受信部に向け送りを押す

- 本体表示部に「30」が表示されます。

▼本体表示部

30

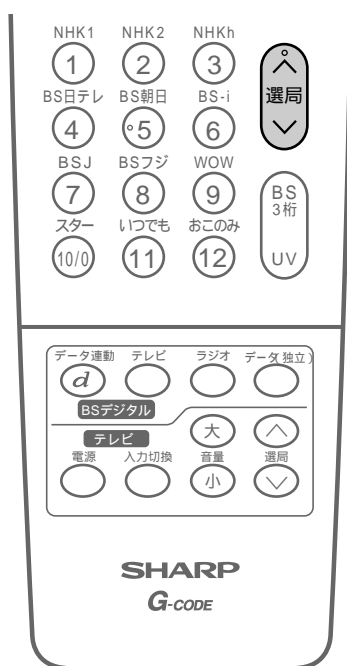
5 チャンネル設定を押す

- リモコン表示部が時計表示に戻ります。

6 リモコンの扉を閉じ、選局を押して、受信チャンネルがすべて正常に映るか、使い慣れたチャンネル表示になっているかを確認する

- 正常に映れば、チャンネル設定は完了です。

おしらせ

- リモコンの電池を入れ換えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせ（**23**ページ）をしてから、手順**1**〜**3**で設定しなおしてください。
- 「地域番号一覧表」に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「00」は除く。）
- リモコンでの設定中は、リモコン扉内のカーソルボタン、決定ボタン、戻るボタンで、画面に表示されるメニューなどの操作はできません。チャンネル設定ボタンを押すかリモコンの扉を閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。

▶ **映らない、または別の追加したいチャンネルがあるときは**
………**144ページ**
▶ **本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル番号を変えたいときは（表示チャンネル）**
………**148ページ**
- 使い慣れたチャンネル表示にしておくと、選局のとき便利です。

▶ **受信状態を微調整したいときは（受信微調整）**
………**150ページ**
▶ **放送のないチャンネルを飛ばしたいときは（チャンネルスキップ）**
………**152ページ**

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

1局ずつ手動設定する

つぎのような場合は、受信チャンネルを1局ずつ手動設定してください。

1. 地域番号で自動設定できないとき(該当する地域番号がないときなど)。

2. 地域番号で自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。

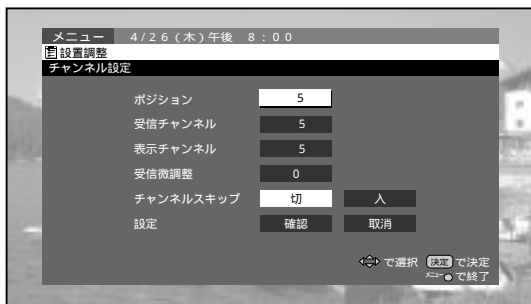
3. 地域番号で自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。

4. 放送のないチャンネルを飛ばしたい(スキップさせたい)とき。

ご使用いただく地域ごとに受信できる放送局を探し、チャンネルを設定してください。

- 本機は、地上放送(1～62チャンネル)とCATV(ケーブルテレビC13～C38チャンネル)をチャンネル設定できます。
- 本機には1～62のチャンネルポジションがあり、工場出荷時(地域コード「00」に設定)、1～12ポジションにVHF1～12チャンネルが受信できるよう設定されています。また、13～62ポジションはチャンネルスキップされています。
- **チャンネル設定後は「Gコード®予約のためのチャンネル設定」(160ページ)を行ってください。Gコードシステムを使用しないでリモコンでの予約録画をする場合は、「予約のときリモコンに表示したいチャンネルだけを設定する」(163ページ)を行ってください。**
- **手動設定で表示チャンネルを変更した場合は、必ずリモコンの設定も変更してください。(160ページ)**

手動設定の項目について

▼手動設定画面

「ポジション」とは

- ご使用の地域の放送局を入れる場所のことで、選局(∧順／∨逆)ボタンで選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が62ポジション(1～62)あります。各ポジションには、お好みで放送局を入れることができます。
- 1～12のポジションは、UVボタンを使って地上放送を選局するときのチャンネルボタン(1～12)に対応しています。

「受信チャンネル」とは

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。

「表示チャンネル」とは

- 本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル(数字)のことです。

※予約録画時の選局は、表示チャンネルで行います。

- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

「受信微調整」とは

- チャンネルにより受信映像が見づらいとき、受信状態を微調整すると、改善される場合があります。

「チャンネルスキップ」とは

- チャンネルスキップを「入」に設定しておくと、選局(∧順／∨逆)ボタンで選局するときや日時指定予約でチャンネルを指定するときに、空きチャンネル(放送のないチャンネル)を飛び越して選局または予約指定できるようになります。

「設定」とは

- 設定した内容を確定するかしないかの確認です。「取消」を選ぶと、設定内容を変更できます。

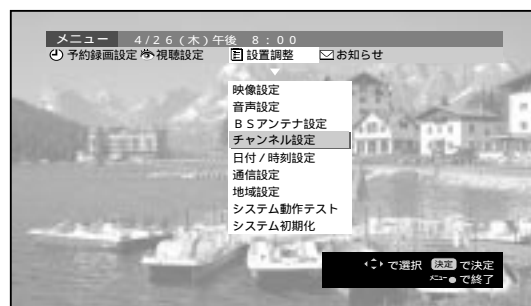
おしらせ

- 設定中に約1分間何も操作しないと、メニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度メニューボタンを押し、始めから操作しなおしてください。

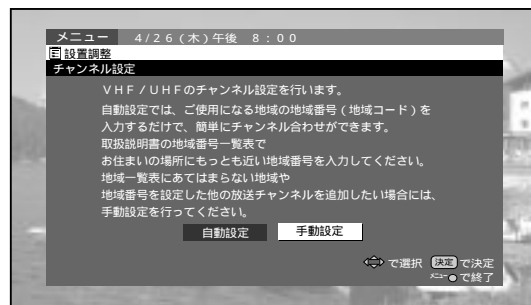
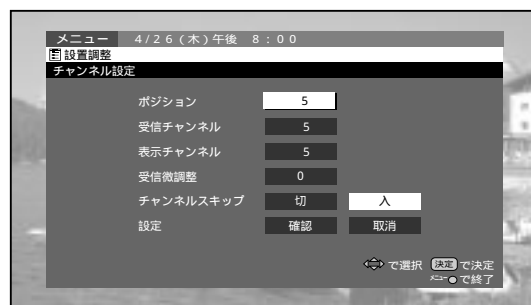
＜例＞ チャンネルボタン⑤（ポジション「5」）にUHF「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

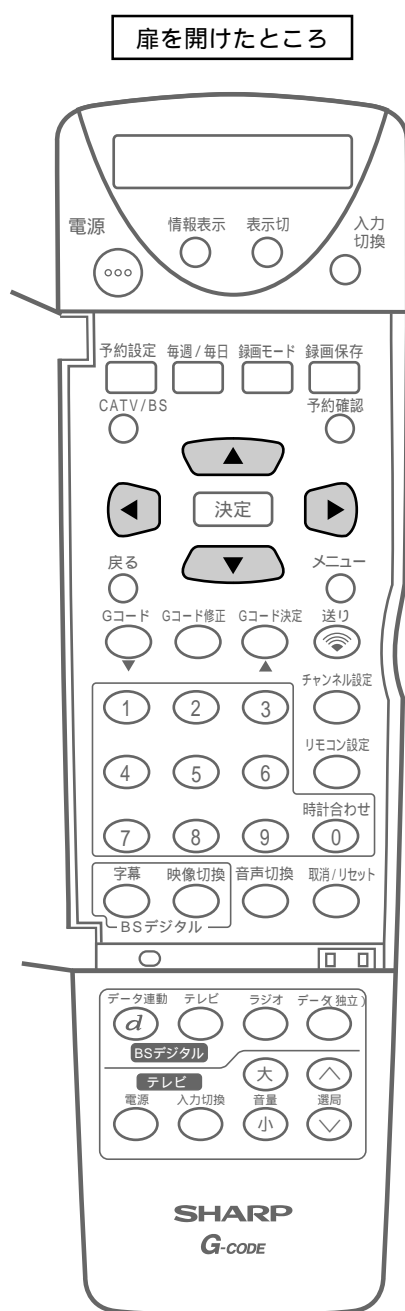
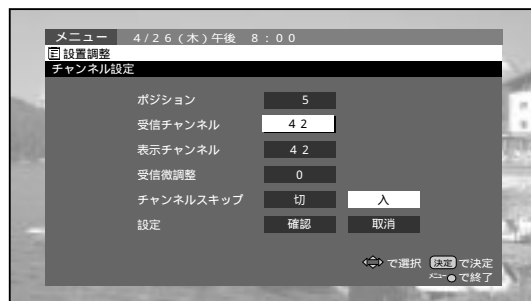
1

メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶で「設置調整」を選び、さらに▲ ▼で「チャンネル設定」を選んで決定を押す

2

◀ ▶で「手動設定」を選び、決定を押す

- **手動設定画面が表示されます。**

3

◀ ▶で「ポジション」の入力欄に「5」を入力する

- **右カーソルボタンを押すと、ポジションが進みます。**
- **左カーソルボタンを押すと、ポジションが戻ります。**

4 ▲ ▼で「受信チャンネル」の入力欄を選び、◀ ▶で「42」を入力する

- **右カーソルボタンを押すと、受信チャンネルがつぎのように変わります。**

→1→2……61→62→
C38←C37……C14←C13←

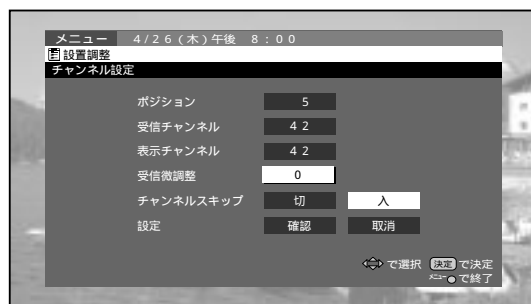
- **左カーソルボタンを押すと、受信チャンネルがつぎのように変わります。**

→C38→C37……C14→C13→
1←2……61←62←

受信チャンネルの番号が分からないとき

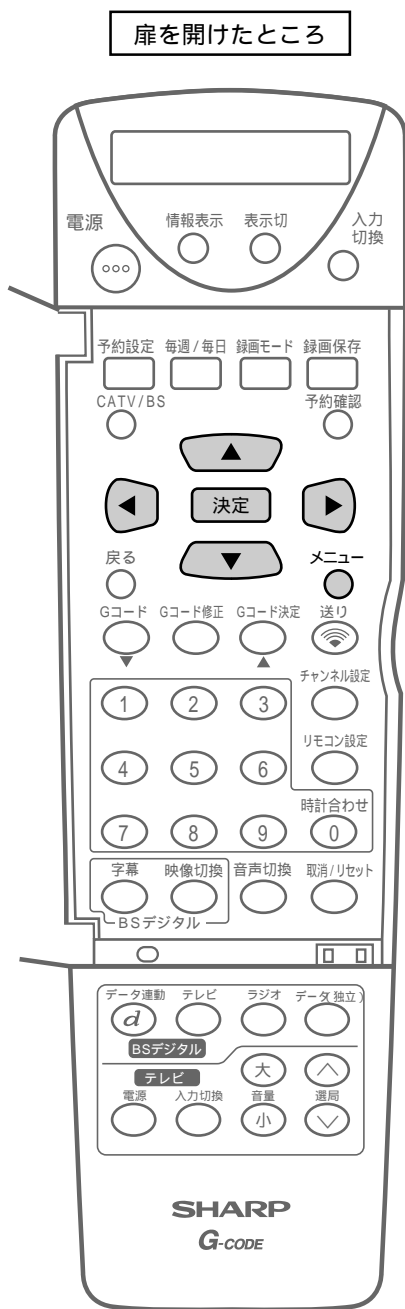
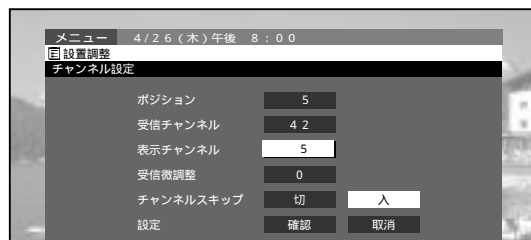
- 受信したい放送局の映像が映るまで右カーソルボタンを押します。

映像が正常に映らないとき

①上下カーソルボタンで「受信微調整」の欄を選びます。

②画面が正常に映るよう左右カーソルボタンで調整します。

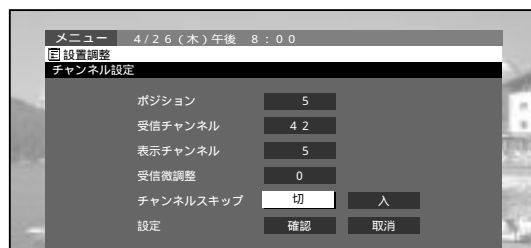
受信チャンネル設定時、つぎのような場合には映像は映りません。

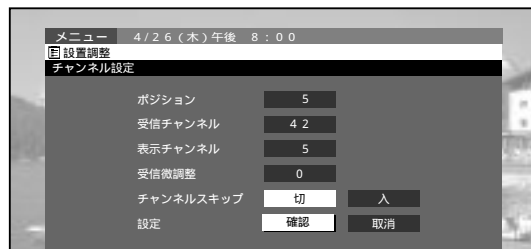
- 放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルに受信チャンネルを合わせたとき。
- 電波が極端に弱かったり、妨害電波があるとき。

扉を開けたところ

5 ▲ ▼で「表示チャンネル」の入力欄を選び、◀ ▶で「5」を入力する

- **右カーソルボタンを押すと、表示チャンネルが進みます。**
- **左カーソルボタンを押すと、表示チャンネルが戻ります。**

おしらせ

- 表示チャンネルには、1〜62、C13〜C38があり、自由に設定できます。
- 表示チャンネルを使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。
- 予約するときは、ここで設定した表示チャンネルで選局してください。

6 ▲ ▼で「チャンネルスキップ」の欄を選び、◀ で「切」を選ぶ

- **チャンネルスキップを「入」に設定すると、選局（∧順/∨逆）ボタンで選局したときにそのチャンネルが飛ばされます。**

7 ▼で「設定」の欄を選び、◀ で「確認」を選んで 決定 を押す

- **これで1ポジション分のチャンネル設定が終わりました。引き続き他のチャンネルを設定したいときは、手順3〜7をくり返してください。**
- **最後にメニューボタンを押すと、設定が完了し、通常画面になります。**

おしらせ

- 手順**7**で「取消」を選んで決定ボタンを押すと、設定した内容がクリアされ、カーソルが「ポジション」の入力欄に移ります。

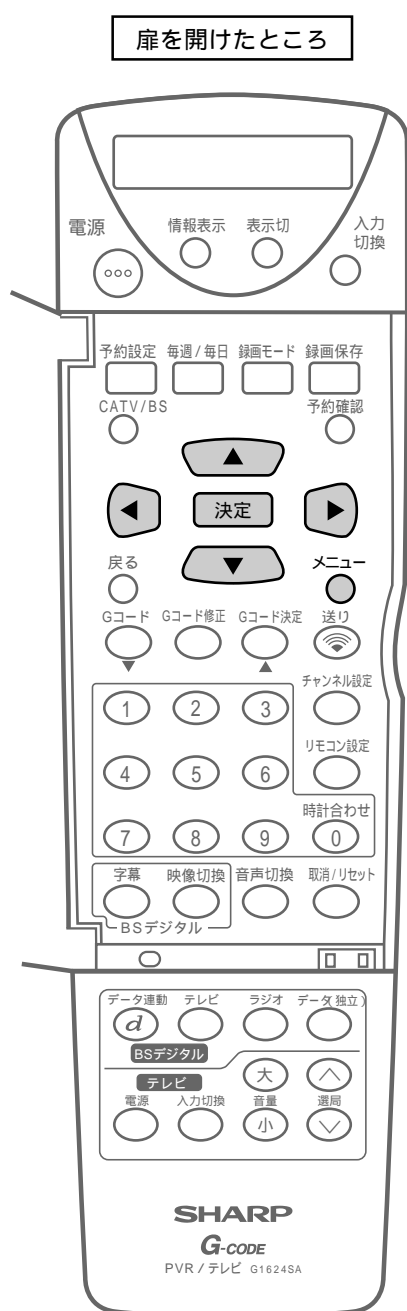
地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

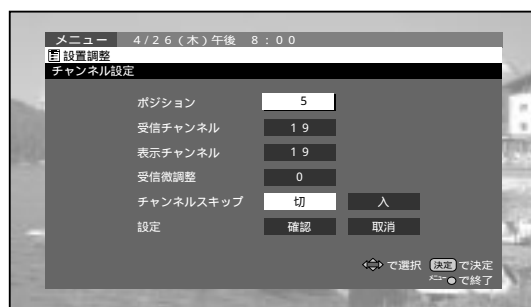
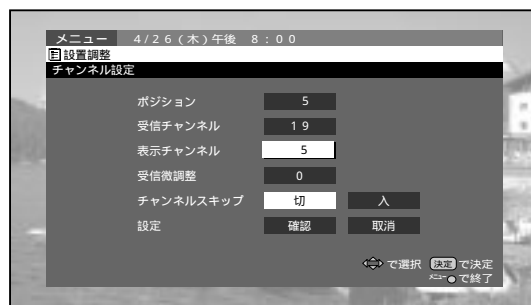
本体表示部やテレビ画面のチャンネル表示を変えたいとき(表示チャンネル)

■表示チャンネルとは、本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル(数字)のことです。(予約するチャンネルは、この表示で行います。)

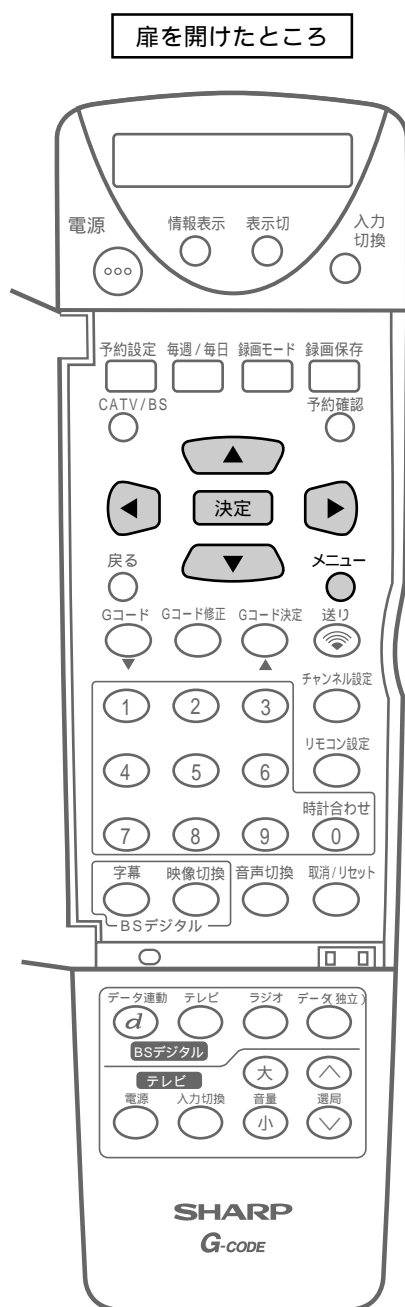
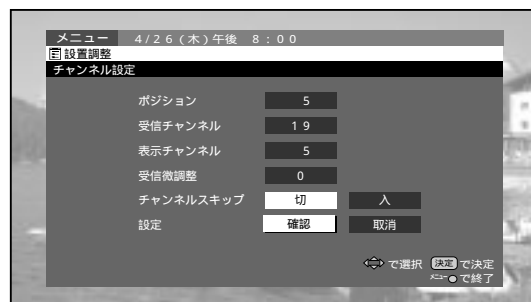
■ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示(新聞の番組欄に記載されているチャンネル番号など)にしておくと、選局のとき便利です。

扉を開けたところ

<例> チャンネルボタン⑤(ポジション「5」)のチャンネル表示「19」を、新聞等のテレビ欄に合わせて「5」に書き換える

1 **145ページの手順1〜2を行い、手動設定画面を表示する**

2 **◀ ▶で「ポジション」の入力欄に「5」を入力する**

3 **▲ ▼で「表示チャンネル」の入力欄を選び、◀ ▶で「5」を入力する**

- **右カーソルボタンを押すと、表示チャンネルが進みます。**
- **左カーソルボタンを押すと、表示チャンネルが戻ります。**

おしらせ

- 表示チャンネルには、1〜62、C13〜C38があり、自由に設定できます。
- 表示チャンネルを使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。
- 予約するときは、ここで設定した表示チャンネルで選局してください。

4 ▼で「設定」の欄を選び、◀で「確認」を選んで決定を押す

- **引き続き他のポジションの表示チャンネルを書き換えたいときは、手順2〜4をくり返してください。**
- **最後にメニューボタンを押すと、設定が完了し、通常画面になります。**

おしらせ

- 手順**4**で「取消」を選んで決定ボタンを押すと、設定した内容がクリアされ、カーソルが「ポジション」の入力欄に移ります。
- 表示チャンネルを変更した場合は、必ずリモコンの設定も変更してください。（**160**ページ）

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

受信状態を微調整する

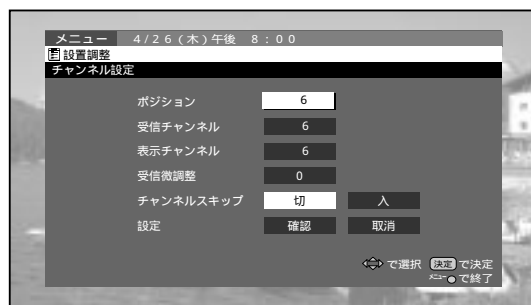
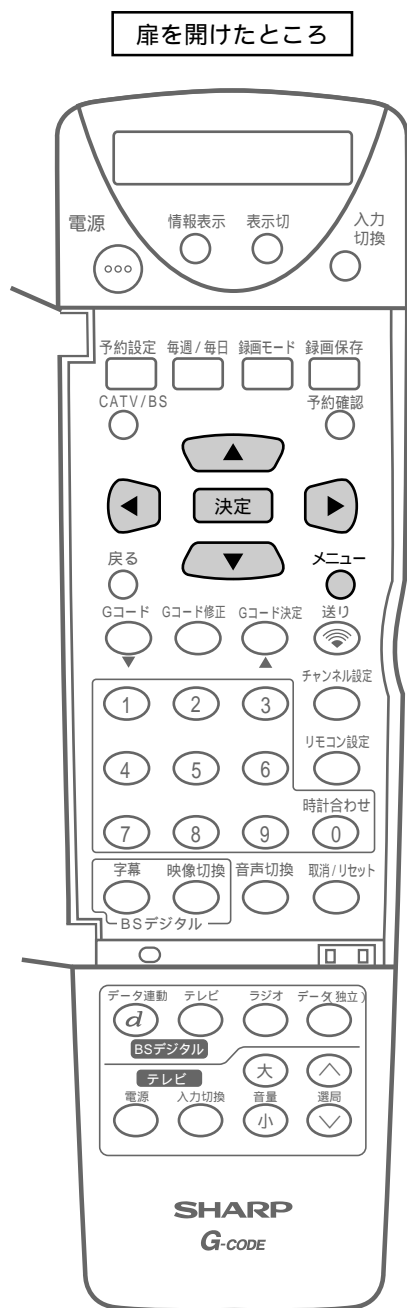
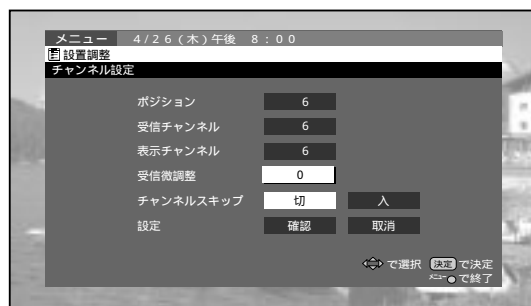
■調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。

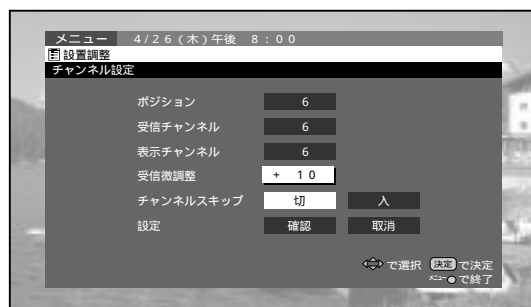
扉を開けたところ

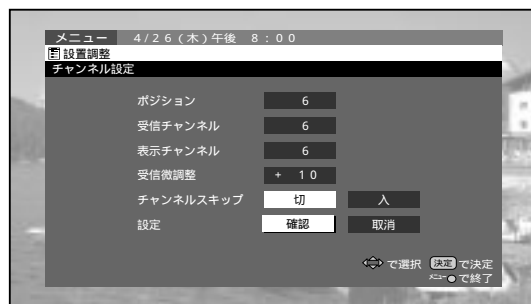
<例> チャンネルボタン⑥(ポジション「6」)を微調整する

1 **145ページの手順1〜2を行い、手動設定画面を表示する**

2 **◀ ▶で「ポジション」の入力欄に「6」を入力する**

- 右カーソルボタンを押すと、ポジションが進みます。
- 左カーソルボタンを押すと、ポジションが戻ります。

3 **▲ ▼で「受信微調整」の欄を選ぶ**

扉を開けたところ

4 ◀ ▶で受信状態を微調整する

- －128‥‥－1、0、＋1‥‥＋127の範囲で微調整できます。＋（プラス）の数字が大きくなるほど、よりシャープな映像、－（マイナス）の数字が大きくなるほど、よりソフトな映像になります。

5 ▼で「設定」の欄を選び、◀で「確認」を選んで 決定 を押す

- 引き続き他のチャンネルの受信微調整を行うときは、手順2〜5をくり返してください。
- 最後にメニューボタンを押すと、設定が完了し、通常画面になります。

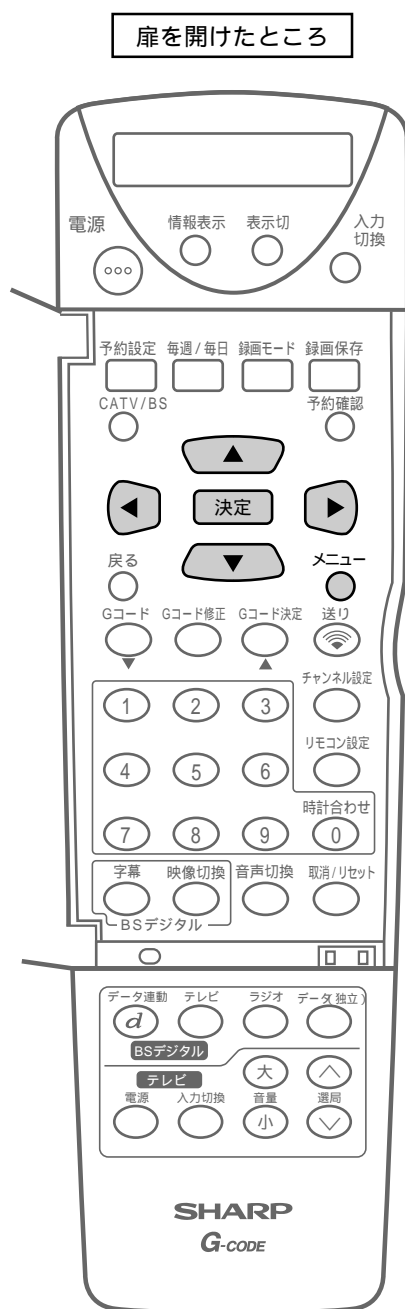
おしらせ

- 手順**5**で「取消」を選んで決定ボタンを押すと、設定した内容がクリアされ、カーソルが「ポジション」の入力欄に移ります。

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

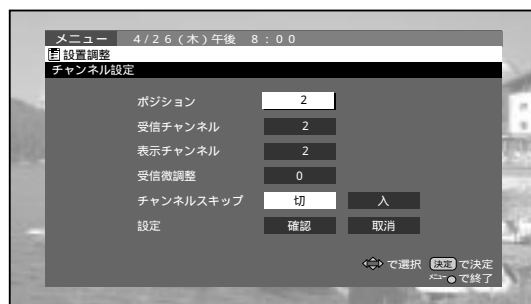
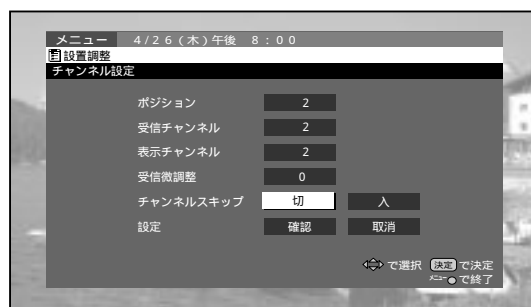
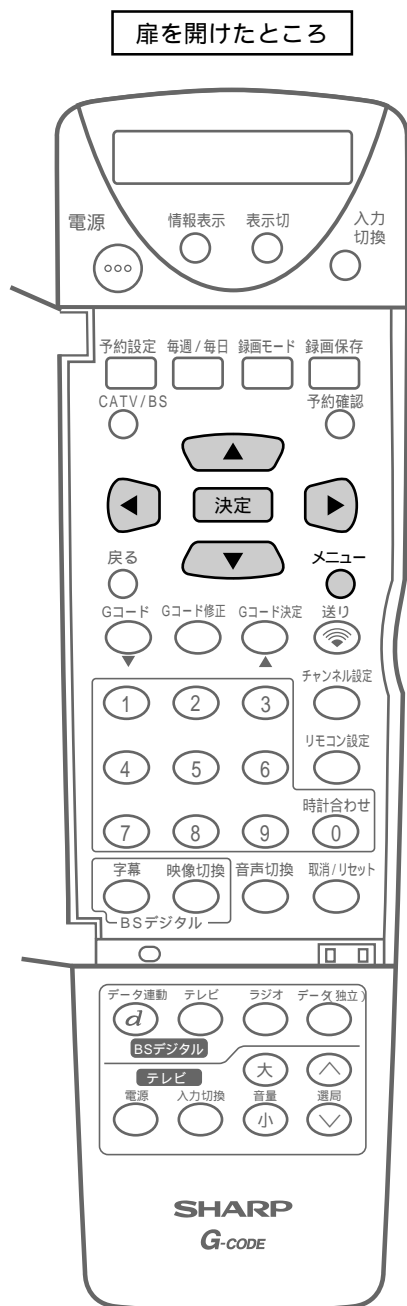
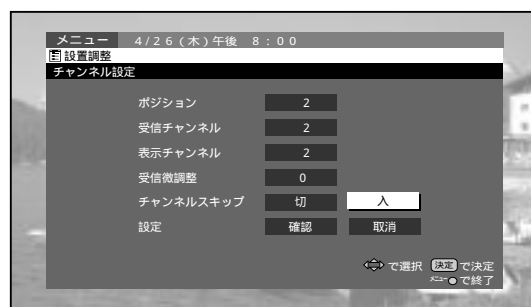
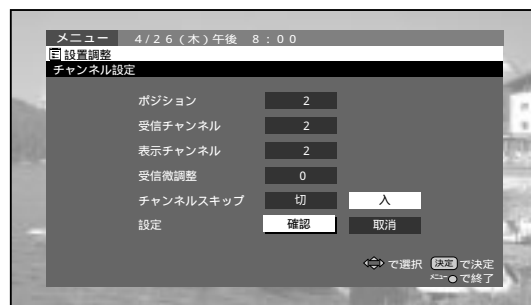
チャンネルスキップを設定する

■あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局(∧順／∨逆)ボタンで選局するとき、空きチャンネルを飛び越して(スキップして)選局することができます。

扉を開けたところ

<例>「2」チャンネルをスキップ設定する

1 145ページの手順1〜2を行い、手動設定画面を表示する

2 ◀ ▶で「ポジション」の入力欄に「2」を入力する

- **右カーソルボタンを押すと、ポジションが進みます。**
- **左カーソルボタンを押すと、ポジションが戻ります。**

3 ▲ ▼で「チャンネルスキップ」の欄を選ぶ

4 ▶で「入」を選び、決定を押す

5 ▼で「設定」の欄を選び、◀で「確認」を選んで決定を押す

- **引き続き他のチャンネルをスキップ設定したいときは、手順2〜5をくり返してください。**
- **最後にメニューボタンを押すと、設定が完了し、通常画面になります。**

- 手順**5**で「取消」を選んで決定ボタンを押すと、設定した内容がクリアされ、カーソルが「ポジション」の入力欄に移ります。

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号早見表に該当する都市にお住まいの場合は、その都市の地域番号を入力してください。
該当する都市にお住まいでない場合は、もっとも近い都市の地域番号を入力してください。

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	21	か	鹿児島市	94
	青森市	10		橿原市	65
	明石市	63		柏市	29
	昭島市	30		春日井市	54
	秋田市	15		春日部市	27
	阿久根市	95		勝田市	22
	上尾市	27		門真市	61
	朝霞市	27		金沢市	41
	旭川市	02		鎌倉市	33
	足利市	27		刈谷市	54
	厚木市	33		川口市	27
	網走市	01		川越市	27
	我孫子市	29		川崎市	33
	尼崎市	61		河内長野市	61
	安城市	54		川西市	64
い	飯田市	45	き	木更津市	29
	池田市	61		岸和田市	61
	生駒市	61		北九州市	84
	石巻市	14		北見市	09
	和泉市	61		岐阜市	47
	伊勢崎市	25		京都市1	60
	伊丹市	61		京都市2	98
	市川市	29		桐生市	26
	一宮市	54	く	釧路市	04
	市原市	29		熊谷市	28
	茨木市	61		熊本市	90
	今治市	81		倉敷市	70
	入間市	27		久留米市	85
	いわき市	20		呉市	73
	岩国市	77	こ	高知市	82
	岩槻市	27		甲府市	43
う	宇治市	60		神戸市	61
	宇都宮市	24		郡山市	19
	宇部市	76		小金井市	30
	浦安市	29		越谷市	27
	浦和市	27		小平市	30
え	海老名市	33		小牧市	54
	江別市	01		小松市	41
お	青梅市	30	さ	堺市	61
	大分市	91		佐賀市	87
	大垣市	47		酒田市	18
	大阪市	61		相模原市	33
	大館市	16		佐倉市	29
	大津市	58		佐世保市	89
	大宮市	27		札幌市	01
	大牟田市	86		座間市	33
	岡崎市	54		狭山市	27
	岡山市	70	し	静岡市	49
	沖縄市	96		清水市	49
	小樽市	07		下関市	75
	小田原市	35		上越市	38
	帯広市	05	す	吹田市	61
	小山市	27		鈴鹿市	57
か	各務原市	48	せ	瀬戸市	54
	加古川市	63		仙台市	13

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
そ	草加市	27	ひ	彦根市	59
た	大東市	61		日立市	23
	高岡市	40		日野市	30
	高崎市	25		姫路市	62
	高槻市	61		枚方市	61
	高松市	78		平塚市	34
	宝塚市	61		弘前市	10
	立川市	30		広島市	71
	多摩市	32	ふ	福井市	42
ち	茅ケ崎市	34		福岡市	83
	千葉市	29		福島市	19
	調布市	30		福山市	72
つ	津市	57		藤枝市	53
	つくば市	29		藤沢市	33
	土浦市	29		富士市	51
	鶴岡市	18		富士宮市	51
と	東京23区	30		府中市(東京)	30
	徳島市	97		船橋市	29
	徳山市	74	へ	別府市	91
	所沢市	27	ほ	防府市	74
	鳥取市	67	ま	前橋市	25
	苫小牧市	06		町田市	33
	富山市	39		松江市	68
	豊川市	55		松阪市	57
	豊田市	56		松戸市	29
	豊中市	61		松原市	61
	豊橋市	55		松本市	46
	富田林市	61		松山市	79
な	長岡市	37	み	三郷市	27
	長崎市	88		三島市	52
	長野市	44		三鷹市	30
	流山市	29		水戸市	22
	名古屋市	54		都城市	92
	那覇市	96		宮崎市	92
	奈良市	65	む	武蔵野市	30
	習志野市	29		室蘭市	08
に	新潟市	37	も	盛岡市	12
	新座市	27		守口市	61
	新居浜市	80	や	矢板市	31
	西宮市	61		焼津市	49
ぬ	沼津市	52		八尾市	61
ね	寝屋川市	61		八千代市	29
の	野田市	29		八代市	90
	延岡市	93		山形市	17
は	函館市	03		山口市	74
	秦野市	36		大和市	33
	八王子市	31	よ	横須賀市	33
	八戸市	11		横浜市	33
	羽曳野市	61		四日市市	57
	浜田市	69		米子市	68
	浜松市	50	わ	和歌山市1	66
	半田市	54		和歌山市2	99
ひ	東大阪市	61			
	東久留米市	30			
	東村山市	30			

- 工場出荷時は、地域番号「00」に設定されています。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表に放送局名が記載されていないポジションは、自動的にチャンネルスキップされます（地域番号「00」は除く）。

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表

■地域番号一覧表に記載されている(　)の放送局は、スキップされています。

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル											
			表示チャンネル											
			放送局名											
工場出荷設定		00	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	01	1	2	3	17	5	6	27	8	35	10	11	12
			1		3	17	5		27		35			12
			北海道放送		NHK総合	テレビ北海道	札幌テレビ		北海道文化放送		北海道テレビ			NHK教育
北海道	旭川	02	1	2	33	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				2	33	37	39		7		9		11	
				NHK教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
北海道	函館	03	21	27	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			21	27	35	4		6				10		12
			テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK総合		北海道放送				NHK教育		札幌テレビ
北海道	釧路	04	1	2	39	41	5	6	7	8	9	10	11	12
				2	39	41			7		9		11	
				NHK教育	北海道テレビ	北海道文化放送			札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
北海道	帯広	05	32	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			32		34	4		6				10		12
			北海道文化放送		北海道テレビ	NHK総合		北海道放送				札幌テレビ		NHK教育
北海道	苫小牧	06	47	49	51	53	55	57	61	8	9	10	11	12
			47	49	51	53	55	57	61					
			テレビ北海道	NHK教育	NHK総合	北海道文化放送	北海道放送	札幌テレビ	北海道テレビ					
北海道	小樽	07	24	2	26	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			24	2	26	4			7		9		11	
			テレビ北海道	NHK教育	北海道文化放送	北海道テレビ			札幌テレビ		北海道放送		NHK総合	
北海道	室蘭	08	1	2	29	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				2	29	37	39		7		9		11	
				NHK教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
北海道	北見	09	1	2	3	4	59	61	7	8	9	10	53	12
				2			59	61	7		9		53	
				NHK教育			北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
青森	青森	10	1	2	3	4	5	6	38	8	34	10	11	12
			1		3		5		38		34			
			青森放送テレビ		NHK総合		NHK教育		青森テレビ		青森朝日放送			
青森	八戸	11	1	2	33	4	31	6	7	8	9	10	11	12
					33		31		7		9		11	
					青森テレビ		青森朝日放送		NHK教育		NHK総合		青森放送テレビ	
岩手	盛岡	12	1	2	3	4	5	6	7	8	31	35	11	33
						4		6		8	31	35		33
						NHK総合		IBCテレビ		NHK教育	岩手朝日テレビ	テレビ岩手		めんこいテレビ
宮城	仙台	13	1	2	3	4	5	6	32	8	34	10	11	12
			1		3		5		32		34			12
			東北放送		NHK総合		NHK教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
宮城	石巻	14	59	2	51	4	49	6	61	8	55	10	11	57
			59		51		49		61		55			57
			東北放送		NHK総合		NHK教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
秋田	秋田	15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	31	11	37
				2							9	31	11	37
				NHK教育							NHK総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
秋田	大館	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	59	11	57
				2		4		6		8	9	59	11	57
				(NHK教育)		(NHK総合)		(秋田放送テレビ)		NHK教育	NHK総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
山形	山形	17	1	2	3	4	5	36	30	8	9	10	11	38
						4		36	30	8		10		38
						NHK教育		テレビュー山形	さくらんぼテレビ	NHK総合		山形放送		山形テレビ
山形	鶴岡	18	1	2	3	4	5	6	7	39	9	22	11	24
			1		3			6		39		22		24
			山形放送		NHK総合			NHK教育		山形テレビ		テレビュー山形		さくらんぼテレビ
福島	福島	19	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				2	31		33		35		9		11	
				NHK教育	テレビュー福島		福島中央テレビ		福島放送		NHK総合		福島テレビ	
福島	いわき	20	1	62	3	4	5	58	7	8	9	10	11	60
				62		4		58		8		10		60
				テレビュー福島		NHK総合		福島中央テレビ		福島テレビ		NHK教育		福島放送
福島	会津若松	21	1	2	3	4	5	6	7	47	9	37	11	41
			1		3			6		47		37		41
			NHK総合		NHK教育			福島テレビ		テレビュー福島		福島中央テレビ		福島放送
茨城	水戸	22	44	2	46	42	5	40	7	38	9	36	11	32
			1		3	4		6		8		10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
茨城	日立	23	52	2	50	54	5	56	7	58	9	60	11	62
			1		3	4		6		8		10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
栃木	宇都宮	24	29	2	27	25	5	23	7	21	31	19	11	17
			1		3	4		6		8	31	10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	とちぎテレビ	テレビ朝日		テレビ東京

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	ポジション		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
群馬	前橋	25	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	40 16 放送大学	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
	桐生	26	43 1 NHK総合	2	45 3 NHK教育	39 4 日本テレビ	40 16 放送大学	37 6 TBSテレビ	7	35 8 フジテレビ	9	33 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	31 12 テレビ東京
埼玉	浦和	27	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
	熊谷	28	33 1 NHK総合	2	35 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	21 8 フジテレビ	28 28 テレビ埼玉	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京
千葉	千葉	29	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
東京	23区	30	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 東京メトロポリタン	6 6 TBSテレビ	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
	八王子	31	51 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	47 47 東京メトロポリタン	55 6 TBSテレビ	7	57 8 フジテレビ	9	59 10 テレビ朝日	11	61 12 テレビ東京
	多摩	32	30 1 NHK総合	2	32 3 NHK教育	26 4 日本テレビ	28 28 東京メトロポリタン	24 6 TBSテレビ	7	22 8 フジテレビ	9	20 10 テレビ朝日	11	18 12 テレビ東京
神奈川	横浜	33	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
	茅ケ崎	34	33 1 NHK総合	2	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	5	37 6 TBSテレビ	7	39 8 フジテレビ	31 31 テレビ神奈川	41 10 テレビ朝日	11	43 12 テレビ東京
	小田原	35	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	46 46 テレビ神奈川	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
	秦野	36	47 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	5	53 6 TBSテレビ	7	55 8 フジテレビ	61 61 テレビ神奈川	57 10 テレビ朝日	11	59 12 テレビ東京
新潟	新潟	37	21 21 新潟テレビ21	2	29 29 テレビ新潟	4	5 5 新潟放送	6	7	8 8 NHK総合	9	35 35 新潟総合テレビ	11	12 12 NHK教育
	上越	38	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5	37 37 新潟テレビ21	7	27 27 テレビ新潟	9	10 10 新潟放送	11	33 33 新潟総合テレビ
富山	富山	39	1 1 北日本テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 10 NHK教育	32 32 チューリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	40	50 50 北日本テレビ	2	48 48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 46 NHK教育	42 42 チューリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢	41	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 MROテレビ	25 25 北陸朝日放送	8 8 NHK教育	9	33 33 テレビ金沢	11	37 37 石川テレビ
福井	福井	42	39 39 福井テレビ	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 MROテレビ	7	8	9 9 NHK総合	10	11 11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	43	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5 5 山梨放送	6	37 37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	44	1	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	40 40 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	48 48 信越放送	12
	飯田	45	44 44 長野朝日放送	2	3 3 NHK教育	4 4 NHK総合	5	6 6 信越放送	7	42 42 テレビ信州	9	40 40 長野放送	11	12
	松本	46	1	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	48 48 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	40 40 信越放送	12
岐阜	岐阜	47	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	37 37 岐阜放送
	各務原	48	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡	49	1	2 2 NHK教育	31 31 静岡第1テレビ	4	33 33 静岡朝日テレビ	6	35 35 テレビ静岡	8	9 9 NHK総合	10	11 11 静岡放送	12

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表（つづき）

都道府県	都市名	地域番号	ポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル／表示チャンネル／放送局名												
静岡	浜松	50	受信チャンネル	1	30	3	4	5	6	7	8	9	28	11	34
			表示チャンネル		30		4		6		8		28		34
			放送局名		静岡第1テレビ		NHK総合		静岡放送		NHK教育		静岡朝日テレビ		テレビ静岡
	富士	51	受信チャンネル	1	54	27	4	29	6	39	8	52	10	41	12
			表示チャンネル		54	27		29		39		52		41	
			放送局名		NHK教育	静岡第1テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送	
	沼津	52	受信チャンネル	1	51	61	4	57	6	59	8	53	10	55	12
			表示チャンネル		51	61		57		59		53		55	
			放送局名		NHK教育	静岡第1テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送	
	藤枝	53	受信チャンネル	1	44	24	4	26	6	38	8	42	10	40	12
			表示チャンネル		44	24		26		38		42		40	
			放送局名		NHK教育	静岡第1テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送	
愛知	名古屋	54	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	25
			表示チャンネル	1		3		5		35		9		11	25
			放送局名	東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		名古屋テレビ	テレビ愛知
	豊橋	55	受信チャンネル	56	2	54	4	62	6	58	8	50	10	60	52
			表示チャンネル	56		54		62		58		50		60	52
			放送局名	東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		名古屋テレビ	テレビ愛知
	豊田	56	受信チャンネル	57	2	53	4	55	6	59	8	51	10	61	49
			表示チャンネル	57		53		55		59		51		61	49
			放送局名	東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		名古屋テレビ	テレビ愛知
三重	津	57	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	35	8	9	33	11	25
			表示チャンネル	1		3		5		35		9	33	11	25
			放送局名	東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育	三重テレビ	名古屋テレビ	テレビ愛知
滋賀	大津	58	受信チャンネル	1	28	3	36	5	38	7	40	9	42	30	46
			表示チャンネル		28		4		6		8		10	30	46
			放送局名		NHK総合		毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	びわ湖放送	NHK教育
	彦根	59	受信チャンネル	1	52	3	54	56	58	7	60	9	62	11	50
			表示チャンネル		52		4	56	6		8		10		50
			放送局名		NHK総合		毎日テレビ	びわ湖放送	ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
京都	京都1	60	受信チャンネル	1	2	36	4	19	6	34	8	26	10	11	12
			表示チャンネル		2	36	4	19	6	34	8	26	10		12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	京都テレビ	関西テレビ	奈良テレビ	読売テレビ		NHK教育
	京都2	98	受信チャンネル	32	2	34	4	21	6	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	32	2	34	4	21	6		8		10		12
			放送局名	NHK京都	NHK総合	京都テレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
大阪	大阪	61	受信チャンネル	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
			表示チャンネル		2	36	4	19	6	34	8		10	30	12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
兵庫	神戸	61	受信チャンネル	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
			表示チャンネル		2	36	4	19	6	34	8		10	30	12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
	姫路	62	受信チャンネル	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	11	52
			表示チャンネル		2	36	4		6		8		10		12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
	明石	63	受信チャンネル	1	51	55	53	19	57	7	59	9	61	30	49
			表示チャンネル		2	36	4	19	6		8		10	30	12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
	川西	64	受信チャンネル	1	29	33	35	5	37	7	39	9	41	11	31
			表示チャンネル		2	36	4		6		8		10		12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
奈良	奈良	65	受信チャンネル	1	2	36	4	19	6	62	8	55	10	11	12
			表示チャンネル		2	36	4	19	6	62	8	55	10		12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	奈良テレビ	関西テレビ	（奈良テレビ）	読売テレビ		NHK教育
和歌山	和歌山1	66	受信チャンネル	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	26
			表示チャンネル		2		4		6		8		10	30	12
			放送局名		NHK総合		毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
	和歌山2	99	受信チャンネル	1	50	3	54	5	58	7	60	9	62	56	52
			表示チャンネル		2		4		6		8		10	30	12
			放送局名		NHK総合		毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
鳥取	鳥取	67	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	24	9	22	11	12
			表示チャンネル	1		3	4				24		22		
			放送局名	日本海テレビ		NHK総合	NHK教育				山陰中央テレビ		BSSテレビ		
島根	松江	68	受信チャンネル	30	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	30		34			6				10		12
			放送局名	日本海テレビ		山陰中央テレビ			NHK総合				BSSテレビ		NHK教育
	浜田	69	受信チャンネル	1	2	54	4	5	6	7	58	9	10	11	12
			表示チャンネル		2	54		5			58	9			
			放送局名		NHK総合	日本海テレビ		BSSテレビ			山陰中央テレビ	NHK教育			
岡山	岡山	70	受信チャンネル	23	2	3	4	5	25	35	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	23		3		5	25	35		9		11	
			放送局名	テレビせとうち		NHK教育		NHK総合	瀬戸内海テレビ	OHKテレビ		西日本放送		山陽放送	
広島	広島	71	受信チャンネル	31	2	3	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			表示チャンネル	31		3	4			7			35		12
			放送局名	テレビ新広島		NHK総合	RCCテレビ			NHK教育			広島ホームテレビ		広島テレビ

都道府県	ポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
広島	福山	72	1 1 NHK総合	2	24 24 広島ホームテレビ	4	26 26 テレビ新広島	6	7 7 NHK教育	8	9	10 10 RCCテレビ	11	12 12 広島テレビ
広島	呉	73	1 1 NHK教育	2	24 24 広島ホームテレビ	4	5 5 広島テレビ	6	26 26 テレビ新広島	8	9 9 RCCテレビ	10	11 11 NHK総合	12
山口	山口	74	1 1 NHK教育	2	3	4	52 52 山口朝日放送	6	38 38 テレビ山口	8	9 9 NHK総合	10	11 11 山口テレビ	12
山口	下関	75	41 41 NHK教育	2 2 九州朝日放送	23 23 TXN九州	4 4 山口テレビ	21 21 山口朝日放送	6 6 （NHK総合）	33 33 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	39 39 NHK総合	10 10 テレビ西日本	35 35 福岡放送	12 12 （NHK教育）
山口	宇部	76	14 14 NHK教育	2 2 九州朝日放送	3	4	31 31 山口朝日放送	6 6 （NHK総合）	20 20 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	16 16 NHK総合	10 10 テレビ西日本	18 18 山口テレビ	12
山口	岩国	77	1 1 NHK教育	2	3	4 4 RCCテレビ	22 22 テレビ山口	6	28 28 山口朝日放送	8	9 9 NHK総合	10 10 南海テレビ	11 11 山口テレビ	12 12 広島テレビ
徳島	徳島	97	1 1 四国テレビ	2	3 3 NHK総合	4 4 毎日テレビ	5	6 6 ABCテレビ	7	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
香川	高松	78	33 33 瀬戸内海テレビ	2	39 39 NHK教育	4	37 37 NHK総合	6	31 31 OHKテレビ	8	41 41 西日本放送	10	29 29 山陽放送	19 19 テレビせとうち
愛媛	松山	79	1	2 2 NHK教育	3	29 29 あいテレビ	25 25 愛媛朝日テレビ	6 6 NHK総合	7	37 37 テレビ愛媛	9	10 10 南海テレビ	11	35 35 広島ホームテレビ
愛媛	新居浜	80	1	2 2 NHK総合	3	4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日テレビ	6 6 南海テレビ	7	36 36 テレビ愛媛	9	10	27 27 あいテレビ	12
愛媛	今治	81	1	30 30 NHK教育	3	27 27 あいテレビ	14 14 愛媛朝日テレビ	32 32 NHK総合	7	36 36 テレビ愛媛	9	34 34 南海テレビ	11	38 38 広島ホームテレビ
高知	高知	82	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 NHK教育	7	8 8 高知放送	9	38 38 テレビ高知	11	40 40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	83	1 1 九州朝日放送	2	3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日放送	5	6 6 NHK教育	7	8	9 9 テレビ西日本	10	19 19 TXN九州	37 37 福岡放送
福岡	北九州	84	1	2 2 九州朝日放送	23 23 TXN九州	35 35 福岡放送	5	6 6 NHK総合	7	8 8 RKB毎日放送	9	10 10 テレビ西日本	11	12 12 NHK教育
福岡	久留米	85	57 57 九州朝日放送	2	46 46 NHK総合	48 48 RKB毎日放送	5	54 54 NHK教育	7	8	60 60 テレビ西日本	10	14 14 TXN九州	52 52 福岡放送
福岡	大牟田	86	58 58 九州朝日放送	19 19 TXN九州	53 53 NHK総合	61 61 RKB毎日放送	5	50 50 NHK教育	7	8	55 55 テレビ西日本	10	43 43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	87	19 19 TXN九州	36 36 サガテレビ	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 RKB毎日放送	52 52 福岡放送	57 57 九州朝日放送	60 60 テレビ西日本	9 9 （NHK総合）	10	11 11 熊本放送	12
長崎	長崎	88	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5 5 長崎放送	6	37 37 テレビ長崎	8	27 27 長崎文化放送	10	25 25 長崎国際テレビ	12
長崎	佐世保	89	1	2 2 NHK教育	3	17 17 長崎国際テレビ	5	31 31 長崎文化放送	7	8 8 NHK総合	9	10 10 長崎放送	11	35 35 テレビ長崎
熊本	熊本	90	1	2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日放送	4	22 22 熊本県民テレビ	6	34 34 テレビ熊本	8	9 9 NHK総合	10	11 11 熊本放送	12
大分	大分	91	1 1 （NHK教育）	2	3 3 NHK総合	34 34 あいテレビ	5 5 大分テレビ	6 6 （NHK総合）	36 36 テレビ大分	32 32 テレビ愛媛	24 24 大分朝日放送	10 10 南海テレビ	11	12 12 NHK教育
宮崎	宮崎	92	1	2	3	4	5	35 35 テレビ宮崎	7	8 8 NHK総合	9	10 10 宮崎放送	11	12 12 NHK教育
宮崎	延岡	93	1	2 2 NHK教育	3	4 4 NHK総合	5	6 6 宮崎放送	7	39 39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	94	1 1 南日本放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 鹿児島放送	8	38 38 鹿児島テレビ	10	30 30 鹿児島読売テレビ	12
鹿児島	阿久根	95	1	30 30 鹿児島読売テレビ	3	23 23 鹿児島放送	5	35 35 鹿児島テレビ	7	8 8 NHK総合	9	10 10 南日本放送	11	12 12 NHK教育
沖縄	那覇	96	1	2 2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 8 沖縄テレビ	28 28 琉球朝日放送	10 10 琉球放送テレビ	11	12 12 NHK教育

● 地域番号別に設定されたポジションと受信チャンネル・放送局名は、当社の調査によるものです（1999年5月現在）。

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

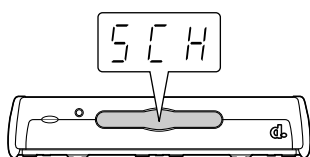
Gコード®予約のためのチャンネル設定

■Gコードシステムを使って予約するためには、1局ずつチャンネル設定(手動設定)した放送局や、表示チャンネルを書き換えた放送局の、本体に表示されるチャンネル番号とリモコンに表示されるチャンネル番号を合わせる必要があります。違っていると、正しく予約されません。

チャンネル設定例

① はじめに（手順1）

1局ずつ設定した○○放送局の本体に表示されるチャンネル番号は？

5CH

○○テレビを42チャンネルで受信しているとき、本体に表示されるチャンネル番号を「5」に書き換えている。

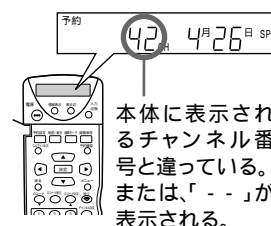
② Gコード番号を入力する（手順2・3）

新聞・雑誌などから、1局ずつ設定した○○放送局の好きな番組のGコード番号を入力する

450556

③ Gコード番号を決定する（手順4）

予約チャンネルを確認する

予約 42CH 4月26日 SP

本体に表示されるチャンネル番号と違っている。または、「−−」が表示される。

新聞・雑誌などのテレビ欄

5 ○○テレビ

8

00 シャープ歌謡ショー
出演 早川太郎 450556

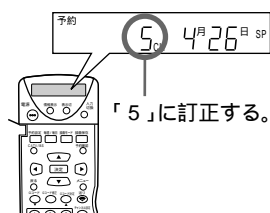
30 マンガ王国
0330

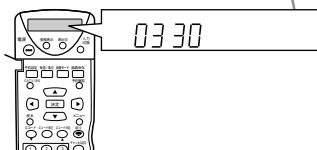
※ 説明のための事例で、実際の番組とは異なります。

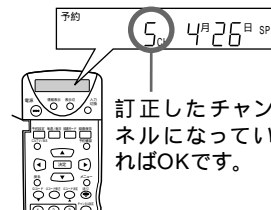
④ チャンネル番号を訂正する（手順5・6）

本体に表示されるチャンネル番号と同じにする

予約 5CH 4月26日 SP

「5」に訂正する。

⑤ 同じ放送局の違う番組のGコード番号を入力する

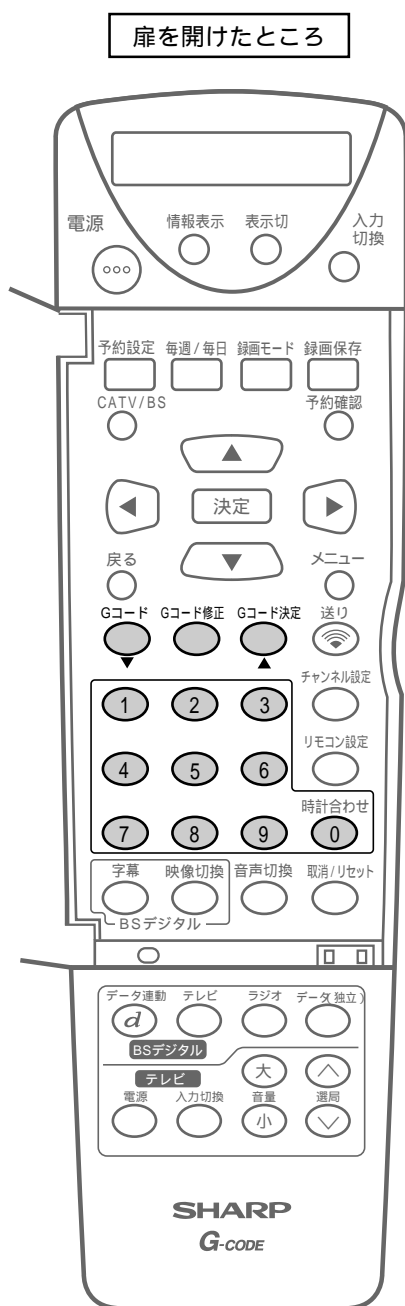
0330

⑥ Gコード番号を決定し、予約チャンネルを確認する

予約 5CH 4月26日 SP

訂正したチャンネルになっていればOKです。

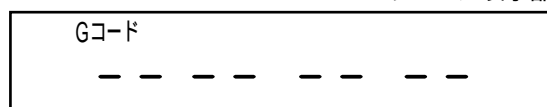
⑦ 続いて、他の放送局も同様の手順で設定する

- リモコンの時計合わせがされていないと、Gコード予約のためのチャンネル設定ができません。時計合わせ(**23**ページ)をしてから操作してください。
- リモコンの電池を入れ換えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせをしてから設定しなおしてください。

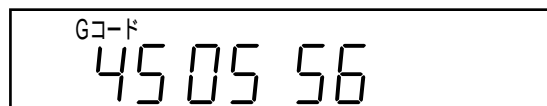
チャンネル設定のしかた

扉を開けたところ

1 本体表示部のチャンネル表示を確認する

2 Gコード を押し、Gコード番号入力画面を表示する

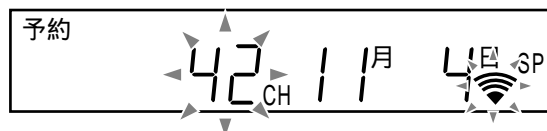
▼リモコン表示部

Gコード
－－ －－ －－ －－

おしらせ
● 設定中に約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時計表示に戻ります。もう一度Gコードボタンを押し、操作しなおしてください。

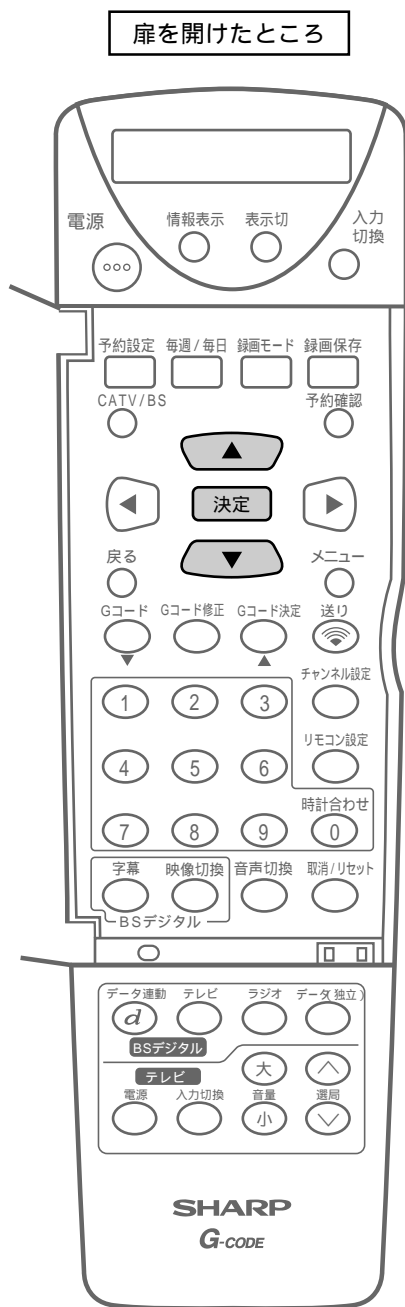
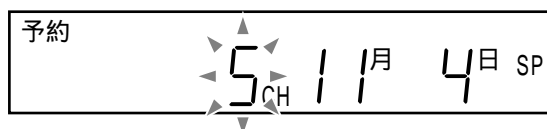
3 数字ボタンで番組表のG コード番号（例. 450556）を入力する

Gコード
4505 56

おしらせ
● 間違った数字を入力したときは、Gコード修正ボタンを押すと1つ前の桁に戻って修正できます。

4 Gコード決定 を押す

● **予約チャンネルを確認してください。**

● **このとき、本体表示部のチャンネル表示と違うチャンネル番号（または「－－」）がリモコン表示部に点滅表示されます。**

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

扉を開けたところ

5 ▲/▼で予約チャンネルを訂正する

- 本体表示部に表示されるチャンネル番号と同じ数字を入れてください。
  例えば、テレビ欄では「42」チャンネルと掲載されていても、表示チャンネルを「5」に書き換えているときは、「5」に変更してください。
- CATVやCSデジタル放送など、外部機器を使ってGコード予約するときは、外部機器を接続している外部チャンネル「L1」、「L2」または「L3」に合わせます。

6 決定を押す

- ほかにも1局ずつチャンネル設定した(表示チャンネルを書き換えた)放送局があるときは、手順1〜6をくり返し設定してください。

7 リモコンの扉を閉じる

- 設定が完了し、リモコン表示部が時計表示に戻ります。

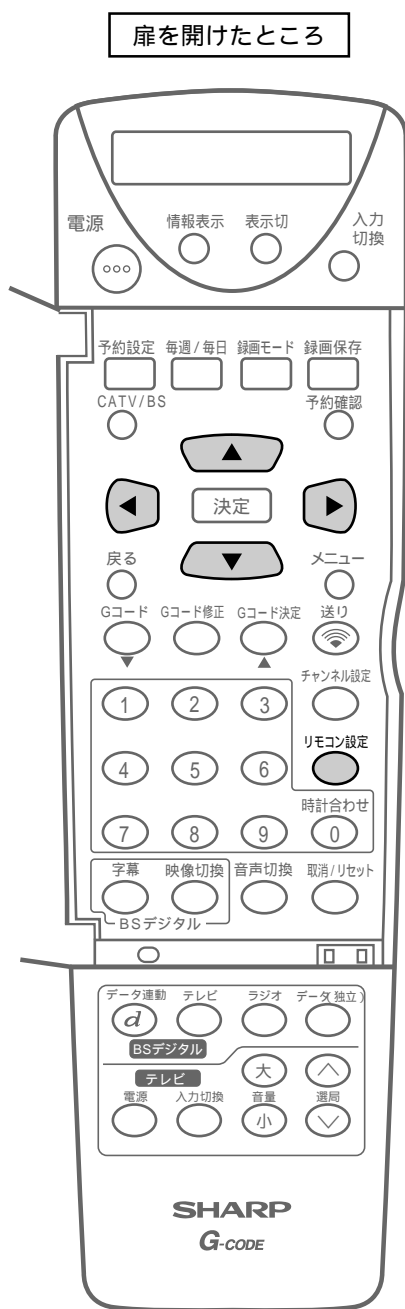
予約のときリモコンに表示したいチャンネルだけを設定する

■リモコン表示部に表示されるチャンネル番号を、本体表示部に表示されるチャンネル番号(表示チャンネル)に合わせるための設定です。
この設定をした後は、不要なチャンネルがリモコンに表示されなくなり、予約操作が楽になります。

※**チャンネルは本体表示部に表示される番号と同じ数字を設定してください。**

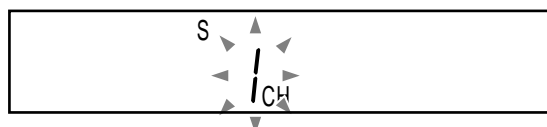
扉を開けたところ

リモコンのチャンネルスキップ設定のしかた

<例> 本体表示部の「3」チャンネルに合わせて、リモコン表示部にも「3」が表示されるように設定する

1 (リモコン設定)を約2秒間押す

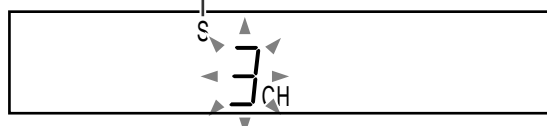
● **スキップ設定モードになります。**

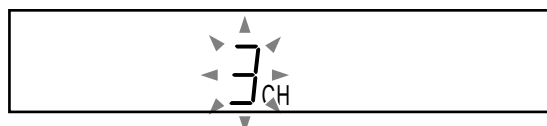
▼リモコン表示部

S 1CH

おしらせ
● リモコンの時計合わせ(**23**ページ)がされていないと、スキップ設定モードになりません。

2 本体に表示されるチャンネルを(▲)(▼)で選ぶ

スキップマーク

S 3CH

● **本体表示部に表示されないチャンネルは、スキップ設定することをおすすめします。**

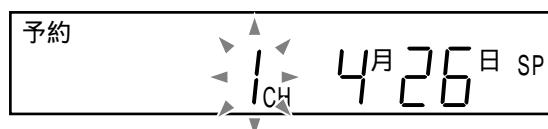
3 (◀)でスキップマーク「S」を消す

● **「S」マークが付いているチャンネルは、予約のときスキップされ、表示されません。**
● **「S」マークを表示したいときは、右カーソルボタンを押します。**
● **ほかにも設定したいチャンネルがあるときは、引き続き手順2〜3をくり返し、本体のチャンネル表示に合わせて設定します。**

地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを設定する(つづき)

4 リモコン設定 を押す

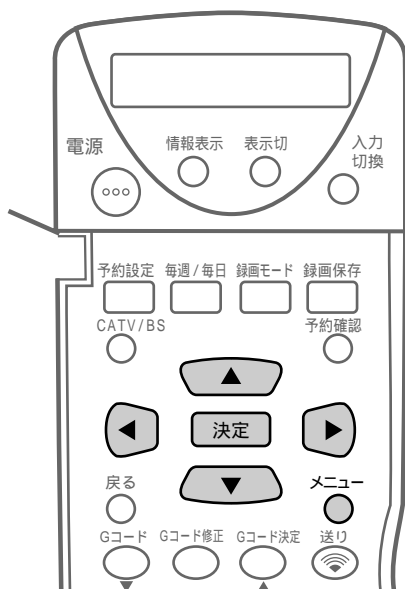
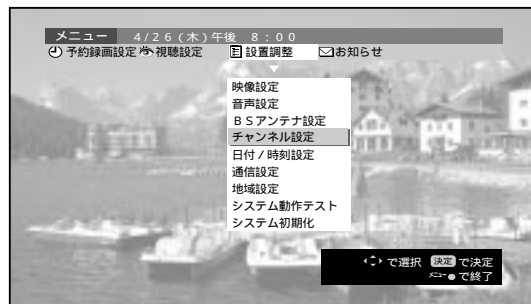
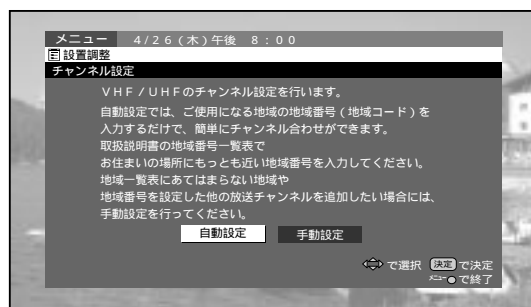
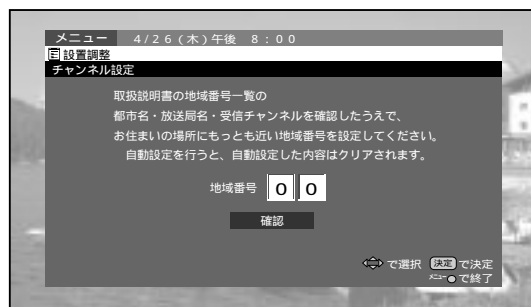
- 設定が完了し、時計表示に戻ります。

5 予約設定 で予約設定モードにしてから、▲/▼を押してチャンネルを一巡し、本体のチャンネル表示とリモコンのチャンネル表示が合っているか確認する

おしらせ

- 設定中に約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時計表示に戻ります。手順1からやりなおしてください。
- リモコンの電池を入れ換えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせ(**23**ページ)をしてから再設定してください。
- リモコンの扉を閉じると、時計表示に戻ります。

メニューで地上放送(UHF、VHF)のチャンネルを自動設定するとき

■「設置調整」メニューの「チャンネル設定」で、テレビ画面を見ながら、受信チャンネルを自動設定することができます。

扉を開けたところ

1 メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶で「設置調整」を選び、さらに▲ ▼で「チャンネル設定」を選んで 決定 を押す

2 ◀ ▶で「自動設定」を選び、決定 を押す

3 リモコンの扉を閉じ、地域番号早見表(154ページ)または地域番号一覧表(156ページ)で確認した地域番号を数字ボタンで入力し、決定 を押す

● **自動設定が実行され、完了するとメニュー画面に戻ります。**

おしらせ

● 設定中に約1分間何も操作しないと、メニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度メニューボタンを押し、始めから操作しなおしてください。

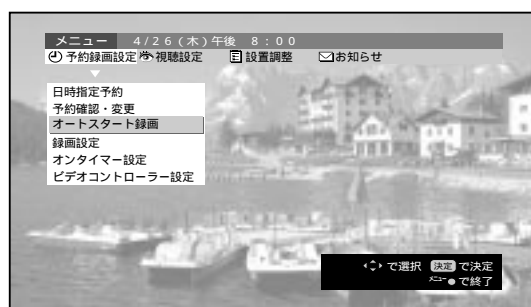
CSデジタル放送の番組を自動で録画する（オートスタート録画）

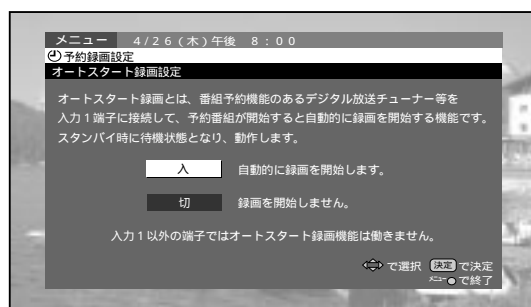
本機後面の外部入力1端子に接続されたCSデジタルチューナーなどからの映像信号入力に連動し、ハードディスクに保存する録画を自動的に開始・終了する機能です。CSデジタルチューナーなどでの予約実行に合わせて録画したいときに便利です。

- この機能は外部入力1端子以外では働きません。

扉を開けたところ

1

メニュー（○）でメニュー画面を表示し、◀ ▶ ▲ ▼で「予約録画設定」の「オートスタート録画」を選び、決定を押す

2

▲で「入」を選び、決定を押す

- **メニュー画面に戻ります。この後電源を「切」にするとオートスタート録画待機状態（本体表示部に「AUTO」が点灯）になります。**

▼本体表示部

この状態で外部入力1端子に信号が入力されると、録画を開始します。

おしらせ

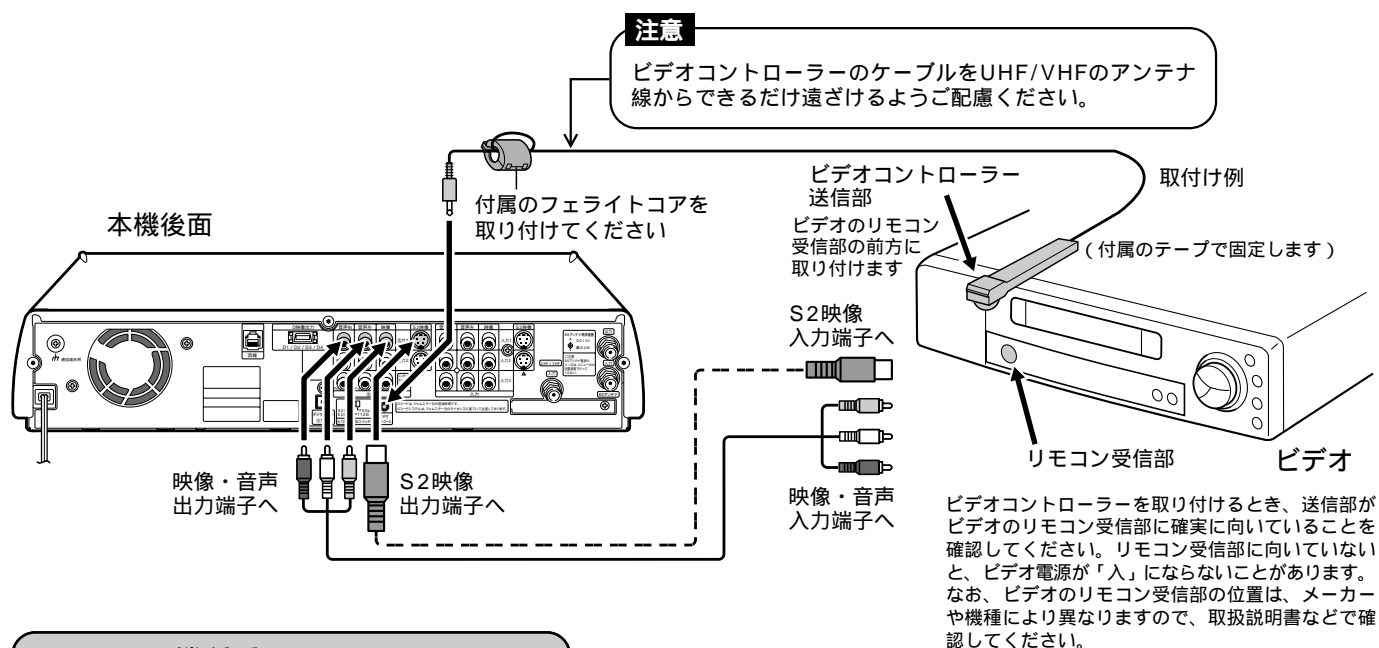
- 録画禁止の番組は録画されません。

ビデオコントローラーを使って録画する

ビデオコントローラーを使ってビデオの電源の入／切、録画の開始／停止を行い、本機の予約と連動してビデオに録画（ビデオ連動録画）することができます。また、オートパイロット録画で、ハードディスクに記録されたコンテンツの再生を予約し、ビデオテープに録画することもできます。この場合、ビデオの予約設定やオートスタート設定は必要ありません。

● ビデオの機種によっては、リモコン信号が異なるため動作しない場合があります。そのときは、ビデオコントローラーは使用できません。また、テレビ内蔵型ビデオにも録画できません。

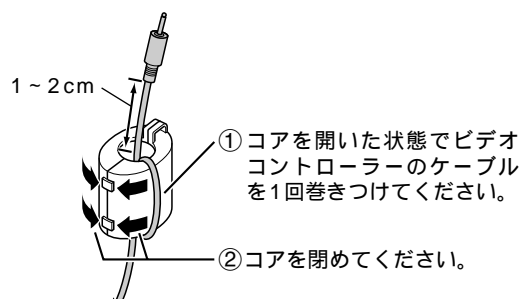
ビデオコントローラーの接続方法

※ビデオコントローラーを取り付けるとき、送信部がビデオのリモコン受信部に確実に向いていることを確認してください。リモコン受信部に向いていないと、ビデオ電源が「入」にならないことがあります。なお、ビデオのリモコン受信部の位置は、メーカーや機種により異なりますので、取扱説明書などで確認してください。

機種番号について

メーカーにより複数のリモコン信号を採用しているため、つぎの機種番号で区分されます。

メーカー	機種番号	メーカー	機種番号
シャープ	1,2,3,4,5	ビクター	1,2,3
アイワ	1,2,3,4	日立	1,2
NEC	1,2,3,4	フナイ	1
サンヨー	1,2,3,4	松下	1,2,3,4
ソニー	1,2,3,4	三菱	1,2,3,4
東芝	1,2	パイオニア	1,2,3

※工場出荷時は「シャープ 1」に設定されています。

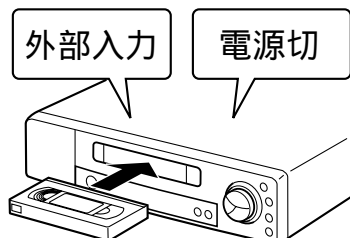
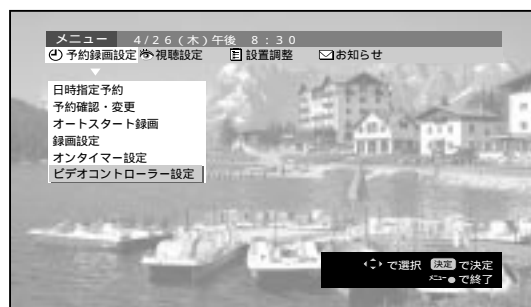
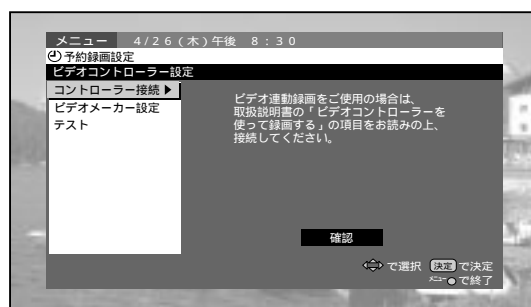
フェライトコアの取り付けかた

● UHF/VHFのアンテナ線は同梱の75Ω同軸ケーブルをご使用ください。ノイズを軽減することができます。

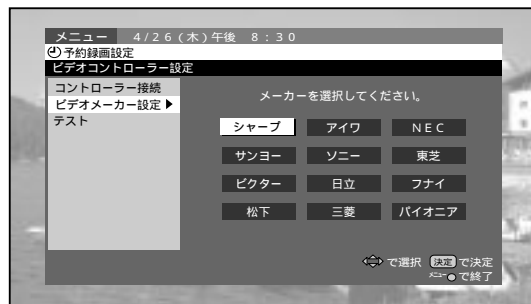
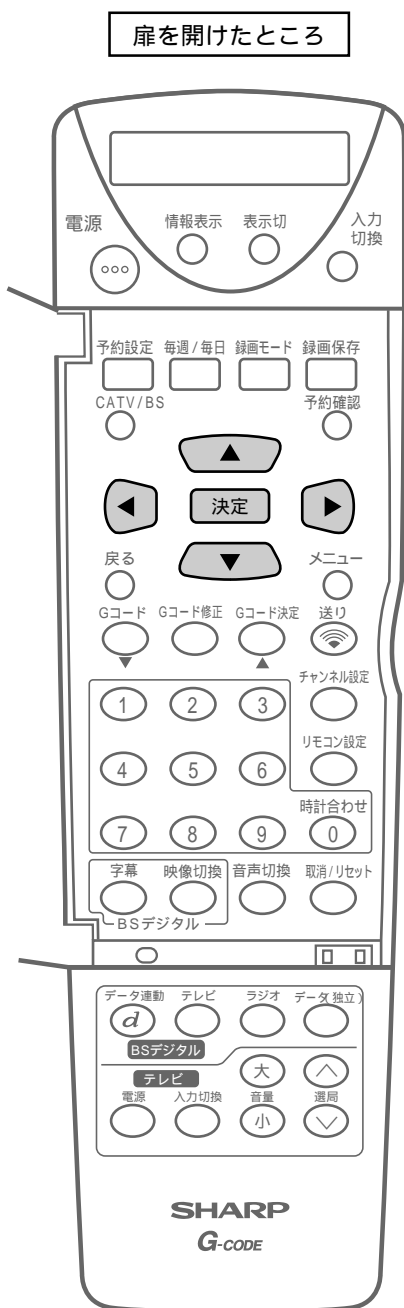
ビデオコントローラーを使って録画する(つづき)

ビデオコントローラーの設定

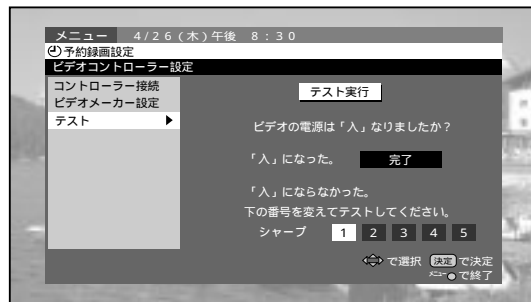
扉を開けたところ

まず、ビデオの準備をします

①外部入力に切り換える
②録画用ビデオテープを入れる
③電源を「切」にする

1 メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶ ▲ ▼で「予約録画設定」の「ビデオコントローラー設定」を選び、決定を押す

2 ビデオコントローラーの接続を確認してから、▶を押し、「確認」で決定を押す

3 ▶を押し、お使いのビデオメーカーを▲ ▼ ◀ ▶で選び、決定を押す

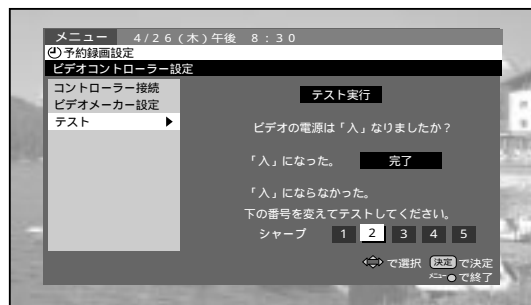
扉を開けたところ

おしらせ

● 画面サイズを「16：9 マルチ」または「16：9 ワイド」に設定し、本機の映像出力をビデオで録画した場合、そのビデオの再生出力を4：3のテレビで視聴すると、縦長の画面になります。
本機の映像出力を録画したビデオテープを4：3のテレビで視聴する場合は、あらかじめ出力形式切換スイッチを「525i」に設定した後、画面サイズ設定を「4：3 ノーマル」に変更してください。放送番組そのままの画面で録画することができます。

4 ▶を押してから、「テスト実行」で 決定 を押し、テストを実行する

テストの結果

- **ビデオの電源が「入」になる（正常）**
  →手順7へ進みます。
- **ビデオの電源が「入」にならない**
  →接続、ビデオコントローラーの設置、メーカーを確認し、下カーソルボタンを押してから、手順5へ進みます。

5 ◀ ▶で別の機種番号を選び、 決定 を押す

- **167ページ「機種番号について」の表を参考に機種番号を選んでください。番号が複数あるメーカーの場合は、お使いのビデオが操作できるようになるまで手順5、6をくり返してください。**

6 「テスト実行」で 決定 を押し、テストを再実行する

7 ビデオの電源が「入」になったことを確認し、「完了」で 決定 を押す

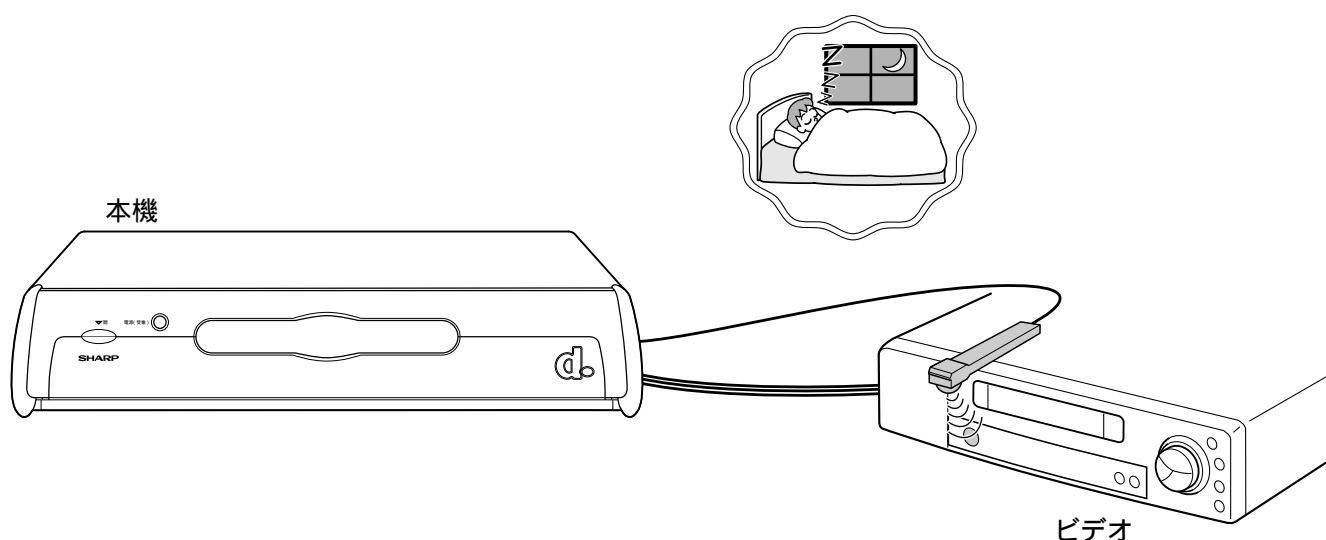
- **ビデオコントローラー設定が完了し、メニュー画面に戻ります。**

8 ビデオのリモコンでビデオの電源を「切」にする

- **予約した時刻になると、ビデオ連動録画を開始します。**

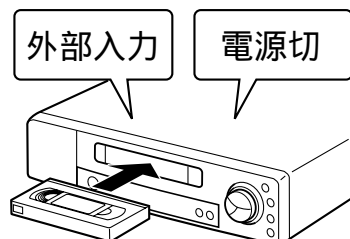
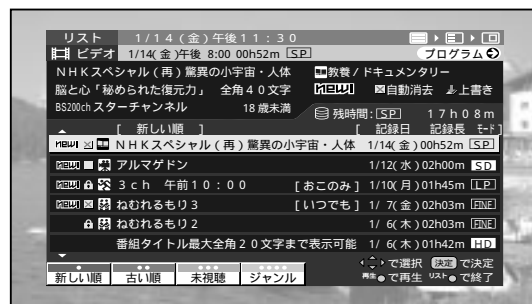
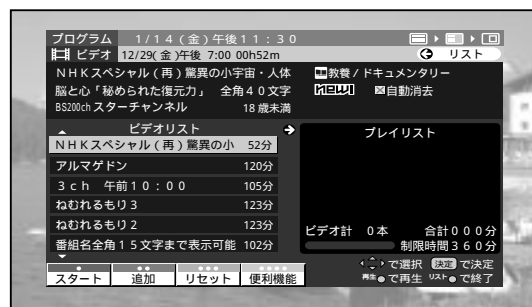
オートパイロット録画をする

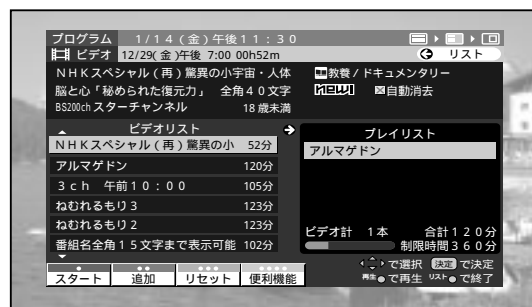
オートパイロット録画について

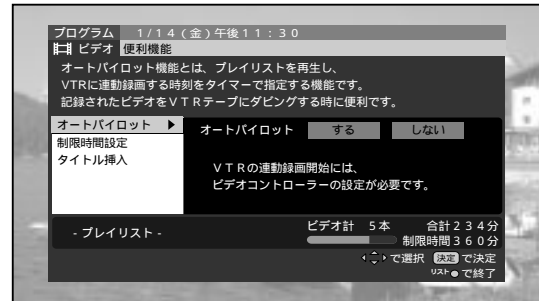
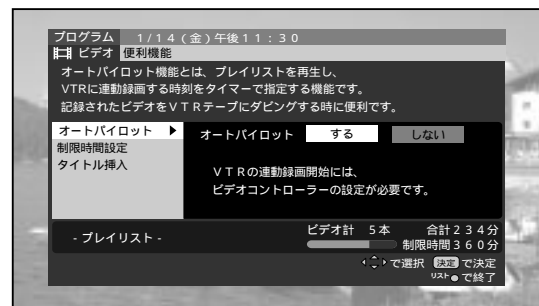
■オートパイロット機能とは、プレイリストを再生する時刻をタイマーで指定する機能です。
ハードディスクに記録したコンテンツから、長期保存したいものを選び、お好みの順に並べ、好きな時間にビデオテープに自動録画できます。オートパイロット機能を使ってビデオ連動録画(オートパイロット録画)すれば、例えば、夜寝ている間にハードディスクからビデオテープにダビングしておくことができ、とても便利です。
なお、ビデオ、ビデオコントローラーの接続と設定(**167～169**ページ)がされていないと、オートパイロット録画は働きません。

- オートパイロット録画実行中は、リモコン操作を受けつけなくなります。リモコン操作をしたいときは、リモコンまたは本体の停止ボタンか電源ボタンを押してから行ってください。
- 視聴制限のある番組を含むプレイリストをオートパイロット録画する場合は、実行時に暗証番号の入力が必要になることがあります。あらかじめ「視聴設定」メニューの「視聴制限設定」で、視聴年齢制限を「制限なし」に設定しておいてください。

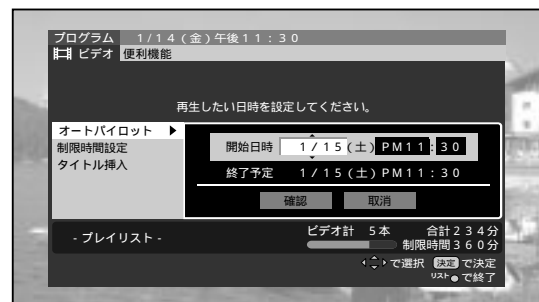
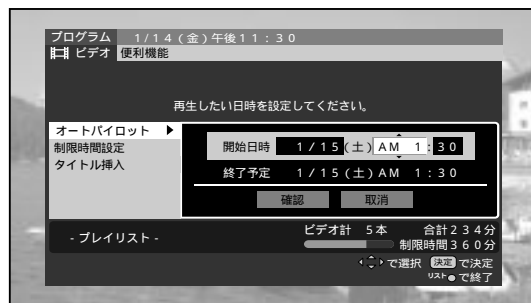
オートパイロット機能でビデオ連動録画をする

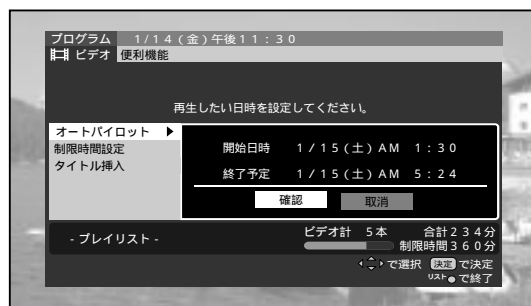
まず、ビデオの準備をします

①外部入力に切り換える
②録画用ビデオテープを入れる
③電源を「切」にする

1 リストでビデオリストを表示する

2 ▶でプログラム画面（ビデオリストモード）に切り換える

3 ▲ ▼で番組を選び、決定を押してプレイリストに追加する

- ほかにも録画したい番組があるときは、くり返し操作を行い、プレイリストに追加します。

オートパイロット録画をする（つづき）

4 （黄：便利機能）を押し、オートパイロット設定画面を表示する

5 を押してから、 で「する」を選び、 決定 を押す

再生する日時を設定する

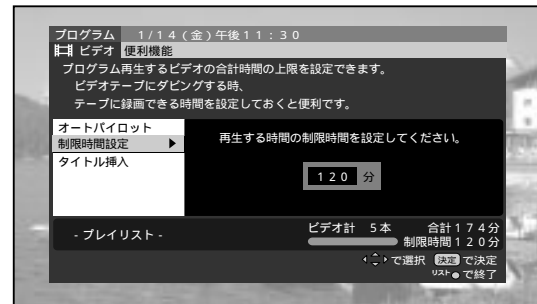
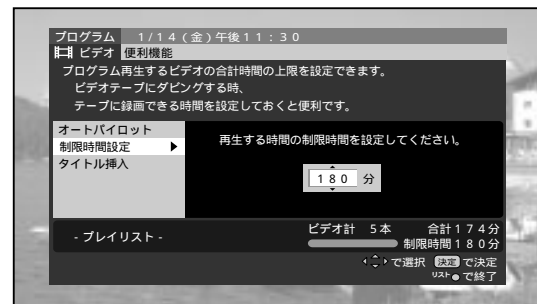
6 で開始日を指定し、 を押す

7 ▲ ▼ で開始「時」を指定し、▶を押す

- 同様に「分」を指定し、決定ボタンを押します。
- 終了予定日時は、自動的に表示されます。

8 「確認」で 決定 を押す

おしらせ

- 再生開始時刻の2分前までに設定を完了してください。

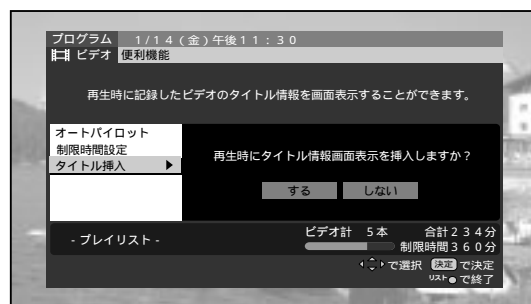
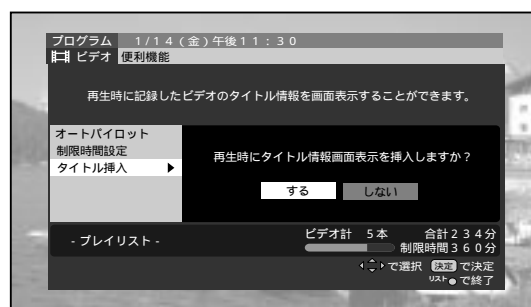
オートパイロット録画をする(つづき)

録画(ダビング)できる時間を設定する

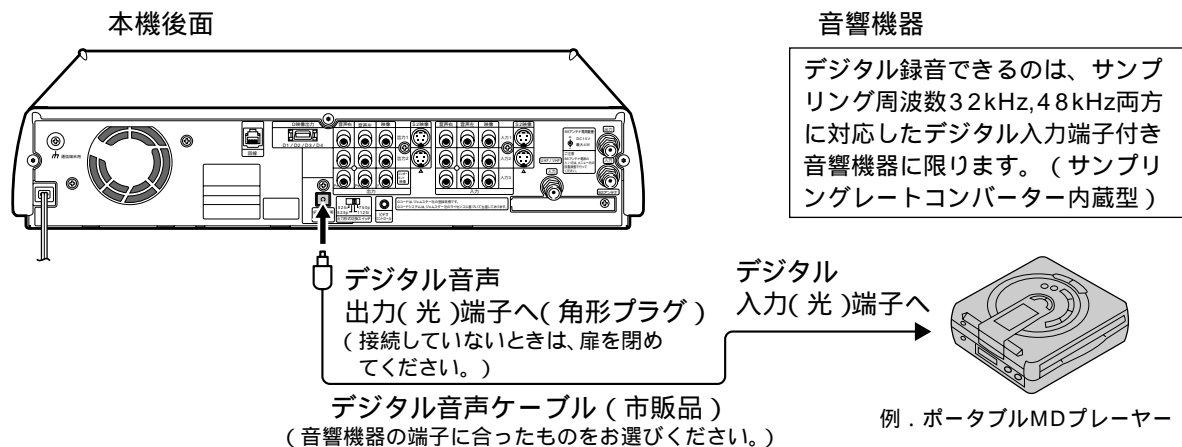
1 ▲ ▼ で「制限時間設定」を選び、▶ を押す

2 ▲ ▼ で制限時間（分）を選び、決定 を押す

- **画面に表示されている、再生するビデオ(コンテンツ)の合計時間(ビデオ計 ○○本 合計○○○分)を参考にしてください。**
  120分、180分、360分、540分の設定ができます。

- 戻るボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。
- リストボタンを押すと、直前の視聴状態に戻ります。
- 設定した制限時間は、プログラム画面でプレイリストの下に目安としてバー表示されます。

タイトル挿入の選択

1 ▼で「タイトル挿入」を選び、▶を押す

2 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

- 「する」に設定すると、プレイリスト再生開始時にプレイリストの内容が一定時間表示されます。また、各ビデオ（コンテンツ）の再生開始時に、そのタイトル情報が表示されます。

デジタル音声出力(光)端子の使いかた

「デジタル入力(光)端子」のある音響機器と接続すると、BSデジタル放送の音声を高音質で録音・再生できます。

※録音、再生のしかたについては、接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。

おしらせ

- 詳しくは、音響機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続する前に本機と音響機器の電源を切ってください。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- BSデジタル放送の字幕放送やデータ放送の一部の音声は、本機のデジタル音声出力(光)端子から出力されません。
- 放送側の設定により、録音できない場合があります。

音声設定

本機は、通常の音声出力(左・右)端子2系統のほかに、放送局から受信した放送内容そのままの高音質で出力する「デジタル音声出力(光)端子」を装備しています。これらの端子は、接続する機器に合わせて信号形式や音質を設定することができます。

つぎの4つの項目が設定できます。

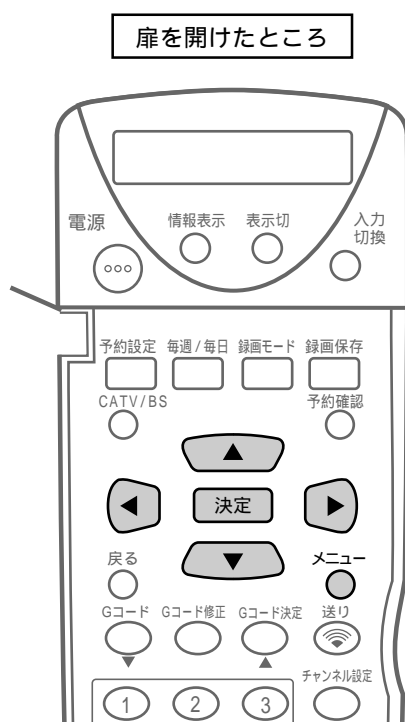
出力設定……音声出力2の出力を常時出力するか、予約実行時のみ出力するかを選択します。外部入力連動録画機能のあるビデオなどに自動録画したいときに便利です。
光端子設定……PCM/AACを選択します。
高音質設定……192Kbps/384Kbpsを選択します。
リモコン受信音設定……リモコンボタンの録画、しおり、ジャンプ、スキップ、リプレイを押したとき音を出すか出さないかを選択します。

音声出力端子接続早見表

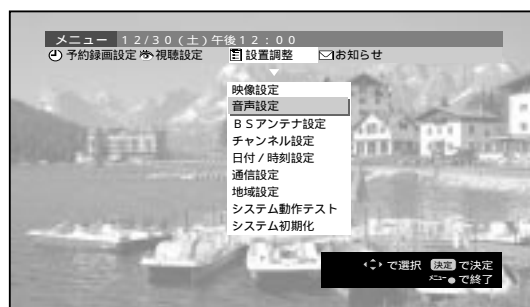
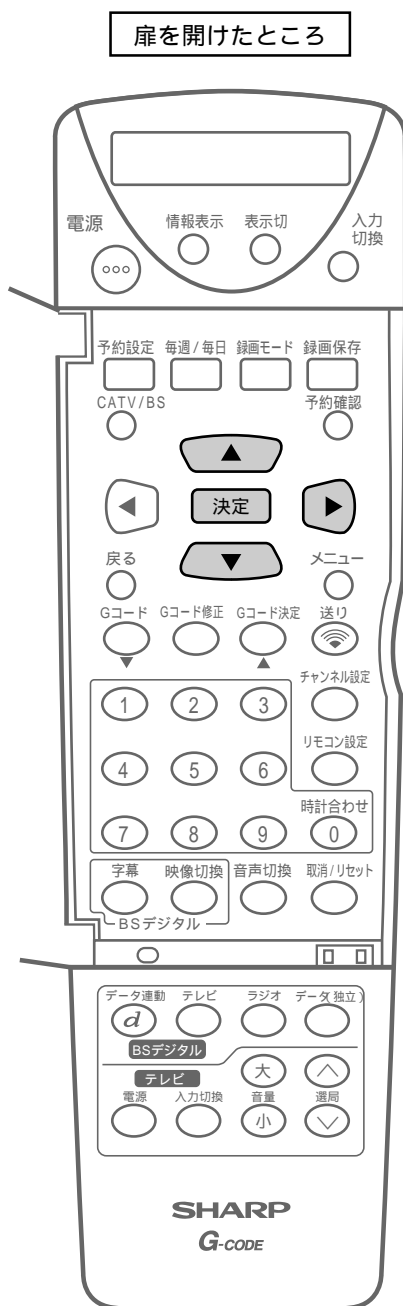
	デジタル音声出力(光)端子からの出力(電源オン時)		音声出力1端子からの出力(電源オン時)		音声出力2端子からの出力(電源オン時)	
	予約実行時	予約実行時以外	予約実行時	予約実行時以外	予約実行時	予約実行時以外
「電源オン時常時出力」に設定した場合	○	○	○	○	○	○
「予約実行時のみ出力」に設定した場合	○	×	○	○	○	×

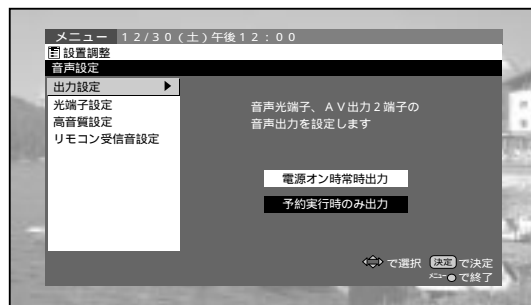
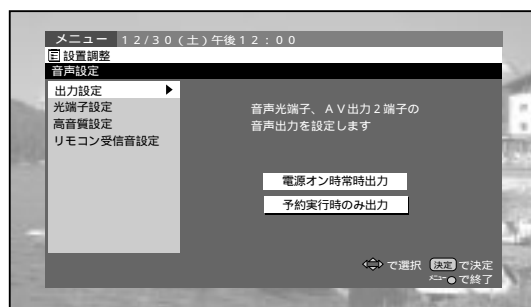
※ 予約(番組指定予約・日時指定予約)に合わせ、音声出力信号を自動的にオン・オフすることができます。

予約実行時の音声出力タイミングについて
- 日時指定予約の場合、1分刻みでの設定が可能ですが、実際の音声出力タイミングは、開始時に最大10秒程度早くなることがあります。

扉を開けたところ

メニューでメニュー画面を表示し、◀ ▶で「設置調整」を選び、さらに▲ ▼で「音声設定」を選んで決定を押す

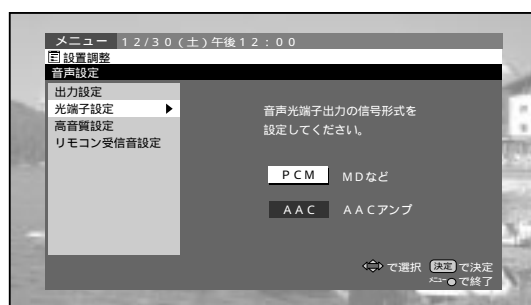
音声設定（つづき）

扉を開けたところ

出力設定

1 ▲▼で「出力設定」を選び、▶を押す

2 ▲▼で「電源オン時常時出力」または「予約実行時のみ出力」を選び、決定を押す

「電源オン時常時出力」……. 本機の電源を「入」にしている間、つねに出力されます。

「予約実行時のみ出力」……. 予約設定実行時のみ出力されます。

光端子設定

▲▼で「光端子設定」を選び、▶を押した後、接続する機器に合わせて「ＰＣＭ」または「ＡＡＣ」を▲▼で選び、決定を押す

おしらせ

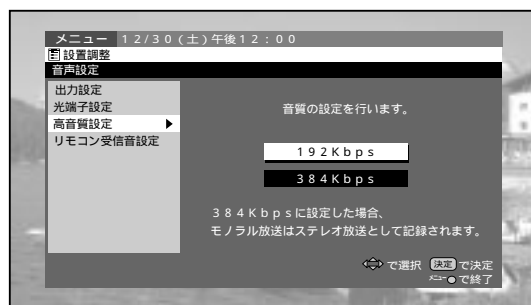
光端子設定について

- 「ＡＡＣ」に設定しているときでも、ＢＳデジタル放送以外はＰＣＭで出力されます。
- 接続する機器がAAC-PCM自動切換に対応していない場合は、機器側の設定を手動で切り換えてください。

扉を開けたところ

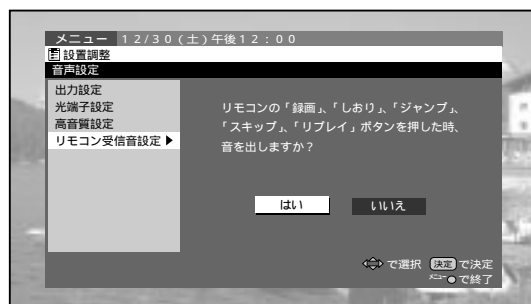
高音質設定

▲▼で「高音質設定」を選び、▶を押した後、▲▼で「192Kbps」または「384Kbps」を選び、決定を押す

「192Kbps」........通常の設定です。
「384Kbps」........さらによい音質を楽しみたいときに選びます。

おしらせ

- 「384Kbps」に設定した場合、モノラル音声もステレオ音声と表示されます。

リモコン受信音設定

▼で「リモコン受信音設定」を選び、▶を押した後、◀ ▶で「はい」または「いいえ」を選び、決定を押す

ダウンロード機能について

ダウンロードとは ……….. 衛星放送の電波を使って、BSデジタル放送受信機のソフトウェアを新しいソフトウェアに書き換えることです。

ダウンロードのお知らせと予約

- ダウンロードの予約時間の前に、必ず電源を「切」にしておいてください。電源「入」のままだと受信失敗になります。

扉を開けたところ

ダウンロードのお知らせ

1

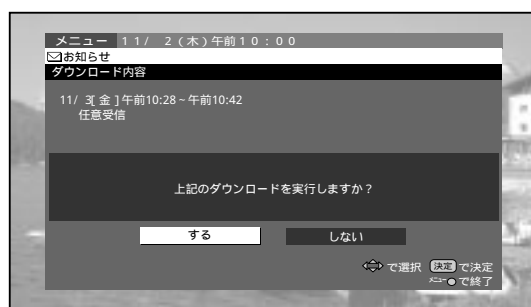
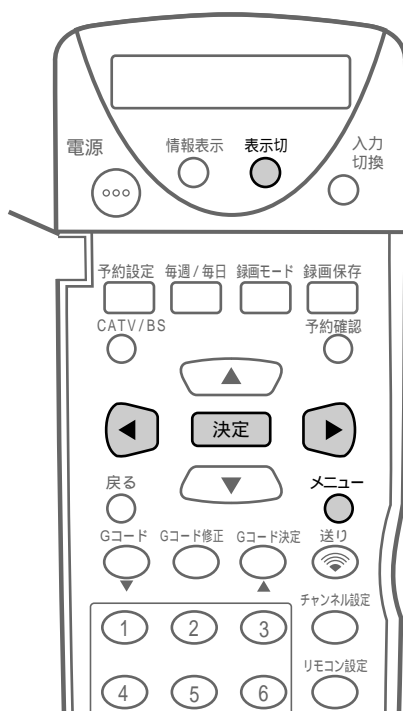
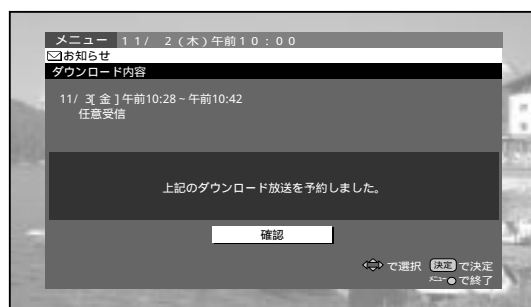
- **ダウンロードのお知らせがあると、BSデジタル放送の画面につぎのように表示されます。**

2

決定 を押し、画面の内容を確認する

ダウンロードの予約を行う

3

ダウンロード一覧から、都合のいい時間を ▲ ▼ で選び、決定 を押す

扉を開けたところ

4 ◀で「する」を選び、決定を押す

5 予約の内容を確認し、決定を押す

- **メニューボタンを押し、終了します。**

- ダウンロードの予約を設定すると、その予約時間以降のすべての予約(視聴／録画／節約録画)およびオートパイロット録画は取り消されます。また、オンタイマー設定、オートスタート録画設定は、ソフトウェア受信後「切」になります。ソフトウェアの書き換えが終了してから、設定しなおしてください。
- 本機のソフトウェアを更新する必要がある場合は、ダウンロードのお知らせがくり返し表示されますので、必ずダウンロード予約を設定してください。
- ダウンロードのお知らせは、決定ボタンを押してから表示切ボタンを押すと消すことができます。

ソフトウェアの受信と書き換え

- ソフトウェアの受信には数分程度の時間がかかります。その間、電源の入／切やリセットボタンの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。受信を失敗する場合があります。
- 悪天候のときはダウンロードに失敗することがあります。その場合は、再度、ダウンロードの予約を行ってください。
- ソフトウェアの受信は929チャンネルにて行われます。
- ソフトウェアの受信後、本機の電源を「入」にすると自動的にソフトウェアの書き換えを行うため、すぐにはBSデジタル放送を視聴できません。

ソフトウェアの受信

6

- **ダウンロードの予約時間になると、自動的に電源が「入」(本体表示部の電源表示および動作表示「L o A d」が点灯)となり、ソフトウェアの受信が開始されます。**

- **本機は、待機状態のときのみソフトウェアの受信を行います。**予約時間になる前に、必ず、待機状態にしてください。待機状態にするには、リモコンの電源ボタンで、電源を「切」(本体表示部の予約表示点灯)にします。

- **受信が終了すると、本体表示部の予約表示が消え、電源が自動的に切れます。**

ダウンロード機能について（つづき）

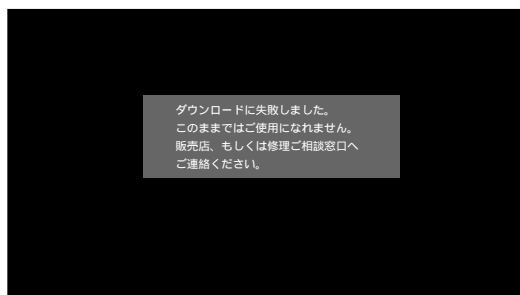
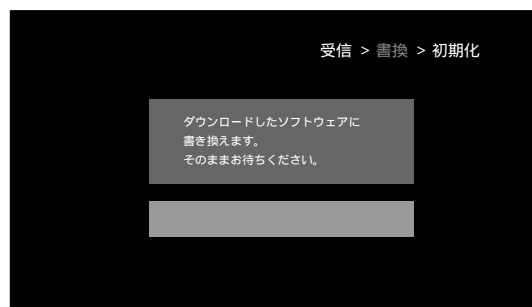
ソフトウェアの書き換え

- ダウンロードによって、設定内容がお買い上げ時の状態に戻ることがあります。その場合は、再度、設定を行ってください。
- ダウンロードを行うと、「お知らせ」メニューの内容はすべて削除されます。

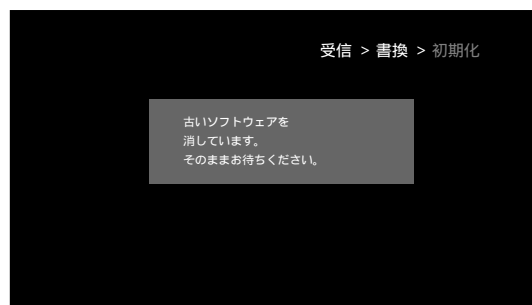
ソフトウェアの書き換えに失敗したとき

- つぎの画面が表示された場合は、ソフトウェアの書き換えに失敗し、新しいソフトウェアに更新されていません。もう一度ダウンロードの予約を行ってください。

- つぎの画面が表示された場合は、ソフトウェアの書き換えに失敗し、通常の動作ができなくなっています。ご購入の販売店、または、取扱説明書に記載されている最寄りの「修理ご相談窓口」までご連絡ください。

7

- **受信終了後、電源を入れると、つぎの画面が表示され、自動的にソフトウェアの書き換えが始まります。**

書き換えが終了すると、一旦画面が暗くなり、初期化の画面に切り換わります。

受信 > 書換 > 初期化

古いソフトウェアを
消しています。
そのままお待ちください。

初期化が終了すると、一旦画面が暗くなり、ダウンロードが完了します。

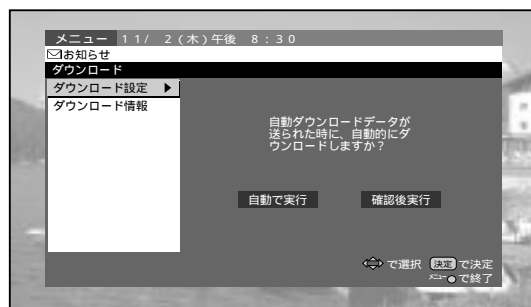
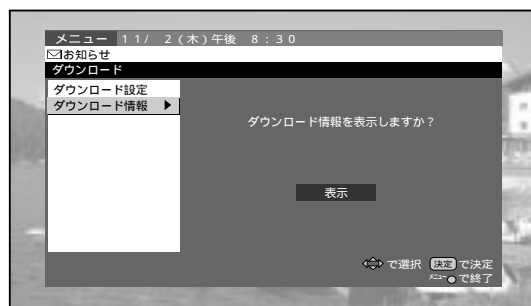
通常の放送視聴状態（テレビ画面表示）になります。

ダウンロード予約の変更・取り消し

■メニューを使ってダウンロード予約の情報を確認したり、変更や取り消しを行うことができます。

扉を開けたところ

1 メニュー でメニュー画面を表示し、◀ ▶で「お知らせ」を選び、さらに▲ ▼で「ダウンロード」を選ぶ

2 決定を押す

3 ▼で「ダウンロード情報」を選ぶ

ダウンロード機能について（つづき）

扉を開けたところ

4 ▶を押してから、決定を押す

- **ダウンロード一覧が表示されます。この表を用いて、予約の変更や取り消しを行ってください。**

- ダウンロードの予約は、一度に1つしか設定できません。
- 予約の変更を行うと、以前設定されていた予約は取り消され、新しい予約のみ設定されます。

用語の解説

用　語	解　説　内　容
お知らせ	● 放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。（**110**ページ）
インターレース	● 飛び越し走査。従来テレビの走査放送方式。
サイマル放送 **サイマルキャスト**	● BSデジタル放送、BS（アナログ）放送の両方で同じ番組を放送すること。NHKでは、これまでのBS（アナログ）放送のNHK視聴者保護のため、BSデジタルでも同じ番組を放送します。
プログレッシブ	● 順次走査。テレビの走査方式で、アナログ放送飛び越し（インターレース）方式に比べチラツキがないのが特徴で、文字を表示するときなどに適しています。
BS	● 放送衛星。BS-4先発機から現行のアナログ放送が、BS-4後発機からBSデジタル放送が送られます。（**14**ページ）
CS	● 通信衛星。現行のCSデジタル放送を行っている衛星のこと。CS放送を受信するには、専用のチューナーとアンテナが必要です。（**166**ページ）
CATV	● ケーブルテレビ（有線放送）のことです。契約者と放送局をケーブルで直接結び、番組を提供します。（**141**ページ）
EPG	● 電子番組表。BSデジタル放送で送られてくる番組表のこと。（**58**ページ）
HDTV	● 1125iや750pデジタルハイビジョンの高画質、高精細放送。
ICカード **（B-CASカード）**	● 視聴記録などを記憶するICカードのこと。（**41**ページ） 万一、他人が使っても視聴料はカードの契約者に請求されますので、ご注意ください。
MPEG	● デジタル動画圧縮方式。BSデジタル放送ではCSデジタル放送などと同じ方式の放送です。
MPEG2 AAC	● MPEG2オーディオの音声符号化方式の1つ。高画質、マルチチャンネル設定が可能な方式。
PCM	● 音声をデジタルデータに変換する方式の1つ。音楽CDはこの方式を利用しています。（**178**ページ）
PPV（ペイパービュー）	● 番組単位で契約が必要な有料番組のこと。（**126**ページ）
SDTV	● 現行テレビ相当の放送のこと。
16：9	● BSデジタル放送の画面比率。従来の4：3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像です。（**35**ページ）
525i	● 走査線525本、インターレース方式。UHF、VHF、BSの現行アナログ放送と同等の放送です。（**35**ページ）
525p	● 走査線525本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンに近い高画質放送です。

用語の解説(つづき)

用　　語	解　説　内　容
750p	● 走査線750本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンの高画質放送です。
1125i	● 走査線1125本、インターレース方式。デジタルハイビジョンの高画質放送です。(**133**ページ)
ハードディスク	● コンピューター用に開発された磁気ディスクで、データ記録装置の1つです。記憶容量が大きく、読み書き速度が速いという特長があります。(**63**ページ)
タイムシフト視聴	● 現在見ている番組を一時停止したり早戻ししたりできる、新しいテレビ視聴スタイル。(**63**ページ)
ライブ	● 現在放送中の番組をリアルタイムで視聴している状態。(**64**ページ)
リプレイ	● 8秒前に戻って再生します。(**64**ページ)
スキップ	● 30秒ぶんの内容を飛び越して再生します。(**91**ページ)
リピート	● 指定した区間をくり返し再生します。(**92**ページ)
しおり	● 録画した番組を再生中、気に入った場面にしるしをつけておくことができる機能です。また、あらかじめ適当な位置にしおりがついています。(**94**ページ)
ジャンプ	● しおりの位置を選んで再生することができます。(**93**ページ)
Gコード予約	● 一部の新聞・雑誌の番組表に掲載されている数字(Gコード予約番号)を入力するだけで、録画予約ができます。(**76**ページ)
ビデオリスト	● 保存記録してある番組(コンテンツ)の一覧表示画面のこと。(**87**ページ)
コンテンツ	● 本機では、録画された番組のことを「コンテンツ」と呼んでいます。(**87**ページ)
プログラム再生	● 保存記録してあるコンテンツから選び、お好みの順に並べて再生すること。(**102**ページ)
プログレスバー	● 記録コンテンツ再生中やタイムシフト視聴中、現在位置や動作状態を示す表示のこと。(**65**ページ)
CMスキップ	● 映画など二重音声放送やモノラル放送を保存記録したものを再生するとき、コマーシャル(ステレオ放送部分)を自動的にスキップするよう設定できます。(**106**ページ)
オートスタート録画	● CSデジタルチューナーの予約番組に連動して自動的に録画する機能。(**166**ページ)

故障かな？と思ったら

■つぎのような場合は、故障でないことがありますので、修理を依頼される前にあらかじめお調べください。なお、アフターサービスについては**192**ページをご覧ください。

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
電源	電源が入らない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ● 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約1分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。	26 26
	電源を「切」にしたのに動作音がする	● 契約情報や購入情報の通信などのため、電源が「切」のときでも一時的に動作することがありますが、故障ではありません。 ● 録画予約やダウンロード予約などを実行している動作音です。	42 180
映像・音声	映像も音声も出ない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ● 電源「切」の状態になっていませんか。 ● BSアンテナ電源が「切」になっていませんか。 ● 映像、音声のない放送ではありませんか。 ● BSアンテナで受信した状態で、「ケーブルテレビ設定」を「する」に設定していませんか。	26 — 135 — 135
	映像が出ず、音だけ出る	● 映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。 ● 出力形式切換スイッチは、テレビに合わせて正しく設定されていますか。	26 33
	横長の映像や縦長の映像になる 画面の上下に黒い帯が出る	● 画面サイズ設定は、接続されているテレビに合っていますか。 ● ワイドテレビの場合、映像に合った画面サイズ設定にしてありますか。	132
	画面にノイズが出る	● UHF/VHFアンテナのケーブルが、本機や本機の接続ケーブルと接近していませんか。	—
	画面に四角のノイズ（モザイク）が出る	● BSアンテナの向きがずれていませんか。メニューでアンテナレベル（受信強度）を確認してください。 ● アンテナの前方に障害物がありませんか。 ● BSアンテナケーブルは衛星放送用を使用していますか。	134 — —
	映像が停止する	● 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。 ● ハードディスクの特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。	— —
	音が左右逆になる 片方しか音が出ない	● 接続ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。	26
	2つの音が混ざって聞こえる	● 音声切換が間違っていませんか。音声切換ボタンを押し、音声モードを切り換えます。	52、57
BSデジタル放送	電子番組表（EPG）が表示されない 電子番組表（EPG）に表示されない番組がある	● 電源を「入」にした後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。 ● 受信強度（アンテナレベル）は60以上になっていますか。アンテナの向きなどを確認してください。 ● 番組表を表示できるのは、BSデジタル放送だけです。	58 135 58
	有料放送が視聴できない	● IC（B-CAS）カードは正しく挿入されていますか。 ● 有料放送を視聴するための契約はしていますか。 ● 電話回線の接続や設定は正しいですか。	41 42 32､43～46
録画・予約	Gコード番号が入力できない	● Gコード番号が間違っていませんか。 ● 時計合わせは正しくされていますか。 ● 地域番号が間違っていませんか。 ● 予約が重なっていませんか。 ● ケーブルテレビ（CATV）の番組は、Gコード予約できないことがあります。	76 23 142 — —
	録画予約したのに録画されていない	● BSアンテナは正しく接続されていますか。 ● 時計は正しく設定されていますか。 ● 予約待機中に停電がありませんでしたか。 ● ハードディスクが満杯になっていませんか。不要なコンテンツをビデオリストから消去してください。 ● 他の録画をしていませんでしたか。 ● 温度の低い場所で使用すると、ハードディスクが準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。	28 23 — 95 — 12

故障かな？と思ったら（つづき）

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
録画・予約	録画予約したのに録画されていない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんでしたか。 ● 録画禁止または未契約の番組ではありませんか。	26 —
	予約録画した内容が途中で切れている	● 予約録画実行中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。 ● ハードディスクが満杯になっていませんか。不要なコンテンツをビデオリストから消去してください。 ● 途中から録画禁止または未契約の番組が始まると、録画は中断されます。	— 95 —
	予約録画したコンテンツが消されている	● 保存設定が「消去」になっていませんか。「消すまで」または「消去ロック」に設定します。 ● 上書き録画を「する」に設定していませんか。 ● おこのみ番組は、自動的に上書き録画されます。	96 75 118
	オートスタート録画したのに録画されていない	● 接続している機器の電源が「入」になっていませんでしたか。接続している機器および本機の電源を「切」にしておいてください。 ● ハードディスクが満杯になっていませんか。不要なコンテンツをビデオリストから消去してください。 ● 録画禁止の番組は録画できません。	166 95 —
	ビデオコントローラーでの録画予約ができない	● ビデオコントローラーは正しく接続されていますか。 ● ビデオコントローラーの録画予約は正しく設定されていますか。	167 168
再生	再生画面が映らない	● 本機の出力端子とテレビの入力端子は正しく接続されていますか。 ● テレビの外部入力切換を、本機が接続されている外部入力に切り換えていますか。 ● ハードディスクにコンテンツが記録されていますか。	29 33 —
	ビデオリストのコンテンツが再生できない	● 記録長が10秒以下（ラジオ放送は3分以下）のコンテンツは再生できません。	—
	特殊再生ができない	● 温度の低い場所で使用すると、ハードディスクが準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。 ● 外部入力視聴中、著作権保護の信号が入った部分があると、特殊再生が働きません。 ● ハードディスクの異常が考えられます。当社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。	12 — 193
リモコン	リモコンが動作しない	● 電池の向きが間違っていませんか。 ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。	22
	リモコン扉内の数字ボタンで数字入力できない	● リモコン扉内の数字ボタンは、Gコード番号入力専用で、他の数字入力には使えません。	—
その他	ビデオリストが表示されない	● タイムシフト視聴中やコンテンツ再生中は、ビデオリストを表示できません。停止／ライブボタンを押し、ライブ視聴に戻ってください。 ● 温度の低い場所で使用すると、ハードディスクが準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。 ● ハードディスクの異常が考えられます。当社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。	— 12 193
	本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない	● 機器をつないである入力端子の番号と、入力切換（L1、L2など）は合っていますか。	20

※ 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは電源をいったん「切」にし電源プラグをコンセントから抜いて、約1分後に再度差し込み、動作を確認してください。

このようなときも故障ではありません

BSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

● 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

本機に表示される注意文について

■受信に関する注意文

デジタル放送では、1つの電波で複数のチャンネルが送信できます。この中には現在放送されているチャンネルのほかに、これから放送が予定されているようなチャンネルの情報も含まれています。
どんなチャンネルがあるかを示す情報を受信することで、多チャンネルになっても希望するチャンネルを選択することができます。
このチャンネルを示す情報と実際の電波での放送状況により、本機では以下のような注意文が表示されます。

注意文	内　容
放送が受信できません。	選択したチャンネルの電波が送信されていないときや、電波は送信されているが、大雨などで受信できないときに表示されます。
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。	選択したチャンネルを含む電波は送信されているが、番組は放送されていないときに表示されます。
このチャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。	購入したチャンネル情報を受信する前に選局したときに表示されます。30秒ほど待ってから再度選局してください。

■ICカードによる注意文

有料放送を受信するには、ICカードが必要となります。
ICカードと信号のやりとりをすることで、有料放送の契約状況が分かります。ICカードとの信号のやりとりの結果により、本機では以下のような注意文が表示されます。

注意文	内　容
ICカードを正しく装着してください。	有料放送を受信するとき、ICカードが正しく装着されていない場合に表示されます。ICカードを本機前面の挿入口に差し込み、スライドスイッチでロックしてください。
このICカードは使用できません。	ICカードが壊れている可能性があるときに表示されます。B-CASカスタマーセンターまで連絡してください。
このチャンネルは契約されていません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	有料放送事業者に契約を申し込んでいない場合、あるいは申し込み後、契約情報が設定されるまでの期間に表示されます。
このチャンネルはご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	契約されたチャンネルの放送で、PPVなど別契約が必要なときに表示されます。
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	契約したチャンネルの契約期間が過ぎているときに表示されます。
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	契約上の制限によって視聴できないときに表示されます。
受付時間を過ぎていますので購入できません。	PPV番組の購入可能な時間を過ぎているときに表示されます。
電話回線を接続のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	PPV番組の購入金額が有料放送事業者に電話回線で連絡できないため、PPV番組が購入できなくなったときに表示されます。
ICカードの交換が必要です。カスタマーセンターへご連絡ください。	ICカードの記憶装置に異常が発生したときに表示されます。
このICカードは使用できません。カスタマーセンターへご連絡ください。	ICカードの内部情報がおかしくなったときに表示されます。

■ハードディスクに関する注意文

注意文	内　容
ハードディスクにエラーが発生しました。ライブ視聴のみ可能です。[ErrXX] 特殊再生・録画・リスト表示・再生はできません。お早めにお客様相談窓口まで御連絡ください。	ハードディスクに問題がある場合、電源を「入」にしたときに表示されます。ライブ視聴は可能ですが、なるべくお早めに当社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

本機に表示される注意文について（つづき）

■ハードディスクに関する注意文（つづき）

注意文	内　容
ハードディスクにエラーが発生しました。ライブ視聴のみ可能です。［ErrXX］ 特殊再生・録画はできません。再生や情報の表示ができない可能性があります。コンテンツをビデオテープ等に録画した上で、お早めにお客様相談窓口まで御連絡ください。	ハードディスクの一部に問題がある場合、電源を「入」にしたときに表示されます。ビデオリストの表示および再生が可能であれば、記録してあるコンテンツを再生し、ビデオテープなどに録画したうえで、お早めに当社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
システムエラーです。［ErrXX］ 電源を「切」にします。	電源「入」のとき、ハードディスクに問題が生じると表示されます。自動的に電源が切れます。
ハードディスクエラーのため、操作できません。	ハードディスクに異常があるとき、特殊再生などの操作を行うと表示されます。ハードディスクの修理が必要ですので、お早めに当社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
ハードディスクの準備中です。操作できません。	ハードディスクが準備中のとき、特殊再生、録画など、ハードディスクの動作が必要な操作を行うと表示されます。操作可能になるまで、しばらくお待ちください。
低温のため、ハードディスクが準備中です。 準備完了までは、ライブ視聴のみ可能です。	寒い場所で使用している場合など、電源を「入」にしたときにハードディスクの温度が低温になっていると表示されます。準備が終わるまで、ライブ視聴のみ可能です。特殊再生や録画、リストからの再生などの操作を行うには、そのまましばらくお待ちください。
予約などの情報が失われた可能性があります。ハードディスクを確認中です。確認完了までは、ライブ視聴のみ可能です。	停電の後や、電源「入」のまま電源プラグを抜き差しした場合などに表示されます。ハードディスクの確認に1～2分かかる場合があります。その間は、ライブ視聴のみの動作となります。しばらくお待ちください。

■特殊再生時の注意文

注意文	内　容
正しく録画されていないため、操作できません。	録画が正常に行われなかった場合に表示されます。コンテンツ再生時、特殊再生の動作が一部制限されます。
ハードディスクエラーのため、操作できません。	ハードディスクに異常があるとき、特殊再生などの操作を行うと表示されます。ハードディスクの修理が必要ですので、お早めに当社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
ハードディスクの準備中です。操作できません。	低温時や停電の後など、ハードディスクが準備中のときに特殊再生などの操作を行うと表示されます。そのまましばらくお待ちください。

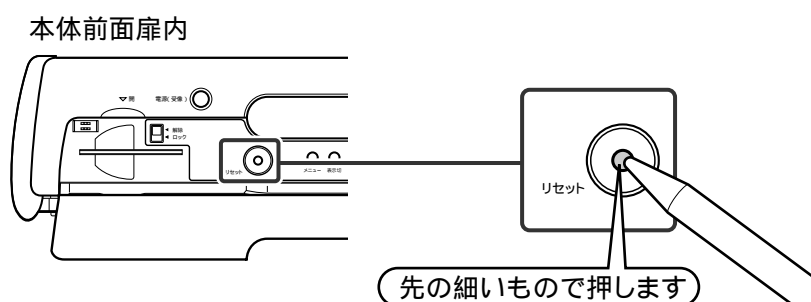
■その他の注意文

システムエラーです。 電源を入れなおしてください。	後面パネルのファンが停止するなど、内部マイコンの動作がおかしくなったときに表示されます。

■本体表示部のエラー表示について

Err10 Err20 Err30　など	左記のエラー表示（Err＋2桁の数字）が出たときは、電源を「切」にし、一度リセットボタンを押すか、または電源プラグをコンセントから抜いて差しなおしてください。その後も表示される場合は、お買い上げの販売店、または当社の修理ご相談窓口に修理をご依頼ください。

リセットボタンについて

■本機を使用中に、強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。
■このようなときは、本体前面扉内のリセットボタンを押してから操作をやりなおしてください。
■リセット直後はデータ取り込みのため、画面表示には時間がかかります。
■リセット後は、いったん電源が「切」になります。再度電源を「入」にしてください。

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

The software incorporated in this BS digital hi-vision tuner is based in part on work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

- **保証期間**
お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※本機を分解しますと、保証が無効になります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（**193**ページ）にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社はデジタル録画機能付きBSデジタルハイビジョンチューナーの補修用性能部品を、製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

- 「故障かな？と思ったら」（**187**ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　名：デジタル録画機能付きBSデジタルハイビジョンチューナー
- 形　　名：TU-HVR100
- お買い上げ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけ具体的に）
- ご住所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　）　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

●長年ご使用のデジタル録画機能付きBSデジタルハイビジョンチューナーの点検をぜひ！

（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店へ

なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

- ● 製品の故障や部品のご購入などのご相談は………… **修理ご相談窓口** へ
  （注）＊印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。
- ● 製品に対するご意見・ご要望などは…………………… **一般ご相談窓口** へ

修理ご相談窓口

出張修理のご相談はCSセンターにご連絡ください。

受付時間：月曜日～土曜日　午前9時～午後5時40分

（日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

シャープエンジニアリング株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
北海道	**CSセンター**	**(011)641-4690**	
	＊札幌	(011)641-4685	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
	北見	(0157)36-4649	北見市三輪435
	帯広	(0155)21-6925	帯広市西8条南3-17
	苫小牧	(0144)34-7740	苫小牧市本町2-6-10
	室蘭	(0143)45-4649	室蘭市中島町1-9
	釧路	(0154)25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭川	(0166)25-4649	旭川市一条通4-左10
	函館	(0138)51-4649	函館市五稜郭町31-17
青森県	青森	(0177)38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘前	(0172)27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八戸	(0178)44-4649	八戸市小中野2-8-16
秋田県	秋田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横手	(0182)33-4649	横手市横手町六の口5
岩手県	岩手	(019)638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜石	(0193)23-4649	釜石市上中島町4-6-43
宮城県	**CSセンター**	**(022)288-9250**	
	＊宮城	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
山形県	山形	(023)631-4649	山形市飯田2-7-43
	酒田	(0234)24-4649	酒田市大町19-5
福島県	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
	会津若松	(0242)25-4649	会津若松市山見町41-2
	いわき	(0246)28-4649	いわき市自由ケ丘37-10
新潟県	**CSセンター**	**(025)285-1513**	
	＊新潟	(025)285-3663	新潟市上所中1-7-21
	＊長岡	(0258)23-1819	長岡市摂田屋町崩2600
栃木県	**CSセンター**	**(03)5692-7722**	
	＊栃木	(028)637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	＊小山	(0282)62-5466	下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	**CSセンター**	**(03)5692-7722**	
	＊群馬	(027)252-4706	前橋市問屋町1-3-7
茨城県	**CSセンター**	**(03)5692-7722**	
	＊茨城	(029)241-4930	水戸市千波町1963
	＊南茨城	(0298)57-9130	つくば市栗原2857-9
埼玉県	**CSセンター**	**(03)5692-7722**	
	＊埼玉中央	(048)666-7987	大宮市宮原町2-107-2
	＊埼玉東	(0489)78-7101	越谷市南荻島346-1
千葉県	**CSセンター**	**(03)5692-7722**	
	＊千葉	(043)299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	＊西千葉	(0473)68-4766	松戸市稔台295-1
	＊東千葉	(0479)79-1181	八日市場市高字東2779-4
	＊木更津	(0438)37-7912	木更津市請西2-5-22
東京都	**CSセンター**	**(03)5692-7722**	
	＊江東	(03)3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
東京都	＊城南	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	＊城北	(03)3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	＊世田谷	(03)3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	＊田端	(03)5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
	＊三多摩	(042)586-6059	日野市日野台5-5-4
神奈川県	**CSセンター**	**(03)5692-7722**	
	＊横浜	(045)753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
	＊湘南	(0463)54-4738	平塚市田村1381
	＊相模原	(0427)59-4195	相模原市横山2-2-12
山梨県	**CSセンター**	**(03)5692-7722**	
	＊山梨	(055)228-5375	甲府市富竹2-1-17
静岡県	**CSセンター**	**(054)285-9360**	
	＊静岡	(054)285-9340	静岡市曲金6-8-44
	＊沼津	(0559)22-5249	沼津市宮前町11-4
	＊浜松	(053)463-4680	浜松市植松町1476-2
長野県	**CSセンター**	**(026)293-6612**	
	＊松本	(0263)27-4694	松本市芳野8-14
	＊長野	(026)293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
愛知県	**CSセンター**	**(052)332-5880**	
	＊名古屋	(052)332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
	＊岡崎	(0564)24-2343	岡崎市柿田町1-21
	＊豊橋	(0532)53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	**CSセンター**	**(052)332-5880**	
	＊岐阜	(058)273-4969	岐阜市六条南3-12-9
三重県	**CSセンター**	**(052)332-5880**	
	＊三重	(059)232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
富山県	**CSセンター**	**(076)269-1875**	
	＊富山	(076)451-2459	富山市金泉寺71-1
石川県	**CSセンター**	**(076)269-1875**	
	＊金沢	(076)249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	**CSセンター**	**(076)269-1875**	
	＊福井	(0776)54-2459	福井市北四ツ居町625
滋賀県	**CSセンター**	**(06)6795-2899**	
	＊滋賀	(077)545-4692	大津市栗林町11-35
	＊彦根	(0749)24-4643	彦根市東沼波町133
京都府	**CSセンター**	**(06)6795-2899**	
	＊京都	(075)672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町48
	＊北近畿	(0773)23-9151	福知山市末広町6-13
大阪府	**CSセンター**	**(06)6795-2800**	
	＊大阪	(06)6643-5331	大阪市浪速区恵美須西1-2-9
	＊堺	(0722)45-4651	堺市老松町1-39
	＊大阪TC	(06)6794-5611	大阪市平野区加美南3-7-19
	＊南大阪	(0724)31-1950	貝塚市沢1215
	＊北大阪	(0726)34-4519	茨木市鮎川5-15-3

お客様ご相談窓口のご案内(つづき)

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
(兵庫県)	＊阪　神	(06) 6421-4877	尼崎市猪名寺 3-2-10
兵庫県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊兵　庫	(078) 791-1541	神戸市須磨区弥栄台 3-15-2
	＊神　戸	(078) 453-4651	神戸市東灘区魚崎北町 1-6-18
	＊姫　路	(0792) 66-1819	姫路市青山 5-7-7
	＊豊　岡	(0796) 23-7515	豊岡市九日市上町下畑 77-1
奈良県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊奈　良	(0743) 53-6693	大和郡山市美濃庄町 492
	＊奈良南	(0745) 65-1492	御所市茅原 4-3
和歌山県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊和歌山	(073) 445-4615	和歌山市西小二里 2-4-91
	＊南　紀	(0739) 25-3121	田辺市稲成町 441-1
鳥取県	鳥　取	(0857) 27-8831	鳥取市青葉町 2-204
岡山県	CSセンター	(086) 292-1707	
	＊岡　山	(086) 292-1709	都窪郡早島町矢尾 828
島根県	CSセンター	(0852) 24-4811	
	＊松　江	(0852) 24-4810	松江市西津田 3-1-10
広島県	CSセンター	(082) 874-8071	
	＊広　島	(082) 874-8149	広島市安佐南区西原 2-13-4
	CSセンター	(0824) 28-7448	
	＊東広島	(0824) 28-7490	東広島市八本松東 4-3-30
	CSセンター	(0849) 51-7644	
	＊福　山	(0849) 51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地
山口県	CSセンター	(083) 972-0870	
	＊山　口	(083) 972-0891	吉敷郡小郡町若草町 4-12
	＊東山口	(0833) 44-0923	下松市西豊井 173-1

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
香川県	CSセンター	(087) 823-5513	
	＊香　川	(087) 823-4901	高松市朝日町 6-2-8
徳島県	CSセンター	(088) 625-4684	
	＊徳　島	(088) 625-4654	徳島市中常三島町 3-11-14
愛媛県	CSセンター	(089) 971-4729	
	＊愛　媛	(089) 971-4563	松山市高岡町 178-1
高知県	CSセンター	(088) 882-4021	
	＊高　知	(088) 882-4635	高知市高須 960-1
福岡県	CSセンター	(092) 586-1122	
	＊福　岡	(092) 572-4652	福岡市博多区井相田 2-12-1
	＊南福岡	(0942) 45-8211	久留米市御井旗崎 3-7-14
	＊北九州	(093) 592-4677	北九州市小倉北区大手町 6-12
佐賀県	CSセンター	(092) 586-1122	
	＊佐　賀	(0952) 24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松籠 2043-2
長崎県	CSセンター	(095) 844-1870	
	＊長　崎	(0957) 52-3511	大村市古賀島町 613-3
	佐世保	(0956) 32-6666	佐世保市白岳町 107-5
大分県	CSセンター	(097) 552-9416	
	＊大　分	(097) 552-2313	大分市松原町 3-5-3
熊本県	CSセンター	(096) 366-7070	
	＊熊　本	(096) 364-4777	熊本市新屋敷 3-15-17
	天　草	(0969) 23-8711	本渡市港町 19-3
宮崎県	CSセンター	(0985) 31-1823	
	＊宮　崎	(0985) 31-1832	宮崎市原町 4-12
鹿児島県	CSセンター	(099) 253-0250	
	＊鹿児島	(099) 253-4600	鹿児島市鴨池新町 12-1

沖縄シャープ電機株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那　覇	(098) 861-0866	那覇市曙 2-10-1	鹿児島県	奄　美	(0997) 53-4777	名瀬市塩浜町 8-1
	先　島	(09807) 3-3603	平良市下里 214-4				

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

東日本相談室	TEL (043) 297-4649	FAX (043) 299-8280	〒261-8520　千葉市美浜区中瀬 1-9-2
西日本相談室	TEL (06) 6621-4649	FAX (06) 6792-5993	〒547-0003　大阪市平野区加美南 4-3-41

受付時間：月曜日～土曜日　午前9時～午後6時
(日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

シャープエンジニアリング株式会社

北海道支店消費者相談室	(011) 642-4649	〒063-0801　札幌市西区二十四軒 1 条 7-3-17
東北支店消費者相談室	(022) 288-9147	〒984-0002　仙台市若林区卸町東 3-1-27
首都圏支店消費者相談室	(03) 3893-4649	〒114-0013　東京都北区東田端 2-13-17
中部支店消費者相談室	(052) 332-4649	〒454-8721　名古屋市中川区山王 3-5-5
近畿支店消費者相談室	(06) 6794-7041	〒547-8510　大阪市平野区加美南 3-7-19
中国支店消費者相談室	(082) 874-4649	〒731-0113　広島市安佐南区西原 2-13-4
四国支店消費者相談室	(087) 823-4901	〒760-0065　高松市朝日町 6-2-8
九州支店消費者相談室	(092) 572-4655	〒816-0081　福岡市博多区井相田 2-12-1

受付時間：月曜日～金曜日　午前9時～午後5時40分
(土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

所在地・電話番号・受付時間などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。(01.02)

仕　様

形名		TU-HVR100
品名		デジタル録画機能付きBSデジタルハイビジョンチューナー
記録方式	映像	MPEG2
	音声	MPEG1(LAYER2)／MPEG2 AAC
ハードディスク容量		60GB(ギガバイト)
受信チャンネル		VHF1〜12ch UHF13〜62ch CATV C13〜C38ch BSデジタル 000〜999ch
入出力端子	アンテナ(BS/IF)入力/出力端子	75Ω　不平衡型（F型）
	アンテナ(UHF/VHF)入力端子	75Ω　不平衡型（F型）
	映像入力端子	3系統
	S2映像入力端子	2系統
	音声入力端子	3系統
	映像出力端子	2系統
	S2映像出力端子	2系統
	コンポーネント映像出力端子	Y, P_B, P_R(525i/525p/1125i/750p対応)
	D端子	D1/D2/D3/D4対応（525i/525p/1125i/750p対応）
	音声出力端子	2系統
	デジタル音声出力端子(光)	1系統
	ビデオコントロール端子	1系統
	電話回線端子	モジュラー式　V.22bis（2400bps）
定格電圧		AC100V
定格周波数		50/60Hz
消費電力		53W
待機時消費電力		4.3W
使用温度範囲		5℃〜35℃
キャビネット		メタルおよびプラスチック
外形寸法		幅444.0mm、奥行350.0mm、高さ92.0mm
質量		7.8kg

■製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

付　属　品

■電話線(10m)1本　■モジュラー分配器1個　■AVケーブル1本　■リモコン1個
■単3乾電池2個　■ICカード1枚　■保証書　■D端子ケーブル1本
■取扱説明書　■ユーザー登録カード　■ビデオコントローラー1個
■フェライトコア1個　■75Ω同軸ケーブル1本　■UHF/VHF用2分配器

索　引

●英数

●あ～お

●か～こ

●さ～そ

●た～と

●な〜の

●は〜ほ

●ま〜も

●や〜よ

●ら〜ろ

お問い合わせは、お客様ご相談窓口へ

■ この製品についてのご意見・ご質問
「一般ご相談窓口」へお申し付けください。

東日本相談室

☎ (043)297-4649
FAX(043)299-8280
〒261-8520　千葉市美浜区中瀬1-9-2

西日本相談室

☎ (06)6621-4649
FAX(06)6792-5993
〒547-0003　大阪市平野区加美南4-3-41

受付時間 ： 月曜日～土曜日　午前9時～午後6時
（日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

その他の地域にお住まいのかたは、「お客様ご相談窓口のご案内」（**194**ページ）の「一般ご相談窓口」へお申し付けください。

■ 製品の故障や部品のご購入などの相談
「修理ご相談窓口」へお申し付けください。
（くわしくは、193ページをご覧ください。）
修理サービスを依頼される前に、**187**ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度お読みください。

シャープ株式会社

本　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話（06）6621-1221（大代表）
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地
電話（0287）43-1131（大代表）

★この取扱説明書は再生紙を使用しています。　TINS-7260CEZZ